
第2次健康ひらかわ21

〔平川市健康増進計画〕



平成25年3月
平川市

目 次

序 章 計画策定にあたって

| | |
|------------|---|
| 1. 計画策定の趣旨 | 1 |
| 2. 計画の性格 | 4 |
| 3. 計画の期間 | 4 |
| 4. 計画の対象 | 4 |

第 1 章 平川市の概況と特性

| | |
|--------------------|----|
| 1. 市の概要 | 5 |
| 2. 健康に関する概況 | 6 |
| 3. 市の財政状況に占める社会保障費 | 19 |

第 2 章 課題別の実態と対策

| | |
|-----------------|----|
| 1. 前計画の評価 | 20 |
| 2. 生活習慣病の予防 | 23 |
| (1) がん | 23 |
| (2) 循環器疾患 | 32 |
| (3) 糖尿病 | 41 |
| (4) 歯・口腔の健康 | 50 |
| 3. 生活習慣・社会環境の改善 | 53 |
| (1) 栄養・食生活 | 53 |
| (2) 身体活動・運動 | 64 |
| (3) 飲酒 | 69 |
| (4) 喫煙 | 74 |
| (5) 休養 | 76 |
| 4. こころの健康 | 78 |
| 5. 目標の設定 | 82 |

第 章 計画の推進

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 健康増進に向けた取り組みの推進 | 86 |
| (1) 活動展開の視点 | 86 |
| (2) 関係機関との連携 | 86 |
| 2. 健康増進を担う人材の確保と資質の向上 | 87 |

<資料>

| | |
|-------------------|-----|
| 1. 平川市健康づくり推進協議会 | 89 |
| 2. 目標項目データソース調査一覧 | 92 |
| 3. がんに関する統計 | 101 |
| 4. 自殺の関連要因 | 108 |
| 5. 食品ランキング | 109 |

序 章 計画策定にあたって

序 章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

平成 12 年度より展開されてきた国民健康づくり運動「健康日本 2 1」は、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸、生活の質の向上を目的として、健康を増進し発症を予防する「一次予防」を重視した取組が推進されてきました。

今回、平成 25 年度から平成 34 年度までの「二十一世紀における第二次国民健康づくり運動（健康日本 2 1（第二次））」（以下国民運動という。）では、21 世紀の日本を『急速な人口の高齢化や生活習慣の変化により、疾病構造が変化し疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加し、これら生活習慣病に係る医療費の国民医療費に占める割合が約 3 割となる中で、高齢化の進展によりますます病気や介護の負担は上昇し、これまでのような高い経済成長が望めないとするならば、疾病による負担が極めて大きな社会になる』と捉え、引き続き、生活習慣病の一次予防に重点を置くとともに、合併症の発症や症状進展などの重症化予防を重視した取組みを推進するために、下記の 5 つの基本的な方向が示されました。

- （ 1 ）健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- （ 2 ）生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底（NCD の予防）
- （ 3 ）社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- （ 4 ）健康を支え、守るための社会環境の整備
- （ 5 ）栄養・食生活、身体活動・運動、休養、喫煙、飲酒及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

また、これらの基本的な方向を達成するため、53 項目について、現状の数値とおおむね 10 年後の目標値を掲げ、目標の達成に向けた取り組みがさらに強化されるよう、その結果を大臣告示として示すことになりました。

平川市では平成 20 年 3 月に、「健康日本 2 1」の取組みを法的に位置づけた健康増進法に基づき、平川市の特徴や、市民の健康状態をもとに、健康課題を明らかにした上で、生活習慣病予防に視点をあてた、健康増進計画「健康ひらかわ 2 1」を策定し、取組を推進してきました。

今回、示された「国民運動」の基本的な方向及び目標項目については、別表 I のように考え、これまでの取組の評価、及び新たな健康課題などを踏まえ、「第 2 次健康ひらかわ 2 1」を策定します。

参考 基本的な方向の概略

(1) 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

健康格差：地域や社会経済状況の違いによる集団における健康状態の差

(2) 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防

がん、循環器疾患、糖尿病及び COPD（慢性閉塞性肺疾患）に対処するため、合併症の発症や症状の進展などの重症化の予防に重点を置いた対策を推進。

国際的にも、これらの疾患は重要な NCD（NonCommunicableDisease）として対策が講じられている。

* NCD について

心血管疾患、がん、慢性呼吸器疾患および糖尿病を中心とする非感染性疾患（NCD）は、人の健康と発展に対する主な脅威となっている。

これらの疾患は、共通する危険因子（主として喫煙、不健康な食事、運動不足、過度の飲酒）を取り除くことで予防できる。

この健康問題に対処しない限り、これらの疾患による死亡と負荷は増大し続けるであろうと予測し、世界保健機関（WHO）では、「非感染性疾患への予防と管理に関するグローバル戦略」を策定するほか、国連におけるハイレベル会合で NCD が取り上げられる等、世界的に NCD の予防と管理を行う政策の重要性が認識されている。

今後、WHO において、NCD の予防のための世界的な目標を設定し、世界全体で NCD 予防の達成を図っていくこととされている。

(3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

若年期から高齢期まで、全てのライフステージにおいて、心身機能の維持及び向上に取り組む。

(4) 健康を支え、守るための社会環境の整備

個人の健康は、家庭、学校、地域、職場等の社会環境の影響を受けることから、国民が主体的に行うことができる健康増進の取組を総合的に支援していく環境の整備に取り組む。

(5) 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、喫煙、飲酒及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

対象ごとの特性やニーズ、健康課題等の十分な把握を行う。

(1)健康寿命の延伸と健康格差の縮小
健康寿命の延伸
健康格差の縮小

「健康日本21(第二次)」の基本的方向性と目標項目
「乳幼児から高齢者まで～ライフステージに応じた計画を考える」

別表
目標項目(53項目)

(3)社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

| | 次世代の健康 | | | | | 高齢者の健康 | | 死亡 |
|--|--------|----|-----|-----|-----|--------|-----|----|
| | 胎児(妊娠) | 0歳 | 18歳 | 20歳 | 40歳 | 65歳 | 75歳 | |

(2)生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

| | | | | | | | | | |
|----------|---------|----------------------|--|--|--|--|---|--|-------------------------|
| 生活習慣病の予防 | がん | -1がん検診の受診率の向上(子宮頸がん) | | | | | -2がん検診の受診率の向上(胃・肺・大腸・乳がん) | | 75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 |
| | 循環器疾患 | | | | | | 高血圧の改善 脂質異常症の減少 特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 | | 脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少 |
| | 糖尿病 | | | | | | 糖尿病有病者の増加の抑制 治療継続者の割合の増加 合併症(糖尿病腎症による新規透析導入患者数)の減少 血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 | | |
| | 歯・口腔の健康 | 乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 | | | | | 過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加 歯周病を有する者の割合の減少 | | 歯の喪失防止 腔機能の維持・向上 |

(5)栄養・食生活、身体活動・運動、休養、喫煙、飲酒及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

| | | | | | | | | | |
|--------------------------|---------|--|--|-------------|--|---------------------------------|---|--|---|
| 生活習慣・社会環境の改善(NCDリスクの低減等) | 栄養・食生活 | 適正体重を維持している人の増加(肥満、やせの減少) 適正体重の子どもの増加 品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加 適切な量と質の食事をとる者の増加 共食の増加 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加 | | | | | 低栄養傾向(BMI20)の高齢者の割合の減少 | | |
| | 身体活動・運動 | 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む自治体数の増加 | | | | | 日常生活における歩数の増加 運動習慣者の割合の増加 | | 介護保険サービス利用者の増加の抑制 足腰に痛みのある高齢者の割合の減少 就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加 ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している国民の割合の増加 |
| | 飲酒 | 妊娠中の飲酒をなくす | | 未成年者の飲酒をなくす | | 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 | | | |
| | 喫煙 | 妊娠中の喫煙をなくす 受動喫煙の機会を有する者の割合の減少 | | 未成年者の喫煙をなくす | | 成人の喫煙率の減少 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度の向上 | | | |
| | 休養 | 睡眠による休養を十分とれていない者の減少 週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少 | | | | | | | |
| | こころの健康 | 小児人口10万人当たりの小児科医・児童精神科医師の割合の増加 | | | | | 気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少 メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加 | | 認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上 自殺者の減少 |

(4)健康を支え、守るための社会環境の整備

| | |
|---------------------------|---|
| 個人の取り組みでは解決できない地域社旗の健康づくり | 地域のつながりの強化 健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加 健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加 健康づくりに関して身近で気軽に専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加 健康格差対策に取り組み自治体数の増加 |
|---------------------------|---|

2. 計画の性格

この計画は、平川市長期総合プランを上位計画とし、市民の健康の増進を図るための基本的事項を示し、推進に必要な方策を明らかにするものです。

この計画の推進にあたっては、国の「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」を参考とし、また、保健事業の効率的な実施を図るため、医療保険者として策定する高齢者の医療の確保に関する法律に規定する平川市国民健康保険特定健康診査等実施計画と一体的に策定し、医療保険者として実施する保健事業と事業実施者として行う健康増進事業との連携を図ります。

同時に、今回の目標項目に関連する法律及び各種計画との十分な整合性を図るものとします。(表1)

表1 関連する法律及び計画

| 法 律 | 青森県が策定した計画 | 平川市が策定した計画 |
|-----------------|----------------------|-----------------------|
| 健康増進法 | 健康あおもり21 | 健康ひらかわ21 |
| 次世代育成対策推進法 | わくわくあおもり子育てプラン | 平川市次世代育成支援行動計画 |
| 食育基本法 | 青森県食育基本計画 | 平川市食育推進計画 |
| 高齢者の医療の確保に関する法律 | 青森県医療費適正化計画 | 平川市国民健康保険特定健康診査等実施計画 |
| がん対策基本法 | 青森県がん対策推進計画 | - |
| 歯科口腔保健の推進に関する法律 | - | - |
| 介護保険法 | あおもり高齢者すこやか自立プラン2012 | 第5期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画 |

3. 計画の期間

この計画の目標年次は平成34年度とし、計画の期間は平成25年度から平成34年度までの10年間とします。なお、5年を目途に中間評価を行います。

4. 計画の対象

この計画は、乳幼児期から高齢期までライフステージに応じた健康増進の取組を推進するため、全市民を対象とします。

第 章 平川市の概況と特性

第 章 平川市の概況と特性

1 . 市の概要

(1) 位 置

当市は、青森県南部、津軽平野の南端に位置し、東は十和田湖を境にして十和田市、秋田県小坂町、西は平川を隔てて弘前市、大鰐町と接し、北は、青森市、黒石市、田舎館村、南は秋田県に接した錨型をなしています。

(2) 地 勢

津軽平野の一部で市街地が形成されており、水田地帯として利用されている平地は、平川とその支流である浅瀬石川の 2 つの川の恵みを受けています。緩やかな傾斜地から台地では主にりんご栽培が盛んに行なわれています。また、市の総面積において約 7 割を占める山林は、そのほとんどが国有林となっており、櫛ヶ峰(標高 1,516m)を中心とした南八甲田連邦の山地には、湿原地もあり、その美しい自然環境は十和田八幡平国立公園に指定されています。

(3) 気 候

日本海側に特徴的な日本海側気候に属し、四季の変化がはっきりしていますが、地形の影響により、冬季の山間地では雪が多く平坦地では雪が少ないなど地域によって気象に大きな差がみられます。

(4) 沿 革

旧石器時代・縄文時代から近世にわたる遺跡が各所にあり、いたるところで先人の足跡がうかがわれます。発掘調査の結果、この地域における稲作文化はおよそ 2 千年前より今日に伝えられており、古来より肥沃な穀倉地帯として栄え、発展してきた経緯があります。

これまで度重なる町村合併を繰り返し、平成 18 年 1 月 1 日に「平賀町」「尾上町」「碓ヶ関村」の 2 町 1 村の合併により、県内で有数の大きな面積と人口数を誇る「平川市」が誕生しました。

2. 健康に関する概況

表1 市の健康に関する概況

○ 国・県と比較して問題となるもの

| 項目 | | 全国 | | 青森県 | | 平川市 | | | | |
|--|------------------------------------|---|--------------------|---------------|-------------|---------------|-----------|--------|---------------|------|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | | |
| 1 | 人口構成 H22年 国勢調査 | 総人口 | 128,057,352人 | - | 1,373,339人 | - | 33,764人 | - | | |
| | | 0歳～14歳 | 16,803,444人 | 13.2% | 171,842人 | 12.6% | 4,081人 | 12.1% | | |
| | | 15歳～64歳 | 81,031,800人 | 63.8% | 843,587人 | 61.7% | 20,292人 | 60.1% | | |
| | | 65歳以上 | 29,245,685人 | 23.0% | 352,768人 | 25.8% | 9,391人 | 27.8% | | |
| | | (再掲)75歳以上 | 14,072,210人 | 11.1% | 179,653人 | 13.1% | 5,034人 | 14.9% | | |
| 平均寿命 厚生労働省 2005年(17年) | 男性 | 78.8 | | 76.3 | 47位 | 75.6 | | | | |
| | 女性 | 85.8 | | 84.8 | 47位 | 84.5 | | | | |
| 2 | H22年 人口動態調査 | 死亡原因 | 死亡原因 | 死亡率 (10万対) | 原因 | 死亡率 (10万対) | 原因 | 人数 | 死亡率 (10万対) | |
| | | 1位 | 悪性新生物 | 279.7 | 悪性新生物 | 349.3 | 悪性新生物 | 141人 | 417.6 | |
| | | 2位 | 心疾患 | 149.8 | 心疾患 | 192.3 | 心疾患 | 68人 | 201.3 | |
| | | 3位 | 脳血管疾患 | 97.7 | 脳血管疾患 | 137.5 | 肺炎 | 64人 | 189.5 | |
| | | 4位 | 肺炎 | 94.1 | 肺炎 | 119.1 | 脳血管疾患 | 42人 | 124.3 | |
| | | 5位 | 老衰 | 35.9 | 老衰 | 44.4 | 不慮の事故 | 13人 | 38.5 | |
| 早世予防からみた 死亡 (64歳以下) H22年人口動態調査 | 合計 | 176,549人 | 14.7% | 2,578人 | 16.1% | 66人 | 14.8% | | | |
| | 男性 | 110,065人 | 18.9% | 1,769人 | 20.7% | 46人 | 10.3% | | | |
| | 女性 | 56,584人 | 10.0% | 809人 | 10.8% | 20人 | 4.5% | | | |
| 3 | H21年度 介護保険 事業状況報告 | 認定者数(H21年度末) | 4,845,942人 | | 65,678人 | | 2,044人 | | | |
| | | 1号認定者数/1号被保険者 に対する割合 | 4,696,384人 | 16.2% | 63,590人 | 18.0% | 1,986人 | 21.5% | | |
| | | 再)75歳以上(%) | 4,052,938人 | 29.4% | 54,734人 | 31.0% | 1,729人 | 36.1% | | |
| | | 再)65～74歳(%) | 643,446人 | 4.2% | 8,856人 | 5.0% | 257人 | 5.8% | | |
| | | 2号認定者数/ 2号人口に対する割合 うち脳血管疾患 割合(1/2号認定者) | 149,558人 | 0.3% | 2,088人 | 0.4% | 58人 | 0.5% | | |
| | | 第1号被保険者分 介護給付費 (単位:千円) | 6,328,280,695 | 219 | 99,884,845 | 282 | 2,624,288 | 283 | | |
| | | 第5期保険料額(月額) | 4,972円 | | 5,491円 | | 5,920円 | | | |
| 4 | 後期高齢者医療 H22年度後期高齢者 医療事業状況報告 | 加入者(年度平均) | 14,059,915人 | | 181,374人 | | 4,982人 | 全県 | | |
| | | 1人あたり医療費(円) | 904,795 | | 789,354 | | 777,102円 | 位 | | |
| | | 医療費総額(千円) | 12,721,335,977,000 | | 143,168,514 | | 3,871,520 | | | |
| 5 | 国保 平成22年度 国民健康保険 事業年報 | 被保険者数 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| | | | 36,058,660人 | - | 456,568人 | - | 11,450人 | - | | |
| | | (再掲)前期高齢者 | 11,212,950人 | 31.1% | 126,813人 | 27.8% | 2,999人 | 26.2% | | |
| | | (再掲)70歳以上 | | | | | | | | |
| | | 一般 | 34,183,408人 | 94.8% | 432,119人 | 94.6% | 10,882人 | 95.0% | | |
| | 退職 | 1,875,252人 | 5.2% | 24,449人 | 5.4% | 568人 | 5.0% | | | |
| | 加入率(年度末) | | 28.40% | | 32.7% | | 33.8% | | | |
| 医療費 平成22年度 国民健康保険 事業年報 | 医療費総額 (千円) | 医療費 | 1人あたり | 医療費 | 1人あたり | 医療費 | 1人あたり | | | |
| | | 10,730,826,915 | 299,333円 | 130,333,392円 | 280,927円 | 3,286,633 | 219,360円 | | | |
| | (再掲)前期高齢者 | | | | | | | | | |
| | (再掲)70歳以上 | | | | | | | | | |
| | 一般(千円) | 9,981,583,068 | 294,863円 | 121,416,536 | 275,778円 | 3,055,052 | 214,241円 | | | |
| 退職(千円) | 749,243,865 | 375,102円 | 8,916,857 | 376,700円 | 231,581 | 322,242円 | | | | |
| 人工透析患者 23年度末 自立支援医療(更生医 療)意見書より | 透析患者数/人口千対 | | | 3,230人 | 2352.0 | 79人 | 2.3 | | | |
| | 糖尿病性腎症/割合 | | | | | 23人 | 29.1% | | | |
| 6 | H22年度 特定健診 特定保健指導 実施結果集計表 | 特定健診 | 受診者数 | 受診率 | 受診者数 | 受診率 | 全国順位 | 受診者数 | 受診率 | 全県順位 |
| | | | 7,169,761人 | 32.0% | 85,021人 | 28.2% | 33位 | 2,649人 | 35.1% | 12位 |
| | | 特定保健指導 | 終了者数 | 実施率 | 終了者数 | 実施率 | 全国順位 | 終了者数 | 実施率 | 全県順位 |
| | 198,778人 | 20.8% | 3,265人 | 32.4% | 10位 | 90人 | 29.3% | 18位 | | |
| 7 | H22年 人口動態調査 | 出生数 | 1,071,304人 | | 9,711人 | | 213人 | | | |
| | | 出生率(千対) | 8.5 | | 7.1 | | 6.3 | | | |
| | | 低体重児出生率 (出生百対) | 9.6 | | 9.5 | | 6.8 | | | |
| | | 極低体重児出生率 (出生百対) | 0.75 | | 0.78 | | 0.00 | | | |

高齢化率高い。

悪性新生物・心疾患の死亡が高い。脳血管疾患死亡も全国に比較し高い。

認定率高い。75歳以上の人の利用が多い。元気でない高齢者が多い。

2号認定者の割合が高い。2号認定者のうち、50%は脳血管疾患によるものである。

一人あたりの介護給付費が国と比べて、6万円高い。それが、介護保険料に反映している。

後期高齢者医療費の1人当たりの医療費が低い。医療に十分かれないのか、または、かかる前に死亡しているのか。

加入率高い。

一人あたりの医療費低い。死亡率と合わせ、重症化し、医療を使わないまま死亡している。

出生率は低い。低体重出生は、この年たまたま低い。

(1) 人口構成

平川市の人口構成を全国、青森県と比較すると、65歳以上の高齢化率及び75歳以上の後期高齢化率は、いずれも全国や青森県より高くなっています。

平川市の人口（国勢調査）は、平成17年には35,336人でしたが、平成22年には33,764人となり減少傾向にあります。

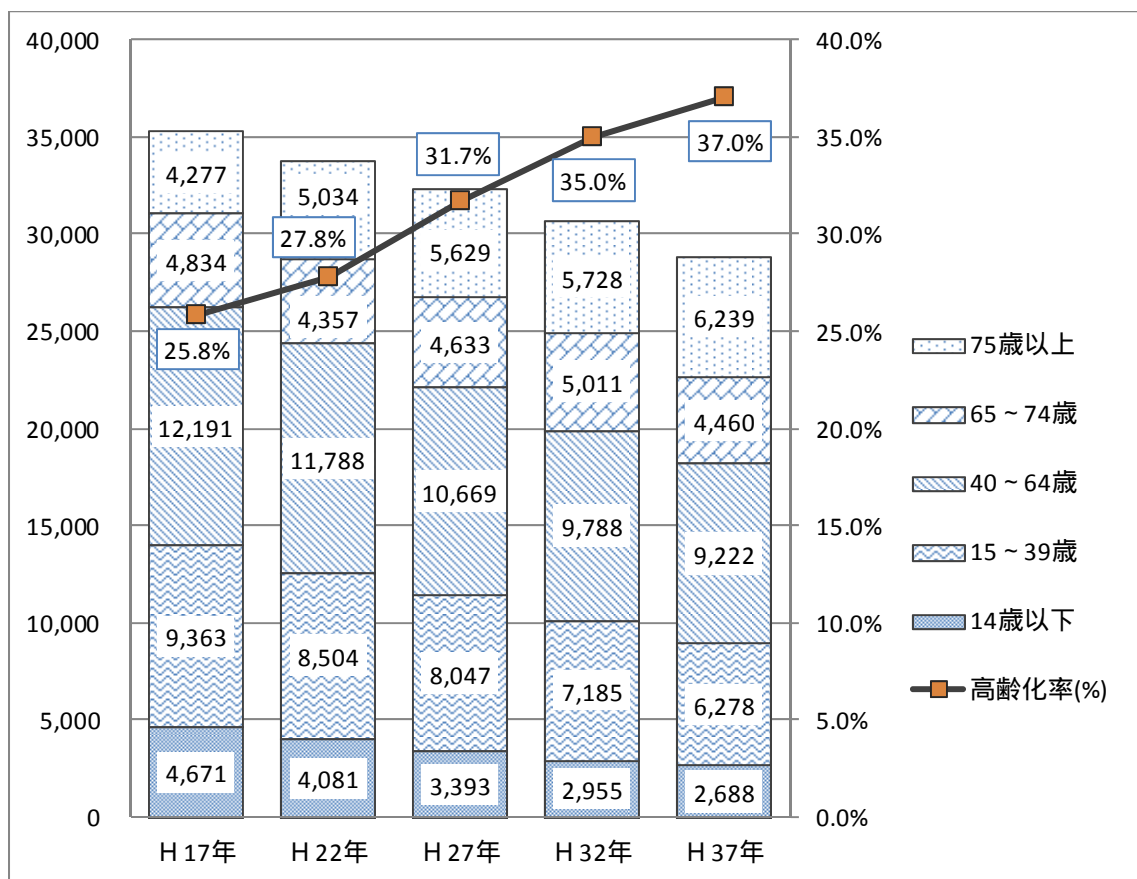
人口構成は、64歳以下人口が平成17年から平成22年までの5年間に、1,852人減少しているのに対して、65歳以上人口は、同期間で280人増加しています。

高齢化率は、平成17年には25.8%でしたが、平成22年には27.8%となり、5年間で、2ポイント高くなっており、全国（23.0%）や青森県（25.8%）に比べて高齢化が進展しています。

生産年齢人口（15歳～64歳）・年少人口（0歳～14歳）ともに総人口に占める割合が減少傾向にあり、少子高齢化がますます進んでいます。

今後はさらにその傾向が強まると予測されます。（図1）

図1 人口の推移と推計



資料：H17年、H22年 国勢調査

H27年、H32年、H37年 国立社会保障・人口問題研究所「日本の市区町村別将来推計人口」（平成20年12月推計）

(2) 死亡

平川市の主要死因を全国、青森県と比較すると、悪性新生物や心疾患、脳血管疾患による死亡が、全国、青森県より高い状況となっています。また、自殺による死亡率は、全国や青森県より高くなっています。

主要死因の変化を平成17年と比較すると、生活習慣病の悪性新生物、心疾患、脳血管疾患で、平成17年には56.3%、平成22年は52.1%と、全体の半数を占めていますが、割合は減少してきています。

また、それぞれの年齢調整死亡率は、悪性新生物と脳血管疾患では大きく減少しましたが、虚血性心疾患による死亡には、あまり変化がみられませんでした。

高齢化の進展に伴い、平成22年には死因の2位が肺炎となり、肺炎での死亡割合が上昇しています。(表2)

また、前計画の目的であった早世(64歳以下)死亡の減少については、平成17年との比較では大きな変化はなく、女性においては割合が増えており、全国の中の順位を上げる結果となっています。(表3)

表2 平川市の主要死因の変化

| | | 平成17年 | | | | 平成22年 | | | | | |
|------|--------|-------|-----------|-----------|----------------|-------|-----------|-----------|----------------|----|--|
| 全体 | 人口 | 死亡者総数 | 死亡率 | | 人口 | 死亡者総数 | 死亡率 | | 全体 | | |
| | 35,336 | 442 | 1250.8 | | 33,764 | 444 | 1315 | | | | |
| 死亡原因 | 1位 | 悪性新生物 | | | | 悪性新生物 | | | | 1位 | |
| | | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 75歳未満の年齢調整死亡率 | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 75歳未満の年齢調整死亡率 | | |
| | | 116 | 328.3 | 26.2 | 110.2 | 134 | 392.8 | 30.2 | 97.0 | | |
| | 2位 | 心疾患 | | | | 肺炎 | | | | 2位 | |
| | | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 虚血性心疾患の年齢調整死亡率 | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | | | |
| | | 73 | 206.6 | 16.5 | 34.1 | 88 | 258.0 | 19.8 | | | |
| | 3位 | 肺炎 | | | | 心疾患 | | | | 3位 | |
| | | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 虚血性心疾患の年齢調整死亡率 | | |
| | | 63 | 178.3 | 14.3 | | 63 | 184.7 | 14.2 | 33.3 | | |
| | 4位 | 脳血管疾患 | | | | 脳血管疾患 | | | | 4位 | |
| | | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 年齢調整死亡率 | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 年齢調整死亡率 | | |
| | | 60 | 169.8 | 13.6 | 58.4 | 34 | 99.7 | 7.7 | 37.0 | | |
| 5位 | 老衰 | | | | 肝疾患 | | | | 5位 | | |
| | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | | | | |
| | 17 | 48.1 | 3.8 | | 14 | 41.0 | 3.2 | | | | |
| 6位 | 自殺 | | | | 自殺 | | | | 9位 | | |
| | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 年齢調整死亡率 | 死亡者数 | 死亡率 | 全死亡に占める割合 | 年齢調整死亡率 | | | |
| | 15 | 42.1 | 3.4 | 40.2 | 11 | 32.6 | 2.5 | 27.8 | | | |

死亡率は人口10万対

年齢調整死亡率

17年分はH15～19年の5年間
22年分はH19～23年の5年間

表3 65歳未満死亡の割合

| 順位 | 65歳未満死亡割合 | | | | | | | | 順位 |
|----|-----------|------|-------|------|-------|------|-------|------|----|
| | 平成17年 | | 平成22年 | | 平成17年 | | 平成22年 | | |
| | 男 | | 男 | | 女 | | 女 | | |
| 1 | 沖縄 | 29.9 | 沖縄 | 27.5 | 埼玉 | 16.8 | 沖縄 | 13.3 | 1 |
| 2 | 埼玉 | 27.0 | 埼玉 | 22.2 | 神奈川 | 15.7 | 埼玉 | 13.2 | 2 |
| 3 | 大阪 | 26.4 | 千葉 | 21.0 | 千葉 | 15.6 | 神奈川 | 12.3 | 3 |
| 4 | 千葉 | 26.0 | 大阪 | 20.9 | 大阪 | 15.4 | 千葉 | 12.1 | 4 |
| 5 | 神奈川 | 25.9 | 東京 | 20.7 | 沖縄 | 15.0 | 大阪 | 11.7 | 5 |
| 6 | 青森 | 24.6 | 青森 | 20.5 | 北海道 | 14.2 | 北海道 | 11.7 | 6 |
| 7 | 東京 | 24.6 | 神奈川 | 20.4 | 愛知 | 13.8 | 東京 | 11.4 | 7 |
| 8 | 愛知 | 24.5 | 茨城 | 20.0 | 東京 | 13.7 | 愛知 | 11.1 | 8 |
| 9 | 福岡 | 23.8 | 栃木 | 19.9 | 兵庫 | 12.8 | 青森 | 10.6 | 9 |
| 10 | 茨城 | 23.1 | 福岡 | 19.6 | 茨城 | 12.7 | 栃木 | 10.4 | 10 |
| 11 | 兵庫 | 22.9 | 愛知 | 19.5 | 全国 | 12.4 | 茨城 | 10.3 | 11 |
| 12 | 北海道 | 22.9 | 平川市 | 19.3 | 静岡 | 12.4 | 福岡 | 10.2 | 12 |
| 13 | 栃木 | 22.8 | 北海道 | 19.1 | 奈良 | 12.4 | 全国 | 10.0 | 13 |
| 14 | 宮城 | 22.7 | 全国 | 18.9 | 福岡 | 12.4 | 兵庫 | 10.0 | 14 |
| 15 | 全国 | 22.7 | 宮城 | 18.8 | 栃木 | 12.3 | 平川市 | 9.8 | 15 |
| 16 | 奈良 | 21.6 | 兵庫 | 18.7 | 青森 | 12.1 | 静岡 | 9.7 | 16 |
| 17 | 群馬 | 21.6 | 長崎 | 18.6 | 滋賀 | 12.1 | 奈良 | 9.7 | 17 |
| 18 | 鳥取 | 21.5 | 群馬 | 18.5 | 岐阜 | 11.9 | 滋賀 | 9.5 | 18 |
| 19 | 静岡 | 21.4 | 京都 | 18.2 | 宮城 | 11.9 | 群馬 | 9.5 | 19 |
| 20 | 京都 | 21.3 | 愛媛 | 18.1 | 群馬 | 11.6 | 京都 | 9.3 | 20 |
| 21 | 長崎 | 21.2 | 広島 | 18.1 | 京都 | 11.6 | 石川 | 9.2 | 21 |
| 22 | 平川市 | 21.0 | 石川 | 18.0 | 石川 | 11.5 | 宮崎 | 9.0 | 22 |
| 23 | 滋賀 | 21.0 | 福島 | 18.0 | 石島 | 11.4 | 岩手 | 8.9 | 23 |
| 24 | 広島 | 20.8 | 山梨 | 17.8 | 長崎 | 10.7 | 宮城 | 8.9 | 24 |
| 25 | 石川 | 20.7 | 岩手 | 17.7 | 宮崎 | 10.6 | 岐阜 | 8.9 | 25 |
| 26 | 高知 | 20.6 | 滋賀 | 17.7 | 愛媛 | 10.6 | 長崎 | 8.9 | 26 |
| 27 | 宮崎 | 20.5 | 宮崎 | 17.6 | 岩手 | 10.5 | 広島 | 8.8 | 27 |
| 28 | 愛媛 | 20.2 | 鹿児島 | 17.5 | 三重 | 10.5 | 愛媛 | 8.7 | 28 |
| 29 | 徳島 | 20.2 | 静岡 | 17.5 | 富山 | 10.4 | 三重 | 8.7 | 29 |
| 30 | 岩手 | 20.2 | 高知 | 17.3 | 福井 | 10.4 | 和歌山 | 8.6 | 30 |
| 31 | 佐賀 | 20.0 | 秋田 | 17.1 | 和歌山 | 10.3 | 山口 | 8.6 | 31 |
| 32 | 岐阜 | 20.0 | 鳥取 | 17.0 | 高知 | 10.2 | 佐賀 | 8.6 | 32 |
| 33 | 福島 | 19.9 | 徳島 | 17.0 | 福島 | 10.1 | 鳥取 | 8.5 | 33 |
| 34 | 鹿児島 | 19.9 | 佐賀 | 17.0 | 山口 | 10.1 | 山梨 | 8.5 | 34 |
| 35 | 富山 | 19.9 | 熊本 | 16.9 | 山梨 | 10.0 | 熊本 | 8.5 | 35 |
| 36 | 山梨 | 19.9 | 岡山 | 16.8 | 佐賀 | 10.0 | 福島 | 8.2 | 36 |
| 37 | 和歌山 | 19.8 | 三重 | 16.7 | 熊本 | 9.8 | 香川 | 8.2 | 37 |
| 38 | 三重 | 19.7 | 岐阜 | 16.6 | 秋田 | 9.8 | 富山 | 8.2 | 38 |
| 39 | 山口 | 19.6 | 香川 | 16.6 | 岡山 | 9.4 | 鹿児島 | 8.0 | 39 |
| 40 | 岡山 | 19.5 | 新潟 | 16.6 | 大分 | 9.4 | 秋田 | 7.9 | 40 |
| 41 | 秋田 | 19.4 | 和歌山 | 16.4 | 香川 | 9.2 | 岡山 | 7.9 | 41 |
| 42 | 新潟 | 19.3 | 大分 | 16.2 | 長野 | 9.2 | 福井 | 7.8 | 42 |
| 43 | 大分 | 19.1 | 富山 | 16.2 | 鳥取 | 9.2 | 大分 | 7.8 | 43 |
| 44 | 香川 | 18.9 | 奈良 | 16.0 | 鹿児島 | 9.1 | 徳島 | 7.5 | 44 |
| 45 | 熊本 | 18.3 | 山口 | 15.9 | 徳島 | 9.1 | 高知 | 7.4 | 45 |
| 46 | 福井 | 18.0 | 島根 | 15.1 | 新潟 | 9.0 | 山形 | 7.4 | 46 |
| 47 | 山形 | 17.6 | 福井 | 14.8 | 山形 | 8.5 | 新潟 | 7.4 | 47 |
| 48 | 長野 | 17.5 | 山形 | 14.4 | 平川市 | 8.4 | 長野 | 7.1 | 48 |
| 49 | 島根 | 17.5 | 長野 | 14.2 | 島根 | 8.1 | 島根 | 6.5 | 49 |

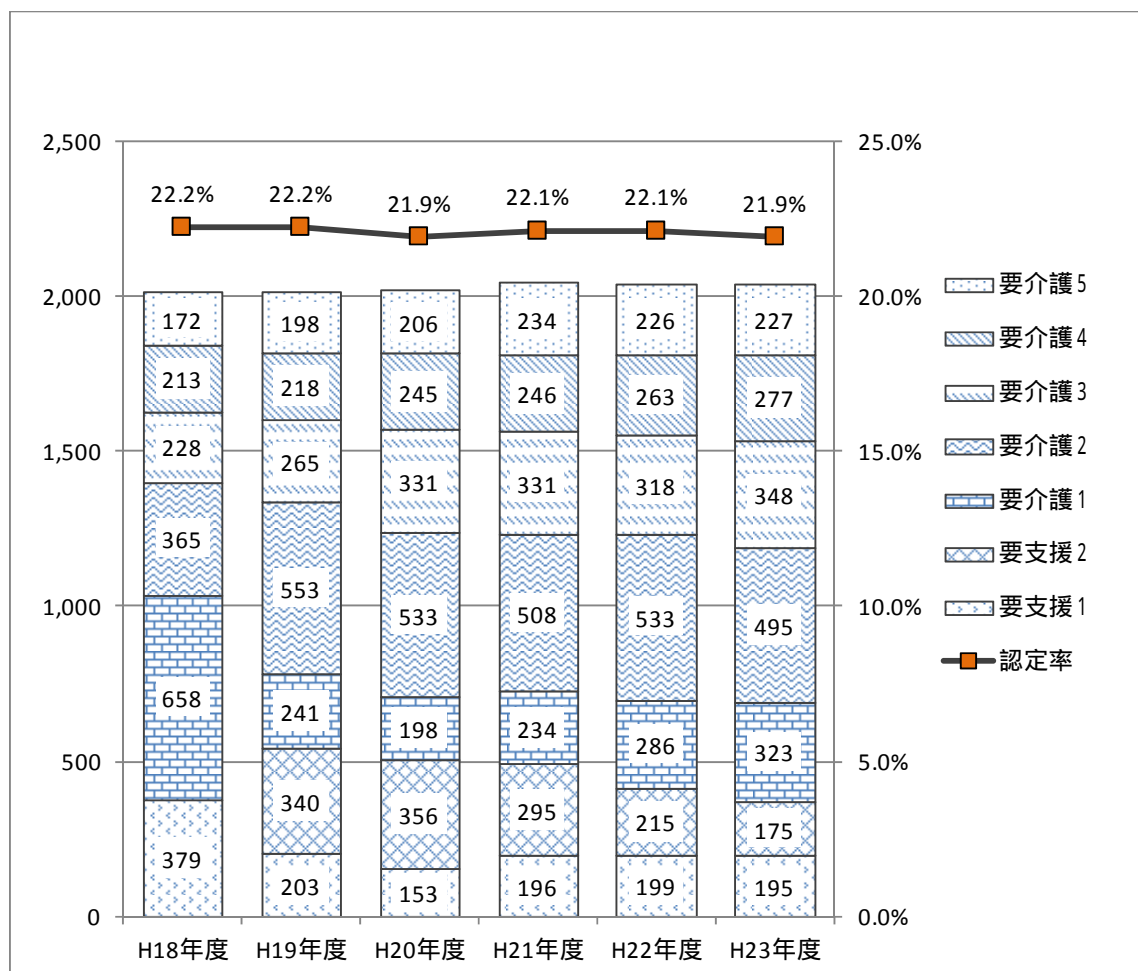
(3) 介護保険

平川市の介護保険の認定率は、第1号被保険者及び第2号被保険者ともに、全国や青森県より高くなっています。

平川市の平成23年度末の要介護（支援）認定者数は、2,040人であり、介護度が現在の区分となった、平成18年度末の2,015人と比べて、25人、1.2%増加しています。

また、介護給付費も23.1億円から29.1億円へと、6億円、26.0%も増加しています。（図2）

図2 要介護（支援）認定者数の推移



数値は各年度末現在

介護保険で要介護（支援）認定を受けた人の状況を見ると平川市では、全国に比べて要介護3・4・5の重度認定者の割合が高くなっています。

また、第2号被保険者の認定者も重度認定者が全国よりやや高くなっています。
（表4）

表4 要介護（要支援）度別認定者数（H23年度末現在）

総数

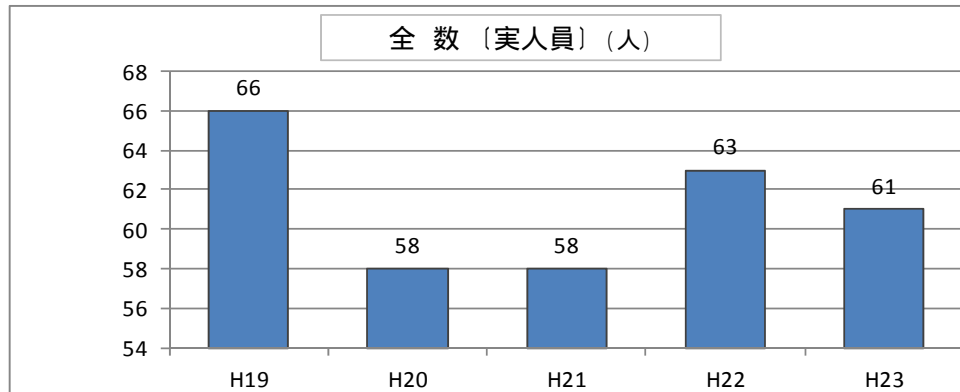
| | | 合計 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 軽度 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 重度 |
|-----|----|-----------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|
| 平川市 | 人数 | 2,040 | 195 | 175 | 323 | 495 | 1,188 | 348 | 277 | 227 | 852 |
| | % | 100.0% | 9.5% | 8.6% | 15.8% | 24.3% | 58.2% | 17.1% | 13.6% | 11.1% | 41.8% |
| 青森県 | 人数 | 67,115 | 6,672 | 7,474 | 11,950 | 13,692 | 39,788 | 9,666 | 8,512 | 9,149 | 27,327 |
| | % | 100.0% | 9.9% | 11.1% | 17.8% | 20.4% | 59.3% | 14.4% | 12.7% | 13.6% | 40.7% |
| 全 国 | 人数 | 5,062,234 | 663,528 | 667,995 | 906,953 | 896,617 | 3,135,093 | 697,891 | 637,766 | 591,484 | 1,927,141 |
| | % | 100.0% | 13.1% | 13.2% | 17.9% | 17.7% | 61.9% | 13.8% | 12.6% | 11.7% | 38.1% |

第2号被保険者

| | | 合計 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 軽度 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 重度 |
|-----|----|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 平川市 | 人数 | 61 | 3 | 2 | 10 | 14 | 29 | 15 | 8 | 9 | 32 |
| | % | 100.0% | 4.9% | 3.3% | 16.4% | 23.0% | 47.5% | 24.6% | 13.1% | 14.8% | 52.5% |
| 青森県 | 人数 | 2,192 | 93 | 205 | 342 | 607 | 1,247 | 318 | 288 | 339 | 945 |
| | % | 100.0% | 4.2% | 9.4% | 15.6% | 27.7% | 56.9% | 14.5% | 13.1% | 15.5% | 43.1% |
| 全 国 | 人数 | 154,795 | 11,964 | 20,632 | 24,479 | 34,298 | 91,373 | 22,633 | 18,564 | 22,225 | 63,422 |
| | % | 100.0% | 7.7% | 13.3% | 15.8% | 22.2% | 59.0% | 14.6% | 12.0% | 14.4% | 41.0% |

第2号被保険者の認定者数は、平成19年度をピークに、その後は減少傾向にあります。(図3)

図3 第2号被保険者要介護(支援)認定者数の推移と原因疾患



| 年度 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 総数 | 66 | 58 | 58 | 63 | 61 |

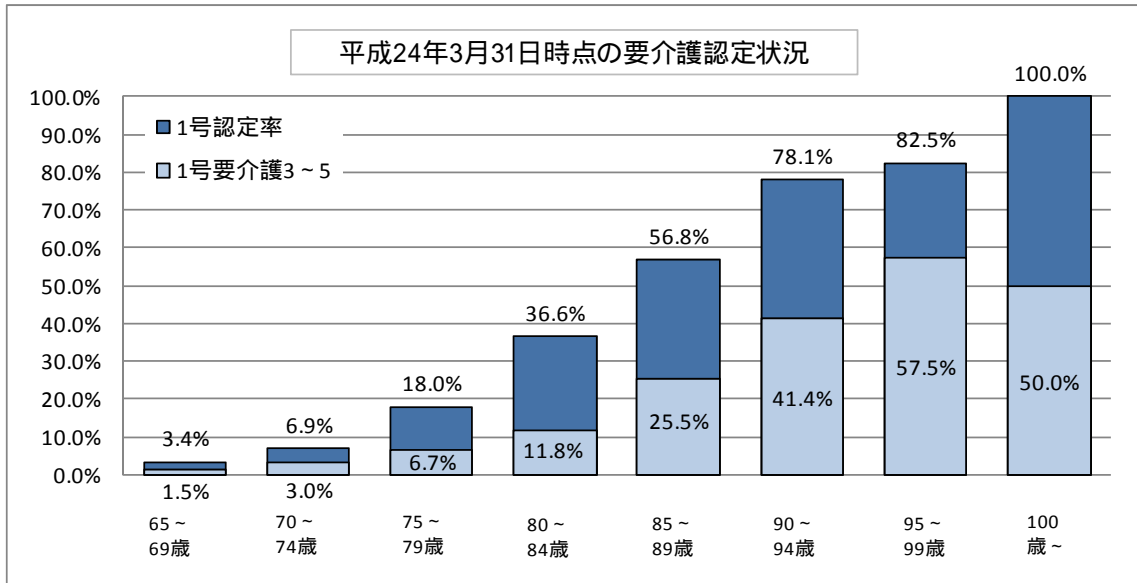
各年度3月末現在

要介護状態となった原因疾患

平成23年11月1日現在

| 病名 | 人数 | 割合 | 備考 |
|---------|-----|-------|-----------------------------|
| 脳出血 | 17人 | 28.3% | |
| くも膜下出血 | 3人 | 5.0% | |
| 脳梗塞 | 15人 | 25.0% | |
| 認知症 | 8人 | 13.3% | 脳血管性3、アルツハイマー型3、若年性1、レビー小体1 |
| その他の脳疾患 | 4人 | 6.8% | |
| 慢性腎不全 | 3人 | 5.0% | 糖尿病性腎症2 |
| 筋・骨格系 | 5人 | 8.3% | |
| その他 | 5人 | 8.3% | 糖尿病性網膜症1 |
| 合計 | 60人 | 100% | |

図4 介護から見た健康寿命と費用



| 年齢階級 | | | | 2号 | | 1号 | | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----|------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | 40~64歳 | 1号計 | 65~69歳 | 70~74歳 | 75~79歳 | 80~84歳 | 85~89歳 | 90~94歳 | 95~99歳 | 100歳~ |
| 被保険者数 (2号は40~64) | | a | 人数 | 11,914 | 9,296 | 2,051 | 2,198 | 2,174 | 1,651 | 817 | 319 | 80 | 6 |
| 認定者数 | | b | 人数 | 61 | 2,002 | 69 | 152 | 392 | 604 | 464 | 249 | 66 | 6 |
| 認定率 | | b/a | 割合 | 0.5% | 21.5% | 3.4% | 6.9% | 18.0% | 36.6% | 56.8% | 78.1% | 82.5% | 100.0% |
| 支援 | 1 | c | 人数 | 3 | 195 | 4 | 9 | 43 | 93 | 34 | 11 | 1 | 0 |
| | 2 | d | 人数 | 2 | 178 | 2 | 14 | 38 | 72 | 35 | 14 | 2 | 1 |
| | 1・2 小計 | e | 人数 | 5 | 373 | 6 | 23 | 81 | 165 | 69 | 25 | 3 | 1 |
| | | e/a | 割合 | 0.0% | 4.0% | 0.3% | 1.0% | 3.7% | 10.0% | 8.4% | 7.8% | 3.8% | 16.7% |
| 介護 | 1 | f | 人数 | 10 | 317 | 12 | 20 | 74 | 104 | 72 | 33 | 2 | 0 |
| | 2 | g | 人数 | 14 | 486 | 20 | 42 | 92 | 141 | 115 | 59 | 15 | 2 |
| | 1・2 小計 | h | 人数 | 24 | 803 | 32 | 62 | 166 | 245 | 187 | 92 | 17 | 2 |
| | | h/a | 割合 | 0.2% | 8.6% | 1.6% | 2.8% | 7.6% | 14.8% | 22.9% | 28.8% | 21.3% | 33.3% |
| | 3 | i | 人数 | 15 | 337 | 13 | 30 | 51 | 87 | 100 | 46 | 9 | 1 |
| | 4 | j | 人数 | 8 | 270 | 6 | 21 | 57 | 57 | 53 | 55 | 20 | 1 |
| | 5 | k | 人数 | 9 | 219 | 12 | 16 | 37 | 50 | 55 | 31 | 17 | 1 |
| 3~5 小計 | l | 人数 | 32 | 826 | 31 | 67 | 145 | 194 | 208 | 132 | 46 | 3 | |
| | l/a | 割合 | 0.3% | 8.9% | 1.5% | 3.0% | 6.7% | 11.8% | 25.5% | 41.4% | 57.5% | 50.0% | |

市の介護保険の状況を見ると、85歳を境に認定率が大幅に上昇しており、年齢が上がるにつれ、3~5の中重度の認定者の割合も多くなっています。

平成23年11月1日現在の2号認定者のうち35人(58.3%)が脳血管疾患を発症しており、そのうち特定健診受診者は2名でした。国保加入者は30名でうち倒れる前は社会保険加入者であった者が7名となっています。

(4) 後期高齢者医療

平川市の後期高齢者の一人あたりの医療費は、全国と比較すると低い費用となっていますが、青森県と比較すると若干高い状況となっています。

(5) 国保

平川市の国民健康保険加入者は、全国や青森県と比較して、加入率が高くなっています。また、加入者のうち、前期高齢者（65歳～74歳）が占める割合も高くなっており、今後も高齢化の進展により、さらにその傾向が強まると予測されます。

一般的に高齢になるほど、受診率は高くなり、医療費も増大するため、予防可能な生活習慣病の発症予防と重症化予防に努める必要があります。

平川市の国民健康保険加入者一人あたりの医療費については、一般被保険者は全国平均より低く、青森県平均より高い状況にあり、また、退職被保険者等は増加傾向にあり、全国平均や青森県平均と比較して高い状況となっています。一般被保険者と比較して退職被保険者等の状況が悪いことは、他の医療保険者による健康診査及び保健指導のあり方について、状況を把握していく必要があります。

生活習慣病に関する疾患の治療件数の割合について、循環器系及び呼吸器系の疾患や癌など新生物による疾患の割合が青森県より高く、このことが、医療費の高さに繋がっていると考えられます。

(6) 健康診査等

生活習慣病の発症予防、重症化予防の最も重要な取組みである、医療保険者による特定健康診査等については、平成22年度の法定報告における健康診査受診率は35.1%と全国や青森県より高く、県内10市では1位になっていますが、保健指導実施率は29.3%で、全国よりは高いが青森県より低く、県内10市では6位という状況です。

また、健康診査の結果、メタボ該当者の割合は14.8%で青森県より高いものの、メタボ予備群の割合は11.1%と青森県より低く、10市の中では下位のグループになっています。(表5)

平川市では、高齢者の医療の確保に関する法律の中では、努力義務となっている若年層のうち、国保加入の30歳から39歳までの方を対象に健康診査を実施しています。

(図5)

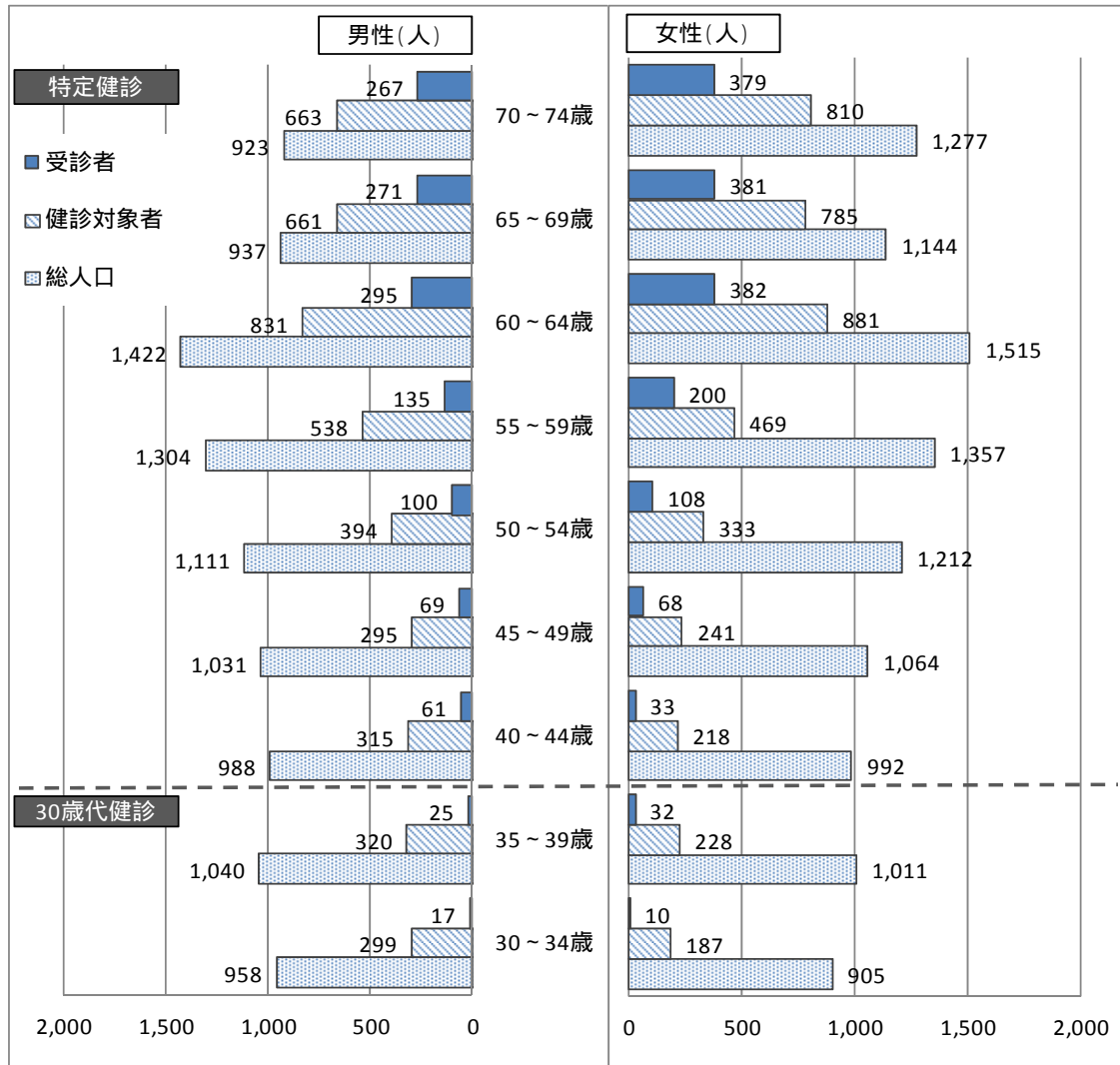
健康診査の受診回数別の結果を見ると、初めての受診者は全ての健診データが継続受診者より悪い状態です。(表6)

健康診査の機会を提供し、保健指導を実施することにより、生活習慣病の発症予防、重症化予防に繋げることが今後も重要であると考えます。

表5 青森県市部国保における平成22年度特定健康診査結果

| 順位 | 特定健康診査 (法定報告) | | | | 特定保健指導 (法定報告) | | | | メタボ該当者 | | | メタボ予備群 | | |
|----|------------------|---------|--------|-------|------------------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|
| | 保険者 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 | 保険者 | 対象者数 | 終了者数 | 終了率 | 保険者 | 人数 | 割合 | 保険者 | 人数 | 割合 |
| | 青森県 | 302,720 | 85,289 | 28.2% | 青森県 | 10,140 | 3,265 | 32.2% | 青森県 | 12,253 | 14.4% | 青森県 | 10,007 | 11.7% |
| 1 | 平川市 | 7,541 | 2,649 | 35.1% | 五所川原市 | 392 | 166 | 42.3% | 青森市 | 3,077 | 18.0% | 十和田市 | 559 | 12.5% |
| 2 | つがる市 | 10,725 | 3,529 | 32.9% | 青森市 | 1,557 | 564 | 36.2% | 黒石市 | 404 | 16.3% | むつ市 | 321 | 12.5% |
| 3 | 青森市 | 54,109 | 17,125 | 31.6% | 八戸市 | 1,561 | 555 | 35.6% | 十和田市 | 674 | 15.1% | 黒石市 | 308 | 12.4% |
| 4 | 十和田市 | 14,283 | 4,472 | 31.3% | 十和田市 | 577 | 174 | 30.2% | 平川市 | 392 | 14.8% | 弘前市 | 1,058 | 12.4% |
| 5 | 黒石市 | 7,916 | 2,481 | 31.3% | 黒石市 | 342 | 101 | 29.5% | 弘前市 | 1,265 | 14.8% | つがる市 | 431 | 12.2% |
| 6 | 八戸市 | 46,222 | 13,602 | 29.4% | 平川市 | 307 | 90 | 29.3% | むつ市 | 365 | 14.3% | 五所川原市 | 363 | 11.9% |
| 7 | 弘前市 | 39,401 | 8,547 | 21.7% | 弘前市 | 928 | 261 | 28.1% | 八戸市 | 1,814 | 13.3% | 青森市 | 1,942 | 11.3% |
| 8 | 五所川原市 | 15,654 | 3,058 | 19.5% | つがる市 | 443 | 111 | 25.1% | つがる市 | 417 | 11.8% | 平川市 | 293 | 11.1% |
| 9 | むつ市 | 13,633 | 2,558 | 18.8% | むつ市 | 341 | 54 | 15.8% | 三沢市 | 131 | 10.4% | 三沢市 | 133 | 10.6% |
| 10 | 三沢市 | 7,674 | 1,254 | 16.3% | 三沢市 | 171 | 25 | 14.6% | 五所川原市 | 314 | 10.3% | 八戸市 | 1,386 | 10.2% |

図5 平川市の特定健康診査・健康診査受診者数（平成23年度）



〔特定健診(法定数値)〕

| | | | | |
|----|--------|-------|--------|-------|
| 男性 | 40～74歳 | 受診者 | 1,198人 | 32.4% |
| | | 健診対象者 | 3,697人 | |
| 女性 | 40～74歳 | 受診者 | 1,551人 | 41.5% |
| | | 健診対象者 | 3,737人 | |
| 合計 | 40～74歳 | 受診者 | 2,749人 | 37.0% |
| | | 健診対象者 | 7,434人 | |

〔30歳代健診(国保加入者)〕

| | | | | |
|----|--------|------|--------|-------|
| 男性 | 30～39歳 | 受診者 | 42人 | 6.8% |
| | | 被保険者 | 619人 | |
| 女性 | 30～39歳 | 受診者 | 42人 | 10.1% |
| | | 被保険者 | 415人 | |
| 合計 | 30～39歳 | 受診者 | 84人 | 8.1% |
| | | 被保険者 | 1,034人 | |

総人口:平成23年4月1日現在

特定健診 健診対象者、受診者:平成23年度特定健診法定報告数値

30歳代健診 被保険者:平成23年4月1日現在

30歳代健診 受診者:平成23年度健康診査

表6 平成23年度 特定健康診査受診者の受診回数別結果

| (受診勧奨値のうちガイドラインを踏まえた)受診勧奨対象者 | | | 全体 | | 継続受診者 過去1回以上の受診者 | | H23年度 初めての受診者 | | | |
|------------------------------|--------------|------------|------------|--------|---------------------|-------|------------------|-------|-------|-------|
| 受診者数 | | | 2,749 人 | 100.0% | 2,293 人 | 83.4% | 456 人 | 16.6% | | |
| 項目 | | 基準値 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| 身体の大きさ | | BMI | 25以上 | 771 人 | 28.0% | 633 人 | 27.6% | 138 人 | 30.3% | |
| | | 腹囲 | 85 or 90以上 | 736 人 | 26.8% | 597 人 | 26.0% | 139 人 | 30.5% | |
| 血管が痛む (動脈硬化の 危険因子) | 内臓脂肪 | 中性脂肪 | 400以上 | 56 人 | 2.0% | 46 人 | 2.0% | 10 人 | 2.2% | |
| | | HDLコレステロール | 34以下 | 27 人 | 1.0% | 22 人 | 1.0% | 5 人 | 1.1% | |
| | インスリン 抵抗性 | 血糖 | 空腹時血糖 | 126以上 | 210 人 | 7.6% | 161 人 | 7.0% | 49 人 | 10.7% |
| | | | HbA1c | 6.5以上 | 117 人 | 4.3% | 84 人 | 3.7% | 33 人 | 7.2% |
| | | | 計 | | 327 人 | 11.9% | 245 人 | 10.7% | 82 人 | 18.0% |
| | 血管を 傷つける | 血圧 | 収縮期 | 160以上 | 153 人 | 5.6% | 111 人 | 4.8% | 42 人 | 9.2% |
| | | | 拡張期 | 100以上 | 72 人 | 2.6% | 47 人 | 2.0% | 25 人 | 5.5% |
| | | | 計 | | 225 人 | 8.2% | 158 人 | 6.9% | 67 人 | 14.7% |
| | その他動脈硬化危険因子 | | LDLコレステロール | 160以上 | 330 人 | 12.0% | 263 人 | 11.5% | 67 人 | 14.7% |
| 腎機能 | | 尿蛋白 | 2+ 以上 | 45 人 | 1.6% | 33 人 | 1.4% | 12 人 | 2.6% | |
| | | eGFR | 50 or 40未満 | 34 人 | 1.2% | 26 人 | 1.1% | 8 人 | 1.8% | |
| | | 尿酸 | 9.0以上 | 16 人 | 0.6% | 11 人 | 0.5% | 5 人 | 1.1% | |

(7) 出生

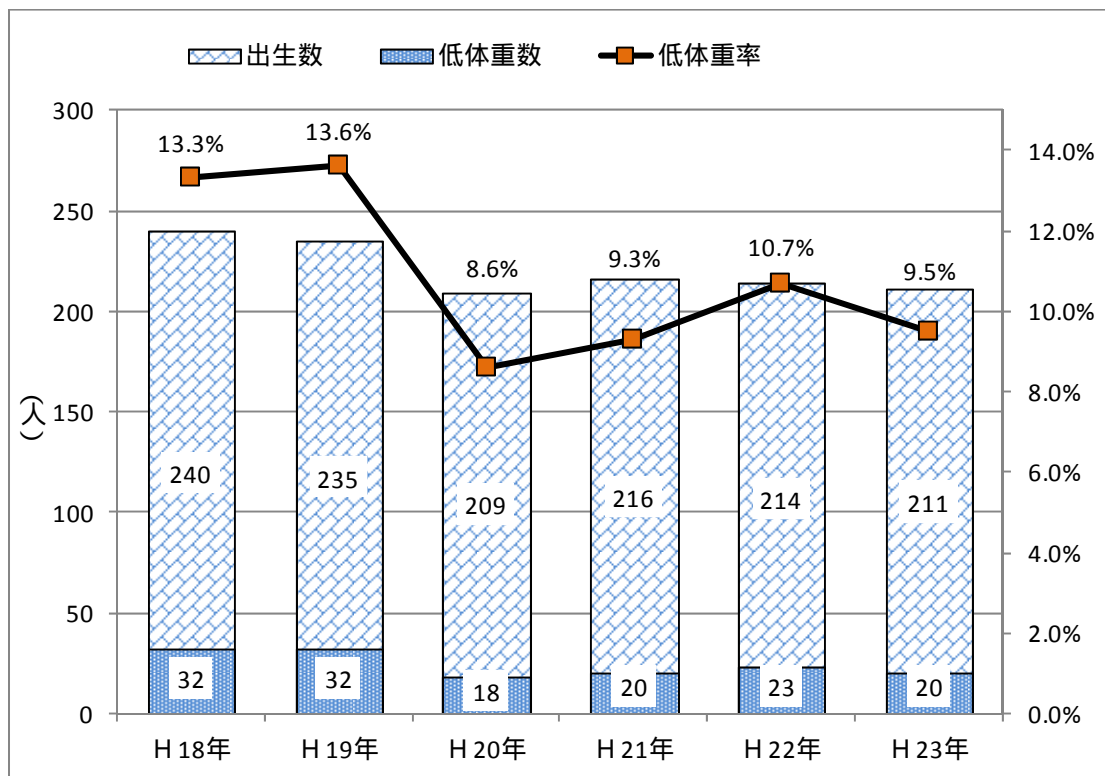
平川市の出生率は、全国よりも低い状況にあります。

近年、出生の時の体重が、2,500g未滿の低出生体重児については、神経学的・身体的合併症の他、成人後に糖尿病や高血圧等の生活習慣病を発症しやすいとの報告が出てきました。

平川市の低出生体重児の出生率は、全国や青森県と比較して高く、より体重が少ない、極低体重児の出生率は年度によって、ばらつきがあります。

平川市でも、毎年8～13%の児が低体重の状態で出生していることから、妊娠前・妊娠期の心身の健康づくりを行う必要があります。(図6)

図6 出生数及び出生時の体重が2,500g未滿の出生割合の年次推移



3 . 市の財政状況に占める社会保障費

平川市では、平成 24 年度の医療、介護、生活保護の社会保障費の予算が、約 87 億円となっています。(図 1)

今後さらに高齢化が急速に進展する中で、いかに平川市の社会保障費の伸びを縮小するかが、大きな課題となってきます。

序章でも触れたように、疾病による負担が極めて大きな社会の中で、市民一人ひとりの健康増進への意識と行動変容への取り組みを総合的に支援する、保健指導の充実等の環境の整備が求められています。

図 1 平川市の財政状況と社会保障

| 歳入(一般会計) | | 歳出(一般会計) | |
|--------------|---------------|--------------|----------------|
| 185億円(H23決算) | | 182億円(H23決算) | |
| 1位 | 地方交付税 87億円 | 1位 | 民生費 52億円 |
| 2位 | 県支出金 24億円 | 2位 | 公債費 30億円 |
| 3位 | 市税 23億円 | 3位 | 農林水産業費 22億円 |

| 社会 保 障 費 | | | |
|-------------|-------|-------|------|
| | 医療 | 介護 | 生活保護 |
| 予算 (H24) | 約45億円 | 約34億円 | 約8億円 |

第 章 課題別の実態と対策

第 章 課題別の実態と対策

1 . 前計画の評価

前計画で設定した 7 分野 47 項目について、達成状況の評価を行なった結果、A の「目標値に達した」項目は 4 項目（8.5%）にとどまり、その内容は「自殺をする人の減少」、「公共の場での禁煙・分煙状況の改善」、「多量飲酒者の割合の減少（女性）」、「幼児 1 人あたりのむし歯数の減少（3 歳児）」となっています。B の「目標値に達していないが改善傾向にある」項目は 13 項目（27.7%）であり、その主なものは「妊婦の喫煙率の減少」や「むし歯のない幼児の割合の増加」などになっており、A の「目標値に達した」と B の「目標値に達していないが改善傾向にある」を合わせると全体の約 36% でした。（表 1）（表 2）

これらの評価を踏まえ、次期国民運動を推進するための「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」で示された目標項目を、表 3 のように取り組む主体別に区分し、健康増進は最終的には個人の意識と行動の変容にかかっていると捉え、それを支援するための平川市の具体的な取り組みを次のように推進します。

表 1 前計画の評価（総括）

| 分野 \ 評価結果 | A 目標値に 達した | B 目標値に 達していな いが改善 傾向にある | C 変わらない | D 悪化してい る | E 評価困難 | 合計 | AとBの 割合 |
|-----------------------|------------------|-------------------------------------|------------|-----------------|-----------|--------|------------|
| 栄養・食生活 | | | | 2 | 2 | 4 | 0.0% |
| 身体活動・運動 | | | | 2 | 2 | 4 | 0.0% |
| 休養・こころの健康 | 1 | | 1 | | | 2 | 50.0% |
| たばこ | 1 | 1 | | | 3 | 5 | 40.0% |
| アルコール | 1 | | 1 | | 3 | 5 | 20.0% |
| 歯の健康 | 1 | 2 | 1 | | 1 | 5 | 60.0% |
| 生活習慣病 (がん循環器病・糖尿病) | | 10 | 3 | 7 | 2 | 22 | 45.5% |
| 合計 | 4 | 13 | 6 | 11 | 13 | 47 | 36.2% |
| (%) | 8.5% | 27.7% | 12.7% | 23.4% | 27.7% | 100.0% | |

表2 前計画の評価(分野・項目別)

| 分野 | 目標項目 | | 計画数値 | | H24最新値 | 達成状況 | データソース |
|------------------------------------|-------------------|--------|--------|---------|--------|------|--------|
| | | | H18数値 | H24目標値 | | | |
| 栄養・食生活 | 成人の肥満出現率(BMI25以上) | 男性 | 25.1% | 15%以下 | 29.2% | D | |
| | | 女性 | 25.8% | 20%以下 | 27.1% | D | |
| | メタボを知っている人 | 男性 | - | 80%以上 | 56.9% | E | |
| | | 女性 | - | 80%以上 | 56.9% | E | |
| 身体活動・運動 | 健康維持・増進のための運動をする人 | 男性 | 26.8% | 60%以上 | 25.9% | D | |
| | | 女性 | 24.4% | 60%以上 | 21.6% | D | |
| | 日常生活における歩数 | 男性 | 9,200歩 | 1万歩以上 | - | E | - |
| | | 女性 | 7,750歩 | 1万歩以上 | - | E | |
| 休養・こころの健康 | 自殺をする人 | | 17人 | H18より減少 | 6人 | A | |
| | 自殺予防に関する啓発及び相談体制 | | 市内5カ所 | 市内5カ所 | 市内4カ所 | C | |
| たばこ | 妊婦の喫煙率 | | 9% | 0% | 5.7% | B | |
| | 未成年の喫煙率 | 男性 | 0% | 0% | - | E | - |
| | | 女性 | 0% | 0% | - | E | |
| | 喫煙による健康被害の知識 | | - | 100% | - | E | |
| | 公共の場での禁煙・効果的な分煙 | | - | 100% | 100.0% | A | |
| アルコール | 多量飲酒者の割合 | 男性 | 20% | 11.4%以下 | 17.9% | C | - |
| | | 女性 | 9.1% | 1.5%以下 | 0.6% | A | |
| | 未成年の飲酒 | 男性 | 0% | 0% | - | E | |
| | | 女性 | 0% | 0% | - | E | |
| 節度ある適度な飲酒の知識についての普及 | | 56.8% | 100% | - | E | | |
| 歯の健康 | 定期的に歯科を受診する人の割合 | | 21.2% | 30%以上 | - | E | |
| | むし歯のない幼児の割合 | 1.6歳児 | 94.6% | 96%以上 | 95.8% | B | - |
| | | 3歳児 | 53.5% | 70%以上 | 58.1% | B | |
| | 幼児1人あたりのむし歯数 | 1.6歳児 | 0.14本 | 0.1本以下 | 0.14本 | C | - |
| 3歳児 | | 2.33本 | 1.8本以下 | 1.71本 | A | | |
| 生活習慣病(がん) | 胃がん検診受診率(人口カバー率) | 男性 | 10.0% | 30%以上 | 11.9% | C | - |
| | | 女性 | 12.6% | 30%以上 | 12.6% | C | |
| | 肺がん検診受診率(") | 男性 | 11.5% | 30%以上 | 14.9% | B | |
| | | 女性 | 18.0% | 30%以上 | 17.2% | C | |
| | 大腸がん検診受診率(") | 男性 | 10.5% | 30%以上 | 13.9% | B | |
| | | 女性 | 14.6% | 30%以上 | 16.6% | B | |
| | 子宮がん検診受診率(") | | 4.4% | 30%以上 | 7.2% | B | |
| | 乳がん検診受診率(") | | 6.3% | 30%以上 | 7.2% | B | |
| | 胃がん検診の精検受診率 | | 87.9% | 100% | 82.2% | D | |
| | 肺がん検診の精検受診率 | | 81.5% | 100% | 89.4% | B | |
| 大腸がん検診の精検受診率 | | 92.4% | 100% | 87.5% | D | | |
| 子宮がん検診の精検受診率 | | 100% | 100% | 72.2% | D | | |
| 乳がん検診の精検受診率 | | 95.5% | 100% | 90.2% | D | | |
| 生活習慣病(循環器病・糖尿病) | 脂質異常者の割合 | 男性 | 16.4% | 15%以下 | 25.0% | D | - |
| | | 女性 | 23.7% | 20%以下 | 33.0% | D | |
| | 高血圧者の割合 | 男性 | 46.1% | 20%以下 | 33.6% | B | |
| | | 女性 | 37.9% | 20%以下 | 26.2% | B | |
| | 異常所見者事後指導受診率の増加 | 要指導 | 51.6% | 100% | - | E | |
| | | 要医療 | 35.8% | 100% | - | E | |
| メタリックシンドロームの該当者・予備群の数 ¹ | | 対20年度比 | 25%減少 | 18.2% | B | | |
| 特定健診受診率 | | | 65%実施 | 37.0% | B | | |
| 特定保健指導実施率 | | | 45%実施 | 25.7% | D | | |

注) : 「H24最新値」は、H24年11月末現在でH24年度の数値が確定しているか、見込値が推計できる場合のみH24年度の数値であり、それ以外はH23年度の数値を記載している。

1 減少率は、特定保健指導対象者数で計算している。

| 評価区分 | 項目数 | 割合 |
|-----------------------|------|-------|
| A 目標値に達成した | 4項目 | 8.5% |
| B 目標値に達成していないが改善傾向にある | 13項目 | 27.7% |
| C 変わらない | 6項目 | 12.8% |
| D 悪化している | 11項目 | 23.4% |
| E 評価困難 | 13項目 | 27.7% |
| 合計 | 47項目 | 100% |

データソース

- : 市特定健診結果等
- : 内臓脂肪症候群等実態調査(H23弘前保健所)
- : 市自殺関連事業資料
- : 市妊婦訪問指導資料
- : 受動喫煙調査
- : 市歯科健診結果
- : 市がん検診結果等

表3 取組主体別 目標項目

| ライフステージ ・主な法律 | | 生涯における各段階 (あらゆる世代) | | | | | | | | | |
|------------------|-------------------------------|---|--|---------|--|-----------------------|---|-------------------------------------|--|--|--|
| | | 妊娠 | 出生 | 乳幼児期 | 学童期 | 青年期 | 壮年期 | 高齢期 | 死亡 | | |
| 取組み主体 | | 胎児(妊婦) | 0才 | 18才 | 20才 | 働く世代(労働者) | 40才 | 65才 | 75才 | | |
| | | 母子保健法 | 食育基本法 | 学校保健安全法 | 労働安全衛生法 | 高齢者の医療の確保に関する法律 | 介護保険法 | | | | |
| 個人で達成すべき目標 | 個人・家庭 平川市・医療保険者(平川市国民健康保険) | がん | がん検診の受診率の向上 | | | | | | 75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 | | |
| | | 循環器疾患 | | | | | 高血圧の改善 脂質異常症の減少 | 脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少 | | | |
| | | 糖尿病 | | | | | 特定健診・特定保健指導の実施率の向上 メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 | | | | |
| | | 歯・口腔の健康 | 乳幼児・学童期のう蝕のない者の増加 | | 過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加 歯周病を有する者の割合の減少 | | 歯の喪失防止 | | 口腔機能の維持・向上 | | |
| | | 栄養・食生活 | 適正体重を維持している人の増加(肥満、やせの減少) | | 適切な量と質の食事をとる者の増加 | | 低栄養傾向の高齢者の割合の増加の抑制 | | | | |
| | | 身体活動・運動 | 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 | | | | 日常生活における歩数の増加 運動習慣者の割合の増加 | | 介護保険サービス利用者の増加の抑制 足腰に痛みのある高齢者の割合の減少 | | |
| | | 飲酒 | 妊娠中の飲酒をなくす | | 未成年者の飲酒をなくす | | 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 | | | | |
| | | 喫煙 | 妊娠中の喫煙をなくす | | 未成年者の喫煙をなくす | | 成人の喫煙率の減少 | | | | |
| | | 休養 | | | | | 睡眠による休養を十分とれていない者の減少 気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少 | | 自殺者数の減少 | | |
| | | こころの健康 | | | | | | | | | |
| 社会環境に関する項目 | 地域 | コミュニティ ボランティア等 | 地域のつながりの強化 健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加 | | | | 就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加 認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上 | | | | |
| | 職場 | 企業 飲食店 特定給食施設 民間団体 (栄養ケア・ステーション、薬局等)等 | 受動喫煙の機会を有する者の割合の減少 | | 週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少 メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加 | | 健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加 健康づくりに関して身近で気軽に専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加 | | | | |
| | 都道府県 | 住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組み自治体数の増加 小児人口10万人当たりの小児科医・児童精神科医師の割合の増加 | | | | 健康格差対策に取り組む自治体の増加 | | 健康寿命の延伸 健康格差の縮小 | | | |
| | 国・マスメディア | | | | | COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知度の向上 | | ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している国民の割合の増加 | | | |

2 . 生活習慣病の予防

(1) がん

はじめに

人体には、遺伝子の変異を防ぎ、修復する機能がもともと備わっていますが、ある遺伝子の部分に突然変異が起こり、無限に細胞分裂を繰り返し、増殖していく、それが“がん”です。

たった一つのがん細胞が、倍々に増えていき、30 回くらいの細胞分裂を繰り返した 1cm 大のがん細胞が、検査で見える最小の大きさといわれています。

30 回くらいの細胞分裂には 10～15 年の時間がかかると言われています。

がんの特徴は、他の臓器にしみ込むように広がる浸潤と転移をすることです。

腫瘍の大きさや転移の有無などのがんの進行度が、がんが治るか治らないかの境界線で、早期とは 5 年生存率が 8～9 割のことをいいます。

がんは遺伝子の変異を起こすもので、原因が多岐にわたるため予防が難しいと言われてきましたが、生活習慣の中にがんを発症させる原因が潜んでいることも明らかになってきました。

また、細胞であればどこでもがん化する可能性はありますが、刺激にさらされやすいなど、がん化しやすい場所も明らかにされつつあります。

基本的な考え方

発症予防

がんのリスクを高める要因としては、がんに関連するウイルス（B 型肝炎ウイルス <HBV>、C 型肝炎ウイルス <HCV>、ヒトパピローマ <HPV>、成人 T 細胞白血病ウイルス <HTLV- >）や細菌（ヘリコバクター・ピロリ菌 <HP>）への感染、及び喫煙（受動喫煙を含む）、過剰飲酒、低身体活動、肥満・やせ、野菜・果物不足、塩分・塩蔵食品の過剰摂取など生活習慣に関連するものがあります。

がんのリスクを高める生活習慣は、循環器疾患や糖尿病の危険因子と同様であるため、循環器疾患や糖尿病への取り組みとしての生活習慣の改善が、結果的にはがんの発症予防に繋がってくると考えられます。（表 1）

重症化予防

生涯を通じて考えた場合、2 人に 1 人は一生のうちに何らかのがんに罹患すると言われてしています。

進行がんの罹患率を減少させ、がんによる死亡を防ぐために最も重要なのは、がんの早期発見です。

早期発見に至る方法としては、自覚症状がなくても定期的に有効ながん検診を受けることが必要になります。

有効性が確立しているがん検診の受診率向上施策が重要になってきます。(表1)

表1 がんの発症予防・重症化予防

| 部位 | 発症予防 | | | | | | | | | | 重症化予防(早期発見) | | | |
|------|------------|--------|--|----------|----------|-----|-----|------|-----|------------|------------------------------|--------------------|---|-------|
| | 科学的根拠 | | | | | | | | | | 検診による死亡率減少効果 | | 5年生存率 *2 | |
| | 生活習慣 | | | | | その他 | | | | | がん検診 | 評価判定*1 | | |
| | タバコ 30% | 食事 30% | | 運動 5% | 飲酒 3% | 肥満 | 家族歴 | ホルモン | 感染 | 他 可能性あり | | | | |
| | 高脂肪 | 塩分 | | | | | | | | | | | | |
| 胃 | | | | | | | | | HP | | 胃X線検査 | 相応な証拠あり | 62.1% | |
| 肺 | | | | | | | | | 結核 | 環境汚染 | 胸部X線検査 喀痰細胞診 | 相応な証拠あり | 25.6% | |
| 大腸 | | | | | | | | | | | 便潜血検査 | 十分な証拠あり | 67.1% | |
| 子宮頸部 | | | | | | | | | HPV | | 子宮頸部 擦過細胞診 | 十分な証拠あり | 71.5% | |
| 乳 | | | | | | | | | | (肥満後の閉経) | 高身長 良性乳腺疾患の既往 マンモ高密度所見 | 視触診とマンモ グラフィの併用 | 十分な証拠あり (50歳以上) 相応な証拠あり (40歳代) | 85.5% |

确实
ほぼ确实
可能性あり
空欄根拠不十分

[参考] 国立がん研究センター 科学的根拠に基づくがん検診推進のページ 予防と検診
「がんはどこまで治るのか」「がんの正体」「がんの教科書」

*1 ガイドラインに基づいたがん検診の有効性

*2 厚生労働省がん研究助成金「地域がん登録制度向上」

現状と目標

75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少

高齢化に伴い、がんによる死亡者は今後も増加していくことが予測されていますが、高齢化の影響を除いたがんの死亡率を見ていくことを、がん対策の総合的な推進の評価指標とします。

平川市のがん死亡状況をみると、年齢調整死亡率（表2）および75歳未満の年齢調整死亡率（表2）は男女ともH17と比較してH22では減少していますが死亡率は高い状態にあります。中でも、男女の胃がん、男性の肺がん、大腸がん、子宮がんの死亡率の高さがめだちます。（表3）

表2 都道府県別にみた平川市のがん死亡の状況（年齢調整死亡率 がん）

| [全がん]年齢調整死亡率 | | | | | | | [全がん]75歳未満年齢調整死亡率 | | | | | | | | | | |
|--------------|------|-------|------|-------|------|-------|-------------------|-------|----|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|
| 悪性新生物 | | | | | | | 悪性新生物 | | | | | | | | | | |
| 平成17年 | | 平成22年 | | 平成17年 | | 平成22年 | | 平成17年 | | 平成22年 | | 平成17年 | | 平成22年 | | | |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | | |
| 1 | 平川市 | 240.3 | 平川市 | 227.1 | 平川市 | 108.5 | 平川市 | 101.9 | 1 | 平川市 | 146.5 | 平川市 | 136.5 | 平川市 | 81.1 | 平川市 | 72.7 |
| 2 | 青森県 | 234.1 | 青森県 | 214.3 | 大阪府 | 107.0 | 平川市 | 101.9 | 2 | 青森県 | 144.8 | 青森県 | 135.2 | 大阪府 | 70.8 | 平川市 | 63.8 |
| 3 | 大阪府 | 221.8 | 秋田県 | 205.7 | 佐賀県 | 106.1 | 大阪府 | 100.3 | 3 | 佐賀県 | 141.4 | 秋田県 | 128.7 | 佐賀県 | 70.2 | 鳥取県 | 68.0 |
| 4 | 長崎県 | 220.6 | 北海道 | 199.1 | 福岡県 | 103.4 | 北海道 | 99.2 | 4 | 福岡県 | 138.2 | 鳥取県 | 128.5 | 福岡県 | 69.7 | 長崎県 | 67.4 |
| 5 | 佐賀県 | 219.8 | 大阪府 | 198.2 | 北海道 | 102.3 | 鳥取県 | 97.8 | 5 | 長崎県 | 136.7 | 高知県 | 121.6 | 北海道 | 69.2 | 北海道 | 67.0 |
| 6 | 福岡県 | 218.1 | 鳥取県 | 198.1 | 東京都 | 102.1 | 長崎県 | 97.3 | 6 | 大阪府 | 135.6 | 和歌山県 | 121.0 | 東京都 | 68.9 | 和歌山県 | 66.3 |
| 7 | 秋田県 | 214.6 | 福岡県 | 198.0 | 和歌山県 | 100.9 | 和歌山県 | 97.2 | 7 | 秋田県 | 135.1 | 北海道 | 120.4 | 青森県 | 68.7 | 大阪府 | 65.2 |
| 8 | 山口県 | 214.4 | 和歌山県 | 197.2 | 兵庫県 | 100.5 | 京都府 | 96.5 | 8 | 和歌山県 | 134.0 | 大阪府 | 117.9 | 茨城県 | 68.7 | 山口県 | 64.5 |
| 9 | 北海道 | 212.0 | 佐賀県 | 194.6 | 埼玉県 | 99.9 | 福岡県 | 96.4 | 9 | 鳥取県 | 133.2 | 愛媛県 | 116.7 | 埼玉県 | 68.0 | 秋田県 | 64.5 |
| 10 | 和歌山県 | 211.3 | 兵庫県 | 192.2 | 青森県 | 99.6 | 佐賀県 | 95.0 | 10 | 山口県 | 132.5 | 佐賀県 | 116.7 | 鳥取県 | 67.9 | 岩手県 | 64.4 |
| 11 | 兵庫県 | 210.6 | 長崎県 | 190.5 | 長崎県 | 99.2 | 東京都 | 94.5 | 11 | 北海道 | 132.2 | 岩手県 | 116.3 | 和歌山県 | 67.8 | 栃木県 | 64.1 |
| 12 | 奈良県 | 209.0 | 新潟県 | 187.9 | 茨城県 | 99.0 | 秋田県 | 94.3 | 12 | 高知県 | 132.1 | 福岡県 | 116.2 | 栃木県 | 66.4 | 京都府 | 64.1 |
| 13 | 新潟県 | 205.2 | 高知県 | 187.9 | 神奈川県 | 98.7 | 栃木県 | 93.7 | 13 | 兵庫県 | 131.8 | 兵庫県 | 114.7 | 宮城県 | 66.4 | 東京都 | 63.7 |
| 14 | 高知県 | 204.5 | 岩手県 | 187.4 | 愛知県 | 98.3 | 山口県 | 93.7 | 14 | 鳥根県 | 131.5 | 山口県 | 114.3 | 山口県 | 66.2 | 佐賀県 | 63.5 |
| 15 | 島根県 | 204.1 | 愛媛県 | 185.9 | 滋賀県 | 97.7 | 兵庫県 | 93.4 | 15 | 奈良県 | 128.0 | 長崎県 | 113.1 | 高知県 | 66.2 | 福岡県 | 63.3 |
| 16 | 鳥取県 | 203.1 | 山口県 | 185.5 | 京都府 | 97.6 | 埼玉県 | 93.4 | 16 | 新潟県 | 123.9 | 新潟県 | 110.1 | 兵庫県 | 66.1 | 鹿児島県 | 63.0 |
| 17 | 茨城県 | 200.4 | 奈良県 | 184.3 | 全国 | 97.3 | 愛知県 | 93.1 | 17 | 広島県 | 123.8 | 東京都 | 109.6 | 神奈川県 | 65.8 | 埼玉県 | 62.9 |
| 18 | 岩手県 | 199.1 | 東京都 | 183.2 | 宮城県 | 97.3 | 奈良県 | 93.1 | 18 | 鹿児島県 | 123.6 | 福島県 | 109.4 | 長崎県 | 65.8 | 静岡県 | 62.4 |
| 19 | 全国 | 197.7 | 福島県 | 182.6 | 鳥取県 | 96.8 | 岩手県 | 92.7 | 19 | 茨城県 | 122.7 | 全国 | 109.1 | 愛知県 | 65.7 | 茨城県 | 62.2 |
| 20 | 広島県 | 196.5 | 全国 | 182.4 | 栃木県 | 96.5 | 神奈川県 | 92.4 | 20 | 全国 | 122.1 | 京都府 | 108.0 | 全国 | 65.6 | 千葉県 | 62.1 |
| 21 | 埼玉県 | 196.0 | 石川県 | 182.0 | 千葉県 | 96.2 | 茨城県 | 92.2 | 21 | 岩手県 | 121.5 | 奈良県 | 107.8 | 岩手県 | 65.4 | 神奈川県 | 61.8 |
| 22 | 栃木県 | 195.3 | 愛知県 | 181.6 | 山口県 | 96.1 | 全国 | 92.2 | 22 | 東京都 | 121.5 | 埼玉県 | 107.6 | 福島県 | 65.1 | 全国 | 61.8 |
| 23 | 宮城県 | 194.1 | 福島県 | 180.0 | 山形県 | 96.1 | 千葉県 | 92.0 | 23 | 福島県 | 119.5 | 栃木県 | 107.3 | 愛媛県 | 64.7 | 群馬県 | 61.7 |
| 47 | 熊本県 | 177.5 | 福井県 | 166.3 | 大分県 | 87.4 | 大分県 | 82.1 | 47 | 熊本県 | 107.2 | 沖縄県 | 96.5 | 長野県 | 56.4 | 山梨県 | 52.9 |
| 48 | 沖縄県 | 177.1 | 沖縄県 | 158.9 | 長野県 | 86.7 | 長野県 | 80.3 | 48 | 福井県 | 107.2 | 沖縄県 | 96.5 | 長野県 | 56.4 | 山梨県 | 52.9 |
| 49 | 長野県 | 163.9 | 長野県 | 148.4 | 岡山県 | 82.8 | 山梨県 | 80.2 | 49 | 長野県 | 97.3 | 長野県 | 83.9 | 岡山県 | 55.8 | 長野県 | 52.1 |

平川市の年齢調整死亡率 H17はH15～19年の5年間
H22はH19～23年の5年間

表3 75歳未満年齢調整死亡率の比較

| | 胃がん | | 大腸がん | | 肺がん | | 子宮がん | 乳がん |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 平成22年 | 平成22年 | 平成22年 | 平成22年 | 平成22年 | 平成22年 | 平成22年 | 平成22年 |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 女 | 女 |
| 全国 | 16.9 | 6.3 | 13.4 | 7.6 | 23.8 | 7.0 | 4.5 | 2.4 |
| 青森県 | 22.1 | 6.5 | 17.5 | 8.8 | 31.0 | 7.7 | 4.7 | 2.8 |
| 平川市 | 19.5 | 9.0 | 15.4 | 4.9 | 37.0 | 5.2 | 5.5 | 2.2 |

平川市の75歳未満のがん年齢調整死亡率は、国が平成27年までに掲げた目標平成17年から20%減少(88.2)と比較するとH22は97.0と8.8高くなっています。(表4)特に、胃がん、肺がん、大腸がんの死亡を減らしていくことが課題です。

表4 平川市の75歳未満のがんによる死亡の状況

| | 年 | H17 | | H22 | | H27 |
|-------------------|-----|-------|--------|------|---|------|
| 75歳未満の 年齢調整死亡率 | 国 | 92.4 | 20%の減少 | | → | 73.9 |
| | | | | 84.3 | | |
| | 平川市 | 110.2 | 12%減 | | → | 88.2 |
| | | | | 97.0 | | |

がん検診の受診率の向上

がん検診受診率と死亡率減少効果は関連性があり、がんの重症化予防は、がん検診により行われています。

現在、有効性が確立されているがん検診の受診率向上を図るために、様々な取り組みと、精度管理を重視したがん検診を今後も推進します。

平川市のがん検診の受診率は、平成20年度から「がん検診事業の評価に関する委員会」で提案された計算方法で算出しており、検診が有効とされているがん検診については、いずれも年々、受診率が増加傾向にあります。

しかし、次期がん対策基本計画で示された69歳を上限とする受診率では、いずれも平成28年の目標値を達成していません。(表5)

また、全国や青森県と比較してみても、いずれの受診率も低く、特に胃がん、大腸がんは低い状況です。このため、すべてのがん検診の受診率向上に努めます。

表5 平川市のがん検診受診率の推移

| | がん対策推進基本計画 (H19年6月 - H23年度末) | | | | | 次期がん対策推進基本計画 (69歳以下受診率) | |
|------|---------------------------------|-------|-------|-------|-------|----------------------------|-----|
| | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 | 目標値 | H23年度 | 目標値 |
| 胃がん | 19.0% | 18.4% | 18.6% | 22.7% | 50%以上 | 30.7% | 40% |
| 大腸がん | 21.1% | 21.6% | 21.5% | 27.7% | | 37.9% | |
| 肺がん | 25.1% | 24.3% | 24.6% | 28.3% | | 36.5% | |
| 子宮がん | 14.2% | 19.8% | 23.6% | 20.8% | | 36.7% | 50% |
| 乳がん | 18.3% | 24.0% | 26.0% | 24.0% | | 40.4% | |

がん検診で、精密検査が必要となった人の精密検査受診率は、がん検診に関する事業評価指標の一つとなっています。

平川市の精密検査受診率は、全て許容値を超えています。目標値である90%を超えているのは乳がん検診だけです。

がん検診受診者の中から、毎年、20人以上にがんが見つかるため、今後も精密検査受診率の向上を図っていく必要があります。(表6)

表6 平川市の各がん検診の精密検査受診率とがん発見者数

| | | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 | 事業評価指標 | |
|------|---------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | | | | | | 許容値 | 目標値 |
| 胃がん | 精密検査受診率 | 84.6% | 84.4% | 82.4% | 82.2% | 70%以上 | 90%以上 |
| | がん発見者数 | 5人 | 5人 | 5人 | 10人 | | |
| 大腸がん | 精密検査受診率 | 89.9% | 82.0% | 74.3% | 87.5% | 70%以上 | |
| | がん発見者数 | 2人 | 5人 | 4人 | 6人 | | |
| 肺がん | 精密検査受診率 | 88.9% | 88.2% | 91.8% | 89.4% | 70%以上 | |
| | がん発見者数 | 2人 | 5人 | 8人 | 1人 | | |
| 子宮がん | 精密検査受診率 | 80.0% | 79.2% | 70.0% | 72.2% | 70%以上 | |
| | がん発見者数 | 1人 | 2人 | 1人 | 1人 | | |
| 乳がん | 精密検査受診率 | 95.7% | 94.5% | 92.1% | 90.2% | 70%以上 | |
| | がん発見者数 | 0人 | 2人 | 3人 | 5人 | | |

月100万円を超す高額治療者の状況を見ると、肺がん、大腸がん、胃がんの順で医療費の総額が高く、また一人あたりの医療費では肺がんが突出して高くなっています。

表7 平川市のがん医療費 月100万円以上レセプト(H23.4~24.3)

がん全体 実人数64名中

月100万円以上医療費総額 約1億2,767万円

| 部位 | 実人数 | 平均年齢 | 医療費総額 | 1人平均医療費 |
|-------|-----|-------|-----------|---------|
| 肺がん | 9名 | 66.0歳 | 約 3,659万円 | 約 407万円 |
| 胃がん | 11名 | 64.8歳 | 約 1,932万円 | 約 176万円 |
| 大腸がん | 13名 | 60.7歳 | 約 2,174万円 | 約 167万円 |
| 子宮がん | 4名 | 60.8歳 | 約 589万円 | 約 147万円 |
| 乳がん | 1名 | 63.0歳 | 約 131万円 | |
| 前立腺がん | 2名 | 58.0歳 | 約 244万円 | 約 122万円 |
| 食道がん | 1名 | 63.0歳 | 約 115万円 | |
| 肝がん | 5名 | 63.2歳 | 約 834万円 | 約 167万円 |
| 膵臓がん | 3名 | 68.3歳 | 約 363万円 | 約 121万円 |
| 小腸がん | 2名 | 60.0歳 | 約 359万円 | 約 179万円 |
| 腎がん | 3名 | 71.0歳 | 約 362万円 | 約 121万円 |
| その他 | 9名 | | 約 2,003万円 | |

健康増進法に基づくがん検診

がんは原因が多岐にわたるため予防が難しいといわれてきましたが、生活習慣の中にがんを発症させる原因が潜んでいることが明らかになってきました。

がんの発生要因として

- ・ 食事 30%
- ・ 喫煙 30%
- ・ 運動不足 5%
- ・ 飲酒 3%
- ・ その他...職業(化学物質)、大気・水質汚染など

合計 68%は、日常生活の見直しで予防できると考えられています。

それぞれのがん別にみると

胃がん

- ・ ヘリコバクター・ピロリ菌感染
- ・ 高脂肪食が胃酸の分泌を促す
- ・ 塩分の問題性
- ・ アルコールの問題性

肺がん

- ・肺がんの7割はタバコが原因
- ・環境汚染との関連

大腸がん

- ・高脂肪食により胆汁酸の分泌が増える～発がん物質を増やす
中でも脂肪の多い肉を食べると胆汁の分泌が増加
- ・食物繊維の重要性

などが、がんの発生要因として考えられています。

資料 P101 からの表 1～6 は、がんの発症予防と重症化予防と死亡の関連をみた資料です。

これらのがんの死亡を減少させるためには、各がん検診の受診率を向上していくことによる重症化予防と、これらのがんの発症メカニズムから、塩分過剰摂取・アルコールの過剰摂取・喫煙などの生活習慣に着目し、循環器疾患や糖尿病などの生活習慣病対策と同様に、生活習慣改善による発症予防に努めることを継続していきます。

対策

ウイルス感染によるがんの発症予防の施策

- ・子宮頸がん予防ワクチン接種
(中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女性)
- ・肝炎ウイルス検査(妊娠期・40歳以上)
- ・HTLV-1抗体検査(妊娠期)

がん検診受診率向上の施策

- ・対象者への個別案内、広報や健康教育などを利用した啓発
- ・がん検診推進事業

がん検診の評価判定で「検診による死亡率減少効果があるとする、十分な根拠がある」とされた、子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診について、一定の年齢に達した方に、検診手帳及び検診無料クーポン券を配布

- ・関係機関による講演会や研修会への共催

がん検診によるがんの重症化予防の施策

- ・胃がん検診(40歳以上)
- ・肺がん検診(40歳以上)
- ・大腸がん検診(40歳以上)
- ・子宮頸がん検診(妊娠期・20歳以上の女性)
- ・乳がん検診(40歳以上の女性)

- ・ 前立腺がん検診（50 歳以上の男性）

がん検診の質の確保に関する施策

- ・ 精度管理項目を遵守できる検診機関の選定
- ・ 要精検者に対して、がん検診実施機関との連携を図りながら精密検査の受診勧奨

(2) 循環器疾患

はじめに

脳血管疾患と心疾患を含む循環器疾患は、がんと並んで主要死因の大きな一角を占めています。

これらは、単に死亡を引き起こすのみでなく、急性期治療や後遺症治療のために、個人的にも社会的にも負担は増大しています。

循環器疾患は、血管の損傷によって起こる疾患で、予防は基本的には危険因子の管理であり、確立した危険因子としては、高血圧、脂質異常、喫煙、糖尿病の4つがあります。

循環器疾患の予防はこれらの危険因子を、健診データで複合的、関連的に見て、改善を図っていく必要があります。

なお、4つの危険因子のうち、高血圧と脂質異常については、この項で扱い、糖尿病と喫煙については別項で記述します。

基本的な考え方

発症予防

循環器疾患の予防において重要なのは危険因子の管理で、管理のためには関連する生活習慣の改善が最も重要です。

循環器疾患の危険因子と関連する生活習慣としては、栄養、運動、喫煙、飲酒がありますが、市民一人ひとりがこれらの生活習慣改善への取り組みを考えていく科学的根拠は、健康診査の受診結果によってもたらされるため、特定健診の受診率向上対策が重要になってきます。また、自分の身体の状態を正しく理解し、段階に応じた予防ができることへの支援が重要です。

重症化予防

循環器疾患における重症化予防は、高血圧症及び脂質異常症の治療率を上昇させることが必要になります。かかりつけ医をもち、生活習慣の改善や薬物治療等で脳卒中などの合併症の発症を予防することが重要です。

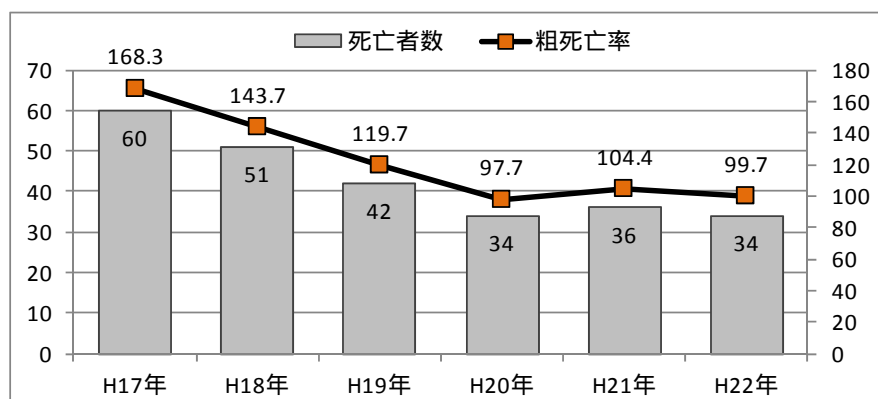
現状と目標

脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）

平川市の脳血管疾患の死亡数、粗死亡率は低下傾向にありますが、高齢化に伴い、脳血管疾患の死亡者は今後も増加していくことが予測されています。今後高齢化の影響を除いた死亡率を見ていくことを、循環器疾患対策の総合的な推進の評価指標とします。

平川市の脳血管疾患の年齢調整死亡率は、合併後の平成18年から平成22年までの5年間の死亡の状況では、男性55.4、女性31.1で、男女とも国の現状値（平成22年）より高くなっています。（図1）

図1 平川市の脳血管疾患死亡の状況



| | H17年 | H18年 | H19年 | H20年 | H21年 | H22年 |
|---------------------|-------|-------|-------|------|-------|------|
| 死亡者数 | 60 | 51 | 42 | 34 | 36 | 34 |
| 粗死亡率 | 168.3 | 143.7 | 119.7 | 97.7 | 104.4 | 99.7 |
| H18～H22の 年齢調整死亡率 | 男 | | | 女 | | |
| | 55.4 | | | 31.1 | | |
| 国の現状値(H22) | 49.5 | | | 26.9 | | |

また、第2号被保険者の新規認定者に占める、脳血管疾患の割合は、平成23年度に脳血管疾患が原因で介護が必要となった9人のうち、半数にあたる4人は、発症時の医療保険が国保以外でした。

青壮年層を対象に行われている保健事業は、制度間のつながりがないことから、地域全体の健康状態を把握できなかつたり、退職後の保健事業が継続できないといった問題が指摘されていますが、保健協力員活動や地区に出向いた保健事業等機会をとらえ、保健事業の周知を図ります。

また、国保加入者だった5人については、3人は健診履歴がなく、健診履歴がある2人は、要医療及び治療継続者となっており、国保加入者の未受診者対策及び、治療継続に向けた支援など医療機関との連携が重要になります。（表1）

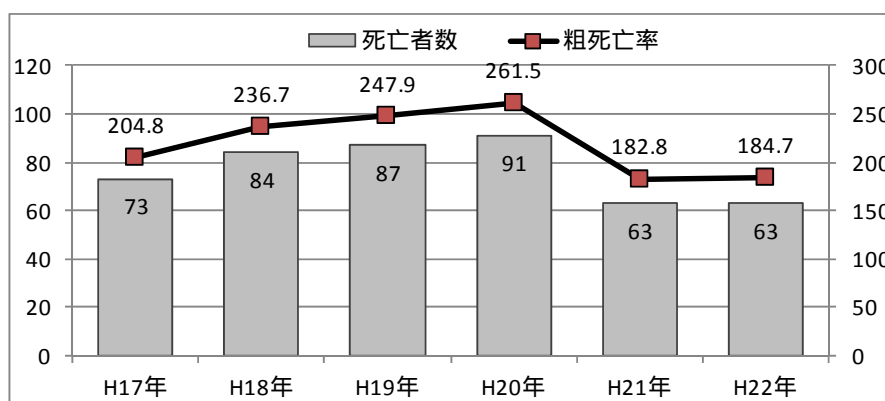
表1 平成23年度 脳血管疾患が原因疾患の第2号被保険者認定者の状況

| No | 疾患名 | 介護度 | 加入保険 | | 基礎疾患 | | | 健診受診歴 |
|----|----------|------|------|-----|------|-----|------|----------------|
| | | | 認定前 | 認定後 | 高血圧 | 糖尿病 | 高脂血症 | |
| 31 | 脳出血 | 要介護2 | 社保 | 社保 | | | | 社会保険のため状況把握できず |
| 32 | 脳梗塞 | 要介護1 | 社保 | 社保 | | | | 社会保険のため状況把握できず |
| 38 | 脳出血後遺症 | 要介護5 | 社保 | 社保 | | | | 社会保険のため状況把握できず |
| 39 | 脳梗塞 | 要介護5 | 社保 | 社保 | | | | 社会保険のため状況把握できず |
| 30 | 脳梗塞後遺症 | 要介護1 | 国保 | 国保 | | | | なし |
| 33 | クモ膜下出血術後 | 要支援1 | 国保 | 国保 | | | | なし |
| 35 | 脳出血 | 要介護3 | 国保 | 国保 | | | | あり(要医療) |
| 37 | 脳出血 | 要介護2 | 国保 | 国保 | | | | なし |
| 43 | 脳出血 | 要介護4 | 国保 | 国保 | | | | あり(治療継続) |

虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）

虚血性心疾患についても、脳血管疾患と同様に、高齢化の影響を除いた死亡率を見ていく必要がありますが、虚血性心疾患による年齢調整死亡率は、平成18年から平成22年までの死亡の状況では、男性59.2、女性22.0で、男女とも国の現状値（平成22年）より高くなっています。（図2）

図2 平川市の虚血性心疾患死亡の状況



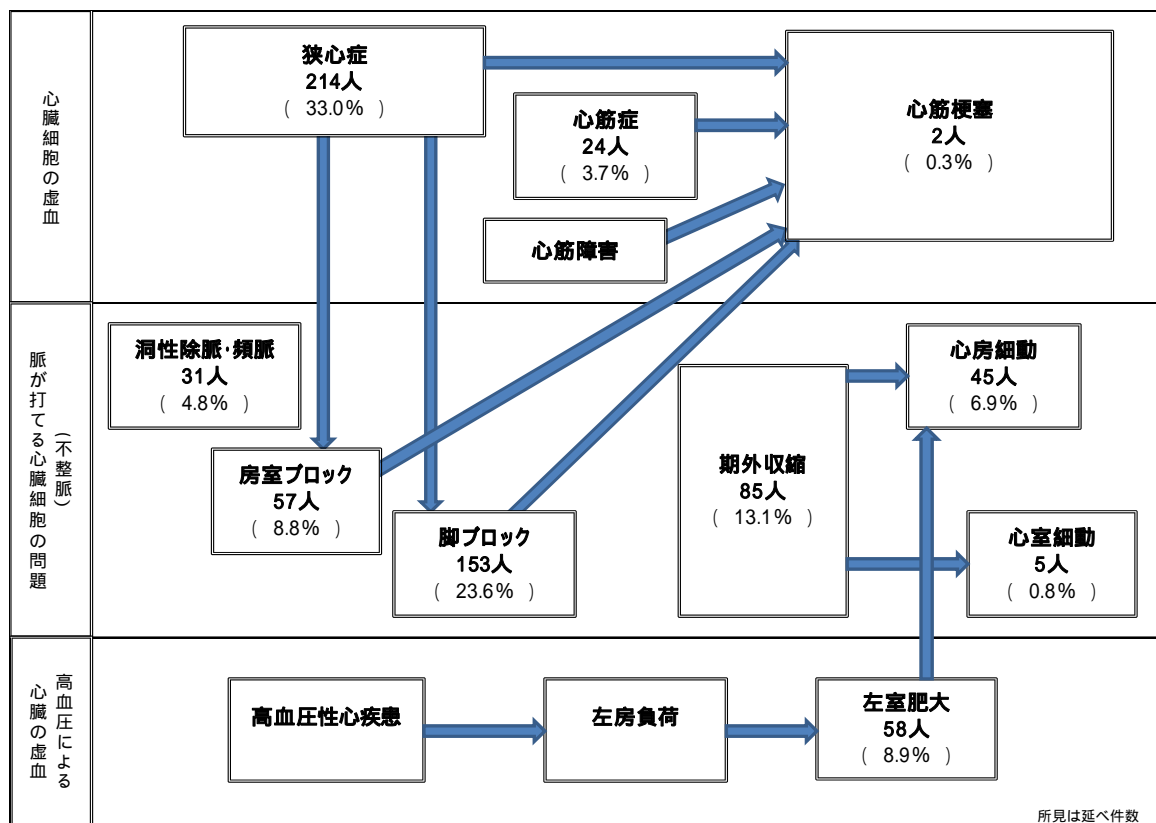
| | H17年 | H18年 | H19年 | H20年 | H21年 | H22年 |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 死亡者数 | 73 | 84 | 87 | 91 | 63 | 63 |
| 粗死亡率 | 204.8 | 236.7 | 247.9 | 261.5 | 182.8 | 184.7 |
| H18～H22の 年齢調整死亡率 | 男 | | | 女 | | |
| | 59.2 | | | 22.0 | | |
| 国の現状値(H22) | 36.9 | | | 15.3 | | |

循環器疾患の中でも、今後は、特に虚血性心疾患への対策が重要になりますが、平成20年度から開始された医療保険者による特定健康診査では、心電図検査については、詳細な健康診査項目となり、その選定方法については省令で定められています。

平川市では、平成18年度基本健診において、心電図有所見者で選定基準非該当者が95%である実態から、平成20年度から受診者全員に詳細な健康診査項目を実施しています。

心電図検査全受診者のうち、21.7%に異常が認められ、そのうち37%は、狭心症や心筋梗塞など、重症化すれば高額な医療費が必要となる疾患や、重症な脳梗塞に結びつきやすい心房細動などが発見されています。(図3)

図3 心電図検査の結果H23の心電図検査受診者2,973人中所見あり646人(21.7%)の状態



特定健康診査時に全ての受診者に心電図検査を実施することで、心疾患の発症を見逃すことなく、重症化予防に繋げることができると考えます。

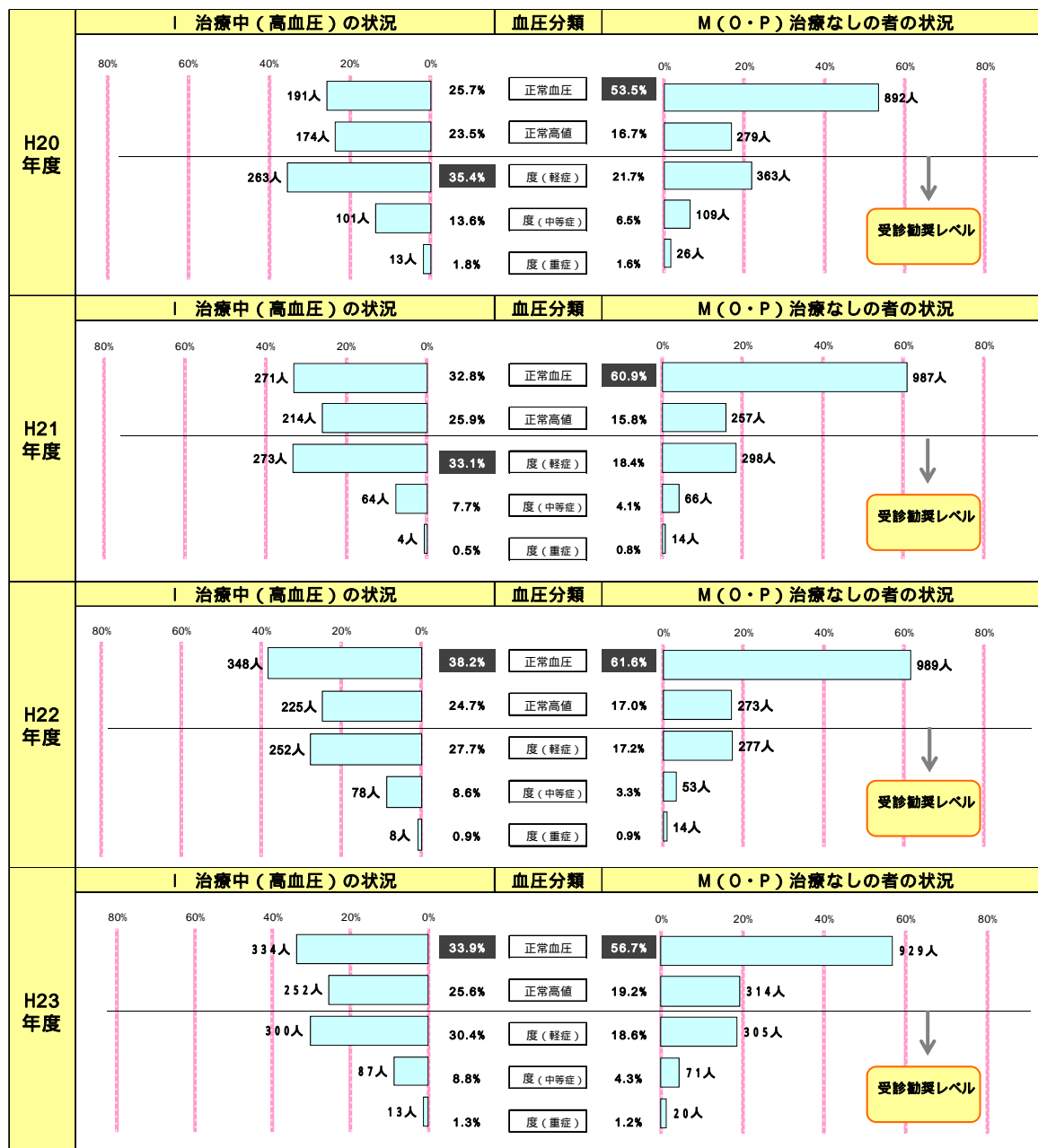
高血圧の改善

高血圧は、脳血管疾患や虚血性心疾患などあらゆる循環器疾患の危険因子であり、循環器疾患の発症や死亡に対しては、他の危険因子と比べるとその影響は大きいと言われています。

平川市では、特定健康診査の結果に基づき、肥満を伴う人のみでなく、正常高値血圧以上の方に、保健指導を実施しています。

その結果、正常血圧の割合が最も多くなっています。今後も同様の方法で保健指導を継続していくとともに、度高血压者の治療継続に向けた支援を行います。(図4)

図4 平川市国保特定検診受診者の高血压の状況



脂質異常症の減少（LDL コレステロール 160mg/dl 以上の割合の減少）

脂質異常症は冠動脈疾患の危険因子であり、とくに総コレステロール及び LDL コレステロールの高値は 脂質異常症の各検査項目の中で最も重要な指標とされています。

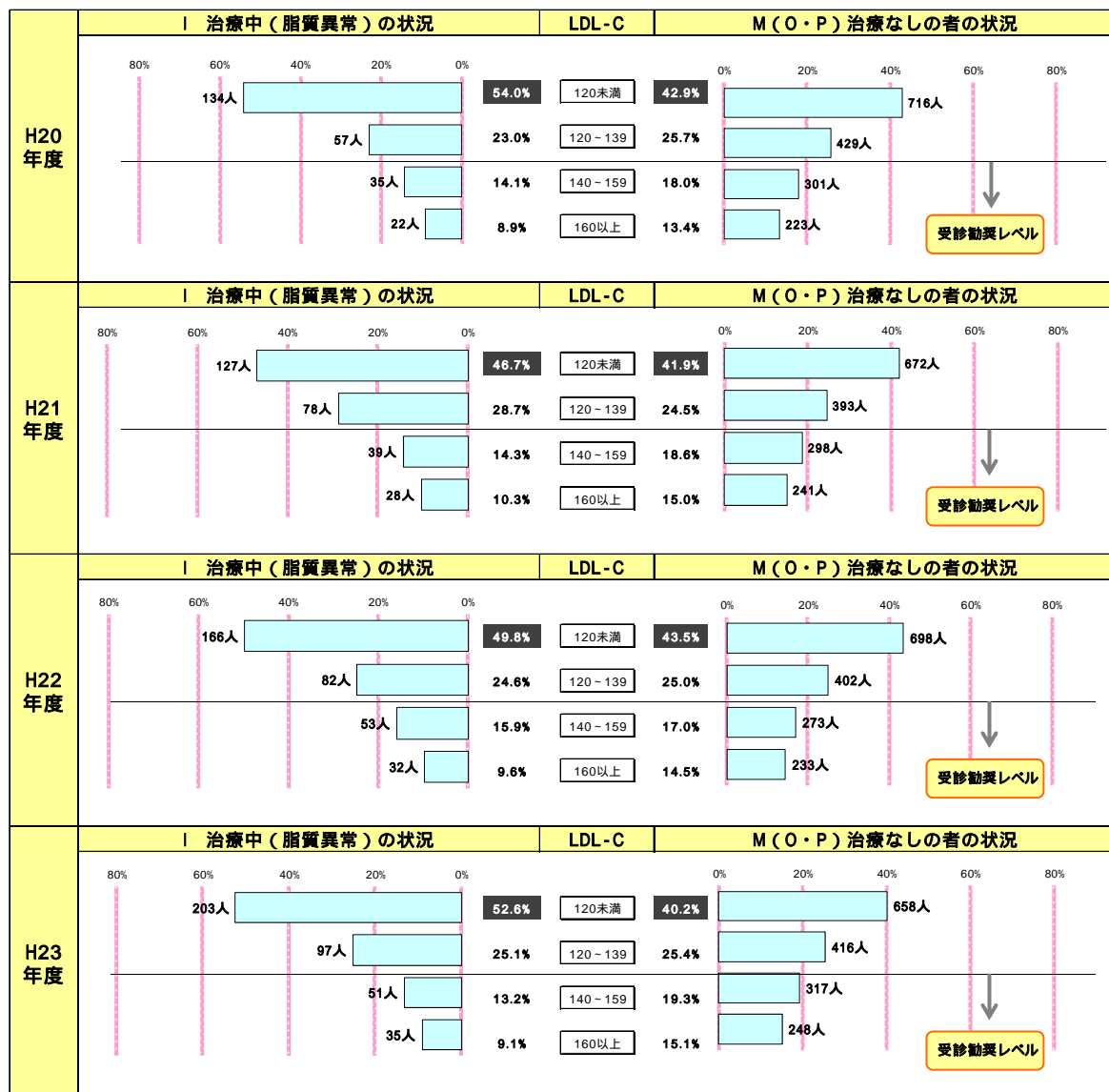
冠動脈疾患の発症・死亡リスクが明らかに上昇するのは LDL コレステロール 160mg/dl に相当する総コレステロール値 240mg/dl 以上からが多いと言われています。

動脈硬化性疾患のリスクを判断する上で LDL コレステロール値が管理目標の指標とされ、平成 20 年度から開始された、特定健康診査でも、脂質に関しては中性脂肪、HDL コレステロール及び LDL コレステロール検査が基本的な項目とされたため、市では総コレステロール検査は廃止し、LDL コレステロール値に注目し、肥満の有無に関わらず、保健指導を実施してきました。

特定健診受診者の LDL コレステロールは、国の現状値より高く、特に治療なしの人の受診勧奨レベルの割合が増加傾向にあります。（図 5）

今後も検査値に応じた保健指導を継続していきます。

図5 平川市国保特定健診受診者のLDL-Cの状況



メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少

メタボリックシンドロームと循環器疾患との関連は証明されており、平成20年度から始まった生活習慣病予防のための特定健康診査では、減少が評価項目の一つとされました。

平川市では平成24年度までの達成目標とされていた、平成20年度と比べて25%の減少については達成しておらず、増加傾向にあります。今後は平成27年度の目標値である25%減少に向けて、さらに取り組みを強化していくことが必要になります。(表2)

表2 メタボリックシンドロームの予備群・該当者の推移

| 年度 | 対象者数 (人) [A] | 健診受診 者数(人) [B] | 受診率 [C] | メタボ該 当者(人) [D] | 割合 [D/B] | メタボ予 備群(人) [E] | 割合 [E/B] |
|-----------------|--------------------|----------------------|------------|----------------------|-------------|----------------------|-------------|
| H20 | 7,757 | 2,509 | 32.3% | 317 | 12.6% | 309 | 12.3% |
| H21 | 7,628 | 2,498 | 32.7% | 324 | 13.0% | 315 | 12.6% |
| H22 | 7,541 | 2,649 | 35.1% | 392 | 14.8% | 293 | 11.1% |
| H23 | 7,434 | 2,749 | 37.0% | 416 | 15.1% | 289 | 10.5% |
| (参考値) H23青森県 | 298,732 | 86,493 | 29.0% | 13,000 | 15.0% | 10,028 | 11.6% |

特定健診法定報告数値

特定健診・特定保健指導の実施率の向上

平成20年度から、メタボリックシンドロームに着目した健診と保健指導を医療保険者に義務付ける、特定健診・特定保健指導の制度が導入されました。

特定健診・特定保健指導の実施率は、生活習慣病対策に対する取り組み状況を反映する指標として設定されています。

平川市では、特定健診受診率、特定保健指導実施率とも目標値に達していないため、今後は、検査項目や、健診後の保健指導の充実などによる受診率向上施策が重要になってきます。

対策

健康診査及び特定健康診査受診率向上の施策

- ・ 広報や受診券発行時、保険証更新時など機会をとらえて、受診勧奨する。
- ・ 保健協力員へ生活習慣病や特定健診の重要性を周知し、積極的に受診勧奨していただく。
- ・ 各種団体の集会、健康教育の機会を利用し、受診の必要性を周知する。
- ・ 集団健診では、がん検診と同日に受診できる複合健診を継続する。
- ・ 個別健診の医療機関の充実を図り、受診機会の利便性を図る。
- ・ 12月に追加健診を実施し、未受診者へははがきによる個別通知を実施する。

保健指導対象者を明確化するための施策

- ・ 健康診査（国保加入の30歳～39歳・生活保護世帯）
- ・ 平川市国民健康保険特定健康診査

- ・ 特定健康診査に心電図、貧血、眼底（集団のみ）、HbA1c、クレアチニン、尿酸を追加

循環器疾患の発症及び重症化予防のための施策

- ・ 健康診査結果に基づく市民一人ひとりの自己健康管理の積極的な推進
健診受診者全員に結果説明会や電話、訪問、手紙、来所等で個別指導し、健診結果と健康状態との関連の理解をすすめ、生活習慣改善や治療に結びつくよう支援する。
特に、特定保健指導該当者へは、行動目標達成に向けた実践が継続してできるよう支援する。
- ・ 脳ドック検診受診者への保健指導の実施

(3) 糖尿病

はじめに

糖尿病は心血管疾患のリスクを高め、神経障害、網膜症、腎症、足病変といった合併症を併発するなどによって、生活の質（QOL：Quality of Life）に多大な影響を及ぼすのみでなく、脳血管疾患や心疾患などの循環器疾患と同様に、社会経済的活力と社会保障資源に多大な影響を及ぼします。

糖尿病は、現在、新規透析導入の最大の原因疾患であるとともに、心筋梗塞や脳卒中のリスクを2~3倍増加させるとされています。

全国の糖尿病有病者数は10年間で約1.3倍に増えており、人口構成の高齢化に伴って、増加ペースは加速することが予想されています。

基本的な考え方

発症予防

糖尿病の危険因子は、加齢、家族歴、肥満、身体活動の低下（運動不足）、耐糖能異常（血糖値の上昇）で、これ以外にも高血圧や脂質異常も独立した危険因子であるとされています。

循環器疾患と同様、重要なのは危険因子の管理であるため、循環器疾患の予防対策が有効になります。

重症化予防

糖尿病における重症化予防は、健康診査によって、糖尿病が強く疑われる人、あるいは糖尿病の可能性が否定できない人を見逃すことなく、早期に治療を開始することです。

そのためには、まず健康診査の受診者を増やしていくことが非常に重要になります。

同時に、糖尿病の未治療や、治療を中断することが糖尿病の合併症の増加につながることは明確に示されているため、治療を継続し、良好な血糖コントロール状態を維持することで、個人の生活の質や医療経済への影響が大きい糖尿病による合併症の発症を抑制することが必要になります。

現状と目標

合併症（糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数）の減少

近年、全国的に糖尿病性腎症による新規透析導入患者数は、増加から横ばいに転じています。

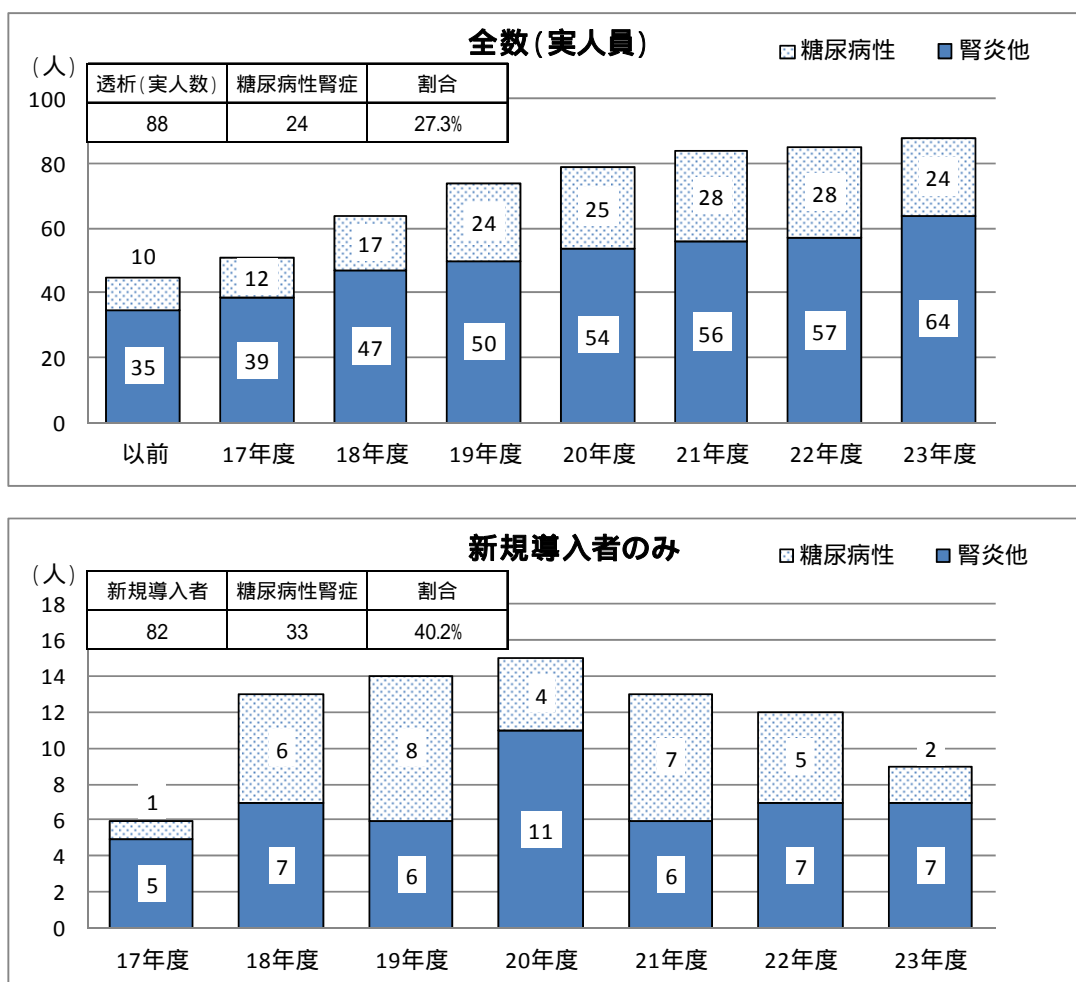
増加傾向が認められない理由としては、糖尿病患者総数の増加や高齢化よりも、糖尿病治療や疾病管理の向上の効果が高いということが考えられ、少なくともこの傾向を維持することが必要です。

平川市の糖尿病性腎症による新規透析導入は、平成 19 年度の 8 人を最高に、減少及び横ばい傾向にあります。人工透析に占める糖尿病性腎症の人数は、平成 17 年度 12 人が平成 23 年度 24 人と 2 倍となっており、増加傾向にあります。

平成 22～23 年度に糖尿病性腎症による新規透析導入となった 7 人中 4 人は市国保加入者でしたが、平川市での特定健診を一度も受診していませんでした。

糖尿病の発症から糖尿病性腎症による透析導入に至るまでの期間は、約 20 年間とされていることから、健康診査受診の勧奨とともに、治療中断者や血糖コントロール不良者を減少させるために、医療機関との連携を推進していく必要があります。

図 1 平川市人工透析患者の推移（国保・後期高齢加入者・生保分）



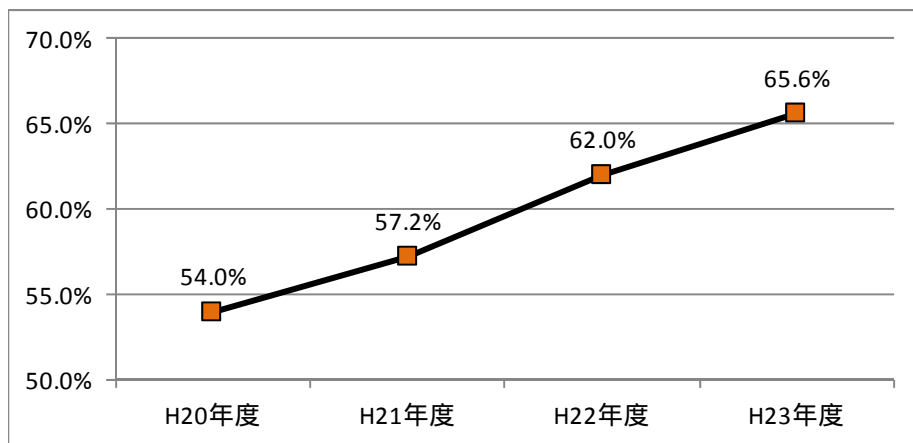
資料：市福祉課更生医療

治療継続者の割合の増加

糖尿病における治療中断を減少させることは、糖尿病合併症抑制のために必須です。

平川市の糖尿病有病者（HbA1c(JDS)6.1%以上の者）の治療率は、平成 21 年度の 54%から平成 23 年度 65.6%と治療者の割合が増加傾向にあります。（図 2）

図 2 平川市の糖尿病を強く疑われる人（HbA1c6.1%以上）の治療率の推移

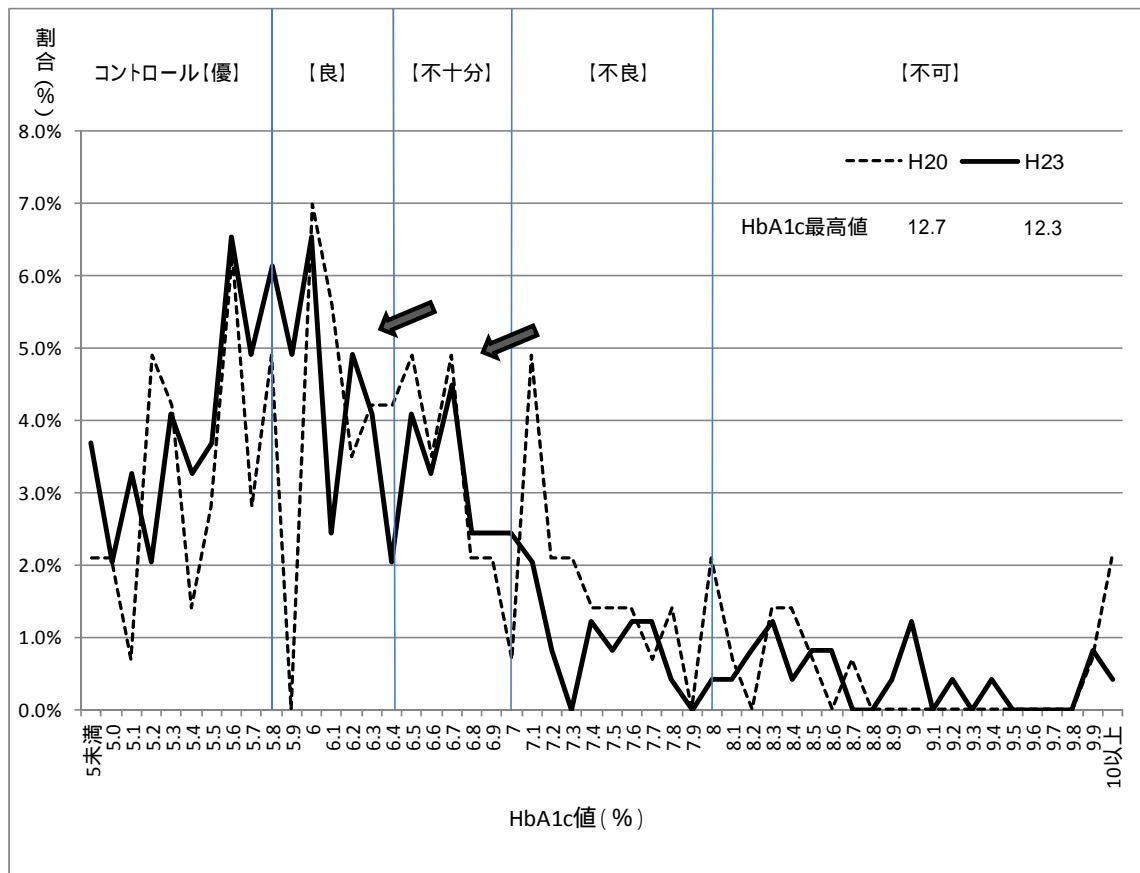


糖尿病は「食事療法」も「運動療法」も大切な治療で、その結果の判断をするためには、医療機関での定期的な検査が必要ですが、「薬が出ないので、医療機関には行かなくても良いと思った」という理由など、糖尿病治療には段階があることがわかりません。また、治療を中断している人が多くみられます。また、治療が必要な者のうち、約 65%しか治療をできていないのが現状であり、大きな問題です。

まずは、受診勧奨を徹底するとともに、中断せず継続して治療ができるよう支援していく必要があります。

平川市の糖尿病治療者の平成 23 年度 HbA1c の分布図は、平成 20 年度と比較すると、全体的には HbA1c 値が低い方に推移しており、糖尿病治療が血糖コントロールに重要な役割を果たしていることがわかります。ただし、HbA1c8.0%以上の割合は増加傾向にあり、糖尿病治療者で血糖コントロール不良の方々への支援が必要となっています。（図 3）

図3 糖尿病治療者のHbA1c分布



資料: 市特定健診

今後は、糖尿病でありながら未治療である者や、治療を中断している人を減少させるために、適切な治療の開始・継続が支援できるよう、より積極的な保健指導が必要になります。

血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少

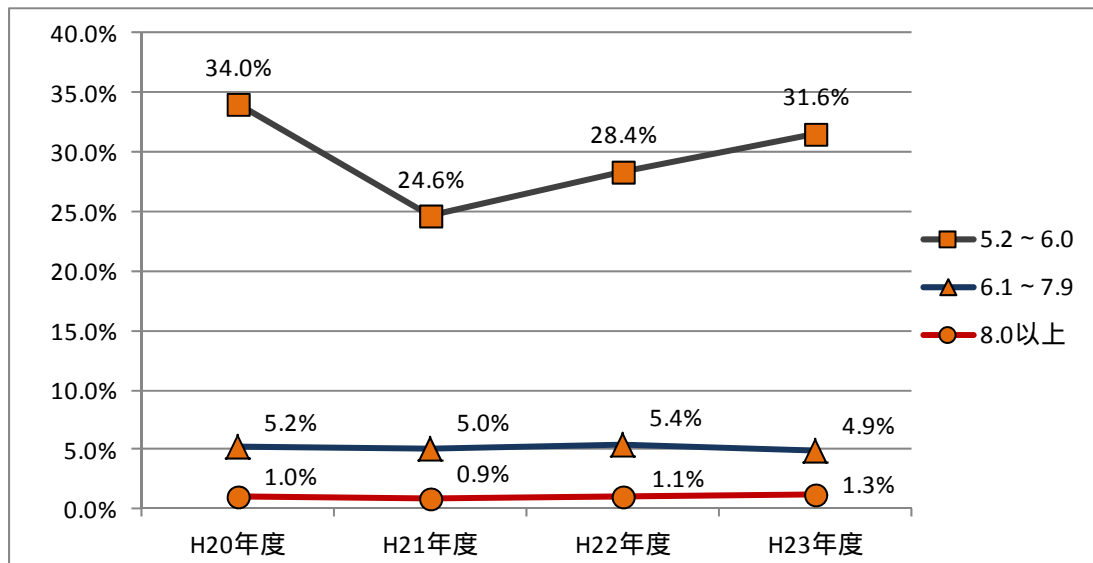
(HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値(8.4%)以上の者の割合の減少)

「科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン2010」では、血糖コントロール評価指標としてHbA1c8.0%以上が「血糖コントロール不可」と位置づけられています。

同ガイドラインでは、血糖コントロールが「不可」である状態とは、細小血管症への進展の危険が大きい状態であり、治療法の再検討を含めて何らかのアクションを起こす必要がある場合を指し、HbA1c8.0%以上を越えると著明に網膜症のリスクが増えるとされています。

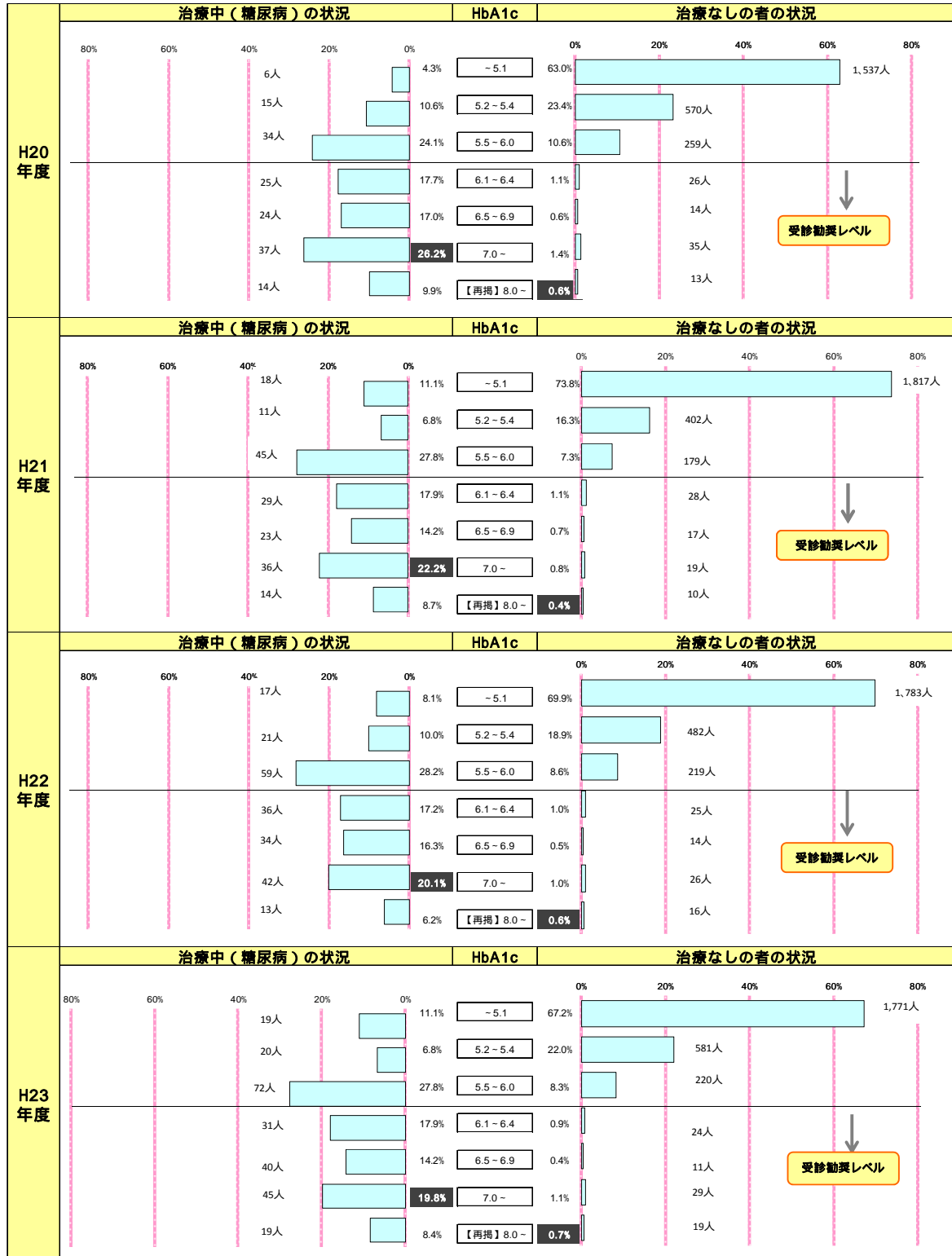
平川市では、HbA1cが8.0%以上割合の人は、平成20年度1.0%でしたが、平成23年度は1.3%とやや増加傾向にあり、また、HbA1cが6.1~7.9%の割合は横ばい傾向となっています。(図4)

図4 糖尿病治療者のHbA1c分布図



平成 23 年度 HbA1c8.0 以上の者は 38 人いましたが、9 人が未受診の状況でした。治療なしの者が確実に医療につながるように支援していく必要があります。また、受診している場合でもかかりつけ医との連携を図りながら、具体的に生活を振り返ることで、個人にあった食生活や運動の指導を行う必要があります。(図5)

図5 平川市国保特定健診受診者のHbA1cの状況



* 各年度40～74歳
資料：市特定健診

治療中の人のコントロール不良者（HbA1c7.0%以上）は、平成20年度26.2%、平成23年度は19.8%と減少傾向にあります。また、治療なしのコントロール不良者も減少傾向にあるものの、治療なしのHbA1c8.0%以上の者については増加傾向にあります。今後は、医療関係者とも連携をし、平川市の糖尿病治療等に関する課題の共有などを図りながら、コントロール不良者の減少を図ることに努めます。

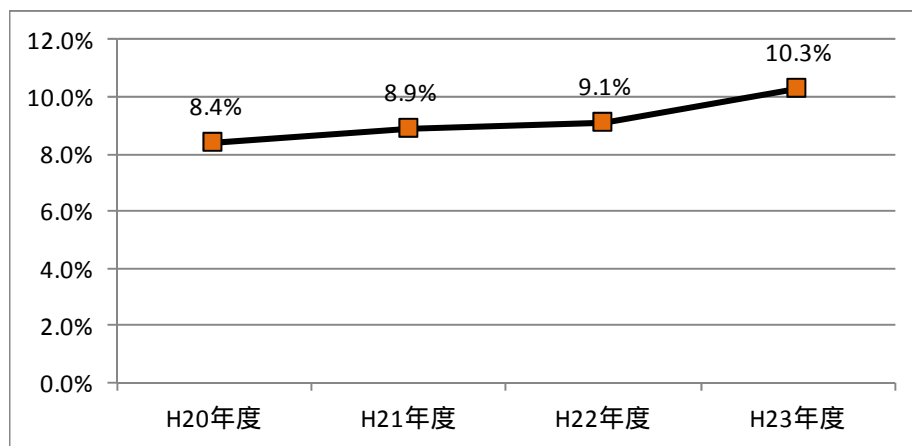
糖尿病有病者（HbA1c(JDS)6.1%以上の者）の増加の抑制

健康日本21では、糖尿病有病率の低下が指標として掲げられていましたが、最終評価においては、糖尿病有病率が改善したとは言えないとの指摘がなされました。

糖尿病有病者の増加を抑制できれば、糖尿病自体だけでなく、さまざまな糖尿病合併症を予防することにもなります。

平川市の糖尿病有病者の推移は、特定健診開始後の平成20年度から、増加しています。（図6）

図6 平川市の糖尿病有病者（HbA1c6.1%以上）の推移



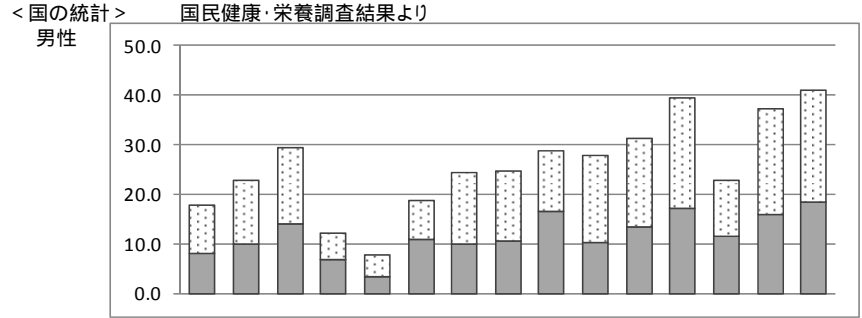
また、平川市は糖尿病の前段階ともいえるHbA1c5.2～5.4%の正常高値からHbA1c5.5～6.0%の境界領域の割合が年々増加傾向にあります。（図4）

60歳を過ぎると、インスリンの生産量が低下することを踏まえると、今後、高齢化が進むことによる、糖尿病有病者の増加が懸念されます。

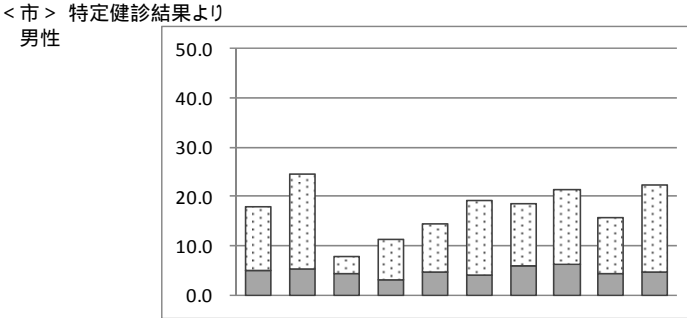
正常高値及び境界領域は、食生活のあり方が大きく影響しますが、食生活は、親から子へつながっていく可能性が高い習慣です。

乳幼児期、学童期からの健康実態や、市の食生活の特徴や市民の食に関する価値観などの実態を把握し、ライフステージに応じた、かつ長期的な視野に立った、糖尿病の発症予防への取り組みが重要になります。

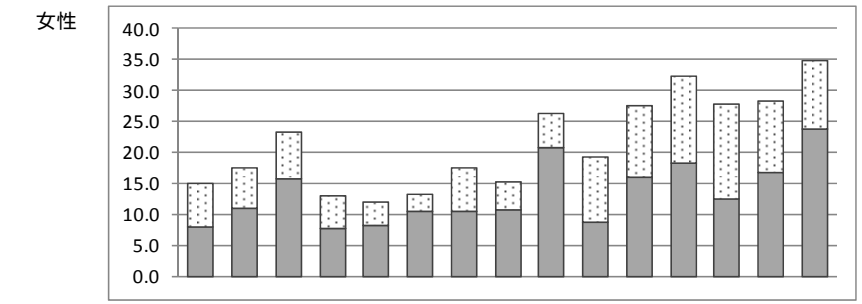
参考) 糖尿病有病者・予備群の伸び率



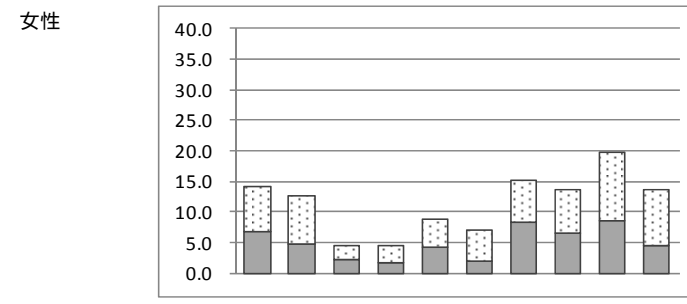
| 年度 年代 | H9 | | | H14 | | | H19 | | | H9 | | | H14 | | | H19 | | | | | |
|---------------------|-----|------|------|-----|-----|------|------|------|------|--------|------|------|--------|------|------|--------|--|--|--------|--|--|
| | 総数 | | | | | | | | | 40～49歳 | | | 50～59歳 | | | 60～69歳 | | | 70～79歳 | | |
| 糖尿病の可能性 が否定できない人 | 8.0 | 10.0 | 14.0 | 6.8 | 3.4 | 11.0 | 10.1 | 10.7 | 16.7 | 10.3 | 13.4 | 17.3 | 11.5 | 16.1 | 18.4 | (%) | | | | | |
| 糖尿病が強く疑わ れる人 | 9.9 | 12.8 | 15.3 | 5.4 | 4.4 | 7.8 | 14.2 | 14.0 | 12.1 | 17.5 | 17.9 | 22.1 | 11.3 | 21.3 | 22.6 | (%) | | | | | |



| 年度 年代 | H20 | | H23 | | H20 | | H23 | | H20 | | H23 | | H20 | | H23 | |
|---------------------|------|------|-----|-----|--------|------|--------|------|--------|------|--------|--|-----|--|-----|--|
| | 総数 | | | | 40～49歳 | | 50～59歳 | | 60～69歳 | | 70～74歳 | | | | | |
| 糖尿病の可能性 が否定できない人 | 5.0 | 5.2 | 4.3 | 3.0 | 4.6 | 4.2 | 5.9 | 6.3 | 4.4 | 4.8 | (%) | | | | | |
| 糖尿病が強く疑わ れる人 | 12.9 | 19.3 | 3.6 | 8.3 | 9.9 | 15.0 | 12.8 | 15.2 | 11.3 | 17.7 | (%) | | | | | |



| 年度 年代 | H9 | | | H14 | | | H19 | | | H9 | | | H14 | | | H19 | | | | | |
|---------------------|-----|------|------|-----|-----|------|------|------|------|--------|------|------|--------|------|------|--------|--|--|--------|--|--|
| | 総数 | | | | | | | | | 40～49歳 | | | 50～59歳 | | | 60～69歳 | | | 70～79歳 | | |
| 糖尿病の可能性 が否定できない人 | 7.9 | 11.0 | 15.9 | 7.7 | 8.3 | 10.4 | 10.4 | 10.7 | 20.8 | 8.8 | 16.0 | 18.2 | 12.4 | 16.7 | 23.8 | (%) | | | | | |
| 糖尿病が強く疑わ れる人 | 7.1 | 6.5 | 7.3 | 5.3 | 3.6 | 2.9 | 7.1 | 4.6 | 5.6 | 10.6 | 11.5 | 14.1 | 15.5 | 11.6 | 11.0 | (%) | | | | | |



| 年度 年代 | H20 | | H23 | | H20 | | H23 | | H20 | | H23 | | H20 | | H23 | |
|---------------------|-----|-----|-----|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|--|-----|--|-----|--|
| | 総数 | | | | 40～49歳 | | 50～59歳 | | 60～69歳 | | 70～74歳 | | | | | |
| 糖尿病の可能性 が否定できない人 | 6.9 | 4.7 | 2.3 | 1.8 | 4.3 | 2.0 | 8.4 | 6.5 | 8.5 | 4.5 | (%) | | | | | |
| 糖尿病が強く疑わ れる人 | 7.4 | 7.9 | 2.3 | 2.8 | 4.6 | 5.2 | 6.8 | 7.1 | 11.4 | 9.2 | (%) | | | | | |

・糖尿病の可能性が否定できない人 HbA1c5.6%以上、6.1%未満
 ・糖尿病が強く疑われる人 HbA1c6.1%以上、または質問票で現在糖尿病の治療を受けていると答えた人
 注) 国では、「糖尿病の可能性が否定できない人」を「糖尿病予備群」、「糖尿病が強く疑われる人」を「糖尿病有病者」として人数を公表している

対策（循環器疾患の対策と重なるものは除く）

糖尿病の発症及び重症化予防のための施策

- ・健康診査結果に基づく市民一人ひとりの自己健康管理の積極的な推進
 特定保健指導及び HbA1c 値に基づいた保健指導
 家庭訪問や結果説明会等による保健指導の実施に加え、同じ状況の人達と集団
 で学習できる健康教育の実施
- ・医療関係者との連携
- ・糖尿病専門医による健康教育

(4) 歯・口腔の健康

はじめに

歯・口腔の健康は、食べる喜び、話す楽しみを保つ上で重要であり、身体的な健康のみならず、精神的、社会的な健康にも大きく寄与します。

歯の喪失による咀嚼機能や構音機能の低下は多面的な影響を与え、最終的に生活の質（QOL）に大きく関与します。

平成23年8月に施行された歯科口腔保健の推進に関する法律の第1条においても、歯・口腔の健康が、国民が健康で質の高い生活を営む上で基礎的かつ重要な役割を果たしていると考えられています。

従来から、すべての国民が生涯にわたって自分の歯を20本以上残すことをスローガンとした「8020（ハチマルニイマル）運動」が展開されているところですが、超高齢社会の進展を踏まえ、生涯を通じて歯科疾患を予防し、歯の喪失を抑制することは、高齢期での口腔機能の維持につながるものと考えられます。

歯の喪失の主要な原因疾患は、う蝕（むし歯）と歯周病で、歯・口腔の健康のためには、う蝕と歯周病の予防は必須の項目です。

幼児期や学齢期のう蝕予防や、近年のいくつかの疫学研究において、糖尿病や循環器疾患等との密接な関連性が報告されている、成人における歯周病予防の推進が不可欠と考えます。

基本的な考え方

発症予防

歯科疾患の予防は、「う蝕予防」及び「歯周病予防」が大切になります。

これらの予防を通じて、生涯にわたって歯・口腔の健康を保つためには、個人個人で自身の歯・口腔の状況を的確に把握することが重要です。

重症化予防

歯・口腔の健康における重症化予防は、「歯の喪失防止」と「口腔機能の維持・向上」になります。

歯の喪失は、健全な摂食や構音などの生活機能に影響を与えますが、喪失を予防するためには、より早い年代から対策を始める必要があります。

口腔機能については、咀嚼機能が代表的ですが、咀嚼機能は、歯の状態のみでなく舌運動の巧緻性等のいくつかの要因が複合的に関係するものであるため、科学的根拠に基づいた評価方法は確立されていません。

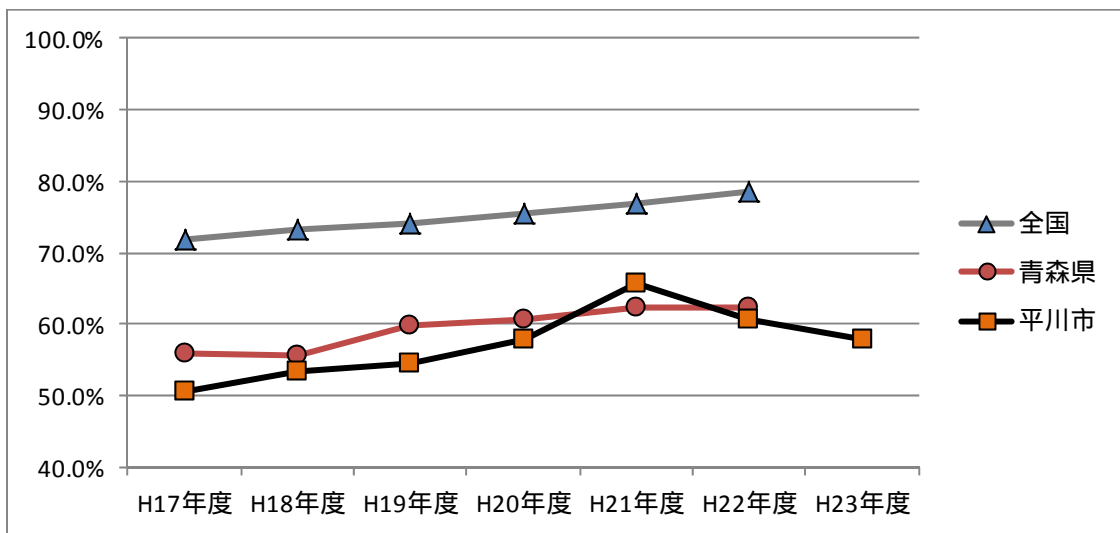
現状と目標

歯・口腔の健康については、主観的な評価方法を使用する目標項目を除き、経年的な把握ができる下記を目標項目とします。

乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加

平川市の3歳児でう蝕がない児の割合は、減少しており、全国や青森県と比べると低い割合になっています。(図1)

図1 3歳児でう蝕がない者の割合の推移



永久歯も同様の傾向で、永久歯う蝕の代表的評価指標である12歳児の一人平均う蝕数は全国の1.3歯より多い2.6歯となっています。

生涯にわたる歯科保健の中でも、特に乳歯咬合の完成期である3歳児のう蝕有病状況の改善は、乳幼児の健全な育成のために不可欠です。

乳幼児期のう蝕予防には、日頃より歯の衛生状態を良好に保つ必要があります。そのため、親が歯の衛生状態に対して関心を持ち乳幼児期から積極的にはたらきかけていくことが大切です。市では引き続き乳幼児健診や2歳児歯科健診及び口腔機能向上事業の実施により歯・口腔に対する健康づくりを進めていきます。

対策

ライフステージに対応した歯科保健対策の推進

- ・健康教育（1歳児健診時の「むし歯予防」講座）
- ・健康相談及びブラッシング指導（1歳児、1歳6か月児、2歳児、3歳児）

専門家による定期管理と支援の推進

- ・幼児歯科健診（1歳児、1歳6か月児、2歳児、3歳児）

高齢者の介護予防を目的とする取り組みの推進

- ・口腔機能向上事業（二次予防事業対象者）「歯ッスル教室」
口腔機能が低下している高齢者に対し、口腔清掃、唾液腺マッサージ、発音、咀嚼、嚥下等に関する集団及び個別指導の実施
- ・口腔機能向上に関する普及啓発（一次予防事業対象者）

3 . 生活習慣・社会環境の改善

(1) 栄養・食生活

はじめに

栄養・食生活は、生命を維持し、子どもたちが健やかに成長し、また人々が健康な生活を送るために欠くことのできない営みであり、多くの生活習慣病の予防の観点から重要です。同時に、栄養・食生活は社会的、文化的な営みでもあります。

平川市でも自然環境や地理的な特徴、歴史的条件が相まって、地域特有の食文化を生み出し、食生活の習慣をつくりあげてきています。

生活習慣病予防の実現のためには、平川市の特性を踏まえ、栄養状態を適正に保つために必要な栄養素を摂取することが求められています。

基本的な考え方

主要な生活習慣病（がん、循環器疾患、糖尿病）予防の科学的根拠があるものと、食品（栄養素）の具体的な関連は別表 のとおりです。

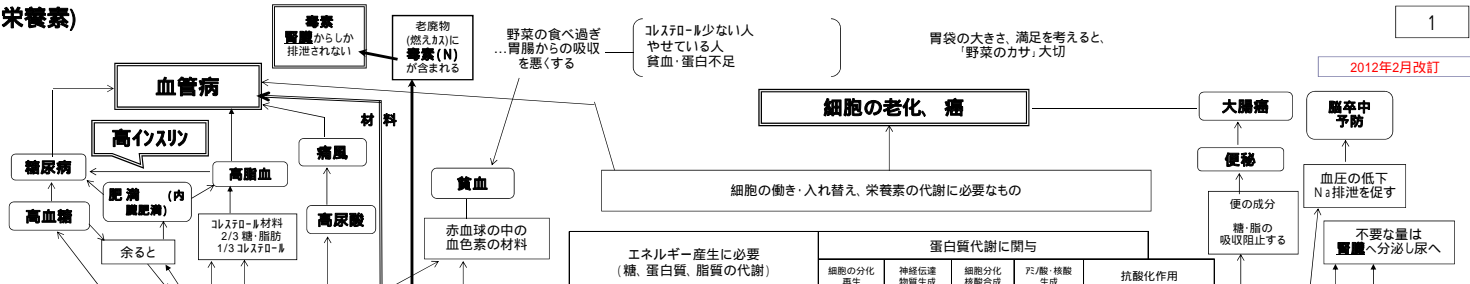
食品（栄養素）の欠乏または過剰については、個人の健診データで確認していく必要があります。

また、生活習慣病予防に焦点をあてた、ライフステージごとの食品の目安量は別表 のとおりです。

生活習慣病予防のためには、ライフステージを通して、適正な食品（栄養素）摂取が実践できる力を十分に育み、発揮できることが重要になってきます。

別表 血液データと食品(栄養素)

- 1 どの項目にH(高)L(低)印がついていますか、このままだとどんな病気になるの？
- 2 なぜこの物質が多い(少ない)のか、その背景は？
- 3 自分の食べ方を見て下さい。



2012年2月改訂

3 バランス食：人間の体きよい状態に保つたために考えられた標準の食品とその量

| 1 血液中の物質名(100cc中の単位) | | | | 血糖(g) | 中性脂肪(mg) | LDLコレステロール(mg) | 尿酸(mg) | 総蛋白(g) | 血清鉄(mg) | カルシウム(mg) | ある | | | | | | | | | | ない | ある | ある | ある | |
|----------------------|--------|-------------|----------|--------|-------------|----------------|----------|--------|-----------|------------|--------|------------|------------|--------------|------|------------|-------------|--------|-----------|-----------|---------|----------|-------|-----------|-----|
| 3 食品 | 2 栄養素別 | 重量(g) | 炭水化物(g) | 脂質(mg) | コレステロール(mg) | 総プリン体(mg) | たんぱく質(g) | 鉄(mg) | カルシウム(mg) | マグネシウム(mg) | リン(mg) | ビタミンB1(mg) | ビタミンB2(mg) | レチノール(ビタミンA) | | ビタミンB6(mg) | ビタミンB12(mg) | 葉酸(μg) | ビタミンC(mg) | ビタミンE(mg) | 食物繊維(g) | カリウム(mg) | 食塩(g) | 水分(g) | |
| | | | | | | | | | | | | | | μg | μg | | | | | | | | | | |
| 50~60代生活活動強度 | | | | 250 | 47.0 | 300 | 300 | 63.0 | 7.5 | 700 | 350 | 1000 | 1.3 | 1.5 | 850 | 1.4 | 2.4 | 240 | 100 | 7.0 | 19以上 | 2500 | 9未満 | 2000~2500 | |
| 許容上限摂取量(目安) | | | | 210 | 38.0 | 300 | 300 | 53.0 | 6.5 | 650 | 290 | 900 | 1.1 | 1.2 | 700 | 1.1 | | | | | 6.5 | 17以上 | 2000 | 7.5未満 | |
| 1 群 | 乳製品 | 牛乳(普通) | 牛乳1本 | 200 | 9.6 | 7.6 | 24 | 0 | 6.6 | 0.1 | 220 | 20 | 186 | 0.08 | 0.30 | 76 | 0.06 | 0.60 | 10 | 2 | 0.2 | 0.0 | 300 | 0.2 | 175 |
| | 卵 | 卵 | Mサイズ1個 | 50 | 0.2 | 5.2 | 210 | 0 | 6.2 | 0.9 | 26 | 6 | 90 | 0.03 | 0.22 | 75 | 0.04 | 0.50 | 22 | 0 | 0.5 | 0.0 | 65 | 0.2 | 38 |
| 2 群 | 魚 | 鮭 | 1/2切れ | 50 | 0.1 | 2.1 | 30 | 60 | 11.2 | 0.3 | 7 | 14 | 120 | 0.08 | 0.11 | 6 | 0.08 | 0.11 | 10 | 1 | 0.6 | 0.0 | 175 | 0.1 | 36 |
| | 肉 | 豚肉(もも脂あり) | 薄切り2枚 | 50 | 0.1 | 5.1 | 34 | 48 | 10.3 | 0.4 | 2 | 12 | 100 | 0.45 | 0.11 | 2 | 0.16 | 0.20 | 1 | 1 | 0.2 | 0.0 | 175 | 0.1 | 34 |
| 3 群 | 大豆製品 | 豆腐(もめん) | 1/4丁 | 110 | 1.8 | 4.6 | 0 | 22 | 7.3 | 1.0 | 132 | 34 | 121 | 0.08 | 0.03 | 0 | 0.06 | 0.00 | 13 | 0 | 0.2 | 0.4 | 154 | 0.0 | 96 |
| | 緑黄色野菜 | 人参 | 小1/2本 | 50 | 4.6 | 0.1 | 0 | 0 | 0.3 | 0.1 | 14 | 5 | 13 | 0.02 | 0.02 | 379 | 0.06 | 0.00 | 12 | 2 | 0.3 | 1.4 | 140 | 0.0 | 45 |
| | | ほうれん草 | 5~6株 | 100 | 3.1 | 0.4 | 0 | 55 | 2.2 | 2.0 | 49 | 69 | 47 | 0.11 | 0.20 | 350 | 0.14 | 0.00 | 210 | 35 | 2.1 | 2.8 | 690 | 0.0 | 92 |
| | 淡色野菜 | 大根 | 厚切り1切れ | 40 | 1.6 | 0.0 | 0 | 0 | 0.2 | 0.1 | 10 | 4 | 7 | 0.01 | 0.00 | 0 | 0.02 | 0.00 | 14 | 5 | 0.0 | 0.6 | 92 | 0.0 | 38 |
| | | キャベツ | 1枚 | 40 | 2.1 | 0.1 | 0 | 0 | 0.5 | 0.1 | 17 | 6 | 11 | 0.02 | 0.01 | 2 | 0.04 | 0.00 | 31 | 16 | 0.0 | 0.7 | 80 | 0.0 | 37 |
| | | 玉ねぎ | 1/4個 | 50 | 4.4 | 0.1 | 0 | 0 | 0.5 | 0.1 | 11 | 5 | 17 | 0.02 | 0.01 | 0 | 0.08 | 0.00 | 8 | 4 | 0.1 | 0.8 | 75 | 0.0 | 45 |
| | 白菜 | 大1枚 | 120 | 3.8 | 0.1 | 0 | 0 | 1.0 | 0.4 | 52 | 12 | 40 | 0.04 | 0.04 | 10 | 0.11 | 0.00 | 73 | 23 | 0.2 | 1.8 | 264 | 0.0 | 133 | |
| | いも | じゃがいも | 中1個 | 100 | 17.6 | 0.1 | 0 | 0 | 1.6 | 0.4 | 3 | 20 | 40 | 0.09 | 0.03 | 0 | 0.18 | 0.00 | 21 | 35 | 0.1 | 1.3 | 410 | 0.0 | 80 |
| | くだもの | みかん | Mサイズ1個 | 100 | 12.0 | 0.1 | 0 | 0 | 0.7 | 0.2 | 21 | 11 | 15 | 0.09 | 0.03 | 83 | 0.05 | 0.00 | 22 | 32 | 0.4 | 1.0 | 150 | 0.0 | 87 |
| | | りんご | L 1/4個 | 75 | 11.0 | 0.1 | 0 | 0 | 0.2 | 0.0 | 2 | 2 | 8 | 0.02 | 0.01 | 1 | 0.02 | 0.00 | 4 | 3 | 0.2 | 1.1 | 83 | 0.0 | 64 |
| | きのこ | えのきたけ | 50 | 3.8 | 0.1 | 0 | 25 | 1.4 | 0.6 | 0 | 8 | 55 | 0.12 | 0.06 | 0 | 0.06 | 0.00 | 38 | 1 | 0.0 | 2.0 | 170 | 0.0 | 44 | |
| | 海藻 | 生わかめ(塩蔵塩抜き) | 50 | 1.6 | 0.2 | 0 | 0 | 0.9 | 0.3 | 21 | 10 | 16 | 0.01 | 0.01 | 11 | 0.00 | 0.00 | 6 | 0 | 0.1 | 1.5 | 6 | 0.7 | 47 | |
| 1~3群合計 | | | | 77.4 | 26.0 | 298 | 210 | 51.1 | 7.0 | 587 | 238 | 886 | 1.27 | 0.95 | 995 | 1.16 | 1.41 | 495 | 160 | 5.1 | 15.4 | 3029 | 1.3 | 1090 | |
| 4 群 | 主食 | ごはん | 中茶碗3杯 | 370 | 137.3 | 1.1 | 0 | 38 | 9.3 | 0.4 | 11 | 21 | 126 | 0.07 | 0.04 | 0 | 0.07 | 0.00 | 11 | 0 | 0.0 | 1.1 | 107 | 0.0 | 222 |
| | 砂糖 | 砂糖、蜂蜜 | 砂糖で大きじ1 | 10 | 9.9 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 |
| | 油 | 油、種実(料理に使用) | 大きじ1 | 13 | 0.0 | 13.0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 |
| | 嗜好飲料 | ビール | 250cc | 250 | 7.8 | 0.0 | 0 | 14 | 0.8 | 0.0 | 8 | 18 | 38 | 0.00 | 0.05 | 0 | 0.13 | 0.25 | 18 | 0 | 0.0 | 0.0 | 85 | 0.0 | 232 |
| | 嗜好品 | チョコレート | 3かけ | 15 | 8.4 | 5.1 | 3 | 0 | 1.0 | 0.4 | 36 | 11 | 36 | 0.03 | 0.06 | 10 | 0.02 | 0.00 | 3 | 0 | 0.1 | 0.6 | 66 | 0.0 | 0 |
| 調味料 | | しょうゆ | 大きじ1・1/2 | 27 | 2.7 | 0.0 | 0 | 2.1 | 0.5 | 8 | 18 | 43 | 0.01 | 0.05 | 0 | 0.05 | 0.00 | 9 | 0 | 0.0 | 0.0 | 105 | 3.9 | 18 | |
| | | みそ | 大きじ2/3 | 10 | 2.2 | 0.6 | 0 | 1.3 | 0.4 | 10 | 8 | 17 | 0.00 | 0.01 | 0 | 0.01 | 0.00 | 7 | 0 | 0.1 | 0.5 | 38 | 1.2 | 5 | |
| | | 食塩 | 小さじ1/2弱 | 2 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 | 122 | 2.0 | 0 |
| 合計 | | | | 245.7 | 45.8 | 301 | 262 | 65.6 | 8.7 | 660 | 314 | 1146 | 1.38 | 1.16 | 1005 | 1.44 | 1.66 | 543 | 160 | 5.3 | 17.6 | 3552 | 8.4 | 1568 | |

は、健診データにはない、砂糖、嗜好品・嗜好飲料... 糖尿病、高血糖、HbA1C5.5以上の方は 合わせて約10g 以下/日 嗜好品(ビール、チョコレート)を取らない場合は、ごはんで50g、料理油(マーガリン・種実)で5gプラスします。

別表 ライフステージごとの食品の目安量

| 食品 | | | 妊娠 | | | | | | 授乳期 | 乳児 | | | 幼児 | | 小学生 | | | 中学生 | | 高校生 | | 成人 | 高齢者 | | |
|-----|-----------|--------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|----------------------------|-----------|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----|
| | | | 前期 | 中期 | 後期 | 妊娠高血糖 | 妊娠高血圧症候群 | | | 6か月 | 8か月 | 11か月 | 3歳 | 5歳 | 6～8歳 | 9～11歳 | | 12～14歳 | | 15～17歳 | | | 70歳以上 | 男 | 女 |
| | | | 0～16週未満 | 16～28週未満 | 28～40週 | 尿糖+ | 尿糖- | 尿糖±以上 | | 開始2カ月 | 開始4カ月 | 開始7カ月 | | | | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 母乳・ミルク900 | 母乳・ミルク700 | 母乳・ミルク600 (プレーンヨーグルト40) | | | | | | | | | | | |
| 第1群 | 乳製品 | 牛乳1本 200cc | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 400 | 母乳・ミルク900 | 母乳・ミルク700 | 母乳・ミルク600 (プレーンヨーグルト40) | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 200 | 200 | 200 |
| | 卵 | Mサイズ 1個50g | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 卵黄5 | 卵黄～全卵25 | 卵黄～全卵25 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| 第2群 | 魚介類 | 1/2切れ 50g | 50 | 50 | 50 | 50 | 30 | 30 | 50 | 0 | 10 | 15 | 30 | 40 | 50 | 50 | 50 | 60 | 60 | 70 | 60 | 50 | 50 | 50 | |
| | 肉類 | 薄切り肉 2～3枚50g | 50 | 50 | 50 | 50 | 30 | 30 | 50 | 0 | 10 | 15 | 25 | 40 | 50 | 50 | 50 | 60 | 60 | 70 | 60 | 50 | 50 | 50 | |
| | 大豆製品 | 豆腐なら 1/4丁 110g | 165 | 165 | 165 | 165 | 110 | 110 | 165 | 5 | 0 | 40 | 40 | 70 | 80 | 100 | 80 | 165 | 120 | 165 | 110 | 110 | 110 | 110 | |
| 第3群 | 緑黄色野菜 | 人参 ほうれん草 トマトなど | 200～250 | 200～250 | 200～250 | 200～250 | 200～250 | 200～250 | 200～250 | 20 | 30 | 45 | 70 | 100 | 100 | 150 | 100 | 200 | 150 | 200 | 150 | 150 | 150 | 150 | |
| | 淡色野菜 | 大根 白菜 キャベツ 玉ねぎなど | 250 | 250 | 250 | 250 | 250 | 250 | 250 | 20 | 20 | 45 | 100 | 140 | 150 | 200 | 180 | 250 | 250 | 300 | 250 | 250 | 200 | 200 | |
| | いも類 | ジャガイモなら 1個100g | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 20 | 20 | 30 | 40 | 50 | 80 | 100 | 100 | 120 | 100 | 120 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 果物 | リンゴなら1/4個と みかん1個で 80kcal | 120kcal | 120kcal | 120kcal | 80kcal | 120kcal | 80kcal | 120kcal | - | すりおろし30～40 | すりおろし50～70 | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | 80kcal | |
| | きのこ | しいたけ えのき シメジなど | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | - | - | - | 20 | 30 | 30～50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | |
| | 海藻 | のり ひじきなど | 50 | 50 | 50 | 50 | 30 | 30 | 50 | - | 3 | 5 | 20 | 20 | 30 | 30～50 | 30～50 | 30～50 | 30～50 | 30～50 | 30～50 | 30～50 | 30～50 | 30～50 | |
| 第4群 | 穀類 | ご飯3杯 (450g) | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | |
| | 種実類 油脂 | 油大さじ1.5 (18g) | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | バターで2 | バターで3 | 4 | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | 個人によりまちまち | | |
| | 砂糖類 | 砂糖大さじ1 (9g) | 20 | 20 | 20 | 10 | 20 | 10 | 20 | 0 | 0 | 3 | 10 | 10 | 15 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | |
| | 酒類(アルコール) | | 禁酒 | 禁酒 | 禁酒 | 禁酒 | 禁酒 | 禁酒 | 禁酒 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | 20 | 20 |

現状と目標

個人にとって、適切な量と質の食事をとっているかどうかの指標は健診データです。健診データについての目標項目は、「2 生活習慣病の予防」の項で掲げているため、栄養・食生活については、平川市食育推進計画と重複する目標項目を除き、適正体重を中心に、目標を設定します。

適正体重を維持している者の増加（肥満、やせの減少）

体重は、ライフステージをとおして、日本人の主要な生活習慣病や健康状態との関連が強く、特に肥満はがん、循環器疾患、糖尿病等の生活習慣病との関連、若年女性のやせは、低出生体重児出産のリスク等との関連があります。

適正体重については、ライフステージごとの目標を設定し、評価指標とします。

(表1)

表1 ライフステージにおける適正体重の評価指標

| ライフステージ | 妊娠 | 出生 | 学童 | 成人 | | 高齢者 |
|---------|------------------|-----------------|-------------------------------|------------------|------------------|------------------|
| 評価指標 | 20歳代女性 | 出生児 | 小学校5年生 | 20～60歳代男性 | 40～60歳代女性 | 65歳以上 |
| | やせの者 | 低出生体重 | 中等度・高度肥満傾向児 | 肥満者 | 肥満者 | BMI20以下 |
| 国の現状 | 29.0% (平成22年) | 9.6% (平成22年) | 男子 4.6% 女子 3.4% (平成23年) | 31.2% (平成22年) | 22.2% (平成22年) | 17.4% (平成22年) |
| 市の現状 | 13.8% | 9.5% | 男子11.8% 女子4.2% (平成23年度) | 29.5% | 27.2% | 15.7% |
| データソース | 妊娠届出時 | 人口動態統計 | 学校保健会誌 | 特定健診結果 | | |
| 都道府県比較 | | | 表3 (肥満傾向児の状況) | | | |
| 市の経年変化 | - | 表2 | 表4 | 表5 | | 表6 |

ア．20歳代女性のやせの者の割合の減少（妊娠時のBMIが18.5未満の割合）

妊娠前、妊娠期の心身の健康づくりは、子どもの健やかな発育に繋がります。

低出生体重児は、妊娠前の母親のやせが要因の1つと考えられています。

平川市では、妊娠中の適切な体重増加の目安とするために、妊娠直前のBMIを把握し、保健指導を行っています。平成23年度妊娠前の母親のやせは13.8%と国の現状より低い数値となっています。

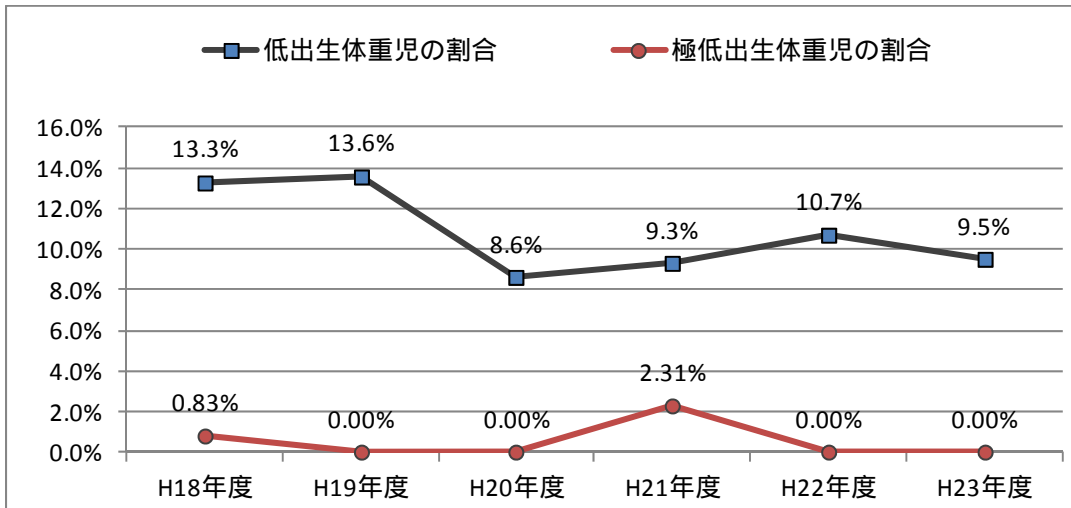
今後も、妊娠前、妊娠期の健康は、次の世代を育むことに繋がることの啓発とともに、ライフステージ及び健診データに基づいた保健指導を行っていくことが必要と考えます。

イ．全出生数中の低出生体重児の割合の減少

低出生体重児については、神経学的・身体的合併症の他、成人後に糖尿病や高血圧等の生活習慣病を発症しやすいとの報告もあります。

平川市では、毎年約20人が低出生体重の状態で生まれてきますが、低出生体重児の出生率を下げる対策とともに、低出生体重で生まれてきた子どもの健やかな発育、発達への支援や、将来の生活習慣病の発症予防のための保健指導も必要になります。(図1)

図1 平川市の低出生体重児・極低出生体重児(再掲)の割合の推移



ウ．肥満傾向にある子どもの割合の減少

子どもの肥満は、将来の肥満や生活習慣病に結びつきやすいとの報告があります。

学校保健統計調査では、肥満傾向児は肥満度 20%以上の者を指すものとされており、さらに肥満度 20%以上 30%未満の者は「軽度肥満傾向児」、肥満度 30%以上 50%未満の者は「中等度肥満傾向児」、肥満度 50%以上の者は「高度肥満傾向児」と区分されています。

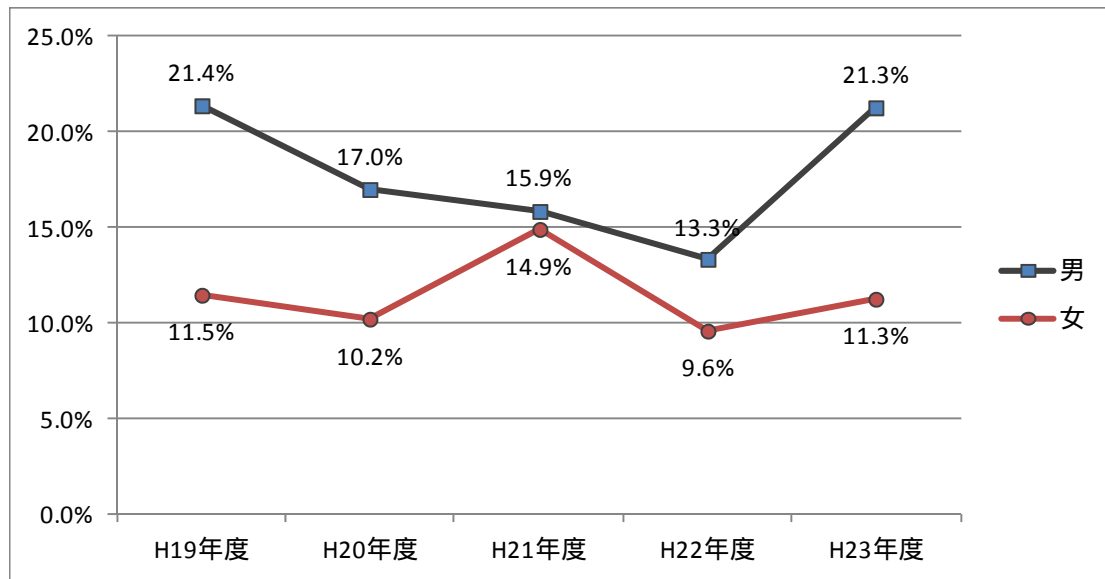
国の指標の設定となっている小学校 5 年生(10 歳)の、平川市の肥満傾向児は、男女ともに全国より出現率が高くなっています。(表 2)

また、経年の変化では、男女ともにはばらつきがみられます。(図 2)

表 2 平成 22 年度 都道府県別
肥満傾向児の出現率

| 小学校5年生 | | | | | |
|--------|------------|--------------|----|------------|-------------|
| 男子 | | | 女子 | | |
| 1 | 北海道 | 18.43 | 1 | 青森 | 12.64 |
| 2 | 山形 | 18.01 | 2 | 岩手 | 12.42 |
| 3 | 徳島 | 15.82 | 3 | 宮城 | 11.76 |
| 4 | 岩手 | 14.33 | 4 | 栃木 | 11.68 |
| 5 | 群馬 | 13.56 | 5 | 宮崎 | 11.10 |
| 6 | 秋田 | 13.32 | 6 | 北海道 | 10.89 |
| 7 | 大分 | 13.31 | 7 | 秋田 | 10.46 |
| | 平川市 | 13.30 | 8 | 群馬 | 10.37 |
| 8 | 宮城 | 13.07 | 9 | 福島 | 10.28 |
| 9 | 青森 | 12.55 | 10 | 愛媛 | 9.66 |
| 10 | 山梨 | 12.36 | | 平川市 | 9.60 |
| 11 | 宮崎 | 12.17 | 11 | 三重 | 9.58 |
| 12 | 愛媛 | 12.16 | 12 | 沖縄 | 9.48 |
| 13 | 栃木 | 12.15 | 13 | 山形 | 9.36 |
| 14 | 茨城 | 12.14 | 14 | 熊本 | 9.34 |
| 15 | 福島 | 11.81 | 15 | 東京 | 9.31 |
| 16 | 沖縄 | 11.81 | 16 | 福岡 | 8.81 |
| 17 | 静岡 | 11.69 | 17 | 佐賀 | 8.79 |
| 18 | 高知 | 11.66 | 18 | 大分 | 8.71 |
| 19 | 埼玉 | 11.47 | 19 | 広島 | 8.69 |
| 20 | 奈良 | 11.34 | 20 | 富山 | 8.66 |
| 21 | 千葉 | 11.30 | 21 | 鹿児島 | 8.59 |
| 22 | 佐賀 | 11.29 | 22 | 千葉 | 8.45 |
| 23 | 和歌山 | 11.25 | 23 | 埼玉 | 8.14 |
| 24 | 鹿児島 | 10.64 | | 全国 | 8.13 |
| 25 | 新潟 | 10.56 | 24 | 山梨 | 8.08 |
| 26 | 愛知 | 10.45 | 25 | 山口 | 8.08 |
| | 全国 | 10.37 | 26 | 岡山 | 7.77 |
| 27 | 石川 | 10.21 | 27 | 石川 | 7.75 |
| 28 | 広島 | 10.08 | 28 | 茨城 | 7.41 |
| 29 | 岐阜 | 9.93 | 29 | 神奈川 | 7.32 |
| 30 | 福井 | 9.79 | 30 | 徳島 | 7.28 |
| 31 | 島根 | 9.66 | 31 | 福井 | 7.03 |
| 32 | 熊本 | 9.20 | 32 | 島根 | 7.02 |
| 33 | 福岡 | 9.10 | 33 | 大阪 | 6.97 |
| 34 | 長野 | 9.04 | 34 | 滋賀 | 6.86 |
| 35 | 岡山 | 8.82 | 35 | 京都 | 6.81 |
| 36 | 三重 | 8.71 | 36 | 鳥取 | 6.79 |
| 37 | 富山 | 8.59 | 37 | 高知 | 6.74 |
| 38 | 神奈川 | 8.58 | 38 | 長崎 | 6.71 |
| 39 | 大阪 | 8.57 | 39 | 愛知 | 6.64 |
| 40 | 香川 | 8.24 | 40 | 新潟 | 6.56 |
| 41 | 長崎 | 8.18 | 41 | 奈良 | 6.32 |
| 42 | 兵庫 | 7.98 | 42 | 兵庫 | 6.16 |
| 43 | 山口 | 7.92 | 43 | 静岡 | 5.99 |
| 44 | 滋賀 | 7.77 | 44 | 岐阜 | 5.96 |
| 45 | 東京 | 7.35 | 45 | 和歌山 | 5.91 |
| 46 | 京都 | 7.13 | 46 | 香川 | 5.44 |
| 47 | 鳥取 | 5.38 | 47 | 長野 | 4.28 |

図2 肥満傾向児（小学校5年生）の出現率の推移



子どもの肥満については、従来から、学校における健康診断に基づく健康管理指導や体育等の教育の一環として、肥満傾向児を減少させる取組みが行われているところですが、こうした取組みをより効果的にするために、今後は保健指導が必要な児を明確にするための、統計のあり方等を養護教諭と検討していく必要があります。

エ．20～60歳代男性の肥満者の割合の減少

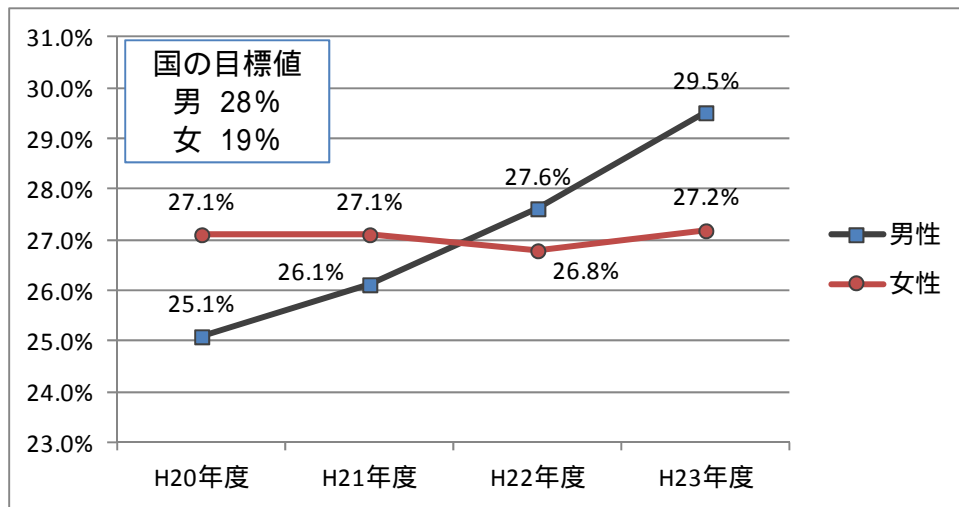
オ．40～60歳代女性の肥満者の割合の減少

ライフステージにおける肥満は、20～60歳代男性及び40～60歳代女性に、最も多く認められるため、この年代の肥満者の減少が健康日本21の目標とされていましたが、最終評価では、20～60歳代男性の肥満者は増加、40～60歳代女性の肥満者は変わらなかったため、引き続き指標として設定されました。

平川市の40～60歳代女性の肥満者の割合は横ばいですが、20～60歳代男性の肥満者は増加傾向にあり、どちらも平成34年度の目標値を上回っています。

(図3)

図3 男性（20～60歳代）及び女性（40～60歳代）の肥満（BMI25以上）の割合の推移



カ．低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合の増加の抑制

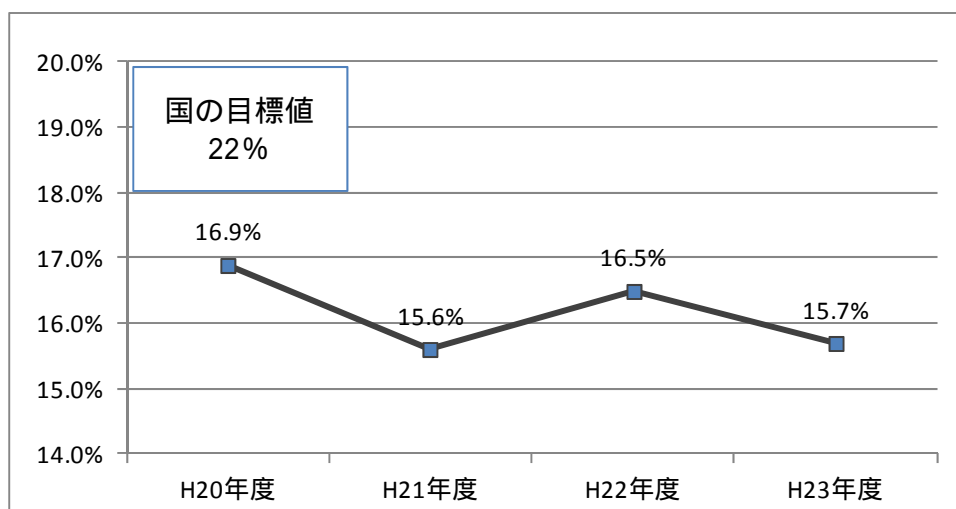
高齢期の適切な栄養は、生活の質（QOL）のみならず、身体機能を維持し生活機能の自立を確保する上でも極めて重要です。

日本人の高齢者においては、やせ・低栄養が、要介護及び総死亡に対する独立したリスク要因となっています。

高齢者の「低栄養傾向」の基準は、要介護及び総死亡リスクが統計学的に有意に高くなる BMI20 以下が指標として示されました。

平川市の 65 歳以上の BMI20 以下の割合は、平成 34 年度の国の目標値を下まわっていますが、高齢化に伴って増加する可能性があるため、現状の割合を維持していくことが大切です。（図 4）

図4 65歳以上のBMI20以下の割合の推移



健康な生活習慣（栄養・食生活、運動）を有する子どもの割合の増加

健やかな生活習慣を幼少時から身につけ、生活習慣病予防の基盤を固め、生涯にわたって健康な生活習慣を継続できるようにすることは喫緊の課題であり、非常に重要な生活習慣病対策です。

子どもの健やかな発育や生活習慣の形成の状況については、他のライフステージと同様、健診データで見ていくことが必要となり、それぞれのガイドラインに基づいた検査の予防指標も明確にされています。（表3）

平川市では学齢期には、学校保健安全法に基づいた検査に加え、中学生には貧血検査を行っていますが、生活習慣病に関連した検査項目が少ないため、子どもが健康な生活習慣を有するかどうかの客観的な評価指標が、現在のところありません。

今後は、学校関係者と肥満傾向児の動向など、子どもの健康実態について、共通認識を形成することが重要です。

表3 ライフステージにおける健康診査項目一覧表

| 法律 | | 母子保健法 | | (省令)児童福祉施設最低基準第35条 | 学校保健安全法 | | 労働安全衛生法 | | 高齢者の医療の確保に関する法律 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|---|---|--------------------|---------------|------------------------------------|-------------------------------|--------|------------------|---------|--------|-------|-----------------------------|--------|-------|-----|-----|-----|--|--|--|
| | | 母子健康手帳(第16条) 妊婦健康診査(第13条) | 健康診査(12条) | | 健康診断(13条) | 健康診断(第66条) | 特定健診(20条) | | | | | | | | | | | | | | |
| 健診の名称等 | | 妊婦健診 | | 1歳6ヶ月 児健診 | 3歳児健診 | 学校健診 | 健康診査 | 定期健康診断 | 特定健診 | 後期高齢者検診 | | | | | | | | | | | |
| 健診内容を規定する法令・通知等 | | 平成8年11月20日児発第934号 厚生省児童家庭局長通知'第4 妊娠時の母性保健' 平成21年2月27日雇児母発第 0227001号厚生労働省雇用均 等・児童家庭局母子保健課長 通知'2 妊婦健康診査の内容 等について | | 厚生労働省令 | | 厚生労働省令 保育 所保育指針'第5章 健康および安全) | 学校保健安全法施行 規則第6条'検査の項 目) | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象年齢・時期等 | | 8週前後 | 26週前後 | 36週前後 | 1歳 6ヶ月 | 3歳 | 保育所 | 幼稚園 | 小学校、中学 校、高等学校 | 大学 | 30～39歳 | 40歳未満 | 雇用時、35 歳、40歳以上 | 40～74歳 | 75歳以上 | | | | | | |
| 項目 | 幼児 | 小学生 | | 中学生 | 高校生 | 妊婦 | 成人 | 65歳以上 | 年間14回 | | 該当年齢 | 該当年齢 | (幼稚園については、 学校保健衛生法のもと実施) | | 年1回 | 年1回 | 年1回 | 年1回 | | | |
| | 3～5歳 | 6～8歳 | 9～11歳 | 12～14歳 | 15～17歳 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 身長 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 体重 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内臓脂肪の蓄積 | BMI・肥満度 | 肥満度 15%未満 | 肥満度 20%未満 | | 成人と同様 | 妊娠初期(5～16週) | BMI 25未満 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 25未満 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 妊娠中期(17～28週) | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 27.2未満 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 妊娠後期(29～40週) | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 28.3未満 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 腹囲 | | | 腹囲75cm未満 | 腹囲80cm未満 | | | 男 85cm未満 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 腹囲/身長比 0.5未満 | | | | 男 90cm未満 | | | | | | | | | | | | | | |
| 中性脂肪 | | | 120mg/dl未満 | | | 150mg/dl未満 | | | | | | | | | | | | | | | |
| HDLコレステロール | | | 40mg/dl以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 肝機能 | AST(GOT) | | 31IU/l未満 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ALT(GPT) | | 31IU/l未満 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | -GT(-GTP) | | 51IU/l未満 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 血管を傷つける条件 | 血圧(mmHg) | 120/70未満 | 125/70未満 | | 130/75未満 | 130/85未満 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 尿酸 | | 5.3mg/dl未満 | 6.2mg/dl未満 | 7.1mg/dl未満 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 空腹時血糖 | | 100mg/dl未満 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 随時血糖 | | 140mg/dl未満 | | 120mg/dl未満 | 140mg/dl未満 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | HbA1c | | 5.2%未満 | | 5.8%未満 | 5.2%未満 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 尿糖 | | (-) | | | | | | | | | | | | 省略可 | | | | | | | |
| LDL コレステロール | | | LDL-C以外の主要危険因子数(1) | | 目標値(mr/dl) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 0 | | 159以下 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 1～2 | | 139以下 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 3以上又は糖尿病、脳梗塞、閉塞性動脈硬化疾患の合併 冠動脈疾患の既往あり | | 119以下 99以下 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 腎臓 | 血清クレアチニン(mg/dl) | 男 0.5未満 | 0.6未満 | 0.7未満 | 0.8未満 | 0.9未満 | 1.05未満 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 女 0.4未満 | 0.6未満 | 0.7未満 | 0.8未満 | 0.8未満 | 0.8未満 | | | | | | | | | | | | | | |
| | eGFR | 正常GFR 133±27ml/分 | | 男子 140±30ml/分 | | 60ml/分以上 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 女子 126±22ml/分 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 尿蛋白 | | (-) | | | | | | | | | | | | 省略可 | | | | | | | |
| 尿潜血 | | (-) | | | | | | | | | | | | 省略可 | | | | | | | |
| 尿血検査 | 赤血球数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ヘマトクリット | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ヘモグロビン | | | | | | 46%未満 | | | | | | | | | | | | | | |

は平川市が独自で実施している項目

対策

生活習慣病の発症予防のための取り組みの推進

ライフステージに対応した栄養指導

- ・ 妊婦窓口指導（妊娠期）
- ・ 乳幼児健康診査・子育て相談・離乳食教室（乳幼児期）
- ・ 食生活改善推進員会事業（乳幼児期・青年期・壮年期・高齢期）
- ・ 健康診査及び特定健康診査結果に基づいた栄養指導

家庭訪問や健康相談、結果説明会、健康教育など、多様な経路により、それぞれの特徴を生かしたきめ細やかな栄養指導の実施（青年期・壮年期・高齢期）

- ・ 国民の健康づくり推進事業（全てのライフステージ）
- ・ 家庭訪問・健康教育・健康相談（全てのライフステージ）

生活習慣病の重症化予防のための取り組みの推進

- ・ 栄養士による専門性を発揮した栄養指導の推進
- ・ 健康診査及び特定健康診査結果に基づいた栄養指導

糖尿病や慢性腎臓病など、医療による薬物療法と同様に食事療法が重要な生活習慣病の重症化予防に向けた栄養指導の実施

学齢期への保健指導の推進

- ・ 小中学校の養護教諭との課題の共有
現在、学校で行われている様々な検査についての情報共有

高齢者の介護予防を目的とする取り組みの推進

- ・ 栄養改善事業（二次予防事業対象者）「いきいき栄養教室」

低栄養状態の高齢者に対し低栄養予防、夏場の水分補給、栄養バランスのとれた食事等の個別指導の実施

- ・ 栄養改善に関する普及啓発（一次予防事業対象者）

(2) 身体活動・運動

はじめに

身体活動とは、安静にしている状態よりも多くのエネルギーを消費する全ての動きを、運動とは身体活動のうち、スポーツやフィットネスなど健康・体力の維持・増進を目的として行われるものをいいます。

身体活動・運動の量が多い人は、不活発な人と比較して循環器疾患やがんなどの非感染性疾患の発症リスクが低いことが実証されています。

世界保健機構(WHO)は、高血圧(13%)、喫煙(9%)、高血糖(6%)に次いで、身体不活動(6%)を全世界の死亡に関する危険因子の第4位と認識し、日本でも、身体活動・運動の不足は喫煙、高血圧に次いで非感染性疾患による死亡の3番目の危険因子であることが示唆されています。

最近では、身体活動・運動は非感染性疾患の発症予防だけでなく、高齢者の運動機能や認知機能の低下などと関係することも明らかになってきました。

また、高齢者の運動器疾患が急増しており、要介護となる理由として運動器疾患が重要になっていることから、日本整形外科学会は2007年、要介護となる危険の高い状態を示す言葉としてロコモティブシンドロームを提案しました。

運動器の健康が長寿に追いついていないことを広く社会に訴え、運動器の健康への人々の意識改革と健康長寿を実現することを目指しています。

身体活動・運動の重要性が明らかになっていることから、多くの人が無理なく日常生活の中で運動を実施できる方法の提供や環境をつくることが求められています。

参考 ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の定義

- ・運動器(運動器を構成する主な要素には、支持機構の中心となる骨、支持機構の中で動く部分である関節軟骨、脊椎の椎間板、そして実際に動かす筋肉、神経系がある。これらの要素が連携することによって歩行が可能になっている)の障害のために自立度が低下し、介護が必要となる危険性の高い状態をいう。

運動器の機能低下が原因で、日常生活を営むのに困難をきたすような歩行機能の低下、あるいはその危険があることを指す。

- ・ロコモティブシンドロームはすでに運動器疾患を発症している状態からその危険のある状態を含んでいる。

基本的な考え方

健康増進や体力向上のために身体活動量を増やし、運動を実施することは、個人の抱える多様かつ個別の健康課題の改善につながります。

主要な生活習慣病予防とともに、ロコモティブシンドロームによって、日常生活の営みが困らないようにするために身体活動・運動が重要になってきます。

現状と目標

日常生活における歩数の増加

(日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施する者)

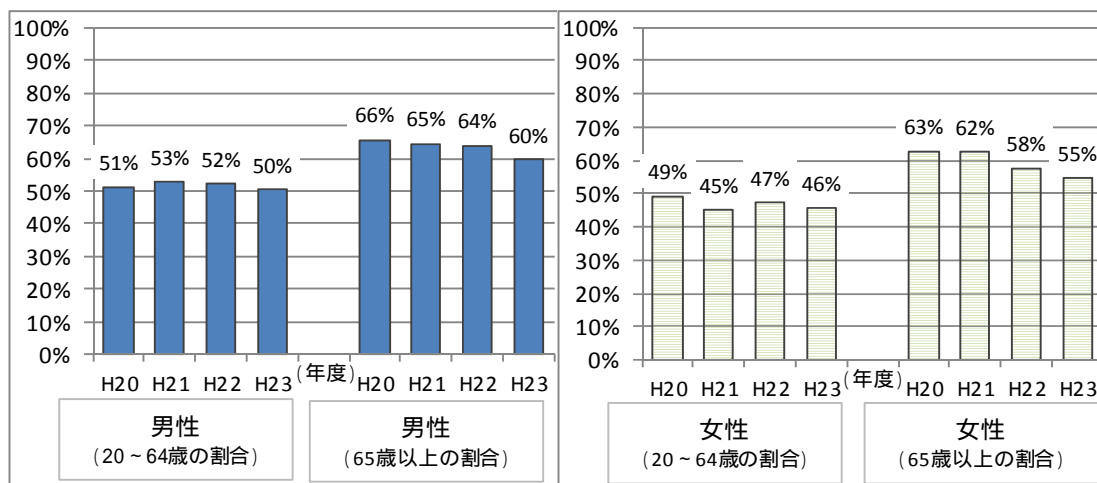
歩数は比較的活発な身体活動の客観的な指標です。

歩数の不足ならびに減少は、肥満や生活習慣病発症の危険因子であるだけでなく、高齢者の自立度低下や虚弱の危険因子でもあります。

平川市では、健康診査・平川市国保特定健診受診者に対して、身体活動の状況を確認していますが、日常生活においてよく体を使っていると意識している人は、男性は50%、女性は45%を超えており、男女とも65歳以上の方がよく体を使っています。

(図1)

図1 性別・年代別の体をよく使っている人の推移



資料: 市特定健診

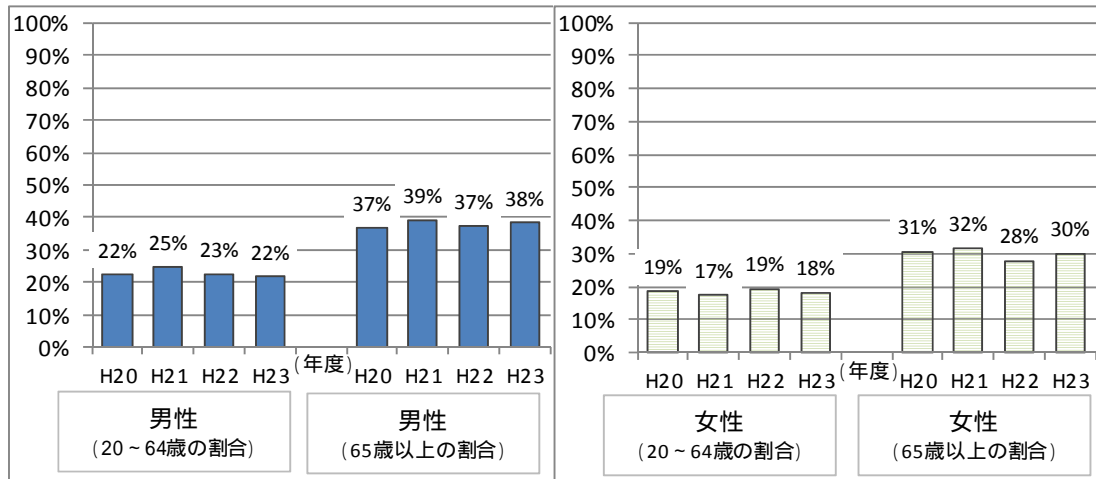
身体活動量を増やす具体的な手段は、歩行を中心とした身体活動を増加させるように心掛けることですが、平川市は道路の凍結等により冬期間の歩行は、転倒などの危険を伴うことが多くなるため、年間を通して安全に歩行などの身体活動ができる環境整備が必要になります。

運動習慣者の割合の増加

運動は余暇時間に取り組むことが多いため、就労世代（0～64歳）と比較して退職世代（65歳以上）では明らかに多くなりますが、平川市も同様の傾向です。

また、身体活動と同様に、女性の就労世代の運動習慣者が最も少なくなっていますが、男女ともは就労世代の運動習慣は横ばい傾向にあります。（図2）

図2 性別・年代別の運動習慣者の割合の推移



資料：市特定健診

就労世代の運動習慣者が今後増加していくためには、身近な場所で運動できる環境や、歩行と同様、積雪や路面の凍結等により、冬期間の屋外での運動が制限される点も考慮し、年間を通じて運動が可能な施設など、多くの人々が、気軽に運動に取り組むことができる環境を整えることが必要です。

介護保険サービス利用者の増加の抑制

平川市の要介護認定者数は平成23年度末には、2,040人となり、1号被保険者に対する割合は21.9%となっています。

平成18年度末の要介護認定者数2,015人と比較して、介護認定者数は約1.2%増加しています。

今後は、高齢化の進展に伴い、より高い年齢層の高齢者が増加することから、要介護認定者数の増加傾向は続くと推測され、平川市でも、平成26年度には要介護認定者数が2,093人で平成23年度末より53人の増加すると予測されています。

要介護状態となる主な原因の1つに、運動器疾患がありますが、生活の質に大きな影響を及ぼすロコモティブシンドロームは、高齢化に伴う、骨の脆弱化、軟骨・椎間板の変形、筋力の低下、神経系の機能低下によるバランス機能の低下などが大きな特徴で、これらの状態により、要介護状態となる人が多くみられます。

ライフステージの中で、骨・筋・神経は成長発達し、高齢期には機能低下に向かいますが、それぞれのステージに応じた運動を行うことが最も重要になります。

(表1)

表1 運動器の変化

| 年齢 | 保育園・幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | 成人 高齢者 | | | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|---------------------|--------------------|-----------|-----------|----------------|------------------|------------------------------------|---|------|--------------|
| | 4～6歳 | 7～12歳 | 13～15歳 | 16～18歳 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳代 |
| 骨 | 紫外線、重力、圧力、カルシウムの摂取によって骨密度が高くなる | | | 18歳骨密度ピーク | | | | 閉経 女性ホルモンの影響で、大腿骨、脊椎の骨密度が優先的に低下 | | | |
| 筋力 | | 12～14歳 持続力最大発達時期 | 14～16歳 筋力最大発達時期 | | | 筋力減少始まる | 目立って減少 | | | | ピーク時の約2/3に減少 |
| 神経 | 平衡感覚最大発達時期 | 10歳 運動神経完成 | | | | | | | 閉眼片足立ち(平衡感覚・足底のふんばり・大腿四頭筋の筋力・柔軟性)が20歳代の20%に低下 | | |
| 足底 | 6歳 土踏まずの完成 | | | | | | | | | | |
| 運動 | 園での遊び | 体育の授業 | | | | 運動習慣ありの人の割合が低い | | | | | |
| | | スポーツ少年団 | 部活動 | | | | | | | | |
| | 持久力・筋力の向上 | | | | 持久力・筋力の維持 | | | | | | |
| 運動器を向上・維持するためには、全ての年代において、運動を行うことが重要 | | | | | | | 参考：長野県松川町保健活動計画等 | | | | |

また、運動器疾患の発症予防や、重症化予防のために行う、身体活動量の増加や運動の実践には、様々な方法がありますが、運動器の1つである関節への負担を軽減しながら行うことのできる、水中での歩行や体操といった運動は、最も安全かつ効果的な運動と考えられているため、市内の水中運動が可能な施設を紹介し、利用方法についてのPRも必要となります。

対策

身体活動量の増加や運動習慣の必要性についての知識の普及・啓発の推進

- ・ライフステージや個人の健康状態に応じた適切な運動指導
- ・「ロコモティブシンドローム」についての知識の普及

身体活動及び運動習慣の向上の推進

- ・市の各部局や関係機関が実施している事業への勧奨
生活習慣改善プログラム事業、介護予防教室、健康教育、平川市体育協会事業等

高齢者の介護予防を目的とする取り組みの推進

- ・運動器の機能向上事業（二次予防事業対象者）「てんとうむし体操教室」運動器の機能低下がみられる高齢者に対し、転倒予防のための筋力アップ、バランス、ストレッチを組み合わせた体操の実施
- ・運動器の機能向上に関する普及啓発（一次予防事業対象者）

(3) 飲酒

はじめに

アルコール飲料は、生活・文化の一部として親しまれてきている一方で、到酔性、慢性影響による臓器障害、依存性、妊婦を通じた胎児への影響等、他の一般食品にはない特性を有します。

健康日本21では、アルコールに関連した健康問題や飲酒運転を含めた社会問題の多くは、多量飲酒者によって引き起こされていると推定し、多量飲酒者を「1日平均60gを超える飲酒者」と定義し、多量飲酒者数の低減に向けて努力がなされてきました。

しかし、がん、高血圧、脳出血、脂質異常症などは、1日平均飲酒量とともにほぼ直線的に上昇することが示されています。

また、全死亡、脳梗塞及び冠動脈疾患については、男性では44g/日（日本酒2合/日）、女性では22g/日（日本酒1合/日）程度以上の飲酒でリスクが高くなることが示されています。

同時に一般に女性は男性に比べて肝臓障害など飲酒による臓器障害をおこしやすいことが知られています。

世界保健機構（WHO）のガイドラインでは、アルコール関連問題リスク上昇の域値を男性1日40gを超える飲酒、女性1日20gを超える飲酒としており、また、多くの先進国のガイドラインで許容飲酒量に男女差を設け、女性は男性の1/2から2/3としています。

そのため、次期計画においては、生活習慣病のリスクを高める飲酒量について、男性で1日平均40g以上、女性で20g以上と定義されました。

基本的な考え方

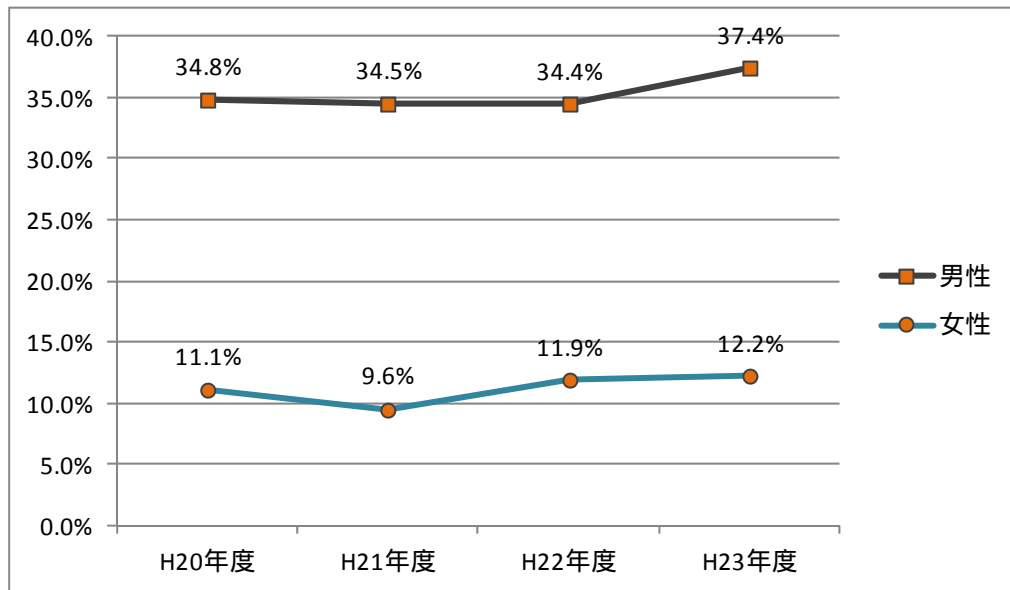
飲酒については、アルコールと健康の問題について適切な判断ができるよう、未成年者の発達や健康への影響、胎児や母乳を授乳中の乳児への影響を含めた、健康との関連や「リスクの少ない飲酒」など、正確な知識を普及する必要があります。

現状と目標

生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者（1日当たりの純アルコールの摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者）の割合の低減

平川市の生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合は、男女とも横ばい傾向ですが、全国と比較すると高い割合になっています。（図1）

図1 生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合の推移



また、飲酒量と関係が深い健診データである -GTP については、異常者の割合は横ばいで推移しています。(表1)

表1 -GTP 異常者の推移

-GTPが保健指導判定値者の割合 (51U/I以上)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 男性 | 22.1% | 23.7% | 21.3% | 22.6% |
| 女性 | 6.5% | 7.1% | 5.8% | 6.5% |

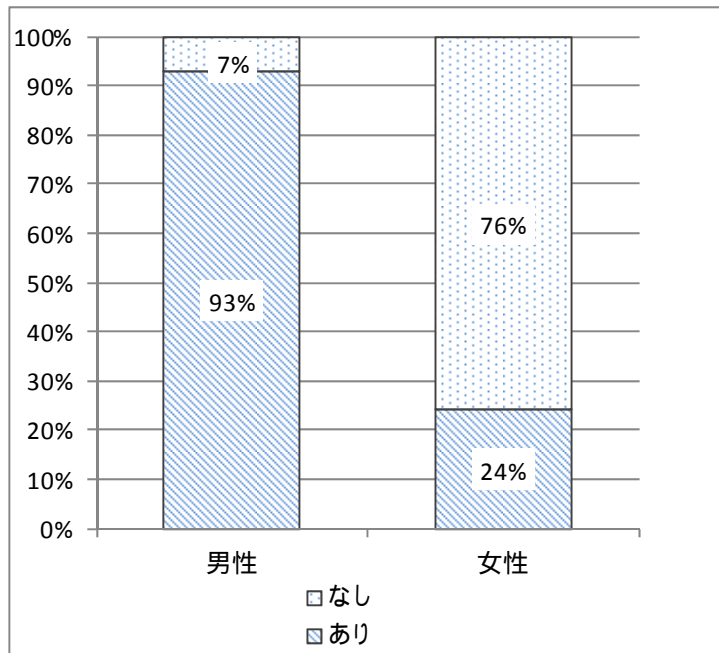
-GTPが保受診勧奨判定値者の割合 (101U/I以上)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 男性 | 14.9% | 14.4% | 15.2% | 17.0% |
| 女性 | 1.7% | 1.2% | 1.5% | 1.8% |

資料:市特定健診

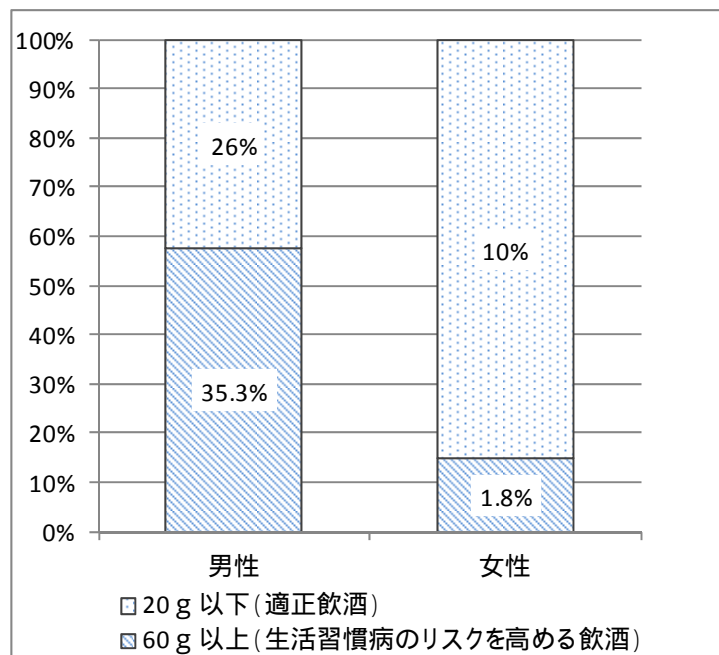
-GTP の受診勧奨判定値者の飲酒習慣は男性 93%、女性 24%に見られ、そのうち適正飲酒者は男性が 26%、女性が 10%になっています。(図2、3)

図2 - G T P 受診勧奨判定値者の飲酒習慣の状況



資料: 市特定健診

図3 - G T P 受診勧奨判定値者で飲酒習慣者のアルコール摂取量



資料: 市特定健診

-GTPの異常者は、男女ともに、ほとんどの検査項目で、異常率が高くなっていきます(表2)

表2 -GTP異常者(51U/l以上)の検査項目別異常者数割合(平成23年度)

男性

| | 総数 | 割合 | メタボリックシンドローム | | | | 肥満 | | 脂質 | | | |
|---------|-------|--------|--------------|-------|-------|-------|-----|-------|--------|------|-------|-------|
| | | | 基準該当 | | 予備群該当 | | | | 低HDL-C | | 高中性脂肪 | |
| | | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 全体 | 1,285 | 100.0% | 307 | 23.9% | 184 | 14.3% | 373 | 29.0% | 78 | 6.1% | 406 | 31.6% |
| -GTP異常者 | 509 | 39.6% | 178 | 20.7% | 70 | 13.8% | 190 | 37.3% | 32 | 6.3% | 239 | 47.0% |

| HbA1c | | | | 血圧 | | | | LDL | | 尿蛋白 | | 尿酸 | |
|-------|-------|-------|-------|--------|-------|----|------|-----|-------|-----|------|-----|-------|
| 境界領域 | | 糖尿病領域 | | 正常高値～度 | | ～度 | | | | | | | |
| 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 166 | 12.9% | 88 | 6.8% | 630 | 49.0% | 95 | 7.4% | 476 | 37.0% | 82 | 6.4% | 241 | 18.8% |
| 79 | 15.5% | 52 | 10.2% | 282 | 48.6% | 48 | 9.4% | 250 | 49.1% | 37 | 7.3% | 145 | 28.5% |

女性

| | 総数 | 割合 | メタボリックシンドローム | | | | 肥満 | | 脂質 | | | |
|---------|-------|--------|--------------|------|-------|------|-----|-------|--------|------|-------|-------|
| | | | 基準該当 | | 予備群該当 | | | | 低HDL-C | | 高中性脂肪 | |
| | | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 全体 | 1,688 | 100.0% | 131 | 4.0% | 131 | 4.6% | 456 | 14.8% | 36 | 1.6% | 234 | 12.4% |
| -GTP異常者 | 139 | 5.6% | 18 | 9.3% | 18 | 8.4% | 59 | 27.7% | 9 | 2.9% | 36 | 24.1% |

| HbA1c | | | | 血圧 | | | | LDL | | 尿蛋白 | | 尿酸 | |
|-------|-------|-------|------|--------|-------|----|------|-------|-------|-----|------|----|------|
| 境界領域 | | 糖尿病領域 | | 正常高値～度 | | ～度 | | | | | | | |
| 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 199 | 11.8% | 39 | 2.3% | 745 | 44.1% | 73 | 4.3% | 1,008 | 59.7% | 61 | 3.6% | 24 | 1.4% |
| 18 | 12.9% | 7 | 5.0% | 66 | 47.5% | 11 | 7.9% | 97 | 69.8% | 10 | 7.2% | 5 | 3.6% |

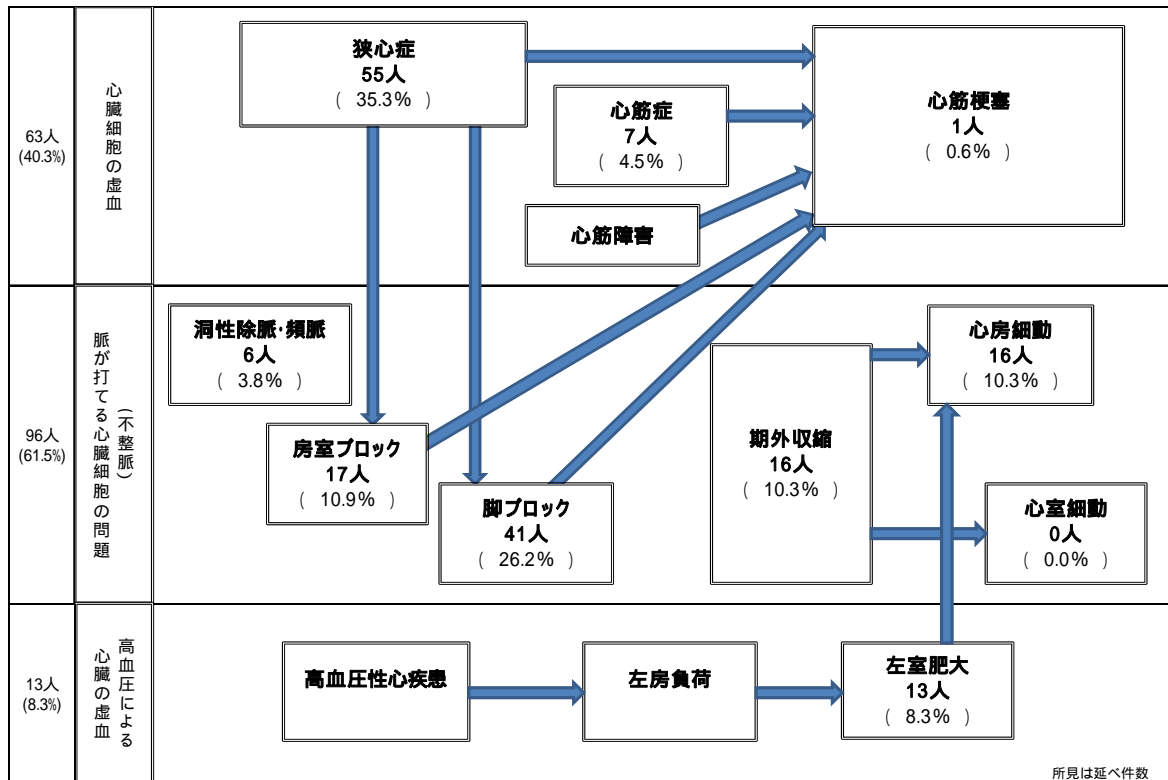
資料:市特定健診

飲酒は肝臓のみならず、胃潰瘍などに消化器疾患、心筋症などの心血管系疾患、脳卒中や認知症などの脳血管疾患、さらにはアルコール依存症などをもたらします。

(図4)

図4 -GTP51 以上者の心電図検査

H23の心電図検査受診者所見あり646人中 -GTP51以上の方が156人(24.1%)の状態



現在、-GTPが受診勧奨値を超えている人については、結果説明会や家庭訪問などで個別の指導を行っていますが、今後も、個人の健診データと飲酒量を確認しながら、アルコールと健診データとの関連についての支援が必要になります。

同時に、飲酒の習慣は、平川市の地理・地形、気候や歴史などを背景とした文化や食生活の中で、形成されたものでもあるため、飲酒に関する判断基準など、個人や地域の価値観を把握しながらの指導も重要になります。

対策

飲酒のリスクに関する教育・啓発の推進

- ・ 種々の保健事業の場での教育や情報提供
 - ・ 母子健康手帳交付、乳幼児健診及び相談、がん検診等
- ・ 地域特性に応じた健康教育

飲酒による生活習慣病予防の推進

- ・ 健康診査、平川市国保特定健康診査の結果に基づいた、適度な飲酒への個別指導

(4) 喫煙

はじめに

たばこによる健康被害は、国内外の多数の科学的知見により因果関係が確立しています。

具体的には、がん、循環器疾患（脳卒中、虚血性心疾患等）、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、糖尿病、周産期の異常（早産、低出生体重児、死産、乳児死亡等）危険因子になり、受動喫煙も、虚血性心疾患、肺がんに加え、乳幼児の喘息や呼吸器感染症の危険因子になります。

たばこは、受動喫煙などの短期間の少量被曝によっても健康被害が生じますが、禁煙することによる健康改善効果についても明らかにされています。

特に長期の喫煙によってもたらされる肺の炎症性疾患で、咳・痰・息切れを主訴として緩徐に呼吸障害が進行するCOPDは、国民にとってきわめて重要な疾患であるにもかかわらず、新しい疾患名であることから十分認知されていませんが、発症予防と進行の阻止は禁煙によって可能であり、早期に禁煙するほど有効性は高くなること（「慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防・早期発見に関する検討会」の提言）から、たばこ対策の着実な実行が求められています。

基本的な考え方

たばこ対策は「喫煙率の低下」と「受動喫煙への曝露状況の改善」が重要です。

喫煙と受動喫煙は、いずれも多くの疾患の確立した危険因子であり、その対策により、がん、循環器疾患、COPD、糖尿病等の予防や、低出生体重児の予防においても大きな効果が期待できるため、たばこと健康について正確な知識を普及する必要があります。

また、多数の者が利用する公共的な施設については、受動喫煙対策に積極的に取り組むよう周知していく必要があります。

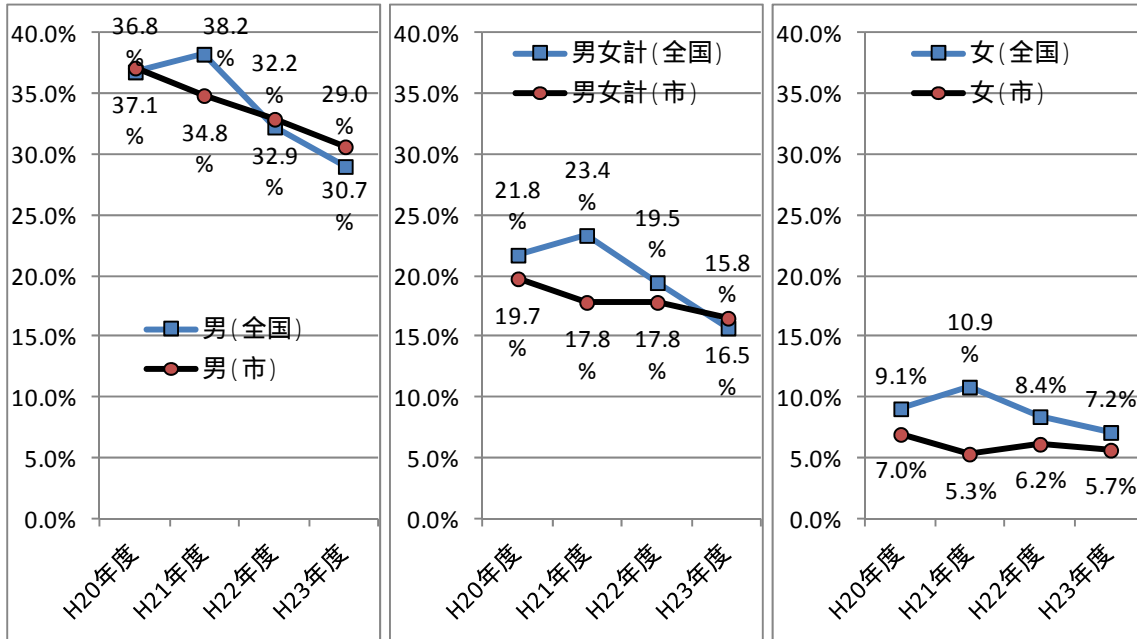
現状と目標

成人の喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）

喫煙率の低下は、喫煙による健康被害を確実に減少させる最善の解決策であることから指標として重要です。

平川市の成人の喫煙率は、全国と比較すると男性では高く、女性では低く推移しており、男女ともに年々、低下しています。（図1）

図1 喫煙率の推移



たばこに含まれるニコチンには依存性があり、自分の意思だけでは、やめたくてもやめられないことが多いですが、今後は喫煙をやめたい人に対する禁煙支援と同時に、健診データに基づき、より喫煙によるリスクが高い人への支援が重要になります。

対策

たばこのリスクに関する教育・啓発の推進

- ・ 種々の保健事業の場での禁煙の助言や情報提供
母子健康手帳交付、乳幼児健診及び相談、がん検診等

禁煙支援の推進

- ・ 健康診査、平川市国保特定健康診査の結果に基づいた、禁煙支援・禁煙治療への個別指導

受動喫煙防止の推進

- ・ 市内公共施設等における禁煙、分煙対策の充実

(5) 休養

はじめに

こころの健康を保つため、心身の疲労の回復と充実した人生を目指すための休養は重要な要素の一つです。

十分な睡眠をとり、ストレスと上手につきあうことは、こころの健康に欠かせない要素であり、休養が日常生活の中に適切に取り入れられた生活習慣を確立することが重要です。

基本的な考え方

さまざまな面で変動の多い現代は、家庭でも社会でも常に多くのストレスにさらされ、ストレスの多い時代であるといえます。

労働や活動等によって生じた心身の疲労を、安静や睡眠等で解消することにより、疲労からの回復や、健康の保持を図ることが必要になります。

現状と目標

睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少

睡眠不足は、疲労感をもたらし、情緒を不安定にし、適切な判断を鈍らせ、事故のリスクを高めるなど、生活の質に大きく影響します。

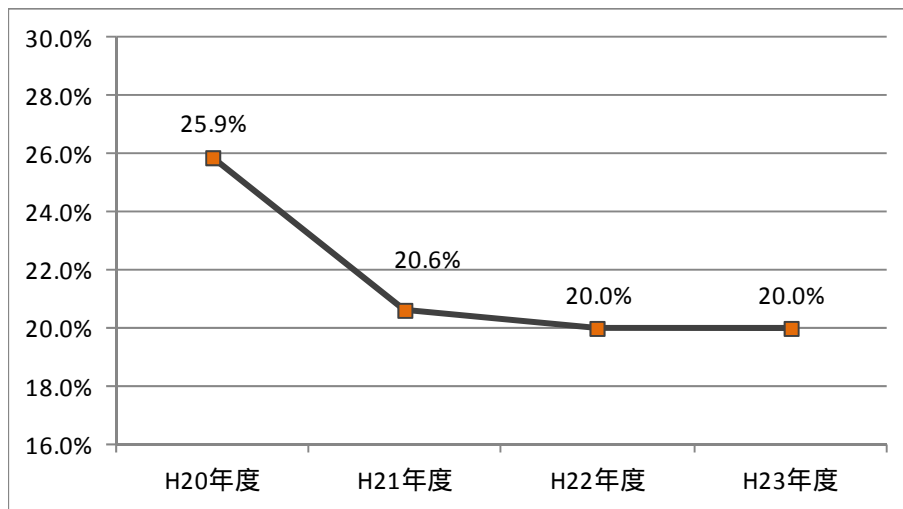
また、睡眠障害はこころの病気の一症状としてあらわれることも多く、再発や再燃リスクも高めます。

さらに近年では、睡眠不足や睡眠障害が肥満、高血圧、糖尿病の発症・悪化要因であること、心疾患や脳血管障害を引き起こし、ひいては死亡率の上昇をもたらすことも知られています。

このように、睡眠に関しては、健康との関連がデータ集積により明らかになっているため、睡眠による休養を評価指標とします。

平川市では、健康診査・平川市国保特定健康診査受診者に対し、「十分な睡眠がとれていますか(熟睡感はありますか)」の問診項目で睡眠に関する実態把握をしてきましたが、約20%の人が、「いいえ」との回答になっています。(図1)

図1 十分な睡眠がとれていない人の割合の推移



今後も、睡眠による休養がとれているのかの有無について、国の標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）で示されている「睡眠で休養が十分とれている」の問診項目を活用し、国などと比較しながら、対策を検討、推進していきます。

対策

- 睡眠と健康との関連等に関する教育の推進
- ・ 種々の保健事業の場での教育や情報提供

4. こころの健康

はじめに

社会生活を営むために、身体と健康と共に重要なものが、こころの健康です。

こころの健康とは、ひとがいきいきと自分らしく生きるための重要な条件です。

こころの健康を保つには多くの要素があり、適度な運動や、バランスのとれた栄養・食生活は、身体だけでなくこころの健康においても重要な基礎となります。

これらに、心身の疲労の回復と充実した人生を目指す休養が加えられ、健康のための3つの要素とされてきました。

特に、十分な睡眠をとり、ストレスと上手につきあうことはこころの健康に欠かせない要素となっています。

また、健やかなこころを支えるためには、こころの健康を維持するための生活や、こころの病気への対応を多くの人々が理解することが不可欠です。

こころの病気の代表的なうつ病は、多くの人がかかる可能性を持つ精神疾患です。

自殺の背景にうつ病が多く存在することも指摘されています。

うつ病は、不安障害やアルコール依存症などとの合併も多く、それぞれに応じた適切な治療が必要になります。

こころの健康を守るためには、社会環境的な要因からのアプローチが重要で、社会全体で取り組む必要があります。

基本的な考え方

自殺の原因として、うつ病などの心の病気の占める割合が高いため、自殺を減少させることは、心の健康も含めた健康増進と密接に関連します。自殺対策基本法が平成18年に成立し、国全体として自殺対策に取り組んできましたが、今後も引き続き自殺者数の減少への取り組みが必要です。

また現代社会はストレス過多の社会であり、少子高齢化、価値観の多様化が進む中で、誰もがこころの健康を損なう可能性があります。

そのため、一人ひとりが、心の健康問題の重要性を認識するとともに、自らの心の不調に気づき、適切に対処できるようにすることも重要です。

現状と目標

自殺者の減少（人口10万人当たり）

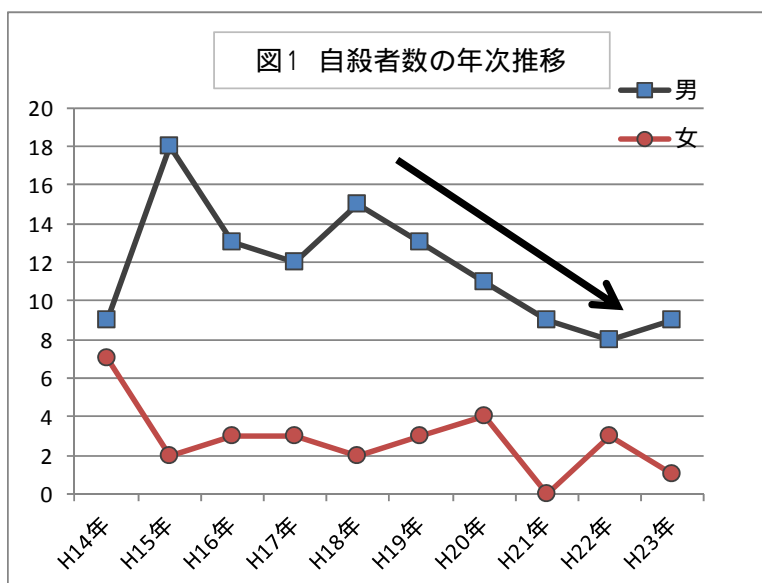
平成24年8月に見直しされた「自殺総合対策大綱」のなかで、自殺対策の数値目標は、平成28年までに自殺死亡率を17年に比べて20%以上減少させることと示されました。

平川市は以前より自殺による死亡が多く、H17年の標準化死亡比では、市の部全国ワースト1でした。この結果を受け、H20年度から青森保健大学と連携しながら様々な自殺対策に取り組んできました。

平川市の死亡状況を見てみると、H20年までは年間15～17人、多い年では20人亡くなっていましたが、H21年から減少してきています。(表1、図1)

表1 自殺者数の年次推移

| (人) | | | |
|------|----|---|----|
| | 男 | 女 | 計 |
| H14年 | 9 | 7 | 16 |
| H15年 | 18 | 2 | 20 |
| H16年 | 13 | 3 | 16 |
| H17年 | 12 | 3 | 15 |
| H18年 | 15 | 2 | 17 |
| H19年 | 13 | 3 | 16 |
| H20年 | 11 | 4 | 15 |
| H21年 | 9 | 0 | 9 |
| H22年 | 8 | 3 | 11 |
| H23年 | 9 | 1 | 10 |



平川市の自殺率をみると、H17年の42.4に比べ、H22年では32.6とすでに目標の20%減以上の23.1%減となっています。しかし、国の目標とする19.4には届いておらず、今後も自殺対策を継続していく必要があります。(表2)

表2 自殺死亡者の減少率

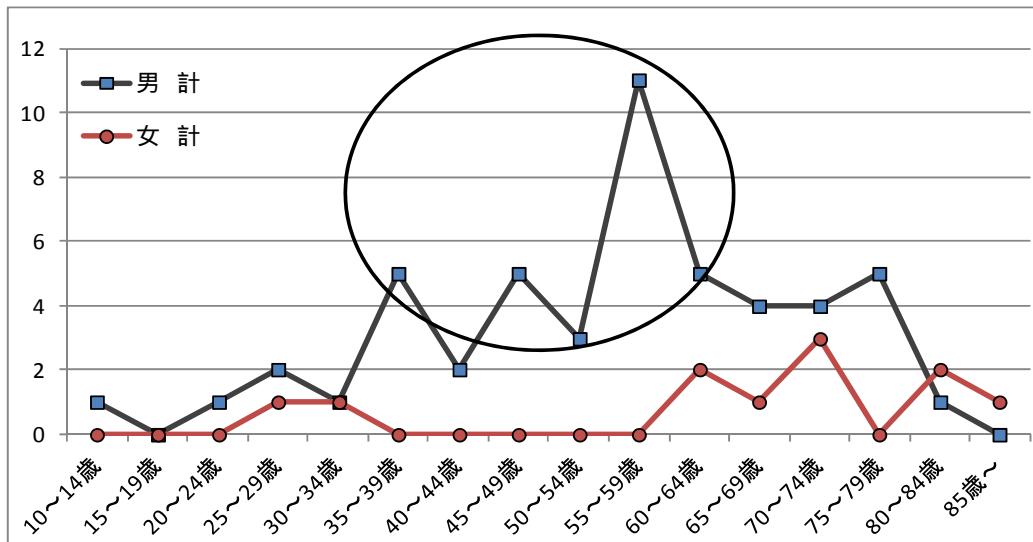
| | | H17年 | H22年 | H28年 |
|-------------------|-----|------|------|------|
| 自殺死亡率 (人口10万対) | 国 | 24.2 | 23.4 | 19.4 |
| | 平川市 | 42.4 | 32.6 | 19.4 |

国: 24.2 → 23.4 → 19.4 (20%の減少)
 平川市: 42.4 → 32.6 → 19.4 (23.1%の減少, さらにさらなる減少)

また、日本の自殺は、どの国にでも共通に見られる加齢に伴う自殺率の上昇とともに、男性においては50歳代に自殺率のもう一つのピークを形成していることが特徴です。

平川市においても、男性の自殺による死亡者数の累計は、55～59歳に最も多くなっています。(図2)

図2 平川市の年齢別男女別自殺者数(平成17～23年度総数)

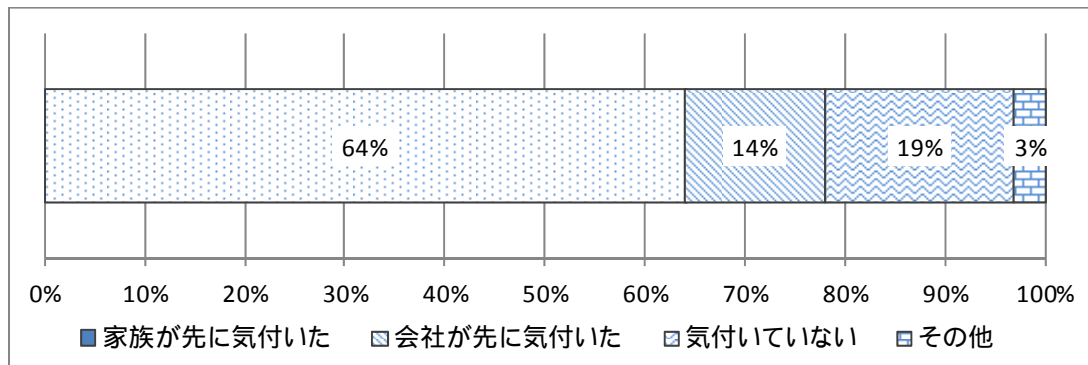


この年代に自殺者数が増加した背景としては、経済状況や仕事(過労)などの社会的要因が大きいと考えられていますが、今後も心の健康に対する予防対策を考えていく必要があります。

同時に、本人のこころの健康の不調に最初に気づくのは、家族や職場です。(図3)

すべての市民が精神疾患についての正しい理解を深め、精神疾患に関する偏見をなくすとともに、身近にいるかもしれない自殺を考えている人のサインに早く気づき、精神科医等への専門家につなぎ、本人を見守っていくことができることが大切になります。

図3 自殺企図前の周囲の気づき



労働者における自殺予防に関する研究 労災請求患者調査より (平成 16 年度厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)自殺企図の実態と予防介入に関する研究分担研究)

黒木 宣夫 東邦大学医学部助教授

対策

こころの健康に関する教育の推進

- ・ 種々の保健事業の場での教育や情報提供
- ・ 自殺予防啓発講演会

専門家による相談事業の推進

- ・ 司法書士・精神保健福祉士による総合相談
- ・ 多重債務・消費トラブル相談

うつ病・うつ状態の早期発見のための事業の推進

- ・ うつスクリーニング事業
- ・ 傾聴サロン事業
- ・ ゲートキーパー育成事業

5 . 目標の設定

国民運動では、目標の設定にあたっては「科学的根拠に基づいた実態把握が可能な具体的目標の設定」、「実行可能性のある目標をできるだけ少ない数で設定」、「目標とされた指標に関する情報収集に現場が疲弊することなく、既存のデータの活用により、自治体が自ら進行管理できる目標の設定」が示されています。

特に、自治体自らが目標の進行管理を行うことができるように、設定した目標のうち、重要と考えられる指標については、中間評価を行う年や、最終評価を行う年以外の年においても、政策の立案に活用できるよう、既存の統計調査で毎年モニタリングすることが可能な指標とすることが望ましいとされました。

そのために、目標項目として設定する指標について、既存のデータで自治体が活用可能と考えられるものの例示もされました。

これらを踏まえ、平川市でも、毎年の保健活動を評価し、次年度の取り組みに反映させることができる目標を設定します。(表1)

表1 平川市の目標の設定(1)

| 分野 | 項目 | | 国の現状値 | | 市の現状値 | | 国の目標値 | | 市の目標値 | | デ-タ-ス | | | | | | | | | |
|----------------------|--|-------|---------|---------|-------------|---------|-------|--------------|-------|--------------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|--|
| がん | 75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(10万人当たり) | | 84.3 | H22年 | 97.0 | H22年 | 73.9 | H27年 | 88.2 | H27年 | | | | | | | | | | |
| | がん検診の受診率の向上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・胃がん | 男性 | 36.6% | H22年 | H23年度 | 40% | 当面 | 40% | 当面 | 40% | 当面 | | | | | | | | | |
| | | 女性 | 28.3% | | | | | | | | | | 28.5% | 32.5% | | | | | | |
| | ・肺がん | 男性 | 26.4% | | | | | | | | | | 33.1% | 39.2% | | | | | | |
| | | 女性 | 23.0% | | | | | | | | | | 32.7% | 41.9% | | | | | | |
| | ・大腸がん | 男性 | 28.1% | | | | | | | | | | 36.7% | 50% | H28年度 | 50% | H28年度 | 50% | H28年度 | |
| 女性 | | 23.9% | 40.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・子宮頸がん | 女性 | 37.7% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・乳がん | 女性 | 39.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 循環器疾患 | 脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・脳血管疾患 | 男性 | 49.5% | H22年 | H22年 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | | | | | | | | | |
| | | 女性 | 26.9% | | | | | | | | | | 55.4% | 31.1% | 41.6% | 24.7% | 46.6% | 28.6% | | |
| | ・虚血性心疾患 | 男性 | 36.9% | | | | | | | | | | 59.2% | 31.8% | 51.0% | | | | | |
| | | 女性 | 15.3% | | | | | | | | | | 22.0% | 13.7% | 19.7% | | | | | |
| | 高血圧の改善(国:収縮期血圧の平均値の低下) (市:度高血圧以上の者の割合の減少) | | 男性 | | | | | | | | | | 138mmHg | 6.9% | H23年度 | 134mmHg | 5.0% | | | |
| | 脂質異常症の減少 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合 | 男性 | 8.3% | H22年 | H23年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | | | | | | | | | |
| | | 女性 | 11.7% | | | | | | | | | 9.8% | 15.8% | 6.2% | 8.8% | 6.2% | 8.8% | | | |
| | メタボリックシンドロームの該当者・予備群の減少 | | | 1,400万人 | H20年度 | 626人 | H20年度 | H20と比べて25%減少 | H27年度 | H20と比べて25%減少 | H27年度 | | | | | | | | | |
| 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・特定健康診査の実施率 | | | 41.3% | H21年度 | H23年度 | H29年度 | H29年度 | H29年度 | H29年度 | H29年度 | | | | | | | | | | |
| ・特定保健指導の終了率 | | | 12.3% | | | | | | | | | 37.0% | 25.7% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | | | | |
| 糖尿病 | 合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少 | | 16,247人 | H22年 | H19~23年平均人数 | 15,000人 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | H34年度 | | | | | | | | | | |
| | 治療継続者の割合の増加 (HbA1cがJDS値6.1以上の者のうち治療中と回答した者の割合) | | 63.7% | | | | | | | | | 5人 | 65.6% | 75.0% | 減少傾向へ | 75.0% | | | | |
| | 血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 (HbA1cがJDS値8.0以上の者の割合の減少) | | 1.20% | H21年度 | 1.3% | 1.00% | | | | | | 1.00% | | | | | | | | |
| | 糖尿病有病者の増加の抑制 (HbA1cがJDS値6.1以上の者の割合) | | 890万人 | H19年 | 10.3% | 1,000万人 | | | | | | 減少傾向へ | | | | | | | | |

表1 平川市の目標の設定(2)

| 分野 | 項目 | 国の現状値 | | 市の現状値 | | 国の目標値 | | 市の目標値 | | デ-タ-ス |
|-------------------|--|-------|--------|--------|-------|-------|----------|--------|--------|-------|
| 歯・口腔の健康 | 乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 | | | | | | | | | |
| | ・3歳でう蝕がない者の割合の増加 | | 78.5% | H22年 | 58.0% | H23年 | 80.0% | H34年度 | 78.0% | H34年度 |
| | ・12歳児の一人平均う蝕数の減少 | | 1.3歯 | | 3.0歯 | | 1.0歯未満 | H34年度 | 2.0歯未満 | H34年度 |
| 栄養・食生活 | 適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少) | | | | | | | | | |
| | ・20歳代女性のやせの者の割合の減少 (妊娠届時のやせの者の割合) | | 29.0% | H22年 | 13.8% | H23年 | 20.0% | H34年度 | 13.8% | H34年度 |
| | ・全出生数中の低出生体重児の割合の減少 | | 9.6% | H22年度 | 9.5% | H23年 | 9.6% | | 減少傾向へ | |
| | ・20～60歳代の男性の肥満者の割合の減少 ¹ | | 31.2% | | 29.5% | | 28.0% | | 28.0% | |
| | ・40～60歳代の女性の肥満者の割合の減少 | | 22.2% | H22年 | 27.2% | H23年 | 19.0% | | 19.0% | |
| | ・低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制 | | 17.4% | | 15.7% | | 22.0% | 現状維持 | | |
| 身体活動・運動 | 日常生活における歩数の増加(日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以降実施する者) | | | | | | | | | |
| | ・20～64歳 ² | 男性 | 7,841歩 | H22年 | 44.1% | H23年度 | 9,000歩 | H34年度 | 増加 | H34年度 |
| | | 女性 | 6,883歩 | | 40.3% | | 8,500歩 | | | |
| | ・65歳以上 | 男性 | 5,628歩 | | 54.4% | | 7,000歩 | | 増加 | |
| | | 女性 | 4,584歩 | | 48.8% | | 6,000歩 | | | |
| | 運動習慣者の割合の増加 | | | | | | | | | |
| | ・20～64歳 ² | 男性 | 26.3% | H22年 | 19.1% | H23年度 | 36.0% | H34年度 | 36.0% | H34年度 |
| | | 女性 | 22.9% | | 16.2% | | 33.0% | | 33.0% | |
| ・65歳以上 | 男性 | 47.6% | | 35.1% | | 58.0% | | 58.0% | | |
| | 女性 | 37.6% | | 26.8% | | 48.0% | | 48.0% | | |
| 介護保険サービス利用者の増加の抑制 | | 452万人 | H24年度 | 1,738人 | H23年度 | 657万人 | H37年度 | 1,834人 | H26年度 | |
| 飲酒 | 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 (一日当たりの純アルコールの施主量が男性40g以上、女性20g以上の者) | 男性 | 15.3% | H22年 | 37.4% | H23年度 | 13.0% | H34年度 | 31.7% | H34年度 |
| | | 女性 | 7.5% | | 12.2% | | 6.4% | | 10.3% | |
| 喫煙 | 成人喫煙率の減少 (喫煙をやめたい者がやめる) | | 19.5% | H22年 | 16.5% | H23年度 | 12.0% | H34年度 | 12.0% | H34年度 |
| 休養 | 睡眠による休養を十分取れていない者の割合の減少 | | 18.4% | H21年 | 20.0% | H23年度 | 15.0% | H34年度 | 15.0% | H34年度 |
| こころの健康 | 自殺者の減少 (人口10万人当たり) | | 23.4 | H22年 | 32.6 | H22年 | 自殺総合対策大綱 | H34年度 | 19.4 | H28年 |

1 市の現状値等は特定健診結果データのうち40～60歳のデータを使用。
 2 市の現状値等は特定健診結果データのうち40～64歳のデータを使用。

(データソース) :人口動態統計
 :市がん検診
 :市特定健診
 :市国保レセプト
 :厚生労働省「国民健康・栄養調査」

第 章 計画の推進

第 章 計画の推進

1. 健康増進に向けた取り組みの推進

(1) 活動展開の視点

健康増進法は、第2条において各個人が生活習慣への関心と理解を深め、自らの健康状態を自覚して、生涯にわたって健康増進に努めなければならないことを、国民の「責務」とし、第8条において自治体はその取り組みを支援するものとして、計画化への努力を義務づけています。

市民の健康増進を図ることは、急速に高齢化が進む市にとっても、一人ひとりの市民にとっても重要な課題です。

したがって、健康増進施策を平川市の重要な行政施策として位置づけ、第2次健康ひらかわ21の推進においては、市民の健康に関する各種指標を活用し、取り組みを推進していきます。

取り組みを進めるための基本は、個人の身体(健診結果)をよく見ていくことです。

一人ひとりの身体は、今まで生きてきた歴史や社会背景、本人の価値観によって作り上げられてきているため、それぞれの身体の問題解決は画一的なものではありません。

一人ひとりの、生活の状態や、能力、ライフステージに応じた主体的な取り組みを重視して、健康増進を図ることが基本になります。

市としては、その活動を支えながら、個人の理解や考え方が深まり、確かな自己管理能力が身につくために、科学的な支援を積極的に進めます。

同時に、個人の生活習慣や価値観の形成の背景となる、ともに生活を営む家族や、地域の習慣や特徴など、共通性の実態把握にも努めながら、地域の健康課題に対し、市民が共同して取り組みを考え合うことによって、個々の気づきが深まり、健康実現に向かう地域づくりができる、地域活動をめざします。

これらの活動が、国民運動の5つの基本的な方向を実現させることであると考えます。

(2) 関係機関との連携

ライフステージに応じた健康増進の取り組みを進めるに当たっては、事業の効率的な実施を図る観点から、健康増進法第六条で規定された健康増進事業実施者との連携が必要です。

平川市庁内における健康増進事業実施は、様々な部署にわたるため、庁内関係各課との連携を図ります。

また、市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動を支援していくために、医師会や歯科医師会などに加え、健康づくり推進協議会の構成団体等とも十分に連携を図りながら、関係機関、関係団体、行政等が協働して進めていきます。

2. 健康増進を担う人材の確保と資質の向上

保健師等は、ライフステージに応じた健康増進を推進していくために、健康状態を見る上で最も基本的でデータである、健診データを見続けていく存在です。

健診データは生活習慣の現れですが、その生活習慣は個人のみで作られるものではなく、社会の最小単位である家族の生活習慣や、その家族が生活している地域などの社会的条件のなかでつくられていきます。

広大な市で、地域の生活背景も含めた健康実態と特徴を明確化し、解決可能な健康課題を抽出し、市民の健康増進に関する施策を推進するためには、地区担当制による保健指導等の健康増進事業の実施が必要になります。

青森県 10 市で保健師配置数を比較すると、平川市は福祉部門の配置割合が高くなっています。(表 2)

また、平川市は約 3 割が 50 歳代となっていて、今後マンパワーの不足が予想されま

す。国では保健師等については、予防接種などと同様、必要な社会保障という認識がされている中で、単に個人の健康を願うのみではなく、個人の健康状態が社会にも影響を及ぼすと捉え、今後も健康改善の可能性や経済的効率を考えながら優先順位を決定し、業務に取り組んでいくために、保健師等の年齢構成に配慮した退職者の補充や、配置の検討を進めていきます。

また、健康増進に関する施策を推進するためには、資質の向上が不可欠です。

保健師等の専門職は、最新の科学的知見に基づく研修や学習会に積極的に参加して、効果的な保健活動が展開できるよう資質の向上に努めます。

表2 平成24年度 青森県10市保健師配置状況

(単位:人)

| No | 市名 | 人口 〔H24.3.31〕 (A) | 保健部門 保健師 1人あたり 人口 (A)/(C) | 部門別保健師の配置割合 | | | 保健師 総数 (B) | 保健部門 | | | | | 計 (F) | その他 総務課 (G) |
|----|-------|-------------------------|---------------------------------------|---------------------|---------------------|----------------|------------------|-----------|--------------------|-------------------|----------|----------|----------|-------------------|
| | | | | 保健 部門 (C)/(B) | 福祉 部門 (F)/(B) | その他 (G)/(B) | | 保健 (C) | 地域包括 支援セン ター | 介護保 険・高齢 福祉 | 児童 福祉 | 障害 福祉 | | |
| 1 | 青森市 | 300,778 | 8,355 | 90.0% | 10.0% | 0.0% | 40 | 36 | 0 | 4 | 0 | 0 | 4 | 0 |
| 2 | 弘前市 | 181,622 | 6,985 | 81.3% | 18.8% | 0.0% | 32 | 26 | 0 | 2 | 2 | 2 | 6 | 0 |
| 3 | 八戸市 | 239,630 | 9,217 | 76.5% | 23.5% | 0.0% | 34 | 26 | 6 | 0 | 0 | 2 | 8 | 0 |
| 4 | 黒石市 | 36,499 | 3,650 | 76.9% | 23.1% | 0.0% | 13 | 10 | 2 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| 5 | 五所川原市 | 59,958 | 3,527 | 89.5% | 10.5% | 0.0% | 19 | 17 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 6 | 十和田市 | 65,075 | 4,338 | 75.0% | 25.0% | 0.0% | 20 | 15 | 3 | 2 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 7 | 三沢市 | 41,892 | 5,237 | 80.0% | 20.0% | 0.0% | 10 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 8 | むつ市 | 63,220 | 3,327 | 86.4% | 9.1% | 4.5% | 22 | 19 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 |
| 9 | つがる市 | 36,486 | 3,041 | 63.2% | 36.8% | 0.0% | 19 | 12 | 5 | 2 | 0 | 0 | 7 | 0 |
| 10 | 平川市 | 33,708 | 4,214 | 61.5% | 38.5% | 0.0% | 13 | 8 | 3 | 0 | 0 | 2 | 5 | 0 |
| 計 | | 1,058,868 | 5,982 | 79.7% | 19.8% | 0.5% | 222 | 177 | 24 | 12 | 2 | 6 | 44 | 1 |

平成24年度青森県保健師名簿より

< 資 料 >

1. 平川市健康づくり推進協議会

(1) 平川市健康づくり推進協議会設置規則

平成18年1月1日

規則第106号

(設置)

第1条 市民すべてが健康で豊かな生活を送れることを目標に市の健康管理体制を確立し、総合的な健康づくりを推進するため、平川市健康づくり推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(組織及び構成)

第2条 協議会は、委員15人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 関係行政機関
- (2) 保険医療機関
- (3) 地区衛生組織
- (4) 社会教育団体
- (5) 地域団体代表

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、機関等の要員の資格がなくなったときは、自然解職とする。この場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

(役員及び任務)

第4条 協議会に会長1人、副会長1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員のうちから互選する。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会は、市長の要請により、又は委員3分の1以上の要請があった場合、会長が招集する。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 会議の議長は、会長が当たるものとする。

4 会議の議決は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(所掌事項)

第6条 協議会は、近年の社会環境の著しい変化に伴い、母子保健、生活習慣病予防、老人保健、健康増進等、保健需要の増大と多様化に即応するため、次の事項を協議する。

(1) 公衆衛生その他の関連分野を包括した総合的な保健計画の策定・推進に関すること。

(2) 地域の特性、保健需要等目的達成に必要な調査活動に関すること。

(3) 健康教育の推進に関すること。

(4) 前3号に掲げるもののほか、目的達成に必要な事項に関すること。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、市民生活部健康推進課において処理する。

(その他)

第8条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に必要な事項は、協議会において定める。

附 則

この規則は、平成18年1月1日から施行する。

(2) 平川市健康づくり推進協議会委員名簿

任期：平成25年3月21日から
平成27年3月20日まで

| 区 分 | 団体(所属) | 氏 名 | 備考 |
|-----------------------|--------------------|-----------|----|
| 1 関係行政機関 | 中南地域県民局地域健康福祉部保健総室 | 山 中 朋 子 | |
| 2 保険医療機関 | 南黒医師会 | 阿 部 朋 親 | |
| | 平川診療所 | 木 村 重 子 | |
| | 国民健康保険運営協議会 | 土 岐 一 | |
| 3 地区衛生組織 | 食生活改善推進員会 | 大 里 あ さ | |
| | 保健協力員会 | 山 崎 和 子 | |
| 4 社会教育団体 | 子ども会育成協議会 | 葛 西 朗 | |
| | スポーツ推進委員会 | 葛 西 智 江 子 | |
| 5 地域団体代表 | 社会福祉協議会 | 白 戸 一 好 | |
| | 行政委員連絡協議会 | 赤 平 定 利 | |
| | 身体障害者福祉会 | 木 村 卓 郎 | |
| | 老人クラブ連合会 | 高 阪 盛 男 | |
| 6 関係行政機関 (市関係者) | 市民生活部長 | 一 戸 清 志 | |
| | 市民生活部福祉課長 | 佐 藤 俊 英 | |

(委員数 14名)

2. 目標項目データソース調査一覧

| | 国民健康・栄養調査 | 特定健康診査・特定保健指導の実施状況 | |
|---|---|---|---|
| 調査主体 | 厚生労働省 | 厚生労働省 | |
| 根拠法令 | 健康増進法 | 高齢者の医療の確保に関する法律 | |
| 調査目的 | 国民の身体の状態、栄養素等摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得る。 | 平成 20 年度から、特定健康診査・特定保健指導制度が開始されたところであるが、実施主体である保険者は、年度毎の実施状況を、社会保険診療報酬支払基金に報告することとされており、その報告をとりまとめ公表する。 | |
| 調査対象・人口 | 調査の対象は、平成 22 年国民生活基礎調査(11,000 単位区内の世帯約 29 万世帯及び世帯員約 75 万人)において設定された単位区から層化無作為抽出した 300 単位区内の世帯及び世帯員であり、平成 22 年 11 月 1 日現在で満 1 歳以上の者とした。 調査実施世帯は 3,684 世帯。集計客体数は下記のとおり。 身体状況調査:7,182 人 血液検査:3,873 人 栄養摂取状況調査:8,815 人 生活習慣調査:7,881 人 | 報告を行った 3,453 保険者 対象者数 52,211,735 人 受診者数 21,588,883 人 | |
| 調査の事項 | 1) 身体状況調査票 身長、体重、腹囲、血圧、血液検査、1 日の運動量、歩行数、問診、服薬状況、運動 2) 栄養摂取状況調査票 世帯員各々の食品摂取量、栄養素等摂取量、食事状況、欠食・外食等 3) 生活習慣調査票 食生活、身体活動・運動、休養(睡眠)、飲酒、喫煙及び歯の健康等 平成 22 年度の重点項目として、「循環器疾患」に関する状況 | <table border="1"> <tr> <td> 1. 特定健康診査の実施率 2. 特定保健指導の実施率 3. メタボリックシンドロームの該当者と予備群の減少率 </td> </tr> </table> | 1. 特定健康診査の実施率 2. 特定保健指導の実施率 3. メタボリックシンドロームの該当者と予備群の減少率 |
| 1. 特定健康診査の実施率 2. 特定保健指導の実施率 3. メタボリックシンドロームの該当者と予備群の減少率 | | | |
| 調査の実施日 | 1) 身体状況調査:平成 22 年 11 月 2) 栄養摂取状況調査:平成 22 年 11 月の特定の 1 日(日曜日及び祝日は除く) 3) 生活習慣調査:栄養摂取状況調査日と同日 | 支払基金への報告は、実施年度の翌年の 11 月 1 日 | |
| 調査方法 | 1) 身体状況調査:調査対象者を会場に集めて、調査員である医師、管理栄養士、保健師等が調査項目の計測及び問診を実施した。 2) 栄養摂取状況調査:世帯毎に調査対象者が摂取した食品を秤量記録することにより実施し、調査員である管理栄養士等が調査票の説明、回収及び確認を行った。 3) 生活習慣調査:留め置き法による自記式質問紙調査を実施した。 | 保険者からの実施状況に関する報告内容を厚生労働省で精査して算出した値 | |
| 調査系統 | 厚生労働省 - 都道府県・保健所設置市・特別区 - 保健所 - 国民健康・栄養調査員 | 保険者 - 支払基金 - 厚生労働省 | |
| 最新の報告年 | 平成 22 年 | 平成 21 年(確報値)、平成 22 年(速報値) | |
| 都道府県別の結果の公表 | あり | 市町村国保 | |
| 市町村別の結果の公表 | なし | | |

| | 国民生活基礎調査 | 人口動態統計 |
|-------------|---|---|
| 調査主体 | 厚生労働省 | 厚生労働省 |
| 根拠法令 | 統計法(第2条第4項) | 人口動態調査令、死産の届出に関する規程、戸籍法 |
| 調査目的 | 保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得る。 | 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得る。 |
| 調査対象・人口 | 全国の世帯及び世帯員を対象 世帯票及び健康票：平成17年国勢調査区のうち層化無作為抽出した5,510地区内のすべての世帯(約29万世帯)及び世帯員(約75万人) 調査客体数 289,363 世帯 回収客体数 229,785 世帯 集計客体数 228,864 世帯 | 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としている。 |
| 調査の事項 | 健康票：自覚症状、通院、日常生活への影響、健康意識、悩みやストレスの状況、こころの状態、健康診断等の受診状況等 | (1) 出生票：出生の年月日、場所、体重、父母の氏名及び年齢等出生届に基づく事項 (2) 死亡票：死亡者の生年月日、住所、死亡の年月日等死亡届に基づく事項 (3) 死産票：死産の年月日、場所、父母の年齢等死産届に基づく事項 (4) 婚姻票：夫妻の生年月、夫の住所、初婚・再婚の別等婚姻届に基づく事項 (5) 離婚票：夫妻の生年月、住所、離婚の種類等離婚届に基づく事項 |
| 調査の実施日 | 昭和61年を初年とし、3年ごとに大規模調査を実施。 平成22年6月3日(木) | 調査の期間は調査該当年の1月1日から同年12月31日まで |
| 調査方法 | あらかじめ調査員が配布した調査票に世帯員が自ら記入し、後日、調査員が回収する方法により行った。ただし、健康票、貯蓄票については、密封回収する方法により行い、所得票については、やむを得ない場合のみ密封回収を行った。 | 市区町村長は、出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出を受けたときは、その届書等に基づいて人口動態調査票を作成する。 |
| 調査系統 | 厚生労働省 - 都道府県・保健所設置市・特別区 - 指導員 - 世帯 | 市区町村 - 都道府県・保健所設置市・特別区 - 保健所 - 厚生労働省 |
| 最新の報告年 | 平成22年 | 平成22年 |
| 都道府県別の結果の公表 | あり | あり |
| 市町村別の結果の公表 | なし | あり |

| | 衛生行政報告例 | 介護保険事業報告 |
|-------------|--|---|
| 調査主体 | 厚生労働省 | 厚生労働省 |
| 根拠法令 | 衛生関係諸法規 | 介護保険法 |
| 調査目的 | 衛生行政報告例は、衛生関係諸法規の施行に伴う各都道府県、指定都市及び中核市における衛生行政の実態を把握し、衛生行政運営の基礎資料を得る。 | 介護保険制度の施行に伴い、介護保険事業の実施状況を把握し、今後の介護保険制度の円滑な運営に資するための基礎資料を得る。 |
| 調査対象・人口 | 都道府県、指定都市及び中核市 | 保険者：市町村(広域連合及び一部事務組合を含む。)及び特別区 |
| 調査の事項 | 精神保健福祉関係、栄養関係、衛生検査関係、生活衛生関係、食品衛生関係、乳肉衛生関係、医療関係、薬事関係、母体保護関係、特定疾患(難病)関係、狂犬病予防関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・第1号被保険者数 ・要介護(要支援)認定者数 ・居宅(介護予防)サービス受給者数 ・地域密着型(介護予防)サービス受給者数 ・施設サービス受給者数 ・保険給付介護給付・予防給付費 等 |
| 調査の実施日 | 年度報(国への提出期限：翌年5月末日) 隔年報(国への提出期限：当該年の翌年2月末日) | 月報...毎月 年報...毎年 |
| 調査方法 | (1) 企画は厚生労働省大臣官房統計情報部が省内各部署の協力を得て行った。 (2) 都道府県、指定都市及び中核市は、所定の報告事項について定められた期限までに厚生労働省大臣官房統計情報部に提出する。 | 様式の配信(電子メール)、配信された様式に数値を記入して返信 |
| 調査系統 | 厚生労働省 - 都道府県・指定都市・中核市 | 厚生労働省 - 都道府県 - 保険者 |
| 最新の報告年 | 平成 22 年 | 平成 21 年 |
| 都道府県別の結果の公表 | あり | あり |
| 市町村別の結果の公表 | | あり |

| | 介護予防事業報告 | 労働者健康状況調査 |
|-------------|--|---|
| 調査主体 | 厚生労働省 | 厚生労働省 |
| 根拠法令 | 介護保険法 | |
| 調査目的 | 介護予防事業の実施状況を把握し、介護予防事業の円滑な運営及び改善に向けて必要な基礎資料を得る。 | 労働者の健康状況、健康管理の推進状況等を把握し、労働者の健康確保対策、自主的な健康管理の推進等労働衛生行政運営の推進に資する。 |
| 調査対象・人口 | 全国の1,607介護保険者(特別区、一部事務組合及び広域連合等を含む) | 平成16年事業所・企画統計調査を母集団として、常用労働者を10人以上雇用する民営事業所から抽出した14,000事業所に雇用されている労働者から抽出した約18,000人 |
| 調査の事項 | (1) 介護予防特定高齢者施策 特定高齢者把握事業の実施状況等 通所型介護予防事業の実施状況 訪問型介護予防事業の実施状況 特定高齢者の経過 (2) 介護予防一般高齢者施策 介護予防普及啓発事業の実施状況 地域介護予防活動支援事業の実施状況 (3) 介護予防特定高齢者・一般高齢者施策評価事業 | (1) 事業所調査 事業所の属性等に関する事項、健康管理対策の実施状況に関する事項 (2) 労働者調査 労働者の属性等に関する事項、勤務状況等に関する事項、自己の健康状況及び自主的健康管理に関する事項 |
| 調査の実施日 | | 原則として平成19年10月31日現在 |
| 調査方法 | | 調査票は、厚生労働省大臣官房統計情報部から調査対象事業所へ郵送し、調査対象事業所において記入した後、都道府県労働局又は労働基準監督署へ返送。 |
| 調査系統 | 厚生労働省 - 都道府県 - 保険者 | 厚生労働省大臣官房統計情報部 - 都道府県労働局 - 労働基準監督署 - 報告者 |
| 最新の報告年 | 平成21年 | 平成19年 |
| 都道府県別の結果の公表 | あり | |
| 市町村別の結果の公表 | あり | |

| | 労働力調査 | 社会生活基本調査 |
|-------------|--|---|
| 調査主体 | 総務省 | 総務省 |
| 根拠法令 | 統計法 | 統計法 |
| 調査目的 | 我が国における就業及び不就業の状態を毎月明らかにする。 | 社会生活基本調査は、生活時間の配分や余暇時間における主な活動の状況など、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得る。 |
| 調査対象・人口 | 標本調査として実施。国勢調査の約 100 万調査区から約 2,900 調査区を選定し、その調査区内から選定された約 4 万世帯(基礎調査票の対象世帯、特定調査票についてはうち約 1 万世帯が対象)及びその世帯員が調査対象となる。就業状態は世帯員のうち 15 歳以上の者(約 10 万人)について調査している。 | 指定する調査区(全国で約 7000 調査区)内に居住する世帯のうちから、選定した約 8 万 4 千世帯の 10 歳以上の世帯員約 20 万人を対象。 なお、東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県の一部地域を除く。 |
| 調査の事項 | 【基礎調査票から集計される事項】 労働力人口、就業者数・雇用者数(産業別、職業別など)、就業時間、完全失業者数(求職理由別など)、完全失業率、非労働力人口 【特定調査票から集計される事項】 雇用形態別雇用者数(正規・非正規雇用者など)、転職者数、仕事からの収入、仕事につけない理由、失業期間、就業希望の有無など | 【調査票 A】 次の事項について、全国、14 地域、都道府県、都市階級、大都市圏、人口集中地区の別に集計する。 ア 1 日の生活行動別平均時間、時間帯別の生活行動の状況及び主な生活行動の平均時刻に関する事項 イ 学習・研究活動、ボランティア活動、スポーツ活動、趣味・娯楽活動及び旅行・行楽の状況に関する事項 【調査票 B】 1 日の生活行動別平均時間及び時間帯別の生活行動の状況に関する事項について、全国集計する |
| 調査の実施日 | 調査は、毎月末日(12 月は 26 日)現在 | 昭和 51 年以来 5 年ごと 平成 23 年 10 月 20 日現在 |
| 調査方法 | 調査員は、担当調査区内にあるすべての住戸を記入した名簿を作成。この名簿から総務省統計局の定める方法により、指導員が所定数の住戸を選定し、そこに居住する世帯を調査する。 調査員は、調査週間の始まる前 7 日以内に、調査世帯を訪問し、調査票を配布して記入を依頼し、記入の説明を行う。調査週間の終了後 3 日以内に調査世帯を再び訪問し、記入内容を検査の上、調査票を収集する。 調査票は、都道府県へ提出され、指導員が記入内容を検査した後、総務省統計局へ提出される。 | 調査は、調査員(調査員の事務の一部を行う指導員を含む。以下「調査員等」という。)が調査世帯ごとに調査票を配布し、及び収集し、並びに質問することにより行った。 報告は、世帯主又は世帯員が調査票に記入し、調査員等の質問に答え、調査票を提出することにより行った。 |
| 調査系統 | 総務大臣(統計局長) - 都道府県知事 - 指導員 - 調査員 - 調査世帯 | 総務大臣 - 都道府県知事 - 指導員 - 調査員 - 調査世帯 |
| 最新の報告年 | 平成 23 年 | 平成 23 年 |
| 都道府県別の結果の公表 | | |
| 市町村別の結果の公表 | | |

| | | |
|-------------|---|--|
| | 学校保健統計調査 | 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 |
| 調査主体 | 文部科学省 | 文部科学省 |
| 根拠法令 | 統計法 | |
| 調査目的 | 学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにする。 | 子どもの体力が低下している状況にかんがみ、全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。 |
| 調査対象・人口 | 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校に在籍する満5歳から17歳(4月1日現在)までの幼児、児童及び生徒 東日本大震災の影響により、岩手県・宮城県・福島県は実施せず 発育状態の調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に抽出された者を対象とし、健康状態の調査は、調査実施校の在学者全員を対象 7,265校中 発育状態 651,640人(4.7%を抽出) 健康状態 3,178,025人(23.1%を抽出) | 国・公・私立学校の以下の学年の児童生徒を対象とする。 (1) 小学校調査:小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年 (2) 中学校調査:中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年 抽出対象候補校数(抽出率) 小学校 4,355校(18.7%) 中学校 2,256校(18.9%) |
| 調査の事項 | 児童等の発育状態(身長、体重及び座高) 児童等の健康状態(栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果) | (1) 児童生徒に対する調査 ア実技に関する調査 イ質問紙調査 運動習慣、生活習慣、食習慣等に関する質問紙調査 (2) 学校に対する質問紙調査 子どもの体力向上に係る地域・家庭等との連携及び特別活動等に関する質問紙調査 |
| 調査の実施日 | (1) 児童等の発育状態に関する事項4月～6月 (2) 児童等の健康状態に関する事項4月～6月 | 4月～7月末 |
| 調査方法 | 都道府県知事をおし調査対象校に調査票を送付し、記入された調査票を回収、インターネットを利用したオンライン調査でも実施。 | 文部科学省が調査対象として抽出した学校における調査対象の学年の全児童生徒を対象として全国的な抽出調査を行う。 |
| 調査系統 | 文部科学省 - 都道府県知事 - 調査対象校 | 文部科学省 - 都道府県 - 設置管理者 - 学校 - 児童生徒 |
| 最新の報告年 | 平成23年 | 平成22年 |
| 都道府県別の結果の公表 | あり | |
| 市町村別の結果の公表 | | |

| | 食育の現状と意識に関する調査 | 乳幼児身体発育調査 |
|-------------|--|---|
| 調査主体 | 内閣府食育推進室 | 厚生労働省雇用均等・児童家庭局 |
| 根拠法令 | | |
| 調査目的 | 食育に対する国民の意識を把握し、今後の食育推進施策の参考とする。 | 全国的に乳幼児の身体発育の状態を調査し、我が国の乳幼児の身体発育値及び発育曲線を明らかにして、乳幼児保健指導の改善に資する。 |
| 調査対象・人口 | (1) 母集団 全国 20 歳以上の者 (2) 標本数 3,000 人 (3) 抽出方法 層化 2 段無作為抽出法 (4) 有効回収数(率) 1,867 人(62.2%) | (1) 一般調査 調査客体数: 10,880 人 集計客体数: 7,652 人 (2) 病院調査 調査客体数: 150 病院 集計客体数: 4,774 人 (146 病院) |
| 調査の事項 | (1) 食育への関心 (2) 現在の食生活・生活習慣 (3) 食生活の意識や地域の状況 (4) 食品の選択 (5) 家族との食事 (6) 仕事 | (1) 一般調査 生年月日、体重、身長、胸囲、頭囲、運動・言語機能、栄養法、母の状況等 (2) 病院調査 生年月日、体重、身長、胸囲、頭囲、娩出方法、栄養法、母の状況等 |
| 調査の実施日 | 平成 23 年 12 月 8 日～12 月 25 日 | (1) 一般調査 平成 22 年 9 月 1 日から 30 日までの期間中に、保健所が定めた日。 (2) 病院調査 平成 22 年 9 月 1 日から 30 日までの 1 か月間。 |
| 調査方法 | 調査員による個別面接聴取 | 一般調査における調査票の記入作成は、原則として乳幼児の一斉健診の形式をとって実施する集団調査に基づいて行った。 病院調査における調査票の記入作成は、病院において行った。 |
| 調査系統 | 社団法人 新情報センターに調査実施委託 | (1) 一般調査 厚生労働省 - 都道府県・保健所設置市・特別区 - 保健所 - 調査班 - 被調査世帯 (2) 病院調査 厚生労働省 - 都道府県 - 病院 - 被調査乳児 |
| 最新の報告年 | | |
| 都道府県別の結果の公表 | | |
| 市町村別の結果の公表 | | |

| | 歯科疾患実態調査 | わが国の慢性透析療法の現況 |
|-------------|---|--|
| 調査主体 | 厚生労働省 | 日本透析医学会 |
| 根拠法令 | | 日本透析医学会定款の第2章4条(目的及び事業) |
| 調査目的 | わが国の歯科保健状況を把握し、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得る。 | 透析医学すなわち血液浄化法(血液透析法、腹膜透析法、血液濾過法、血液吸着法、血漿交換法等)とその対象疾患の病因、病態に関する研究調査を行い、それについての発表、知識の交換、情報の提供等を行うことにより、透析医学に関する研究の進歩と知識の普及を図り、もって学術の発展に寄与する。 |
| 調査対象・人口 | 全国を対象とし、平成 17 年国民生活基礎調査により設定された単位区から層化無作為抽出した 299 単位区内の世帯および当該世帯の満 1 歳以上の世帯員を調査客体とする。 | 2010 年末の対象施設は 4,226 施設 施設調査(シート) 4,152 施設(98.2%) 施設調査(シート)と患者調査(シート ~)の両方 4,042 施設(95.6%) |
| 調査の事項 | (1) 現在歯の状況(う蝕の有無、処置の有無) (2) 喪失歯およびその補綴状況 (3) 歯肉の状況 (4) 歯列・咬合の状況 (5) 歯ブラシの使用状況 (6) フッ化物の塗布状況 (7) 咬合・顎関節の異常 | (1) 慢性透析患者数の推移 (2) 人工腎臓台数の推移 (3) 慢性透析治療の形態 (4) 都道府県別慢性透析患者数 (5) 導入患者の原疾患と平均年齢 (6) 年別透析導入患者の主要原疾患の推移 等 |
| 調査の実施日 | 昭和 32 年より 6 年ごとに実施している。 | 毎年末 |
| 調査方法 | この調査は、厚生労働大臣が都道府県知事、政令市長ならびに特別区長に委託して実施。調査対象地区の保健所長の協力を得て、口腔診査に経験の深い歯科医師および診査補助員を調査員に委嘱または任命する。 | 日本透析医学会施設会員施設に加え、地域協力委員の先生方などの協力により、非会員施設、新規開設施設も対象として行われた。2010 年末の対象施設は 4,226 施設で、前年より 30 施設増加。締め切りは例年通り 1 月末としたが、4 月 20 日を最終期限として、FAX や電話などで可能な限り回収率を上げるべく努力を行った。患者調査シートの回収媒体の比率は、電子媒体(主に USB メモリ)による回収が 3,466 施設(83.5%)と向上し、データ処理がより正確に行われ、かつ簡素化が達成された。 |
| 調査系統 | 厚生労働大臣 - 都道府県、政令市、特別区 - 保健所 - 歯科医師および診査補助員 | 日本透析医学会 - 全国の透析療法施設 |
| 最新の報告年 | 平成 23 年 11 月(第 10 回) | 平成 22 年 |
| 都道府県別の結果の公表 | | あり |
| 市町村別の結果の公表 | | |

| | | |
|-------------|---|---|
| | 高齢者の地域社会への参加に関する意識調査 | 少子化対策と家族・地域のきずなに関する意識調査 |
| 調査主体 | 内閣府 | 内閣府 |
| 根拠法令 | | |
| 調査目的 | 高齢者対策総合調査 地域社会への参加に関する高齢者の意識を把握するとともに、既に行われている4回の調査(昭和63年度、平成5年度、平成10年度、平成15年度)などとの時系列分析を行い、今後の高齢社会対策の推進に資する | 総合的な少子化対策を推進する上で、生命を次代に伝え育んでいくことや家族の大切さが理解されることが重要であることから、少子化対策と家族・地域のきずなに関する国民の意識を調査し、今後の施策の参考とする。 |
| 調査対象・人口 | 全国の60歳以上の男女 層化二段無作為抽出法 標本数 5,000人 有効回収数 3,293人(65.9%) | (1) 母集団: 全国18歳以上の者 (2) 標本数: 4,000人 (3) 抽出方法: 層化2段無作為抽出法 (4) 有効回収数(率) 2,409人(60.2%) |
| 調査の事項 | 1. 健康状態・日常生活に関する事項 2. 地域社会に参加するための環境に関する事項 3. 社会参加活動についての実態と意識に関する事項 4. 地域活動についての考え方に関する事項 5. 世代間交流についての実態と意識に関する事項 | (1) 生活の中のゆとり (2) 家族の役割の認識 (3) 家族とのつながり (4) 地域での活動やつながり (5) 地域社会での子育てに関する活動 |
| 調査の実施日 | 平成21年2月12日～3月12日 | 平成19年1月25日(木)～2月4日(日) |
| 調査方法 | 調査員による面接聴取法 | 調査員による個別面接聴取 |
| 調査系統 | 社団法人新情報センターに調査実施委託 | 社団法人 新情報センターに調査実施委託 |
| 最新の報告年 | 平成21年 | 平成19年 |
| 都道府県別の結果の公表 | | |
| 市町村別の結果の公表 | | |

3 . がんに関する統計

表1 ~胃がんに関する統計(男性)~

| 順位 | 科学的根拠 | 発症予防 | | | | | | | | | | | | | | 死亡 | | | 重症化予防(早期発見) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----------|------|-----------------|------|------------|-------|------------|------|-------------|------|----------|-------|--------------------------|-----------------------------|-----------------|---------|------|-------------|------|-------|-------|---------|-------|-----------|--------------|-------------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 肥満 | | | | 食事 | | | | 飲酒 | | 喫煙 | | 胃がん年齢調整死亡率 (人口10万対)*1 | 胃がん75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対) | 受診 がん検診受診率*7 | 精度管理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 肥満者の割合*3 | | 協会けんぽBMI2.5以上*4 | | 野菜摂取量(g)*3 | | カレールウ(g)*6 | | 脂肪エネルギー比率*3 | | 塩干魚(g)*6 | | | | | 塩分(g)*2 | | 飲酒習慣者*2 | | 喫煙率*5 | | 喫煙習慣者*2 | | がん検診受診率*7 | | がん検診の精度管理*8 | | | | | | | | |
| | | ほぼ確実 | | 可能あり | | ほぼ確実 | | ほぼ確実 | | ほぼ確実 | | ほぼ確実 | | ほぼ確実 | | 確実 | | 確実 | | 要精検率 | | 精検受診率 | | がん発見率 | | PPV(がん/要精検者) | | | | | | | | | |
| 1 | 高リスク | 沖縄県 | 46.7 | 沖縄県 | 44.5 | 香川 | 249.7 | 佐賀市 | 2132 | 沖縄県 | 27.5 | 青森市 | 15493 | 山梨県 | 13.3 | 平川市 | 56.1 | 青森 | 38.6 | 青森県 | 44.8 | 秋田県 | 41.3 | 秋田県 | 26.2 | 平川市 | 23.2 | 鳥取県 | 43.70 | 東京都 | 53.18 | 沖縄県 | 0.072 | 鳥取県 | 0.614 |
| 2 | | 岩手県 | 41.2 | 北海道 | 35.3 | 大分 | 253.6 | 鳥取市 | 2080 | 神奈川県 | 26.8 | 盛岡市 | 14620 | 青森県 | 13.0 | 青森県 | 51.6 | 秋田 | 37.4 | 和歌山県 | 44.7 | 鳥取県 | 35.6 | 鳥取県 | 24.4 | 大阪府 | 25.2 | 平川市 | 16.70 | 新潟県 | 60.01 | 長野県 | 0.080 | 長野県 | 0.614 |
| 3 | | 宮崎県 | 37.8 | 宮崎県 | 34.1 | 高知 | 261.3 | 山形市 | 2032 | 京都府 | 26.7 | 札幌市 | 14256 | 福島県 | 13.0 | 鳥取県 | 48.5 | 福島 | 36.2 | 鳥取県 | 43.7 | 徳島県 | 28.1 | 東京都 | 14.05 | 三重県 | 60.02 | 静岡県 | 60.02 | 静岡県 | 0.082 | 東京都 | 0.690 | | |
| 4 | | 北海道 | 37.5 | 茨城県 | 33.9 | 山口 | 262.4 | 水戸市 | 2023 | 山口県 | 26.5 | 新潟市 | 13978 | 福井県 | 12.9 | 鳥根県 | 48.3 | 栃木 | 35.7 | 北海道 | 42.6 | 青森県 | 34.4 | 和歌山県 | 21.5 | 和歌山県 | 28.9 | 京都府 | 13.60 | 神奈川県 | 61.15 | 鹿児島県 | 0.082 | 沖縄県 | 0.785 |
| 5 | | 茨城県 | 36.9 | 徳島県 | 33.8 | 大阪 | 269.9 | 青森市 | 1995 | 東京都 | 26.4 | 秋田市 | 12957 | 山形県 | 12.7 | 秋田市 | 46.9 | 富山 | 35.6 | 山梨県 | 42.5 | 新潟県 | 32.5 | 山形県 | 20.3 | 長崎県 | 29.8 | 佐賀県 | 13.42 | 栃木県 | 64.42 | 栃木県 | 0.094 | 佐賀県 | 0.809 |
| 6 | | 徳島県 | 36.3 | 福島県 | 33.7 | 福岡 | 272.4 | 福島市 | 1995 | 兵庫県 | 26.3 | 鳥取市 | 12550 | 宮城県 | 12.5 | 岩手県 | 46.1 | 岩手 | 35.4 | 富山 | 41.9 | 和歌山県 | 32.3 | 岩手県 | 20.3 | 福岡県 | 30.7 | 秋田県 | 13.23 | 大阪府 | 66.32 | 東京都 | 0.097 | 福井県 | 0.852 |
| 7 | | 群馬県 | 35.8 | 栃木県 | 33.7 | 愛知 | 273.0 | 松江市 | 1952 | 鳥取県 | 26.3 | 長野市 | 12371 | 栃木県 | 12.5 | 新潟県 | 42.5 | 宮城 | 35.4 | 栃木県 | 41.5 | 山形県 | 32.2 | 平川市 | 19.6 | 北海道 | 31.1 | 長野県 | 12.96 | 茨城県 | 68.99 | 岡山県 | 0.097 | 静岡県 | 0.886 |
| 8 | | 奈良県 | 35.7 | 秋田県 | 33.5 | 奈良 | 273.9 | 新潟市 | 1940 | 大阪府 | 26.2 | 富山市 | 11898 | 長野県 | 12.5 | 鹿児島県 | 40.3 | 宮崎 | 35.1 | 宮城県 | 41.4 | 茨城県 | 32.1 | 大阪府 | 19.2 | 愛知県 | 31.6 | 山形県 | 12.38 | 埼玉県 | 69.23 | 熊本県 | 0.097 | 鹿児島県 | 0.909 |
| 9 | | 鳥取県 | 35.3 | 千葉県 | 33.5 | 佐賀 | 275.7 | 福井市 | 1928 | 栃木県 | 26.0 | 水戸市 | 11326 | 島根県 | 12.5 | 宮城県 | 40.2 | 福岡 | 35.1 | 高知県 | 41.4 | 岩手県 | 32.0 | 新潟県 | 19.1 | 東京都 | 32.1 | 福井県 | 11.90 | 千葉県 | 69.41 | 大分県 | 0.097 | 大分県 | 0.922 |
| 10 | | 高知県 | 34.7 | 熊本県 | 33.3 | 広島 | 279.6 | 宇都宮市 | 1915 | 広島県 | 26.0 | 宇都宮市 | 11240 | 茨城県 | 12.4 | 富山県 | 39.8 | 北海道 | 35.0 | 福岡県 | 41.0 | 埼玉 | 31.2 | 新潟県 | 18.9 | 兵庫県 | 32.2 | 高知県 | 11.71 | 奈良県 | 70.05 | 山梨県 | 0.099 | 京都府 | 0.926 |
| 11 | | 大分県 | 34.1 | 岩手県 | 33.0 | 宮崎 | 279.7 | 宮崎市 | 1912 | 愛知県 | 25.9 | 静岡市 | 11175 | 群馬県 | 12.4 | 大分県 | 39.3 | 長崎 | 34.9 | 山口県 | 40.6 | 大阪府 | 31.2 | 奈良県 | 18.9 | 奈良県 | 32.3 | 福島県 | 11.49 | 和歌山県 | 70.11 | 三重県 | 0.100 | 千葉県 | 0.956 |
| 12 | | 栃木県 | 33.4 | 愛媛県 | 32.9 | 岐阜 | 280.3 | 仙台市 | 1904 | 静岡県 | 25.8 | 甲府市 | 11000 | 和歌山県 | 12.4 | 大阪府 | 38.3 | 佐賀 | 34.9 | 福島県 | 40.4 | 栃木県 | 31.0 | 茨城県 | 18.9 | 静岡県 | 32.3 | 群馬県 | 11.15 | 福島県 | 70.98 | 福井県 | 0.101 | 茨城県 | 0.977 |
| 13 | | 岡山県 | 32.5 | 青森県 | 32.6 | 鳥取 | 281.9 | 盛岡市 | 1902 | 千葉県 | 25.7 | 福島市 | 10914 | 石川県 | 12.3 | 愛媛県 | 38.1 | 千葉 | 34.4 | 愛媛県 | 40.4 | 福島県 | 30.8 | 香川県 | 18.5 | 山口県 | 32.5 | 千葉県 | 11.02 | 秋田県 | 70.99 | 宮城県 | 0.103 | 埼玉県 | 1.001 |
| 14 | | 富山県 | 31.7 | 大分県 | 32.7 | 京都 | 286.5 | 秋田市 | 1849 | 岐阜県 | 25.7 | 松江市 | 10882 | 埼玉県 | 12.2 | 京都府 | 37.5 | 愛知 | 34.3 | 秋田県 | 40.2 | 奈良県 | 30.1 | 福島県 | 18.3 | 京都府 | 33.0 | 埼玉県 | 11.09 | 静岡県 | 71.80 | 千葉県 | 0.105 | 熊本県 | 1.023 |
| 15 | | 京都府 | 31.6 | 鹿児島県 | 32.2 | 愛媛 | 287.0 | 長野市 | 1847 | 和歌山県 | 25.7 | 山形市 | 10830 | 新潟県 | 12.2 | 広島県 | 37.2 | 香川 | 34.2 | 佐賀県 | 39.8 | 佐賀県 | 29.7 | 山口県 | 18.3 | 埼玉県 | 33.1 | 神奈川県 | 10.95 | 青森県 | 71.89 | 青森県 | 0.109 | 秋田県 | 1.028 |
| 16 | | 愛媛県 | 31.5 | 東京都 | 31.8 | 三重 | 288.3 | 甲府市 | 1840 | 福岡県 | 25.5 | 高知市 | 10721 | 神奈川県 | 12.1 | 神奈川県 | 37.1 | 山梨 | 34.2 | 岩手県 | 39.7 | 石川県 | 29.4 | 栃木県 | 18.1 | 岐阜県 | 33.1 | 宮崎県 | 10.92 | 北海道 | 73.92 | 茨城県 | 0.109 | 青森県 | 1.146 |
| 17 | | 宮城県 | 30.8 | 宮崎県 | 31.8 | 滋賀 | 288.7 | 大津市 | 1831 | 山梨県 | 25.6 | 和歌山市 | 10421 | 三重県 | 12.1 | 山形県 | 36.8 | 茨城 | 34.1 | 茨城県 | 39.1 | 愛知県 | 29.3 | 栃木 | 18.0 | 滋賀県 | 33.0 | 茨城県 | 10.90 | 山梨県 | 74.00 | 佐賀県 | 0.109 | 神奈川県 | 1.149 |
| 18 | | 佐賀県 | 30.8 | 山形県 | 31.6 | 鹿児島 | 288.7 | 富山市 | 1829 | 全国 | 25.5 | 前橋市 | 10004 | 奈良県 | 12.1 | 東京都 | 36.6 | 群馬 | 34.1 | 新潟県 | 38.6 | 千葉県 | 29.3 | 群馬県 | 17.5 | 愛媛県 | 33.2 | 石川県 | 10.90 | 鹿児島県 | 74.02 | 埼玉県 | 0.110 | 愛媛県 | 1.162 |
| 19 | | 長野県 | 30.7 | 神奈川県 | 31.4 | 静岡 | 288.9 | 山口市 | 1804 | 岡山県 | 25.5 | さいたま市 | 9987 | 岩手県 | 12.0 | 長野県 | 36.5 | 埼玉 | 34.0 | 岡山県 | 38.6 | 富山県 | 29.2 | 愛媛県 | 17.5 | 三重県 | 33.3 | 愛知県 | 10.52 | 平川市 | 74.32 | 大阪府 | 0.119 | 鳥根県 | 1.164 |
| 20 | | 山梨県 | 30.1 | 香川県 | 31.2 | 熊本 | 289.8 | 金沢市 | 1802 | 群馬県 | 25.4 | 千葉市 | 9759 | 千葉県 | 12.0 | 千葉県 | 36.4 | 大阪 | 33.6 | 愛知県 | 38.5 | 群馬県 | 28.9 | 長崎県 | 17.5 | 茨城県 | 33.5 | 大分県 | 10.52 | 全国 | 74.62 | 愛媛県 | 0.119 | 三重県 | 1.169 |
| 21 | | 熊本県 | 30.1 | 高知県 | 31.2 | 熊本 | 290.3 | 京都市 | 1802 | 石川県 | 25.4 | 仙台市 | 9608 | 静岡県 | 12.0 | 埼玉県 | 36.2 | 平川市 | 33.6 | 鳥根県 | 37.8 | 滋賀県 | 28.7 | 富山県 | 17.4 | 千葉県 | 33.9 | 全国 | 10.49 | 長崎県 | 77.17 | 和歌山県 | 0.121 | 宮城県 | 1.190 |
| 22 | | 新潟県 | 30.0 | 全国 | 31.1 | 千葉 | 291.0 | 岡山市 | 1802 | 三重県 | 25.4 | 全国 | 9582 | 鳥取県 | 12.0 | 全国 | 35.9 | 山形 | 33.2 | 埼玉県 | 37.7 | 山口県 | 28.6 | 兵庫県 | 17.2 | 高知県 | 34.0 | 岐阜県 | 10.47 | 愛媛県 | 77.23 | 鳥根県 | 0.121 | 大阪府 | 1.205 |
| 23 | | 和歌山県 | 30.0 | 埼玉県 | 30.8 | 北海道 | 292.2 | 全国 | 1801 | 鳥根県 | 25.3 | 横浜市 | 9432 | 秋田県 | 11.9 | 岡山県 | 36.7 | 全国 | 33.1 | 奈良県 | 37.4 | 愛媛県 | 28.4 | 愛知県 | 17.1 | 全国 | 34.3 | 鳥根県 | 10.42 | 岡山県 | 77.29 | 全国 | 0.126 | 山梨県 | 1.210 |
| 24 | | 青森県 | 29.6 | 兵庫県 | 30.7 | 兵庫 | 292.4 | 高松市 | 1801 | 愛媛県 | 25.3 | 奈良市 | 9231 | 福山県 | 11.9 | 山梨県 | 35.5 | 新潟 | 33.0 | 全国 | 37.2 | 岐阜県 | 28.3 | 全国 | 16.9 | 宮崎県 | 34.3 | 愛媛県 | 10.24 | 岡山県 | 77.29 | 神奈川県 | 0.126 | 高知県 | 1.243 |
| 25 | | 山形県 | 29.4 | 奈良県 | 30.7 | 全国 | 296.1 | 熊本市 | 1801 | 埼玉県 | 25.2 | 福井市 | 9125 | 全国 | 11.8 | 茨城県 | 35.2 | 三重 | 32.9 | 香川県 | 37.2 | 香川県 | 28.3 | 岐阜県 | 16.9 | 鳥根県 | 34.5 | 広島県 | 10.01 | 兵庫県 | 77.34 | 京都府 | 0.126 | 岐阜県 | 1.245 |
| 26 | | 全国 | 29.3 | 和歌山県 | 30.7 | 岡山 | 297.2 | 千葉市 | 1788 | 滋賀県 | 25.1 | 京都府 | 8983 | 広島県 | 11.8 | 和歌山県 | 35.2 | 静岡 | 32.9 | 三重県 | 36.5 | 全国 | 28.2 | 京都府 | 16.8 | 神奈川県 | 35.1 | 兵庫県 | 9.99 | 福井県 | 77.38 | 長崎県 | 0.129 | 全国 | 1.260 |
| 27 | | 福島県 | 29.2 | 山梨県 | 30.6 | 山形 | 300.2 | 鹿児島市 | 1783 | 徳島県 | 25.1 | 佐賀市 | 8882 | 愛媛県 | 11.8 | 長崎県 | 35.1 | 岡山 | 32.8 | 大阪府 | 36.5 | 千葉県 | 28.2 | 千葉県 | 16.6 | 広島県 | 35.1 | 山口県 | 9.94 | 広島県 | 77.87 | 岐阜県 | 0.130 | 和歌山県 | 1.308 |
| 28 | | 滋賀県 | 29.0 | 福岡県 | 30.6 | 東京 | 300.7 | 長崎市 | 1778 | 茨城県 | 25.0 | 大津市 | 8845 | 東京都 | 11.7 | 福島県 | 34.6 | 熊本 | 32.8 | 鹿児島県 | 36.5 | 北海道 | 27.7 | 石川県 | 16.6 | 佐賀県 | 35.6 | 富山県 | 9.91 | 熊本県 | 78.02 | 香川県 | 0.132 | 山形県 | 1.313 |
| 29 | | 兵庫県 | 28.9 | 群馬県 | 30.5 | 青森 | 303.4 | 大分市 | 1776 | 佐賀県 | 24.9 | 山口市 | 8718 | 長崎県 | 11.7 | 滋賀県 | 34.6 | 長野 | 32.7 | 京都府 | 36.3 | 東京都 | 27.7 | 福岡県 | 16.6 | 大分県 | 35.6 | 大阪府 | 9.90 | 京都府 | 78.20 | 北海道 | 0.133 | 北海道 | 1.364 |
| 30 | | 福岡県 | 28.5 | 大阪府 | 30.5 | 神奈川県 | 303.7 | 津市 | 1772 | 北海道 | 24.8 | 津市 | 8713 | 北海道 | 11.6 | 熊本県 | 34.6 | 広島 | 32.7 | 大分県 | 36.3 | 山梨県 | 27.5 | 岡山県 | 16.5 | 香川県 | 35.7 | 北海道 | 9.75 | 福島県 | 78.30 | 新潟県 | 0.134 | 香川県 | 1.369 |
| 31 | | 広島県 | 28.4 | 富山県 | 30.3 | 富山 | 305.5 | 静岡市 | 1771 | 奈良県 | 24.8 | 福岡市 | 8696 | 愛知県 | 11.5 | 宮崎県 | 34.4 | 神奈川県 | 32.7 | 静岡県 | 36.1 | 京都府 | 27.4 | 北海道 | 16.5 | 青森県 | 35.8 | 徳島県 | 9.65 | 沖縄県 | 78.89 | 秋田県 | 0.136 | 群馬県 | 1.377 |
| 32 | | 愛知県 | 28.1 | 長崎県 | 30.1 | 茨城 | 306.2 | さいたま市 | 1750 | 宮崎県 | 24.7 | 金沢市 | 8610 | 京都府 | 11.5 | 福岡県 | 34.3 | 岐阜 | 32.6 | 長崎県 | 36.1 | 福岡県 | 27.4 | 広島県 | 16.5 | 栃木県 | 36.1 | 香川県 | 9.63 | 山形県 | 79.61 | 岩手県 | 0.137 | 広島県 | 1.402 |
| 33 | | 鹿児島県 | 28.0 | 広島県 | 30.0 | 埼玉 | 306.3 | 札幌市 | 1748 | 福島県 | 24.6 | 宮崎市 | 8517 | 兵庫県 | 11.5 | 福岡県 | 34.0 | 鹿児島 | 32.3 | 滋賀県 | 36.0 | 鳥根県 | 27.2 | 佐賀県 | 16.5 | 静岡県 | 36.6 | 岩手県 | 9.52 | 長野県 | 79.68 | 広島県 | 0.140 | 岡山県 | 1.422 |
| 34 | | 秋田県 | 27.7 | 石川県 | 29.7 | 沖縄 | 308.2 | 前橋市 | 1740 | 大分県 | 24.6 | 東京都 | 8377 | 岡山県 | 11.5 | 奈良県 | 34.0 | 沖縄 | 32.2 | 山形県 | 35.9 | 高知県 | 27.2 | 東京都 | 16.4 | 鹿児島県 | 36.7 | 青森県 | 9.50 | 岐阜県 | 80.06 | 福岡県 | 0.140 | 福島県 | 1.423 |
| 35 | | 石川県 | 27.7 | 愛知県 | 29.4 | 和歌山 | 311.2 | 徳島市 | 1714 | 長野県 | 24.5 | 長崎市 | 8351 | 鹿児島県 | 11.5 | 山口県 | 33.6 | 高知 | 32.0 | 石川県 | 35.7 | 長崎県 | 27.0 | 福井県 | 16.3 | 群馬県 | 37.1 | 熊本県 | 9.46 | 徳島県 | 80.30 | 徳島県 | 0.143 | 岩手県 | 1.442 |
| 36 | | 埼玉県 | 27.4 | 滋賀県 | 29.3 | 栃木 | 317.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

表2 ~胃がんに関する統計(女性)~

| 順位 | 科学的根拠 | 発症予防 | | | | | | | | | | | | | 死亡 | | 重症化予防(早期発見) | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-----------|------|--------------------|-------------|-----|-------------|-------|----------------|------|------------|-------|----------|------|------------|-------|-----------------|------|-------------|------|----------|-----|------------|------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|
| | | 肥満 | | | 食事 | | | | | | 飲酒 | | 喫煙 | | 胃がん年齢調整死亡率 | | 胃がん75歳未満年齢調整死亡率 | | 受診 | | 精度管理 | | | | | | | | | | | |
| | | 肥満者の割合 *3 | | 協会けんぽ BMI 2.5以上 *4 | 野菜摂取量(%) *3 | | カレールウ(%) *6 | | 脂肪エネルギー比率 % *3 | | 塩干魚介(%) *6 | | 塩分(g) *2 | | 飲酒習慣者 *2 | | 喫煙率 *5 | | (人口10万対) *1 | | (人口10万対) | | がん検診受診率 *7 | | がん検診の精度管理 *8 | | | | | | | |
| | | ほぼ確定 | | 可能性あり | ほぼ確定 | | ほぼ確定 | | ほぼ確定 | | ほぼ確定 | | ほぼ確定 | | ほぼ確定 | | 確定 | | (人口10万対) *1 | | (人口10万対) | | がん検診受診率 *7 | | 要精検率 | | 精検受診率 | | がん発見率 | | PPV(がん/要精検者) | |
| 1 | 高リスク | 沖縄県 | 39.4 | 平川市 | 26.6 | 大分 | 23.6 | 佐賀市 | 21.32 | 神奈川県 | 29.0 | 青森市 | 15493 | 山梨県 | 11.2 | データなし | 北海道 | 16.2 | 平川市 | 15.6 | 和歌山県 | 9.4 | 大阪府 | 18.3 | 鳥取県 | 43.70 | 東京都 | 53.18 | 沖縄県 | 0.072 | 鳥取県 | 0.609 |
| 2 | | 福島県 | 38.2 | 沖縄県 | 25.4 | 香川 | 24.07 | 鳥取市 | 20.80 | 和歌山県 | 28.8 | 盛岡市 | 14620 | 福島県 | 11.0 | | 青森県 | 12.7 | 和歌山県 | 13.5 | 平川市 | 9.0 | 兵庫県 | 21.6 | 東京都 | 14.05 | 新潟県 | 60.01 | 長野県 | 0.080 | 長野県 | 0.614 |
| 3 | | 秋田県 | 37.9 | 青森県 | 21.4 | 奈良 | 24.41 | 山形市 | 20.32 | 岐阜県 | 28.7 | 札幌市 | 14256 | 青森県 | 10.9 | | 大阪府 | 12.3 | 秋田県 | 12.8 | 山口県 | 7.8 | 徳島県 | 21.7 | 京都府 | 13.60 | 三重県 | 60.02 | 静岡県 | 0.082 | 東京都 | 0.690 |
| 4 | | 岩手県 | 37.2 | 福島県 | 20.7 | 青嶺 | 24.60 | 水戸市 | 20.23 | 栃木県 | 28.5 | 新潟市 | 13978 | 茨城県 | 10.9 | | 神奈川県 | 11.9 | 奈良県 | 12.3 | 栃木県 | 7.7 | 長崎県 | 21.9 | 佐賀県 | 13.42 | 神奈川県 | 61.15 | 鹿児島県 | 0.082 | 沖縄県 | 0.785 |
| 5 | | 宮城県 | 35.5 | 鹿児島県 | 20.7 | 山口 | 24.79 | 青森市 | 1995 | 沖縄県 | 28.3 | 秋田市 | 12957 | 鳥取県 | 10.9 | | 埼玉県 | 11.8 | 新潟県 | 12.2 | 石川県 | 7.5 | 平川市 | 22.4 | 秋田県 | 13.23 | 栃木県 | 64.42 | 茨城県 | 0.094 | 佐賀県 | 0.809 |
| 6 | | 鹿児島県 | 34.0 | 宮城県 | 20.6 | 大阪 | 24.83 | 福島市 | 1995 | 大阪府 | 28.2 | 鳥取市 | 12550 | 山形県 | 10.8 | | 福岡県 | 11.8 | 栃木県 | 12.1 | 茨城県 | 7.5 | 京都府 | 22.7 | 長野県 | 12.96 | 大阪府 | 66.32 | 東京都 | 0.097 | 福井県 | 0.852 |
| 7 | | 青森県 | 33.4 | 秋田県 | 20.5 | 愛知 | 25.33 | 松江市 | 1952 | 東京都 | 28.1 | 長野市 | 12371 | 群馬県 | 10.8 | | 千葉県 | 11.5 | 茨城県 | 12.0 | 秋田県 | 7.5 | 北海道 | 23.0 | 山形県 | 12.38 | 茨城県 | 68.99 | 岡山県 | 0.097 | 静岡県 | 0.886 |
| 8 | | 徳島県 | 32.9 | 茨城県 | 20.4 | 高知 | 25.52 | 新潟市 | 1940 | 愛知県 | 28.0 | 富山市 | 11899 | 宮城県 | 10.7 | | 東京都 | 11.4 | 富山県 | 12.0 | 新潟県 | 7.5 | 福岡県 | 23.1 | 福井県 | 11.90 | 埼玉県 | 69.23 | 熊本県 | 0.097 | 鹿児島県 | 0.909 |
| 9 | | 山形県 | 32.8 | 徳島県 | 20.1 | 鳥取 | 25.57 | 福井市 | 1928 | 鳥取県 | 28.0 | 水戸市 | 11326 | 福井県 | 10.7 | | 群馬県 | 11.3 | 兵庫県 | 11.6 | 岐阜県 | 7.4 | 滋賀県 | 23.2 | 高知県 | 11.71 | 千葉県 | 69.41 | 大分県 | 0.097 | 大分県 | 0.922 |
| 10 | | 栃木県 | 32.8 | 愛媛県 | 19.9 | 福岡 | 25.68 | 宇都宮市 | 1915 | 秋田県 | 27.9 | 宇都宮市 | 11240 | 長野県 | 10.7 | | 宮城県 | 11.2 | 滋賀県 | 11.5 | 埼玉県 | 7.4 | 岐阜県 | 23.5 | 福島県 | 11.49 | 奈良県 | 70.05 | 山梨県 | 0.099 | 京都府 | 0.926 |
| 11 | | 高知県 | 32.0 | 宮城県 | 19.9 | 愛媛 | 25.72 | 宮崎市 | 1912 | 岐阜県 | 27.9 | 静岡市 | 11175 | 栃木県 | 10.6 | | 福井県 | 10.7 | 埼玉県 | 11.4 | 愛媛県 | 7.4 | 東京都 | 23.6 | 群馬県 | 11.15 | 和歌山県 | 70.11 | 三重県 | 0.100 | 千葉県 | 0.956 |
| 12 | | 富山県 | 30.5 | 栃木県 | 19.8 | 広島 | 25.81 | 仙台市 | 1904 | 佐賀県 | 27.9 | 甲府市 | 11000 | 埼玉県 | 10.5 | | 福島県 | 10.5 | 石川県 | 11.4 | 奈良県 | 7.3 | 奈良県 | 23.6 | 千葉県 | 11.02 | 鳥根県 | 70.98 | 山梨県 | 0.101 | 茨城県 | 0.977 |
| 13 | | 鳥根県 | 29.0 | 大分県 | 19.7 | 和歌山 | 26.24 | 盛岡市 | 1902 | 千葉県 | 27.8 | 福島市 | 10914 | 千葉県 | 10.5 | | 全国 | 10.4 | 青森県 | 11.3 | 愛知県 | 7.2 | 山口県 | 24.1 | 埼玉県 | 10.99 | 秋田県 | 70.99 | 宮城県 | 0.103 | 埼玉県 | 1.001 |
| 14 | | 岡山県 | 28.5 | 高知県 | 19.5 | 佐賀 | 26.33 | 秋田市 | 1849 | 京都府 | 27.8 | 松江市 | 10882 | 鳥根県 | 10.5 | | 岩手県 | 10.1 | 山梨県 | 11.3 | 高知県 | 7.2 | 和歌山県 | 24.4 | 神奈川県 | 10.95 | 静岡県 | 71.80 | 千葉県 | 0.105 | 熊本県 | 1.023 |
| 15 | | 新潟県 | 28.4 | 北海道 | 19.3 | 兵庫 | 26.57 | 長野市 | 1847 | 山口県 | 27.8 | 山形市 | 10830 | 石川県 | 10.4 | | 愛知県 | 9.9 | 山口県 | 11.3 | 山梨県 | 7.2 | 埼玉県 | 24.8 | 宮城県 | 10.92 | 青森県 | 71.89 | 青森県 | 0.109 | 秋田県 | 1.028 |
| 16 | | 埼玉県 | 27.8 | 岩手県 | 19.2 | 三重 | 26.73 | 甲府市 | 1840 | 福岡県 | 27.8 | 高知市 | 10721 | 神奈川県 | 10.3 | | 秋田県 | 9.8 | 岐阜県 | 11.2 | 福島県 | 7.1 | 愛知県 | 24.8 | 茨城県 | 10.90 | 北海道 | 73.92 | 茨城県 | 0.109 | 青森県 | 1.146 |
| 17 | | 大分県 | 27.7 | 熊本県 | 19.2 | 静岡 | 27.00 | 大津市 | 1831 | 滋賀県 | 27.7 | 和歌山市 | 10421 | 富山県 | 10.3 | | 新潟県 | 9.7 | 愛知県 | 11.2 | 兵庫県 | 7.1 | 神奈川県 | 25.2 | 石川県 | 10.90 | 山梨県 | 74.00 | 佐賀県 | 0.109 | 神奈川県 | 1.149 |
| 18 | | 茨城県 | 27.6 | 千葉県 | 19.1 | 熊本 | 27.10 | 富山市 | 1829 | 徳島県 | 27.7 | 前橋市 | 10004 | 和歌山県 | 10.3 | | 静岡県 | 9.7 | 大阪府 | 11.0 | 鳥根県 | 6.9 | 三重県 | 25.3 | 愛知県 | 10.52 | 鹿児島県 | 74.02 | 埼玉県 | 0.110 | 愛媛県 | 1.162 |
| 19 | | 全国 | 26.6 | 山形県 | 18.8 | 北海道 | 27.11 | 山口市 | 1804 | 埼玉県 | 27.6 | さいたま市 | 9987 | 全国 | 10.1 | | 京都府 | 9.7 | 鳥取県 | 11.0 | 群馬県 | 6.8 | 愛媛県 | 25.4 | 大分県 | 10.52 | 大分県 | 74.62 | 大分県 | 0.119 | 鳥根県 | 1.164 |
| 20 | | 福井県 | 26.3 | 青川県 | 18.7 | 岐阜 | 27.16 | 金沢市 | 1802 | 奈良県 | 27.6 | 千葉市 | 9759 | 東京都 | 10.1 | | 石川県 | 9.3 | 山形県 | 10.8 | 富山県 | 6.8 | 香川県 | 25.6 | 全国 | 10.49 | 長崎県 | 77.17 | 愛媛県 | 0.119 | 三重県 | 1.169 |
| 21 | | 福岡県 | 26.0 | 長崎県 | 18.7 | 京都 | 27.18 | 京都市 | 1802 | 岡山県 | 27.6 | 仙台市 | 9608 | 三重県 | 10.1 | | 山梨県 | 9.3 | 群馬県 | 10.7 | 滋賀県 | 6.8 | 全国 | 26.3 | 岐阜県 | 10.47 | 愛媛県 | 77.23 | 和歌山県 | 0.121 | 宮城県 | 1.190 |
| 22 | | 北海道 | 25.9 | 佐賀県 | 18.4 | 鹿児島 | 27.27 | 岡山市 | 1802 | 広島県 | 27.6 | 全国 | 9582 | 滋賀県 | 10.1 | | 沖縄県 | 9.3 | 千葉県 | 10.6 | 大阪府 | 6.8 | 茨城県 | 26.3 | 鳥根県 | 10.42 | 愛知県 | 77.29 | 鳥根県 | 0.121 | 大阪府 | 1.205 |
| 23 | | 愛媛県 | 25.8 | 埼玉県 | 18.2 | 長崎 | 27.56 | 全国 | 1801 | 長野県 | 27.5 | 横浜市 | 9432 | 北海道 | 10.0 | | 茨城県 | 9.1 | 福井県 | 10.6 | 広島県 | 6.6 | 広島県 | 26.4 | 愛媛県 | 10.24 | 岡山県 | 77.29 | 全国 | 0.126 | 山梨県 | 1.210 |
| 24 | | 愛知県 | 25.5 | 岡山県 | 18.1 | 沖縄 | 27.76 | 高松市 | 1801 | 愛媛県 | 27.5 | 奈良県 | 9231 | 岩手県 | 10.0 | | 三重県 | 9.1 | 京都府 | 10.6 | 千葉県 | 6.6 | 愛媛県 | 27.2 | 広島県 | 10.01 | 兵庫県 | 77.34 | 神奈川県 | 0.126 | 高知県 | 1.243 |
| 25 | | 佐賀県 | 25.5 | 広島県 | 18.1 | 青森 | 280.3 | 熊本市 | 1801 | 北海道 | 27.4 | 福井市 | 9125 | 新潟県 | 10.0 | | 山形県 | 8.9 | 福島県 | 10.5 | 山形県 | 6.5 | 沖縄県 | 27.7 | 兵庫県 | 9.99 | 福井県 | 77.38 | 京都府 | 0.126 | 岐阜県 | 1.245 |
| 26 | | 山梨県 | 25.3 | 群馬県 | 17.8 | 山口 | 28.09 | 千葉市 | 1788 | 山形県 | 27.4 | 京都市 | 8983 | 静岡県 | 10.0 | | 高知県 | 8.9 | 鳥根県 | 10.5 | 青森県 | 6.5 | 鳥根県 | 27.8 | 山口県 | 9.94 | 広島県 | 77.87 | 平川市 | 0.126 | 全国 | 1.260 |
| 27 | | 熊本県 | 25.2 | 全国 | 17.6 | 全国 | 282.1 | 鹿児島市 | 1783 | 茨城県 | 27.4 | 佐賀市 | 8882 | 兵庫県 | 10.0 | | 長崎県 | 8.9 | 愛媛県 | 10.4 | 宮城県 | 6.4 | 鹿児島県 | 28.1 | 富山県 | 9.91 | 熊本県 | 78.02 | 長崎県 | 0.129 | 和歌山県 | 1.308 |
| 28 | | 宮城県 | 25.0 | 奈良県 | 17.6 | 鳥根 | 282.5 | 長崎市 | 1778 | 全国 | 27.3 | 大津市 | 8845 | 愛媛県 | 10.0 | | 和歌山県 | 8.6 | 佐賀県 | 10.4 | 長崎県 | 6.4 | 栃木県 | 28.6 | 大阪府 | 9.90 | 京都府 | 78.20 | 岐阜県 | 0.130 | 山形県 | 1.313 |
| 29 | | 長崎県 | 24.9 | 福岡県 | 17.4 | 岡山 | 282.6 | 大分市 | 1776 | 山口県 | 27.3 | 山口市 | 8713 | 鹿児島県 | 10.0 | | 熊本県 | 8.6 | 全国 | 10.2 | 全国 | 6.3 | 石川県 | 28.6 | 北海道 | 9.75 | 福島県 | 78.30 | 香川県 | 0.132 | 北海道 | 1.364 |
| 30 | | 三重県 | 24.8 | 鳥取県 | 17.2 | 滋賀 | 284.6 | 津市 | 1772 | 鳥根県 | 27.3 | 津市 | 8610 | 秋田県 | 9.9 | | 香川県 | 8.5 | 広島県 | 10.2 | 京都府 | 6.3 | 福井県 | 28.9 | 徳島県 | 9.65 | 沖縄県 | 78.89 | 北海道 | 0.133 | 香川県 | 1.369 |
| 31 | | 滋賀県 | 24.1 | 神奈川県 | 17.1 | 神奈川 | 288.7 | 静岡市 | 1771 | 群馬県 | 27.2 | 福岡市 | 8696 | 愛知県 | 9.9 | | 宮城県 | 8.4 | 高知県 | 10.1 | 佐賀県 | 6.3 | 香川県 | 29.0 | 香川県 | 9.63 | 山形県 | 79.61 | 新潟県 | 0.134 | 群馬県 | 1.377 |
| 32 | | 長野県 | 23.8 | 和歌山県 | 17.0 | 山形 | 290.1 | さいたま市 | 1750 | 大分県 | 27.1 | 金沢市 | 8610 | 奈良県 | 9.9 | | 長野県 | 8.2 | 三重県 | 9.9 | 鳥取県 | 6.2 | 静岡県 | 29.0 | 岩手県 | 9.52 | 長野県 | 79.68 | 秋田県 | 0.136 | 広島県 | 1.402 |
| 33 | | 千葉県 | 23.7 | 山口県 | 17.0 | 東京 | 291.3 | 札幌市 | 1748 | 宮城県 | 27.0 | 宮崎市 | 8517 | 高知県 | 9.9 | | 兵庫県 | 8.2 | 宮城県 | 9.8 | 宮城県 | 6.1 | 高知県 | 29.1 | 青森県 | 9.50 | 岐阜県 | 80.06 | 岩手県 | 0.137 | 平川市 | 1.418 |
| 34 | | 京都府 | 23.2 | 鳥根県 | 16.7 | 千葉 | 299.2 | 前橋市 | 1740 | 山梨県 | 27.0 | 東京都区 | 8377 | 京都府 | 9.8 | | 山口県 | 8.1 | 静岡県 | 9.7 | 香川県 | 6.1 | 青森県 | 30.0 | 熊本県 | 9.46 | 徳島県 | 80.30 | 広島県 | 0.140 | 岡山県 | 1.422 |
| 35 | | 山口県 | 23.2 | 兵庫県 | 16.5 | 埼玉 | 299.7 | 徳島市 | 1714 | 静岡県 | 27.0 | 長崎市 | 8351 | 山口県 | 9.8 | | 山梨県 | 7.8 | 宮城県 | 9.7 | 鹿児島県 | 6.0 | 佐賀県 | 30.1 | 静岡県 | 9.29 | 佐賀県 | 80.67 | 福岡県 | 0.140 | 福島県 | 1.423 |
| 36 | | 香川県 | 22.8 | 福井県 | 16.4 | 茨城 | 300.2 | 岐阜市 | 1681 | 三重県 | 27.0 | 大分市 | 7841 | 岐阜県 | 9.7 | | 岡山県 | 7.7 | 香川県 | 9.5 | 静岡県 | 6.0 | 大分県 | 30.1 | 和歌山県 | 9.27 | 福岡県 | 81.45 | 徳島県 | 0.143 | 岩手県 | 1.442 |
| 37 | | 広島県 | 22.3 | 三重県 | 16.4 | 栃木 | 301.9 | 福岡市 | 1660 | 香川県 | 27.0 | 徳島市 | 7671 | 広島県 | 9.7 | | 愛媛県 | 7.7 | 東京都 | 9.4 | 岩手県 | 5.9 | 山梨県 | 30.3 | 沖縄県 | 9.20 | 富山県 | 81.86 | 高知県 | 0.146 | 徳島県 | 1.479 |
| 38 | | 群馬県 | 22.2 | 山梨県 | 16.2 | 富山 | 304.3 | 広島市 | 1648 | 富山県 | 26.5 | 鹿児島市 | 7671 | 広島県 | 9.7 | | 佐賀県 | 7.7 | 神奈川県 | 9.4 | 三重県 | 5.9 | 群馬県 | 30.7 | 鹿児島県 | 9.02 | 滋賀県 | 81.94 | 群馬県 | 0.154 | 栃木県 | 1.492 |
| 39 | | 鳥取県 | 22.1 | 岐阜県 | 16.2 | 福井 | 304.8 | 松山市 | 1630 | 福島県 | 26.3 | 岐阜市 | 7618 | 宮城県 | 9.7 | | 広島県 | 7.6 | 長崎県 | 9.4 | 北海道 | 5.9 | 鳥取県 | 31.0 | 平川市 | 9.00 | 大分県 | 82.24 | | | | |

表3 ~肺がんに関する統計(男性)~

| 順位 | 科学的根拠 | 発症予防 | | 死亡 | | 重症化予防(早期発見) | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------|---------|------------------------------|-----------------------------------|---------------|------|-------------|------|-------|------|-------|------|--------------|------|------|-------|------|-------|
| | | 喫煙 | | 肺がん 年齢調整死亡率 (人口10万対)*1 | 肺がん75歳未満 年齢調整死亡率 (人口10万対)*1 | 受診 | | 精度管理 | | | | | | | | | | | |
| | | 喫煙率*3 | 喫煙習慣者*2 | | | がん検診 受診率*4 | | がん検診の精度管理*5 | | | | | | | | | | | |
| | | 確定 | | | | | | 要精検率 | | 精検受診率 | | がん発見率 | | PPV(がん/要精検者) | | | | | |
| 1 | 高リスク | 青森 | 38.6 | 青森県 | 44.8 | 平川市 | 58.3 | 平川市 | 37.0 | 大阪府 | 16.5 | 福井県 | 5.36 | 東京都 | 43.5 | 宮崎県 | 0.004 | 宮崎県 | 0.408 |
| 2 | | 秋田 | 37.4 | 和歌山県 | 44.7 | 青森 | 51.5 | 青森県 | 31.0 | 滋賀県 | 19.0 | 奈良県 | 4.30 | 三重県 | 48.9 | 滋賀県 | 0.012 | 愛媛県 | 0.547 |
| 3 | | 福島 | 36.2 | 鳥取県 | 43.7 | 北海道 | 50.1 | 鳥取県 | 30.7 | 福岡県 | 19.3 | 広島県 | 3.93 | 埼玉県 | 50.5 | 愛媛県 | 0.019 | 鳥根県 | 0.723 |
| 4 | | 栃木 | 35.7 | 北海道 | 42.6 | 和歌山 | 49.6 | 北海道 | 28.8 | 奈良県 | 21.2 | 愛媛県 | 3.52 | 神奈川県 | 55.9 | 大分県 | 0.020 | 埼玉県 | 0.794 |
| 5 | | 富山 | 35.6 | 山梨県 | 42.5 | 鳥取 | 49.1 | 和歌山県 | 27.2 | 和歌山県 | 21.4 | 秋田県 | 3.49 | 千葉県 | 59.7 | 埼玉県 | 0.021 | 福井県 | 0.870 |
| 6 | | 岩手 | 35.4 | 富山県 | 41.9 | 大阪 | 48.4 | 大阪府 | 26.7 | 兵庫県 | 21.5 | 兵庫県 | 3.35 | 栃木県 | 60.3 | 千葉県 | 0.021 | 茨城県 | 1.080 |
| 7 | | 宮城 | 35.4 | 栃木県 | 41.5 | 長崎 | 46.8 | 秋田県 | 26.2 | 徳島県 | 21.7 | 鳥根県 | 3.29 | 秋田県 | 64.4 | 茨城県 | 0.022 | 東京都 | 1.091 |
| 8 | | 宮崎 | 35.1 | 宮城県 | 41.4 | 奈良 | 46.4 | 兵庫県 | 26.2 | 北海道 | 21.8 | 平川市 | 3.27 | 大阪府 | 66.3 | 鹿児島県 | 0.022 | 山梨県 | 1.121 |
| 9 | | 福岡 | 35.1 | 高知県 | 41.4 | 福岡 | 46.0 | 愛媛県 | 25.8 | 東京都 | 22.0 | 福島県 | 3.24 | 岡山県 | 66.8 | 山梨県 | 0.024 | 新潟県 | 1.181 |
| 10 | | 北海道 | 35.0 | 福岡県 | 41.0 | 兵庫 | 45.8 | 三重県 | 25.8 | 京都府 | 22.1 | 三重県 | 3.21 | 茨城県 | 68.8 | 鳥根県 | 0.024 | 奈良県 | 1.231 |
| 11 | | 長崎 | 34.9 | 山口県 | 40.6 | 三重 | 45.6 | 愛知県 | 25.0 | 宮崎県 | 22.1 | 北海道 | 3.17 | 大分県 | 69.9 | 静岡県 | 0.027 | 長野県 | 1.235 |
| 12 | | 佐賀 | 34.7 | 福島県 | 40.4 | 石川 | 45.3 | 福岡県 | 25.0 | 愛知県 | 22.3 | 神奈川県 | 3.11 | 長崎県 | 70.1 | 群馬県 | 0.028 | 熊本県 | 1.241 |
| 13 | | 千葉 | 34.4 | 愛媛県 | 40.4 | 滋賀 | 44.4 | 佐賀県 | 24.9 | 愛知県 | 23.5 | 長野県 | 3.09 | 福井県 | 70.8 | 和歌山県 | 0.029 | 和歌山県 | 1.248 |
| 14 | | 愛知 | 34.3 | 秋田県 | 40.2 | 愛知 | 44.3 | 奈良県 | 24.7 | 広島県 | 23.5 | 熊本県 | 3.06 | 山梨県 | 71.2 | 東京都 | 0.030 | 岐阜県 | 1.288 |
| 15 | | 香川 | 34.2 | 佐賀県 | 39.8 | 佐賀 | 44.0 | 岡山県 | 24.5 | 三重県 | 23.8 | 沖縄県 | 3.02 | 全国 | 71.9 | 岐阜県 | 0.031 | 神奈川県 | 1.290 |
| 16 | | 山梨 | 34.2 | 岩手県 | 39.7 | 愛媛 | 43.6 | 宮城県 | 24.5 | 山口県 | 23.8 | 新潟県 | 2.97 | 兵庫県 | 72.0 | 栃木県 | 0.032 | 北海道 | 1.313 |
| 17 | | 茨城 | 34.1 | 茨城県 | 39.1 | 新潟 | 43.3 | 石川県 | 24.1 | 大分県 | 24.1 | 鳥取県 | 2.95 | 愛知県 | 72.6 | 高知県 | 0.033 | 兵庫県 | 1.328 |
| 18 | | 群馬 | 34.1 | 新潟県 | 38.6 | 京都 | 43.1 | 高知県 | 24.1 | 神奈川県 | 24.3 | 福岡県 | 2.88 | 和歌山県 | 72.6 | 佐賀県 | 0.034 | 福島県 | 1.381 |
| 19 | | 埼玉 | 34.0 | 岡山県 | 38.6 | 宮城 | 43.0 | 全国 | 23.8 | 沖縄県 | 24.4 | 岩手県 | 2.78 | 広島県 | 73.4 | 新潟県 | 0.035 | 静岡県 | 1.381 |
| 20 | | 大阪 | 33.6 | 愛知県 | 38.5 | 徳島 | 42.9 | 新潟県 | 23.6 | 平川市 | 28.2 | 東京都 | 2.78 | 静岡県 | 74.4 | 全国 | 0.036 | 沖縄県 | 1.381 |
| 21 | | 平川市 | 33.3 | 鳥根県 | 37.8 | 香川 | 42.9 | 京都府 | 23.4 | 全国 | 24.9 | 埼玉県 | 2.69 | 長野県 | 77.2 | 青森県 | 0.036 | 千葉県 | 1.412 |
| 22 | | 山形 | 33.2 | 埼玉県 | 37.7 | 全国 | 42.4 | 長崎県 | 23.4 | 埼玉県 | 25.1 | 愛知県 | 2.49 | 鳥根県 | 77.5 | 香川県 | 0.036 | 岩手県 | 1.415 |
| 23 | | 全国 | 33.1 | 奈良県 | 37.4 | 秋田 | 42.0 | 富山県 | 23.4 | 岐阜県 | 25.3 | 岐阜県 | 2.44 | 佐賀県 | 77.5 | 岡山県 | 0.037 | 秋田県 | 1.419 |
| 24 | | 新潟 | 33.0 | 全国 | 37.2 | 福井 | 41.9 | 群馬県 | 23.3 | 千葉県 | 25.5 | 大阪府 | 2.44 | 山形県 | 78.3 | 宮城県 | 0.038 | 佐賀県 | 1.431 |
| 25 | | 三重 | 32.9 | 香川県 | 37.2 | 岡山 | 41.9 | 東京都 | 23.3 | 茨城県 | 26.1 | 佐賀県 | 2.40 | 福岡県 | 78.5 | 長野県 | 0.038 | 三重県 | 1.497 |
| 26 | | 静岡 | 32.9 | 三重県 | 36.5 | 高知 | 41.7 | 栃木県 | 23.3 | 鳥根県 | 27.3 | 全国 | 2.39 | 宮崎県 | 79.5 | 熊本県 | 0.038 | 栃木県 | 1.526 |
| 27 | | 岡山 | 32.8 | 大阪府 | 36.5 | 富山 | 41.4 | 宮崎県 | 23.3 | 佐賀県 | 27.3 | 和歌山県 | 2.35 | 熊本県 | 79.6 | 岩手県 | 0.039 | 福岡県 | 1.535 |
| 28 | | 熊本 | 32.8 | 鹿児島県 | 36.5 | 福島 | 41.1 | 鹿児島県 | 23.2 | 福井県 | 27.6 | 山形県 | 2.29 | 岐阜県 | 80.2 | 京都府 | 0.039 | 鳥取県 | 1.583 |
| 29 | | 長野 | 32.7 | 京都府 | 36.3 | 東京 | 41.1 | 岩手県 | 23.0 | 石川県 | 28.1 | 長崎県 | 2.28 | 福島県 | 80.5 | 神奈川県 | 0.040 | 広島県 | 1.588 |
| 30 | | 広島 | 32.7 | 大分県 | 36.3 | 岩手 | 41.0 | 茨城県 | 23.0 | 愛媛県 | 28.2 | 富山県 | 2.15 | 愛媛県 | 80.5 | 愛知県 | 0.040 | 愛知県 | 1.623 |
| 31 | | 神奈川 | 32.7 | 静岡県 | 36.1 | 茨城 | 40.9 | 大分県 | 22.9 | 高知県 | 28.2 | 山梨県 | 2.15 | 岩手県 | 80.8 | 北海道 | 0.042 | 大分県 | 1.714 |
| 32 | | 岐阜 | 32.6 | 長崎県 | 36.1 | 岐阜 | 40.7 | 福井県 | 22.8 | 群馬県 | 28.5 | 徳島県 | 2.12 | 沖縄県 | 81.0 | 山形県 | 0.042 | 全国 | 1.773 |
| 33 | | 鹿児島 | 32.5 | 滋賀県 | 36.0 | 栃木 | 40.6 | 山口県 | 22.6 | 秋田県 | 28.6 | 栃木県 | 2.10 | 鳥取県 | 81.2 | 沖縄県 | 0.042 | 山形県 | 1.829 |
| 34 | | 沖縄 | 32.2 | 山形県 | 35.9 | 群馬 | 40.6 | 岐阜県 | 22.6 | 静岡県 | 29.0 | 茨城県 | 2.08 | 鹿児島県 | 81.2 | 長崎県 | 0.043 | 長崎県 | 1.877 |
| 35 | | 高知 | 32.0 | 石川県 | 35.7 | 山口 | 40.6 | 熊本県 | 22.4 | 福島県 | 29.2 | 静岡県 | 1.95 | 香川県 | 81.9 | 福岡県 | 0.044 | 宮城県 | 2.001 |
| 36 | | 大分 | 32.0 | 沖縄県 | 35.7 | 宮崎 | 40.2 | 滋賀県 | 22.4 | 鳥取県 | 29.5 | 宮城県 | 1.89 | 宮城県 | 82.0 | 福島県 | 0.045 | 高知県 | 2.003 |
| 37 | | 和歌山 | 31.3 | 千葉県 | 35.3 | 静岡 | 40.0 | 香川県 | 22.4 | 青森県 | 29.9 | 山形県 | 1.81 | 徳島県 | 82.2 | 兵庫県 | 0.045 | 大阪府 | 2.011 |
| 38 | | 徳島 | 31.3 | 兵庫県 | 34.6 | 熊本 | 39.9 | 山形県 | 22.4 | 長野県 | 29.9 | 香川県 | 1.77 | 青森県 | 82.6 | 福井県 | 0.047 | 香川県 | 2.038 |
| 39 | | 兵庫 | 31.3 | 神奈川県 | 34.5 | 大分 | 39.8 | 静岡県 | 22.2 | 熊本県 | 30.0 | 青森県 | 1.69 | 北海道 | 83.3 | 鳥取県 | 0.047 | 青森県 | 2.152 |
| 40 | | 石川 | 31.1 | 徳島県 | 34.3 | 山形 | 39.7 | 千葉県 | 22.2 | 栃木県 | 30.1 | 岡山県 | 1.68 | 富山県 | 84.7 | 山口県 | 0.047 | 鹿児島県 | 2.191 |
| 41 | | 愛媛 | 31.1 | 宮崎県 | 33.9 | 鹿児島 | 39.6 | 神奈川県 | 22.0 | 香川県 | 30.1 | 高知県 | 1.65 | 京都府 | 85.1 | 三重県 | 0.048 | 岡山県 | 2.232 |
| 42 | | 滋賀 | 30.8 | 広島県 | 33.8 | 神奈川 | 39.2 | 福島県 | 21.9 | 鹿児島県 | 30.6 | 千葉県 | 1.51 | 石川県 | 86.0 | 秋田県 | 0.049 | 平川市 | 2.273 |
| 43 | | 山口 | 30.5 | 東京都 | 33.7 | 埼玉 | 39.0 | 埼玉県 | 21.7 | 富山県 | 30.7 | 山形県 | 1.49 | 奈良県 | 86.2 | 大阪府 | 0.049 | 徳島県 | 2.483 |
| 44 | | 東京 | 30.3 | 岐阜県 | 33.6 | 千葉 | 38.9 | 広島県 | 21.7 | 山梨県 | 31.2 | 京都府 | 1.17 | 山口県 | 87.8 | 奈良県 | 0.053 | 山口県 | 2.611 |
| 45 | | 鳥取 | 30.2 | 長野県 | 33.3 | 沖縄 | 38.9 | 鳥根県 | 21.7 | 新潟県 | 33.6 | 大分県 | 1.16 | 群馬県 | 88.0 | 徳島県 | 0.053 | 群馬県 | 2.747 |
| 46 | | 京都 | 29.9 | 熊本県 | 32.7 | 広島 | 37.7 | 徳島県 | 21.3 | 岩手県 | 33.7 | 宮崎県 | 1.03 | 新潟県 | 88.0 | 石川県 | 0.056 | 京都府 | 3.288 |
| 47 | | 福井 | 29.9 | 群馬県 | 32.3 | 鳥根 | 36.4 | 沖縄県 | 18.2 | 岡山県 | 35.4 | 群馬県 | 1.00 | 平川市 | 88.6 | 広島県 | 0.062 | 富山県 | 3.333 |
| 48 | | 奈良 | 29.7 | 福井県 | 31.5 | 山梨 | 33.6 | 山梨県 | 17.7 | 宮城県 | 36.2 | 鹿児島県 | 0.99 | 高知県 | 89.1 | 富山県 | 0.072 | 滋賀県 | 3.333 |
| 49 | | 鳥根 | 29.3 | 長野 | 30.6 | 長野 | 16.1 | 山形県 | 17.7 | 滋賀県 | 37.1 | 滋賀県 | 0.36 | 滋賀県 | 91.9 | 平川市 | 0.074 | 石川県 | 3.774 |

(統計出典) *1 厚生労働省 人口動態統計特殊報告 都道府県別みた死亡の状況 平成22年度都道府県別年齢調整死亡率
 *2 平成22年度国民健康・栄養調査結果の概要 第3部 第2章 都道府県別の肥満及び主な生活習慣の状況(保健衛生ニュース 平成24年2月13日 第1645-1号)
 *3 国民生活基礎調査 都道府県別喫煙率データ
 *4 国民生活基礎調査 都道府県別がん検診受診率データ
 *5 今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について報告書(平成20年3月) がん検診事業の評価に関する委員会

平川市の統計 年齢調整死亡率 H19~23年の5年間の平均で計算
 がんの受診率・精度管理 H23年度地域保健・健康増進報告より
 BMI・飲酒・喫煙 H22年度特定健診より

表4 ~肺がんに関する統計(女性)~

| 順位 | 科学的根拠 | 発症予防 | | 死亡 | | 重症化予防(早期発見) | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---------|------|------------------------------|-----------------------------------|---------------|-------------|--------------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|
| | | 喫煙 | | 肺がん 年齢調整死亡率 (人口10万対)*1 | 肺がん75歳未満 年齢調整死亡率 (人口10万対)*1 | 精度管理 | | | | | | | | | | | |
| | | 喫煙習慣者*2 | | | | がん検診 受診率*4 | がん検診の精度管理*5 | | | | | | | | | | |
| | | 确实 | | 要精検率 | 精検受診率 | | がん発見率 | PPV(がん/要精検者) | | | | | | | | | |
| 1 | 高リスク | 北海道 | 16.2 | 大阪府 | 14.2 | 北海道 | 9.1 | 大阪府 | 13.5 | 福井県 | 5.36 | 東京都 | 43.5 | 平川市 | 0.000 | 平川市 | 0.000 |
| 2 | | 青森県 | 12.7 | 北海道 | 14.1 | 長崎県 | 8.5 | 滋賀県 | 13.7 | 奈良県 | 4.30 | 三重県 | 48.9 | 宮崎県 | 0.004 | 宮崎県 | 0.408 |
| 3 | | 大阪府 | 12.3 | 長崎県 | 13.8 | 東京都 | 8.1 | 福岡県 | 15.7 | 広島県 | 3.93 | 埼玉県 | 50.5 | 滋賀県 | 0.012 | 愛媛県 | 0.547 |
| 4 | | 神奈川県 | 11.9 | 京都府 | 13.3 | 大阪府 | 8.1 | 北海道 | 16.0 | 愛媛県 | 3.52 | 神奈川県 | 55.9 | 愛媛県 | 0.019 | 鳥根県 | 0.723 |
| 5 | | 埼玉県 | 11.8 | 和歌山県 | 12.7 | 和歌山県 | 7.9 | 奈良県 | 16.2 | 秋田県 | 3.49 | 千葉県 | 59.7 | 大分県 | 0.020 | 埼玉県 | 0.794 |
| 6 | | 福岡県 | 11.8 | 東京都 | 12.6 | 京都府 | 7.8 | 兵庫県 | 16.5 | 兵庫県 | 3.35 | 栃木県 | 60.3 | 埼玉県 | 0.021 | 福井県 | 0.870 |
| 7 | | 千葉県 | 11.5 | 青森県 | 12.6 | 高知県 | 7.7 | 東京都 | 16.8 | 鳥根県 | 3.29 | 秋田県 | 64.4 | 千葉県 | 0.021 | 茨城県 | 1.080 |
| 8 | | 東京都 | 11.4 | 兵庫県 | 12.2 | 青森県 | 7.7 | 京都府 | 16.9 | 福島県 | 3.24 | 大阪府 | 66.3 | 茨城県 | 0.022 | 東京都 | 1.091 |
| 9 | | 群馬県 | 11.3 | 山口県 | 12.1 | 山梨県 | 7.7 | 徳島県 | 17.8 | 三重県 | 3.21 | 岡山県 | 66.8 | 鹿児島県 | 0.022 | 山梨県 | 1.121 |
| 10 | | 宮城県 | 11.2 | 神奈川県 | 12.0 | 鳥取県 | 7.5 | 和歌山県 | 18.0 | 北海道 | 3.17 | 茨城県 | 68.8 | 山梨県 | 0.024 | 新潟県 | 1.181 |
| 11 | | 栃木県 | 10.7 | 福岡県 | 11.8 | 熊本県 | 7.4 | 岐阜県 | 19.7 | 神奈川県 | 3.11 | 大分県 | 69.9 | 鳥根県 | 0.024 | 奈良県 | 1.231 |
| 12 | | 福島県 | 10.5 | 愛知県 | 11.8 | 兵庫県 | 7.3 | 長崎県 | 19.1 | 長野県 | 3.09 | 長崎県 | 70.1 | 静岡県 | 0.027 | 長野県 | 1.235 |
| 13 | | 全国 | 10.4 | 熊本県 | 11.7 | 千葉県 | 7.3 | 愛知県 | 19.2 | 熊本県 | 3.06 | 福井県 | 70.8 | 群馬県 | 0.028 | 熊本県 | 1.241 |
| 14 | | 岩手県 | 10.1 | 千葉県 | 11.6 | 岩手県 | 7.2 | 神奈川県 | 19.7 | 沖縄県 | 3.02 | 山梨県 | 71.2 | 和歌山県 | 0.029 | 和歌山県 | 1.248 |
| 15 | | 愛知県 | 9.9 | 鳥取県 | 11.6 | 栃木県 | 7.2 | 宮崎県 | 19.9 | 新潟県 | 2.97 | 全国 | 71.9 | 東京都 | 0.030 | 岐阜県 | 1.288 |
| 16 | | 秋田県 | 9.8 | 沖縄県 | 11.5 | 山口県 | 7.1 | 広島県 | 20.6 | 鳥取県 | 2.95 | 兵庫県 | 72.0 | 岐阜県 | 0.031 | 神奈川県 | 1.290 |
| 17 | | 新潟県 | 9.7 | 全国 | 11.5 | 全国 | 7.0 | 埼玉県 | 20.9 | 福岡県 | 2.88 | 愛知県 | 72.6 | 栃木県 | 0.032 | 北海道 | 1.313 |
| 18 | | 静岡県 | 9.7 | 高知県 | 11.4 | 宮崎県 | 7.0 | 三重県 | 21.0 | 岩手県 | 2.78 | 和歌山県 | 72.6 | 高知県 | 0.033 | 兵庫県 | 1.328 |
| 19 | | 京都府 | 9.7 | 福島県 | 11.3 | 愛知県 | 7.0 | 山口県 | 21.1 | 東京都 | 2.78 | 広島県 | 73.4 | 佐賀県 | 0.034 | 福島県 | 1.381 |
| 20 | | 石川県 | 9.3 | 栃木県 | 11.1 | 神奈川県 | 7.0 | 全国 | 21.2 | 埼玉県 | 2.69 | 静岡県 | 74.4 | 新潟県 | 0.035 | 静岡県 | 1.381 |
| 21 | | 山梨県 | 9.3 | 群馬県 | 11.1 | 福島県 | 6.8 | 茨城県 | 22.1 | 平川市 | 2.49 | 長野県 | 77.2 | 全国 | 0.036 | 沖縄県 | 1.381 |
| 22 | | 沖縄県 | 9.3 | 宮城県 | 11.0 | 静岡県 | 6.8 | 大分県 | 23.1 | 愛知県 | 2.49 | 鳥根県 | 77.5 | 青森県 | 0.036 | 千葉県 | 1.412 |
| 23 | | 茨城県 | 9.1 | 埼玉県 | 10.9 | 群馬県 | 6.8 | 石川県 | 24.1 | 岐阜県 | 2.44 | 佐賀県 | 77.5 | 香川県 | 0.036 | 岩手県 | 1.415 |
| 24 | | 三重県 | 9.1 | 大分県 | 10.9 | 岐阜県 | 6.8 | 香川県 | 24.3 | 大阪府 | 2.44 | 平川市 | 78.0 | 岡山県 | 0.037 | 秋田県 | 1.419 |
| 25 | | 山形県 | 8.9 | 岡山県 | 10.9 | 福岡県 | 6.8 | 福井県 | 24.4 | 佐賀県 | 2.40 | 山形県 | 78.3 | 宮城県 | 0.038 | 佐賀県 | 1.431 |
| 26 | | 高知県 | 8.9 | 香川県 | 10.8 | 佐賀県 | 6.7 | 沖縄県 | 24.5 | 全国 | 2.39 | 福岡県 | 78.5 | 長野県 | 0.038 | 三重県 | 1.497 |
| 27 | | 長崎県 | 8.9 | 奈良県 | 10.7 | 宮城県 | 6.6 | 愛媛県 | 24.7 | 和歌山県 | 2.35 | 宮崎県 | 79.5 | 熊本県 | 0.038 | 栃木県 | 1.526 |
| 28 | | 和歌山県 | 8.6 | 広島県 | 10.7 | 山形県 | 6.6 | 佐賀県 | 24.7 | 山形県 | 2.29 | 熊本県 | 79.6 | 岩手県 | 0.039 | 福岡県 | 1.535 |
| 29 | | 熊本県 | 8.6 | 宮崎県 | 10.7 | 岡山県 | 6.6 | 秋田県 | 25.1 | 長崎県 | 2.28 | 岐阜県 | 80.2 | 京都府 | 0.039 | 鳥取県 | 1.583 |
| 30 | | 香川県 | 8.5 | 山梨県 | 10.7 | 広島県 | 6.5 | 千葉県 | 25.1 | 富山県 | 2.15 | 福島県 | 80.5 | 神奈川県 | 0.040 | 広島県 | 1.588 |
| 31 | | 宮崎県 | 8.4 | 岩手県 | 10.5 | 沖縄県 | 6.4 | 長野県 | 25.8 | 山梨県 | 2.15 | 愛媛県 | 80.5 | 愛知県 | 0.040 | 愛知県 | 1.623 |
| 32 | | 長野県 | 8.2 | 佐賀県 | 10.4 | 大分県 | 6.3 | 群馬県 | 26.4 | 徳島県 | 2.12 | 岩手県 | 80.8 | 北海道 | 0.042 | 大分県 | 1.714 |
| 33 | | 兵庫県 | 8.2 | 静岡県 | 10.4 | 茨城県 | 6.2 | 高知県 | 26.4 | 栃木県 | 2.10 | 沖縄県 | 81.0 | 山形県 | 0.042 | 全国 | 1.773 |
| 34 | | 山口県 | 8.1 | 愛媛県 | 10.3 | 奈良県 | 6.1 | 青森県 | 27.1 | 茨城県 | 2.08 | 鳥取県 | 81.2 | 沖縄県 | 0.042 | 山形県 | 1.829 |
| 35 | | 奈良県 | 7.8 | 岐阜県 | 10.3 | 福井県 | 5.9 | 鳥取県 | 27.3 | 静岡県 | 1.95 | 鹿児島県 | 81.2 | 長崎県 | 0.043 | 長崎県 | 1.877 |
| 36 | | 岡山県 | 7.7 | 茨城県 | 10.3 | 香川県 | 5.9 | 栃木県 | 27.4 | 宮城県 | 1.89 | 香川県 | 81.9 | 福岡県 | 0.044 | 宮城県 | 2.001 |
| 37 | | 愛媛県 | 7.7 | 平川市 | 10.3 | 愛媛県 | 5.8 | 鳥根県 | 27.4 | 山口県 | 1.81 | 宮城県 | 82.0 | 福島県 | 0.045 | 高知県 | 2.003 |
| 38 | | 佐賀県 | 7.7 | 石川県 | 10.2 | 新潟県 | 5.7 | 鹿児島県 | 27.5 | 香川県 | 1.77 | 徳島県 | 82.2 | 兵庫県 | 0.045 | 大阪府 | 2.011 |
| 39 | | 広島県 | 7.6 | 滋賀県 | 10.1 | 鹿児島県 | 5.7 | 新潟県 | 27.6 | 青森県 | 1.69 | 青森県 | 82.6 | 福井県 | 0.047 | 香川県 | 2.038 |
| 40 | | 徳島県 | 7.6 | 鹿児島県 | 9.8 | 鳥根県 | 5.6 | 福島県 | 27.8 | 岡山県 | 1.68 | 北海道 | 83.3 | 鳥取県 | 0.047 | 青森県 | 2.152 |
| 41 | | 大分県 | 7.6 | 三重県 | 9.7 | 滋賀県 | 5.5 | 静岡県 | 27.8 | 高知県 | 1.65 | 富山県 | 84.7 | 山口県 | 0.047 | 鹿児島県 | 2.191 |
| 42 | | 富山県 | 7.5 | 鳥根県 | 9.6 | 三重県 | 5.4 | 山梨県 | 28.0 | 千葉県 | 1.51 | 京都府 | 85.1 | 三重県 | 0.048 | 岡山県 | 2.232 |
| 43 | | 岐阜県 | 7.5 | 福井県 | 9.4 | 石川県 | 5.4 | 熊本県 | 28.3 | 石川県 | 1.49 | 石川県 | 86.0 | 秋田県 | 0.049 | 徳島県 | 2.483 |
| 44 | | 滋賀県 | 7.5 | 新潟県 | 9.4 | 平川市 | 5.2 | 平川市 | 28.4 | 京都府 | 1.17 | 奈良県 | 86.2 | 大阪府 | 0.049 | 山口県 | 2.611 |
| 45 | | 鹿児島県 | 6.8 | 秋田県 | 9.1 | 秋田県 | 5.1 | 富山県 | 28.7 | 大分県 | 1.16 | 山口県 | 87.8 | 奈良県 | 0.053 | 群馬県 | 2.747 |
| 46 | | 鳥取県 | 6.6 | 山形県 | 9.0 | 山形県 | 4.9 | 岩手県 | 29.9 | 宮崎県 | 1.03 | 群馬県 | 88.0 | 徳島県 | 0.053 | 京都府 | 3.288 |
| 47 | | 福井県 | 6.2 | 長野県 | 8.3 | 長野県 | 4.9 | 宮城県 | 31.5 | 群馬県 | 1.00 | 新潟県 | 88.0 | 石川県 | 0.056 | 富山県 | 3.333 |
| 48 | | 鳥根県 | 5.4 | 徳島県 | 8.1 | 徳島県 | 4.6 | 山形県 | 34.2 | 鹿児島県 | 0.99 | 高知県 | 89.1 | 広島県 | 0.062 | 滋賀県 | 3.333 |
| 49 | | | | 富山県 | 6.8 | 富山県 | 3.5 | 岡山県 | 35.6 | 滋賀県 | 0.36 | 滋賀県 | 91.9 | 富山県 | 0.072 | 石川県 | 3.774 |

(統計出典) *1 厚生労働省 人口動態統計特殊報告 都道府県別みた死亡の状況 平成22年都道府県別年齢調整死亡率
 *2 平成22年度国民健康・栄養調査結果の概要 第3部 第2章 都道府県別の肥満及び主な生活習慣の状況(保健衛生ニュース 平成24年2月13日 第1645-1号)
 *3 国民生活基礎調査 都道府県別喫煙率データ
 *4 国民生活基礎調査 都道府県別がん検診受診率データ
 *5 今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について報告書(平成20年3月 がん検診事業の評価に関する委員会)
 平川市の統計 年齢調整死亡率 H19~23年の5年間の平均で計算
 がんの受診率・精度管理 H23年度地域保健・健康増進報告より
 BMI: 飲酒・喫煙 H22年度特定健診より

表5 ~大腸がんに関する統計(男性)~

| 順位 | 科学的根拠 | 発症予防 | | | | | | | | | | 死亡 | | | 重症化予防(早期発見) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------------------|---------------------|----------------------|------------------------|-----------------------|---------------------|-------------------------|----------------------|-----------------------------|---------------------|---------------------------------------|--|-----------------------|-------------------------|------|-------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 喫煙 | | 運動 | | 食事 | | 肥満 | | 飲酒 | | 大腸がん年齢調整死亡率 ¹⁾ (人口10万対) | 大腸がん75歳未満年齢調整死亡率 ²⁾ (人口10万対) | がん検診受診率 ⁷⁾ | 精度管理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 喫煙率 ⁵⁾ | 喫煙習慣者 ²⁾ | 運動(歩数) ²⁾ | 野菜摂取量(g) ³⁾ | ペーコン(g) ⁶⁾ | 油脂(g) ⁶⁾ | 脂肪エネルギー比率 ³⁾ | 肥満者の割合 ³⁾ | 協会けんぽBMI2.5以上 ⁴⁾ | 飲酒習慣者 ²⁾ | | | | がん検診の精度管理 ⁸⁾ | | がん検診の精度管理 ⁸⁾ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 可能性あり | ほぼ確実 | 可能性あり | ほぼ確実 | ほぼ確実 | ほぼ確実 | ほぼ確実 | ほぼ確実 | 確実 | 要精検率 | 精検受診率 | がん発見率 | PPV(がん/要精検者) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 青森 | 38.6 | 青森県 | 44.8 | 鳥取県 | 5,634 | 香川 | 249.7 | 那覇市 | 2217 | 青森県 | 12,289 | 沖縄県 | 27.5 | 沖縄県 | 46.7 | 沖縄県 | 44.5 | 平川市 | 56.1 | 青森県 | 28.4 | 沖縄県 | 17.7 | 大阪府 | 20.7 | 佐賀県 | 9.93 | 東京都 | 27.50 | 山梨県 | 0.082 | 山梨県 | 1.391 |
| 2 | 秋田 | 37.4 | 和歌山県 | 44.7 | 青森県 | 5,976 | 大分 | 253.6 | 札幌市 | 1961 | 松江市 | 12,005 | 神奈川県 | 26.8 | 岩手県 | 41.2 | 北海道 | 35.3 | 青森県 | 51.6 | 秋田県 | 25.9 | 青森県 | 17.5 | 徳島県 | 20.8 | 長崎県 | 8.48 | 奈良県 | 33.80 | 青森県 | 0.096 | 佐賀県 | 1.509 |
| 3 | 福島 | 36.2 | 鳥取県 | 43.7 | 新潟県 | 6,005 | 高知 | 261.3 | 秋田市 | 1931 | 那覇市 | 11,877 | 京都府 | 26.7 | 宮崎県 | 37.8 | 宮城県 | 34.1 | 鳥取県 | 48.5 | 山口県 | 24.3 | 秋田県 | 16.9 | 和歌山県 | 21.4 | 北海道 | 8.37 | 神奈川県 | 35.00 | 愛媛県 | 0.105 | 東京都 | 1.547 |
| 4 | 栃木 | 35.7 | 北海道 | 42.6 | 和歌山県 | 6,178 | 山口 | 262.4 | 青森県 | 1,827 | 長野市 | 11,834 | 山梨県 | 26.5 | 北海道 | 37.5 | 茨城県 | 33.9 | 鳥根県 | 48.3 | 沖縄県 | 24.1 | 山口県 | 16.8 | 長崎県 | 8.16 | 埼玉県 | 43.50 | 東京都 | 21.07 | 大分県 | 0.107 | 大分県 | 1.551 |
| 5 | 富山 | 35.6 | 山梨県 | 42.5 | 秋田県 | 6,232 | 大分 | 269.9 | 長崎市 | 1,825 | 山口市 | 11,627 | 徳島県 | 26.4 | 茨城県 | 36.9 | 徳島県 | 33.8 | 秋田県 | 46.9 | 平川市 | 24.1 | 平川市 | 15.4 | 福岡県 | 22.9 | 福岡県 | 8.16 | 大阪府 | 44.10 | 山形県 | 0.113 | 山形県 | 1.624 |
| 6 | 岩手 | 35.4 | 富山県 | 41.9 | 佐賀県 | 6,249 | 福岡 | 272.4 | 静岡市 | 1,822 | 鹿児島市 | 11,393 | 兵庫県 | 26.3 | 徳島県 | 36.3 | 福岡県 | 33.7 | 岩手県 | 46.1 | 東京都 | 23.0 | 高知県 | 15.1 | 山口県 | 23.3 | 鳥取県 | 7.96 | 千葉県 | 44.20 | 神奈川県 | 0.116 | 愛媛県 | 1.742 |
| 7 | 宮城 | 35.4 | 栃木県 | 41.5 | 高知県 | 6,390 | 愛知 | 273.0 | 山形市 | 1,821 | 山形市 | 11,198 | 鳥取県 | 26.3 | 群馬県 | 35.8 | 栃木県 | 33.7 | 新潟県 | 42.5 | 岩手県 | 22.8 | 神奈川県 | 14.8 | 沖縄県 | 24.1 | 山口県 | 7.81 | 和歌山県 | 48.00 | 千葉県 | 0.118 | 長野県 | 1.791 |
| 8 | 宮崎 | 35.1 | 宮城県 | 41.4 | 宮城県 | 6,479 | 奈良 | 273.9 | 仙台市 | 1,757 | 宇都宮市 | 11,082 | 大阪府 | 26.2 | 奈良県 | 35.7 | 秋田県 | 33.5 | 鹿児島県 | 40.3 | 栃木県 | 22.7 | 京都府 | 14.7 | 宮崎県 | 24.9 | 大分県 | 7.77 | 静岡県 | 48.30 | 高知県 | 0.119 | 北海道 | 1.792 |
| 9 | 青森 | 35.0 | 高知県 | 41.4 | 山形県 | 6,490 | 佐賀 | 275.7 | 山口市 | 1,697 | 山口市 | 11,026 | 栃木県 | 26.0 | 鳥取県 | 35.3 | 千葉県 | 33.5 | 宮城県 | 40.2 | 神奈川県 | 22.5 | 東京都 | 14.6 | 北海道 | 25.3 | 大阪府 | 7.62 | 三重県 | 48.50 | 大分県 | 0.120 | 岡山県 | 1.810 |
| 10 | 北海道 | 35.0 | 福岡県 | 41.0 | 福岡県 | 6,655 | 広島 | 279.6 | 佐賀市 | 1,690 | 秋田市 | 10,893 | 広島県 | 26.0 | 高知県 | 34.7 | 熊本県 | 33.3 | 富山県 | 39.8 | 北海道 | 22.3 | 山梨県 | 14.4 | 三重県 | 25.4 | 広島県 | 7.25 | 栃木県 | 49.40 | 静岡県 | 0.120 | 埼玉県 | 1.820 |
| 11 | 長崎 | 34.9 | 山口県 | 40.6 | 香川県 | 6,695 | 宮崎 | 279.7 | 千葉市 | 1,631 | 千葉市 | 10,856 | 愛知県 | 25.9 | 大分県 | 34.1 | 岩手県 | 33.0 | 大分県 | 39.3 | 福岡県 | 21.8 | 栃木県 | 14.4 | 高知県 | 25.4 | 三重県 | 7.24 | 福井県 | 50.50 | 静岡県 | 0.122 | 千葉県 | 1.821 |
| 12 | 佐賀 | 34.7 | 福岡県 | 40.4 | 群馬県 | 6,700 | 岐阜 | 280.3 | さいたま市 | 1,618 | 福島市 | 10,721 | 静岡県 | 25.8 | 栃木県 | 33.4 | 愛媛県 | 32.9 | 大阪府 | 38.3 | 群馬県 | 21.4 | 岩手県 | 14.3 | 広島県 | 25.5 | 富山県 | 7.17 | 全国 | 54.50 | 奈良県 | 0.122 | 徳島県 | 1.827 |
| 13 | 千葉 | 34.4 | 愛媛県 | 40.4 | 熊本県 | 6,710 | 鳥取 | 281.9 | 福島市 | 1,616 | 広島市 | 10,597 | 千葉県 | 25.7 | 岡山県 | 32.5 | 青森県 | 32.8 | 愛媛県 | 38.1 | 京都府 | 21.4 | 福岡県 | 14.0 | 茨城県 | 25.7 | 宮崎県 | 7.13 | 兵庫県 | 56.30 | 岡山県 | 0.124 | 宮崎県 | 1.922 |
| 14 | 愛知 | 34.3 | 秋田県 | 40.2 | 鳥根県 | 6,716 | 京都 | 286.5 | 富山市 | 1,592 | 広島市 | 10,532 | 岐阜県 | 25.7 | 富山県 | 31.7 | 大分県 | 32.7 | 京都府 | 37.5 | 大阪府 | 21.4 | 愛媛県 | 13.6 | 兵庫県 | 25.8 | 長野県 | 7.02 | 鳥取県 | 57.80 | 埼玉県 | 0.125 | 奈良県 | 1.935 |
| 15 | 香川 | 34.2 | 佐賀県 | 39.8 | 鹿児島県 | 6,717 | 愛媛 | 287.0 | 盛岡市 | 1,587 | さいたま市 | 10,491 | 和歌山県 | 25.7 | 京都府 | 31.6 | 鹿児島県 | 32.2 | 広島県 | 37.2 | 徳島県 | 21.3 | 鳥取県 | 13.5 | 愛知県 | 25.9 | 香川県 | 6.95 | 広島県 | 57.90 | 長野県 | 0.126 | 福島県 | 1.949 |
| 16 | 山梨 | 34.2 | 岩手県 | 39.7 | 山梨県 | 6,721 | 三重 | 288.3 | 横浜市 | 1,553 | 新潟市 | 10,487 | 福岡県 | 25.7 | 愛媛県 | 31.5 | 東京都 | 31.8 | 神奈川県 | 37.1 | 福岡県 | 21.2 | 群馬県 | 13.4 | 京都府 | 26.4 | 山形県 | 6.94 | 山梨県 | 58.40 | 秋田県 | 0.129 | 三重県 | 1.990 |
| 17 | 茨城 | 34.1 | 茨城県 | 39.1 | 長崎県 | 6,723 | 滋賀 | 288.7 | 広島市 | 1,532 | 佐賀市 | 10,280 | 山梨県 | 25.6 | 宮城県 | 30.8 | 宮崎県 | 31.8 | 山形県 | 36.8 | 埼玉県 | 21.1 | 福岡県 | 13.4 | 神奈川県 | 26.6 | 茨城県 | 6.94 | 茨城県 | 59.00 | 栃木県 | 0.129 | 神奈川県 | 2.020 |
| 18 | 群馬 | 34.1 | 新潟県 | 38.6 | 愛媛県 | 6,814 | 鹿児島 | 288.7 | 新潟市 | 1,515 | 福島市 | 10,258 | 全国 | 25.5 | 佐賀県 | 30.8 | 山形県 | 31.6 | 東京都 | 36.6 | 愛知県 | 21.1 | 徳島県 | 26.6 | 東京都 | 6.93 | 秋田県 | 59.50 | 福井県 | 0.131 | 鹿児島県 | 2.022 | | |
| 19 | 埼玉 | 34.0 | 岡山県 | 38.6 | 徳島県 | 6,898 | 静岡 | 289.9 | 熊本県 | 1,493 | 長崎市 | 10,222 | 岡山県 | 25.5 | 長野県 | 30.7 | 神奈川県 | 31.4 | 長野県 | 36.5 | 全国 | 21.0 | 北海道 | 13.4 | 愛媛県 | 26.6 | 埼玉県 | 6.89 | 山梨県 | 59.60 | 兵庫県 | 0.132 | 茨城県 | 2.042 |
| 20 | 大阪 | 33.6 | 愛知県 | 38.5 | 茨城県 | 6,901 | 熊本 | 289.8 | 長野市 | 1,456 | 福島市 | 10,170 | 山梨県 | 25.4 | 山梨県 | 30.1 | 香川県 | 31.2 | 千葉県 | 36.4 | 富山県 | 20.7 | 全国 | 13.4 | 平川市 | 26.7 | 和歌山県 | 6.89 | 青森県 | 59.80 | 鹿児島県 | 0.136 | 静岡県 | 2.072 |
| 21 | 平川市 | 33.3 | 鳥根県 | 37.8 | 山口県 | 6,901 | 長崎 | 290.3 | 東京都港区 | 1,452 | 仙台市 | 10,058 | 石川県 | 25.4 | 熊本県 | 30.1 | 高知県 | 31.2 | 埼玉県 | 36.2 | 新潟県 | 20.6 | 大阪府 | 13.4 | 滋賀県 | 27.3 | 岡山県 | 6.83 | 群馬県 | 61.10 | 宮崎県 | 0.137 | 長崎県 | 2.129 |
| 22 | 山形 | 33.2 | 埼玉県 | 37.7 | 北海道 | 6,958 | 千葉 | 291.0 | 水戸市 | 1,447 | 奈良市 | 9,803 | 三重県 | 25.4 | 新潟県 | 30.0 | 全国 | 31.1 | 全国 | 35.9 | 鳥根県 | 20.6 | 大阪府 | 13.4 | 滋賀県 | 27.3 | 佐賀県 | 6.76 | 北海道 | 61.40 | 茨城県 | 0.142 | 大阪府 | 2.156 |
| 23 | 全国 | 33.1 | 奈良県 | 37.4 | 富山県 | 6,958 | 北海道 | 292.2 | 宇都宮市 | 1,434 | 奈良市 | 9,753 | 鳥取県 | 25.3 | 和歌山県 | 30.0 | 埼玉県 | 30.8 | 岡山県 | 35.7 | 茨城県 | 20.5 | 愛知県 | 13.3 | 全国 | 27.4 | 鹿児島県 | 6.74 | 長崎県 | 62.30 | 三重県 | 0.144 | 兵庫県 | 2.235 |
| 24 | 新潟 | 33.0 | 全国 | 37.2 | 栃木県 | 6,996 | 兵庫 | 292.4 | 鹿児島市 | 1,397 | 甲府市 | 9,739 | 愛媛県 | 25.3 | 青森県 | 29.6 | 兵庫県 | 30.7 | 兵庫県 | 35.5 | 山梨県 | 20.3 | 千葉県 | 13.2 | 東京都 | 27.5 | 滋賀県 | 6.64 | 福岡県 | 63.10 | 全国 | 0.148 | 秋田県 | 2.287 |
| 25 | 三重 | 32.9 | 香川県 | 37.2 | 福井県 | 7,011 | 全国 | 296.1 | 大分市 | 1,385 | 大分市 | 9,663 | 埼玉県 | 25.2 | 山形県 | 29.4 | 奈良県 | 30.7 | 茨城県 | 35.4 | 和歌山県 | 20.3 | 岡山県 | 13.2 | 東京都 | 27.7 | 全国 | 6.60 | 福岡県 | 63.40 | 北海道 | 0.150 | 秋田県 | 2.313 |
| 26 | 静岡 | 32.9 | 三重県 | 36.5 | 岐阜県 | 7,063 | 岡山 | 297.2 | 全国 | 1,374 | 静岡市 | 9,936 | 滋賀県 | 25.1 | 全国 | 29.3 | 和歌山県 | 30.7 | 和歌山県 | 36.2 | 愛媛県 | 20.2 | 三重県 | 13.1 | 岐阜県 | 27.8 | 徳島県 | 6.55 | 愛知県 | 64.20 | 佐賀県 | 0.150 | 福岡県 | 2.320 |
| 27 | 岡山 | 32.8 | 大分県 | 36.5 | 大分県 | 7,063 | 山形 | 300.2 | 福岡市 | 1,365 | 札幌市 | 9,549 | 徳島県 | 25.1 | 福島県 | 29.2 | 山梨県 | 30.6 | 長崎県 | 35.1 | 千葉県 | 20.1 | 富山県 | 13.0 | 千葉県 | 28.1 | 千葉県 | 6.46 | 徳島県 | 64.90 | 平川市 | 0.157 | 栃木県 | 2.367 |
| 28 | 熊本 | 32.8 | 鹿児島県 | 36.5 | 山梨県 | 7,114 | 東京 | 300.7 | 岐阜市 | 1,310 | 大津市 | 9,543 | 茨城県 | 25.0 | 滋賀県 | 29.0 | 福岡県 | 30.6 | 福島県 | 34.6 | 静岡県 | 20.1 | 静岡県 | 13.0 | 福井県 | 28.1 | 石川県 | 6.42 | 鳥取県 | 65.30 | 福島県 | 0.159 | 全国 | 2,444 |
| 29 | 長野 | 32.7 | 京都府 | 36.3 | 長野県 | 7,196 | 青森 | 303.4 | 名古屋 | 1,301 | 盛岡市 | 9,521 | 佐賀県 | 24.9 | 兵庫県 | 28.9 | 群馬県 | 30.5 | 滋賀県 | 34.6 | 三重県 | 20.1 | 茨城県 | 12.9 | 静岡県 | 28.5 | 沖縄県 | 6.39 | 岐阜県 | 65.80 | 京都府 | 0.162 | 愛知県 | 2,495 |
| 30 | 広島 | 32.7 | 大分県 | 36.3 | 沖縄県 | 7,214 | 神奈川 | 303.7 | 奈良市 | 1,300 | 和歌山市 | 9,503 | 北海道 | 24.8 | 福岡県 | 28.5 | 大阪府 | 30.5 | 熊本県 | 34.6 | 高知県 | 20.1 | 宮城県 | 12.7 | 大分県 | 28.5 | 奈良県 | 6.31 | 鹿児島県 | 66.10 | 大阪府 | 0.164 | 沖縄県 | 2,573 |
| 31 | 神奈川 | 32.7 | 静岡県 | 36.1 | 全国 | 7,225 | 富山 | 305.5 | 福井市 | 1,294 | 岡山市 | 9,341 | 奈良県 | 24.8 | 広島県 | 28.4 | 富山県 | 30.3 | 宮崎県 | 34.4 | 長崎県 | 20.1 | 長崎県 | 12.4 | 山梨県 | 28.6 | 岩手県 | 6.29 | 愛媛県 | 66.20 | 沖縄県 | 0.166 | 京都府 | 2,581 |
| 32 | 岐阜 | 32.6 | 長崎県 | 36.1 | 愛知県 | 7,247 | 茨城 | 306.2 | 津市 | 1,271 | 神戸市 | 9,302 | 青森県 | 24.7 | 愛知県 | 28.1 | 長崎県 | 30.1 | 福岡県 | 34.3 | 石川県 | 20.0 | 鳥根県 | 12.4 | 群馬県 | 28.9 | 京都府 | 6.28 | 福島県 | 66.70 | 宮城県 | 0.166 | 福井県 | 2,692 |
| 33 | 鹿児島 | 32.3 | 滋賀県 | 36.0 | 岩手県 | 7,265 | 埼玉 | 306.3 | 大津市 | 1,266 | 宮崎市 | 9,113 | 福島県 | 24.6 | 鹿児島県 | 28.0 | 広島県 | 30.0 | 栃木県 | 34.0 | 兵庫県 | 19.9 | 兵庫県 | 12.1 | 鳥根県 | 28.9 | 岐阜県 | 6.18 | 富山県 | 66.90 | 広島県 | 0.166 | 山口県 | 2,702 |
| 34 | 沖縄 | 32.2 | 山形県 | 35.9 | 福岡県 | 7,310 | 沖縄 | 308.2 | 高松市 | 1,266 | 大阪府 | 9,074 | 大分県 | 24.6 | 秋田県 | 27.7 | 石川県 | 29.7 | 奈良県 | 34.0 | 鳥取県 | 19.9 | 岐阜県 | 12.1 | 栃木県 | 28.0 | 群馬県 | 6.17 | 宮崎県 | 63.00 | 愛知県 | 0.169 | 鳥取県 | 2,712 |
| 35 | 高知 | 32.0 | 石川県 | 35.7 | 福島県 | 7,385 | 和歌山 | 311.2 | 和歌山市 | 1,259 | 金沢市 | 9,028 | 長野県 | 24.5 | 石川県 | 27.7 | 愛知県 | 29.4 | 山口県 | 33.6 | 滋賀県 | 19.8 | 奈良県 | 12.0 | 富山県 | 29.4 | 愛媛県 | 6.06 | 滋賀県 | 67.40 | 岐阜県 | 0.171 | 青森県 | 2,722 |
| 36 | 大分 | 32.0 | 沖縄県 | 35.7 | 滋賀県 | 7,436 | 栃木 | 317.4 | 金沢市 | 1,247 | 津市 | 8,971 | 新潟県 | 24.4 | 埼玉県</ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

表6 ~大腸がんに関する統計(女性)~

| 順位 | 科学的根拠 | 発症予防 | | | | | | | | | | | | | 死亡 | | 重症化予防(早期発見) | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------------------|----------------------|------------------------|-----------------------|---------------------|-------------------------|----------------------|-----------------------------|---------------------|-------------------------|------------------------|------|-------|-------------|------------------|-----------------------------|--------|--------------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 喫煙 | | 運動 | | 食事 | | | | 肥満 | | | 飲酒 | | 大腸がん年齢調整死亡率 | 大腸がん75歳未満年齢調整死亡率 | 受診 がん検診受診率 ^{*7} | 精度管理 | | | | | | | | | | | | |
| | | 喫煙率 ^{*5} | 運動(歩数) ^{*2} | 野菜摂取量(g) ^{*3} | ベーコン(g) ^{*6} | 油脂(g) ^{*6} | 脂肪エネルギー比率 ^{*3} | 肥満者の割合 ^{*3} | 協会けんぽBMI2.5以上 ^{*4} | 飲酒習慣者 ^{*2} | がん検診の精度管理 ^{*8} | | 要精検率 | 精検受診率 | | | | がん発見率 | PPV(がん/要精検者) | | | | | | | | | | | |
| | | 可能性あり | ほぼ確実 | 可能性あり | ほぼ確実 | ほぼ確実 | ほぼ確実 | ほぼ確実 | ほぼ確実 | 確実 | (人口10万対) ^{*1} | (人口10万対) ^{*1} | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 北海道 | 16.2 | 山梨県 | 5.152 | 大分 | 236.1 | 那覇市 | 2217 | 青森市 | 12289 | 神奈川県 | 29.0 | 沖縄県 | 39.4 | 平川市 | 26.8 | 青森県 | 14.8 | 鳥取県 | 9.3 | 徳島県 | 16.6 | 佐賀県 | 9.93 | 東京都 | 27.50 | 平川市 | 0.050 | 山梨県 | 1.391 |
| 2 | 青森県 | 12.7 | 秋田県 | 5.174 | 香川 | 240.7 | 札幌市 | 1961 | 松江市 | 12005 | 和歌山県 | 28.8 | 福島県 | 38.2 | 沖縄県 | 25.4 | 京都府 | 14.1 | 京都府 | 9.0 | 大阪府 | 17.2 | 長崎県 | 8.48 | 奈良県 | 33.80 | 山梨県 | 0.082 | 佐賀県 | 1.509 |
| 3 | 大阪府 | 12.3 | 鳥取県 | 5.285 | 奈良 | 244.1 | 那覇市 | 1931 | 那覇市 | 11877 | 兵庫県 | 28.7 | 秋田県 | 37.9 | 青森県 | 21.4 | 鳥取県 | 13.9 | 香川県 | 9.0 | 長崎県 | 17.3 | 北海道 | 8.37 | 神奈川県 | 35.00 | 青森県 | 0.096 | 東京都 | 1.547 |
| 4 | 神奈川県 | 11.9 | 栃木県 | 5.448 | 宮崎 | 246.0 | 青森市 | 1827 | 長野市 | 11834 | 栃木県 | 28.5 | 岩手県 | 37.2 | 福島県 | 20.7 | 北海道 | 13.6 | 青森県 | 8.8 | 和歌山県 | 18.0 | 福岡県 | 8.16 | 埼玉県 | 43.50 | 愛媛県 | 0.105 | 大分県 | 1.551 |
| 5 | 埼玉県 | 11.8 | 山形県 | 5.618 | 山口 | 247.9 | 長崎市 | 1825 | 山口市 | 11627 | 沖縄県 | 28.3 | 宮城県 | 35.5 | 鹿児島県 | 20.7 | 和歌山県 | 13.6 | 和歌山県 | 8.8 | 福岡県 | 18.0 | 福岡県 | 8.16 | 大阪府 | 44.10 | 東京都 | 0.107 | 山形県 | 1.624 |
| 6 | 福岡県 | 11.8 | 新潟県 | 5.630 | 大阪 | 248.3 | 静岡市 | 1822 | 鹿児島市 | 11393 | 大阪府 | 28.2 | 鹿児島県 | 34.0 | 宮城県 | 20.6 | 秋田県 | 13.2 | 石川県 | 8.7 | 北海道 | 18.4 | 鳥取県 | 7.96 | 千葉県 | 44.20 | 山形県 | 0.113 | 愛媛県 | 1.742 |
| 7 | 千葉県 | 11.5 | 青森県 | 5.657 | 愛知 | 253.3 | 山形市 | 1821 | 山形市 | 11198 | 東京都 | 28.1 | 青森県 | 33.4 | 秋田県 | 20.5 | 山口県 | 13.2 | 山口県 | 8.5 | 山口県 | 18.4 | 山口県 | 7.81 | 和歌山県 | 48.00 | 神奈川県 | 0.116 | 長野県 | 1.791 |
| 8 | 東京都 | 11.4 | 和歌山県 | 5.716 | 高知 | 255.2 | 仙台市 | 1757 | 宇都宮市 | 11082 | 愛知県 | 28.0 | 徳島県 | 32.9 | 茨城県 | 20.4 | 大阪府 | 13.1 | 岐阜県 | 8.5 | 宮崎県 | 18.5 | 大分県 | 7.77 | 静岡県 | 48.30 | 千葉県 | 0.118 | 北海道 | 1.792 |
| 9 | 群馬県 | 11.3 | 香川県 | 5.790 | 鳥取 | 255.7 | 山口市 | 1697 | 大分市 | 11026 | 鳥取県 | 28.0 | 山形県 | 32.8 | 徳島県 | 20.1 | 群馬県 | 13.0 | 群馬県 | 8.4 | 兵庫県 | 18.9 | 大阪府 | 7.62 | 三重県 | 48.50 | 高知県 | 0.119 | 岡山県 | 1.810 |
| 10 | 宮城県 | 11.2 | 宮城県 | 5.791 | 福岡 | 256.8 | 佐賀市 | 1690 | 秋田市 | 10893 | 秋田県 | 27.9 | 栃木県 | 32.8 | 愛媛県 | 19.9 | 岐阜県 | 13.0 | 北海道 | 8.2 | 京都府 | 19.6 | 広島県 | 7.25 | 栃木県 | 49.40 | 大分県 | 0.120 | 埼玉県 | 1.820 |
| 11 | 栃木県 | 10.7 | 長崎県 | 5.796 | 愛媛 | 257.2 | 千葉市 | 1631 | 水戸市 | 10856 | 岐阜県 | 27.9 | 高知県 | 32.0 | 宮崎県 | 19.9 | 平川市 | 12.9 | 茨城県 | 8.2 | 徳島県 | 20.4 | 三重県 | 7.24 | 福井県 | 50.50 | 徳島県 | 0.120 | 千葉県 | 1.821 |
| 12 | 福島県 | 10.5 | 沖縄県 | 5.823 | 広島 | 258.1 | さいたま市 | 1618 | 福島市 | 10721 | 佐賀県 | 27.9 | 富山県 | 30.5 | 栃木県 | 19.8 | 石川県 | 12.8 | 徳島県 | 8.2 | 高知県 | 20.5 | 富山県 | 7.17 | 全国 | 54.50 | 静岡県 | 0.122 | 徳島県 | 1.827 |
| 13 | 全国 | 10.4 | 北海道 | 5.825 | 山梨 | 262.4 | 福島市 | 1616 | 広島市 | 10597 | 千葉県 | 27.8 | 鳥根県 | 29.0 | 大分県 | 19.7 | 山形県 | 12.7 | 山形県 | 8.2 | 茨城県 | 21.0 | 宮崎県 | 7.13 | 兵庫県 | 56.30 | 奈良県 | 0.122 | 宮崎県 | 1.922 |
| 14 | 岩手県 | 10.1 | 鹿児島県 | 5.844 | 佐賀 | 263.3 | 富山市 | 1592 | 熊本市 | 10222 | 東京都 | 27.6 | 岡山県 | 28.5 | 高知県 | 19.5 | 茨城県 | 10.532 | 大阪府 | 27.4 | 大阪府 | 8.1 | 長野県 | 7.02 | 鳥根県 | 48.50 | 高知県 | 0.119 | 奈良県 | 1.935 |
| 15 | 愛知県 | 9.9 | 山口県 | 5.888 | 兵庫 | 265.7 | 盛岡市 | 1587 | さいたま市 | 10491 | 山口県 | 27.8 | 新潟県 | 28.4 | 北海道 | 19.3 | 愛知県 | 12.7 | 千葉県 | 8.0 | 滋賀県 | 21.0 | 香川県 | 6.95 | 広島県 | 57.90 | 埼玉県 | 0.125 | 福島県 | 1.949 |
| 16 | 秋田県 | 9.8 | 佐賀県 | 5.897 | 三重 | 267.3 | 横浜市 | 1553 | 新潟市 | 10487 | 福岡県 | 27.8 | 新潟市 | 28.8 | 岩手県 | 19.2 | 福岡県 | 12.7 | 福岡県 | 8.0 | 石川県 | 21.1 | 山形県 | 6.94 | 岡山県 | 58.40 | 長野県 | 0.126 | 三重県 | 1.990 |
| 17 | 新潟県 | 9.7 | 鳥根県 | 5.960 | 静岡 | 270.0 | 広島市 | 1532 | 佐賀市 | 10280 | 滋賀県 | 27.7 | 大分県 | 27.7 | 熊本県 | 19.2 | 富山県 | 12.6 | 東京都 | 8.0 | 神奈川県 | 21.2 | 茨城県 | 6.94 | 茨城県 | 59.00 | 秋田県 | 0.129 | 神奈川県 | 2.020 |
| 18 | 静岡県 | 9.7 | 大分県 | 6.016 | 熊本 | 271.0 | 新潟市 | 1515 | 鳥取市 | 10258 | 徳島県 | 27.7 | 茨城県 | 27.6 | 千葉県 | 19.1 | 香川県 | 12.6 | 秋田県 | 7.9 | 沖繩県 | 21.2 | 東京都 | 6.93 | 秋田県 | 59.50 | 栃木県 | 0.129 | 鹿児島県 | 2.022 |
| 19 | 京都府 | 9.7 | 岡山県 | 6.046 | 北海道 | 271.1 | 熊本市 | 1493 | 長崎市 | 10222 | 埼玉県 | 27.6 | 全国 | 26.6 | 山形県 | 18.8 | 東京都 | 12.4 | 神奈川県 | 7.8 | 三重県 | 22.0 | 埼玉県 | 6.89 | 山梨県 | 59.60 | 福井県 | 0.131 | 茨城県 | 2.042 |
| 20 | 石川県 | 9.3 | 富山県 | 6.061 | 岐阜 | 271.6 | 長野市 | 1456 | 松山市 | 10170 | 奈良県 | 27.6 | 福井県 | 26.3 | 香川県 | 18.7 | 千葉県 | 12.3 | 富山県 | 7.8 | 奈良県 | 22.0 | 和歌山県 | 6.89 | 青森県 | 59.80 | 兵庫県 | 0.132 | 静岡県 | 2.072 |
| 21 | 山梨県 | 9.3 | 群馬県 | 6.071 | 京都 | 271.8 | 東京都港区 | 1452 | 仙台市 | 10058 | 岡山県 | 27.6 | 福井県 | 26.0 | 山形県 | 18.7 | 神奈川県 | 12.3 | 鳥根県 | 7.7 | 佐賀県 | 22.0 | 岡山県 | 6.83 | 群馬県 | 61.10 | 鹿児島県 | 0.136 | 長崎県 | 2.129 |
| 22 | 沖縄県 | 9.3 | 高知県 | 6.110 | 鹿児島 | 272.7 | 水戸市 | 1447 | 奈良市 | 9803 | 広島県 | 27.6 | 北海道 | 25.9 | 佐賀県 | 18.4 | 栃木県 | 12.2 | 埼玉県 | 7.6 | 鹿児島県 | 22.5 | 愛知県 | 6.76 | 北海道 | 61.40 | 宮崎県 | 0.137 | 大阪府 | 2.156 |
| 23 | 茨城県 | 9.1 | 福井県 | 6.122 | 長崎 | 275.6 | 宇都宮市 | 1434 | 京都市 | 9753 | 長野県 | 27.5 | 愛媛県 | 25.8 | 埼玉県 | 18.2 | 全国 | 12.1 | 愛媛県 | 7.6 | 全国 | 22.6 | 鹿児島県 | 6.74 | 長崎県 | 62.30 | 茨城県 | 0.142 | 兵庫県 | 2.235 |
| 24 | 三重県 | 9.1 | 三重県 | 6.139 | 沖縄 | 277.6 | 鹿児島市 | 1397 | 甲府市 | 9739 | 愛媛県 | 27.5 | 愛媛県 | 25.5 | 岡山県 | 18.1 | 宮城県 | 12.0 | 全国 | 7.6 | 愛知県 | 22.7 | 滋賀県 | 6.64 | 福岡県 | 63.10 | 三重県 | 0.144 | 平川市 | 2.273 |
| 25 | 山形県 | 8.9 | 徳島県 | 6.142 | 青森 | 280.3 | 大分市 | 1385 | 全国 | 9653 | 北海道 | 27.4 | 佐賀県 | 25.5 | 広島県 | 18.1 | 長崎県 | 11.9 | 栃木県 | 7.5 | 愛媛県 | 22.7 | 全国 | 6.60 | 京都府 | 63.40 | 全国 | 0.148 | 広島県 | 2.287 |
| 26 | 高知県 | 8.9 | 宮崎県 | 6.148 | 石川 | 280.9 | 全国 | 1374 | 静岡県 | 9636 | 山形県 | 27.4 | 山梨県 | 25.3 | 群馬県 | 17.8 | 福島県 | 11.8 | 長崎県 | 7.4 | 東京都 | 22.8 | 徳島県 | 6.55 | 愛知県 | 64.20 | 北海道 | 0.150 | 秋田県 | 2.313 |
| 27 | 長崎県 | 8.9 | 石川県 | 6.154 | 全国 | 282.1 | 福岡市 | 1365 | 札幌市 | 9549 | 茨城県 | 27.4 | 熊本県 | 25.2 | 全国 | 17.6 | 埼玉県 | 11.8 | 愛知県 | 7.4 | 大分県 | 23.4 | 千葉県 | 6.46 | 徳島県 | 64.90 | 佐賀県 | 0.150 | 福岡県 | 2.320 |
| 28 | 和歌山県 | 8.6 | 熊本県 | 6.154 | 鳥根 | 282.5 | 岐阜市 | 1310 | 大津市 | 9543 | 全国 | 27.3 | 宮崎県 | 25.0 | 奈良県 | 17.6 | 鳥根県 | 11.8 | 鹿児島県 | 7.3 | 福井県 | 24.0 | 石川県 | 6.42 | 鳥取県 | 65.30 | 福島県 | 0.159 | 栃木県 | 2.367 |
| 29 | 熊本県 | 8.6 | 福岡県 | 6.180 | 岡山 | 282.6 | 名古屋市 | 1301 | 盛岡市 | 9521 | 石川県 | 27.3 | 長崎県 | 24.9 | 福岡県 | 17.4 | 徳島県 | 11.7 | 福島県 | 7.2 | 群馬県 | 24.1 | 沖繩県 | 6.39 | 岐阜県 | 65.80 | 京都府 | 0.162 | 全国 | 2.444 |
| 30 | 香川県 | 8.5 | 茨城県 | 6.205 | 滋賀 | 284.6 | 奈良市 | 1300 | 和歌山市 | 9503 | 鳥根県 | 27.3 | 三重県 | 24.8 | 鳥取県 | 17.2 | 岩手県 | 11.5 | 静岡県 | 7.2 | 埼玉県 | 24.1 | 奈良県 | 6.31 | 鹿児島県 | 66.10 | 大阪府 | 0.164 | 愛知県 | 2.495 |
| 31 | 宮崎県 | 8.4 | 岐阜県 | 6.278 | 神奈川 | 288.7 | 福井市 | 1294 | 岡山市 | 9341 | 群馬県 | 27.2 | 滋賀県 | 24.1 | 神奈川県 | 17.1 | 福井県 | 11.5 | 兵庫県 | 7.1 | 香川県 | 24.6 | 岩手県 | 6.29 | 愛媛県 | 66.20 | 沖繩県 | 0.164 | 沖繩県 | 2.573 |
| 32 | 長野県 | 8.2 | 全国 | 6.287 | 山形 | 290.1 | 津市 | 1271 | 神戸市 | 9202 | 大分県 | 27.1 | 長野県 | 23.8 | 和歌山県 | 17.0 | 兵庫県 | 11.5 | 熊本県 | 6.9 | 栃木県 | 24.7 | 京都府 | 6.28 | 福島県 | 66.70 | 宮城県 | 0.166 | 京都府 | 2.581 |
| 33 | 兵庫県 | 8.2 | 京都府 | 6.291 | 東京 | 291.3 | 大津市 | 1266 | 宮崎市 | 9113 | 宮城県 | 27.0 | 宮城県 | 23.7 | 山口県 | 17.0 | 長野県 | 11.4 | 長野県 | 6.9 | 富山県 | 25.6 | 岐阜県 | 6.18 | 富山県 | 66.90 | 広島県 | 0.166 | 福井県 | 2.692 |
| 34 | 山口県 | 8.1 | 広島県 | 6.309 | 千葉 | 299.2 | 高松市 | 1266 | 大阪市 | 9074 | 山梨県 | 27.0 | 京都府 | 23.2 | 鳥根県 | 16.7 | 愛媛県 | 11.4 | 福井県 | 6.9 | 静岡県 | 25.7 | 群馬県 | 6.17 | 宮崎県 | 67.00 | 愛知県 | 0.169 | 山口県 | 2.702 |
| 35 | 奈良県 | 7.8 | 大阪府 | 6.366 | 埼玉 | 299.7 | 和歌山市 | 1259 | 金沢市 | 9028 | 静岡県 | 27.0 | 山口県 | 23.2 | 兵庫県 | 16.5 | 鹿児島県 | 11.4 | 宮崎県 | 6.9 | 鳥取県 | 25.7 | 愛媛県 | 6.06 | 滋賀県 | 67.40 | 岐阜県 | 0.171 | 鳥取県 | 2.712 |
| 36 | 岡山県 | 7.7 | 福島県 | 6.417 | 茨城 | 300.2 | 金沢市 | 1247 | 津市 | 8971 | 三重県 | 27.0 | 香川県 | 22.8 | 福井県 | 16.4 | 沖繩県 | 11.4 | 宮城県 | 6.6 | 長野県 | 25.8 | 兵庫県 | 5.91 | 大分県 | 68.10 | 熊本県 | 0.171 | 青森県 | 2.722 |
| 37 | 愛媛県 | 7.7 | 愛知県 | 6.421 | 栃木 | 301.9 | 松江市 | 1231 | 高松市 | 8810 | 香川県 | 27.0 | 広島県 | 22.3 | 三重県 | 16.4 | 新潟県 | 11.3 | 沖繩県 | 6.5 | 山梨県 | 26.1 | 山梨県 | 5.90 | 長野県 | 68.60 | 長崎県 | 0.181 | 和歌山県 | 2.764 |
| 38 | 佐賀県 | 7.7 | 千葉県 | 6.422 | 山梨 | 304.3 | 甲府市 | 1229 | 横浜市 | 8745 | 富山県 | 26.5 | 群馬県 | 22.2 | 山梨県 | 16.2 | 静岡県 | 11.0 | 広島県 | 6.4 | 熊本県 | 26.1 | 静岡県 | 5.87 | 香川県 | 68.80 | 群馬県 | 0.189 | 岐阜県 | 2.767 |
| 39 | 広島県 | 7.6 | 長野県 | 6.422 | 福井 | 304.8 | 岡山市 | 1206 | 徳島市 | 8689 | 福島県 | 26.3 | 鳥取県 | 22.1 | 岐阜県 | 16.2 | 奈良県 | 11.0 | 新潟県 | 6.4 | 千葉県 | 26.3 | 神奈川県 | 5.75 | 沖繩県 | 69.00 | 福岡県 | 0.189 | 香川県 | 2.769 |
| 40 | 徳島県 | 7.6 | 滋賀県 | 6.442 | 福島 | 308.1 | 京都市 | 1187 | 高知市 | 8621 | 熊本県 | 26.3 | 和歌山県 | 22.0 | 愛知県 | 16.2 | 滋賀県 | 10.5 | 奈良県 | 6.4 | 青森県 | 26.5 | 新潟県 | 5.60 | 熊本県 | 69.30 | 和歌山県 | 0.190 | 群馬県 | 3.056 |
| 41 | 大分県 | 7.6 | 愛媛県 | 6.465 | 徳島 | 318.5 | 宮崎県 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

4. 自殺の関連要因

| 順位 | 性別 | 生活習慣 | 自殺に関連する社会的要因 | | | | | | 死亡 | | 自殺の危険因子としての精神障害と受診体制整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------|------|--------------|------|-----------------|---------|---------|-----------------|-----------------|-------------|------------------------|----------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|-----------|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|------|------|-----|-----|----|
| | | | 飲酒習慣者*1 | | 県民1人当たり所得(千円)*2 | 完全失業率*2 | 生活保護率*2 | 月間平均実労働時間(時間)*2 | 月間平均実労働時間(時間)*2 | 自殺年齢調整死亡率*3 | 自殺年齢調整死亡率*3 | 受療状況 | | | | 医師の確保状況 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 男性 | 総数 | 総数 | 総数 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 精神及び行動的障害 外来受療率*4 | 精神及び行動的障害 入院受療率*4 | 統合失調症,統合失調症型障害 外来受療率*4 | 統合失調症,統合失調症型障害 入院受療率*4 | 神経症性障害,ストレス関連障害 外来受療率*4 | 神経症性障害,ストレス関連障害 入院受療率*4 | 精神科従事医師数 | 心療内科従事医師数 | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 高リスク | 平川市 | 56.1 | 2049 | 11.9 | 26.5 | 185 | 177 | 平川市 | 49.4 | 岩手 | 16.1 | 16.1 | 290 | 鹿児島 | 532 | 沖縄 | 142 | 鹿児島 | 361 | 徳島 | 81 | 長崎 | 11 | 佐賀 | 18.6 | 福岡 | 1.5 | 1 | |
| 2 | | 青森県 | 51.6 | 2114 | 8.6 | 25.5 | 185 | 175 | 岩手 | 39.5 | 秋田 | 14.1 | 14.1 | 285 | 長崎 | 504 | 北海道 | 92 | 徳島 | 328 | 島根 | 67 | 福井 | 10 | 沖縄 | 17.2 | 徳島 | 1.4 | 2 | |
| 3 | | 鳥取県 | 48.5 | 2152 | 青森 | 8.4 | 22.7 | 185 | 175 | 高森 | 39.1 | 大阪 | 13.5 | 13.5 | 276 | 徳島 | 457 | 熊本 | 89 | 長崎 | 299 | 山形 | 64 | 徳島 | 9 | 高知 | 16.0 | 香川 | 1.4 | 3 |
| 4 | | 島根県 | 48.3 | 2191 | 高知 | 7.9 | 19.8 | 184 | 175 | 秋田 | 38.7 | 沖縄 | 13.2 | 13.2 | 271 | 熊本 | 445 | 高知 | 87 | 熊本 | 255 | 兵庫 | 62 | 佐賀 | 9 | 鳥取 | 15.3 | 東京 | 1.2 | 4 |
| 5 | | 秋田県 | 46.9 | 2353 | 福岡 | 7.4 | 19.6 | 184 | 174 | 佐賀 | 37.1 | 北海道 | 12.6 | 12.6 | 267 | 高知 | 428 | 徳島 | 86 | 大分 | 242 | 京都 | 57 | 宮崎 | 8 | 熊本 | 15.1 | 愛媛 | 1.2 | 5 |
| 6 | | 岩手県 | 46.1 | 2364 | 徳島 | 7.3 | 18.0 | 184 | 174 | 山梨 | 37.0 | 山口 | 12.7 | 12.7 | 262 | 宮崎 | 428 | 佐賀 | 80 | 佐賀 | 238 | 長崎 | 54 | 岩手 | 7 | 宮崎 | 14.8 | 沖縄 | 1.2 | 6 |
| 7 | | 新潟県 | 42.5 | 2381 | 宮城 | 6.9 | 19.9 | 183 | 174 | 新潟 | 36.9 | 山形 | 12.6 | 12.6 | 261 | 大分 | 405 | 青森 | 76 | 山口 | 236 | 岐阜 | 53 | 山形 | 7 | 鹿児島 | 14.6 | 高知 | 1.0 | 7 |
| 8 | | 鹿児島県 | 40.3 | 2383 | 鹿児島 | 6.9 | 17.0 | 182 | 173 | 島根 | 36.3 | 鳥取 | 12.6 | 12.6 | 241 | 佐賀 | 402 | 長野 | 75 | 宮崎 | 231 | 高知 | 51 | 鳥取 | 7 | 福岡 | 14.3 | 鹿児島 | 1.0 | 8 |
| 9 | | 宮城県 | 40.2 | 2408 | 奈良 | 6.6 | 16.2 | 182 | 173 | 沖縄 | 36.2 | 青森 | 12.4 | 12.4 | 232 | 山口 | 395 | 鹿児島 | 75 | 福岡 | 213 | 北海道 | 49 | 高知 | 7 | 長崎 | 14.2 | 宮城 | 0.9 | 9 |
| 10 | | 富山県 | 39.8 | 2438 | 北海道 | 6.5 | 15.8 | 182 | 173 | 長崎 | 36.0 | 兵庫 | 12.4 | 12.4 | 223 | 福岡 | 376 | 愛媛 | 74 | 高知 | 212 | 香川 | 49 | 鹿児島 | 7 | 山口 | 13.9 | 兵庫 | 0.9 | 10 |
| 11 | | 大分県 | 39.3 | 2436 | 兵庫 | 6.5 | 15.7 | 181 | 173 | 宮崎 | 35.8 | 山梨 | 12.3 | 12.3 | 218 | 北海道 | 340 | 山口 | 72 | 愛媛 | 205 | 秋田 | 48 | 山口 | 6 | 徳島 | 13.9 | 岡山 | 0.9 | 11 |
| 12 | | 大阪府 | 38.3 | 2483 | 長崎 | 6.5 | 15.6 | 181 | 173 | 福島 | 35.8 | 新潟 | 12.2 | 12.2 | 218 | 愛媛 | 324 | 群馬 | 70 | 群馬 | 205 | 群馬 | 47 | 愛媛 | 6 | 鳥取 | 13.8 | 大分 | 0.9 | 12 |
| 13 | | 愛媛県 | 38.1 | 2485 | 愛媛 | 6.4 | 14.7 | 181 | 173 | 北海道 | 33.6 | 和歌山 | 12.1 | 12.1 | 215 | 秋田 | 307 | 鳥取 | 70 | 岩手 | 202 | 東京 | 47 | 福岡 | 6 | 岡山 | 13.4 | 宮崎 | 0.9 | 13 |
| 14 | | 京都府 | 37.5 | 2541 | 和歌山 | 6.3 | 14.7 | 181 | 173 | 高知 | 33.6 | 富山 | 12.0 | 12.0 | 214 | 沖縄 | 300 | 鳥取 | 69 | 鳥取 | 187 | 石川 | 46 | 熊本 | 6 | 秋田 | 13.1 | 京都 | 0.8 | 14 |
| 15 | | 広島県 | 37.2 | 2575 | 岩手 | 6.2 | 12.5 | 181 | 173 | 鳥取 | 33.3 | 熊本 | 11.9 | 11.9 | 214 | 岩手 | 299 | 大分 | 67 | 富山 | 179 | 奈良 | 46 | 大分 | 6 | 東京 | 12.9 | 大阪 | 0.8 | 15 |
| 16 | | 神奈川県 | 37.1 | 2580 | 秋田 | 6.1 | 12.5 | 181 | 172 | 山形 | 33.2 | 東京 | 11.8 | 11.8 | 210 | 鳥取 | 295 | 岩手 | 65 | 富山 | 181 | 岩手 | 45 | 北海道 | 5 | 大分 | 12.9 | 長崎 | 0.8 | 16 |
| 17 | | 山形県 | 36.8 | 2636 | 香川 | 6.1 | 12.4 | 181 | 172 | 群馬 | 33.1 | 群馬 | 11.7 | 11.7 | 207 | 福島 | 291 | 福岡 | 65 | 鳥取 | 179 | 鳥取 | 45 | 石川 | 5 | 北海道 | 12.0 | 全国 | 0.7 | 17 |
| 18 | | 東京都 | 36.6 | 2637 | 大分 | 6.1 | 12.2 | 180 | 172 | 熊本 | 32.6 | 滋賀 | 11.6 | 11.6 | 205 | 富山 | 288 | 石川 | 61 | 和歌山 | 178 | 福井 | 44 | 鳥取 | 5 | 香川 | 12.0 | 鳥取 | 0.7 | 18 |
| 19 | | 長野県 | 36.5 | 2652 | 宮崎 | 6.1 | 11.7 | 180 | 172 | 山口 | 32.0 | 茨城 | 11.6 | 11.6 | 204 | 石川 | 279 | 山形 | 59 | 鳥取 | 176 | 沖縄 | 42 | 広島 | 5 | 広島 | 11.8 | 鳥取 | 0.7 | 19 |
| 20 | | 千葉県 | 36.4 | 2681 | 全国 | 6.0 | 11.7 | 180 | 172 | 和歌山 | 31.7 | 宮崎 | 11.3 | 11.3 | 203 | 茨城 | 276 | 岐阜 | 59 | 香川 | 176 | 佐賀 | 41 | 香川 | 5 | 山形 | 11.6 | 熊本 | 0.7 | 20 |
| 21 | | 埼玉県 | 36.2 | 2724 | 福島 | 6.0 | 11.6 | 180 | 172 | 福岡 | 31.6 | 高知 | 11.2 | 11.2 | 202 | 香川 | 274 | 広島 | 59 | 群馬 | 172 | 三重 | 40 | 全国 | 4 | 石川 | 11.6 | 北海道 | 0.6 | 21 |
| 22 | | 全国 | 35.9 | 2746 | 京都 | 6.0 | 11.2 | 180 | 172 | 宮城 | 31.4 | 福岡 | 11.2 | 11.2 | 200 | 鳥取 | 266 | 山梨 | 57 | 秋田 | 168 | 全国 | 39 | 秋田 | 4 | 京都 | 11.4 | 秋田 | 0.6 | 22 |
| 23 | | 岡山県 | 35.7 | 2767 | 茨城 | 5.9 | 10.5 | 180 | 172 | 鹿児島 | 31.1 | 徳島 | 11.1 | 11.1 | 198 | 山形 | 260 | 秋田 | 56 | 山梨 | 165 | 新潟 | 39 | 富山 | 4 | 富山 | 11.1 | 秋田 | 0.6 | 23 |
| 24 | | 兵庫県 | 35.5 | 2770 | 熊本 | 5.9 | 10.0 | 180 | 171 | 栃木 | 31.1 | 埼玉 | 11.0 | 11.0 | 196 | 新潟 | 250 | 京都 | 53 | 栃木 | 160 | 愛知 | 39 | 岐阜 | 4 | 全国 | 10.6 | 石川 | 0.6 | 24 |
| 25 | | 茨城県 | 35.4 | 2807 | 群馬 | 5.7 | 9.6 | 180 | 171 | 長野 | 31.0 | 京都 | 11.0 | 11.0 | 188 | 青森 | 249 | 全国 | 52 | 石川 | 158 | 広島 | 39 | 静岡 | 4 | 福岡 | 10.5 | 福井 | 0.6 | 25 |
| 26 | | 和歌山県 | 35.2 | 2808 | 群馬 | 5.7 | 9.6 | 180 | 171 | 茨城 | 30.9 | 長崎 | 11.0 | 11.0 | 185 | 岡山 | 245 | 福島 | 51 | 新潟 | 156 | 愛媛 | 39 | 和歌山 | 4 | 群馬 | 10.3 | 三重 | 0.6 | 26 |
| 27 | | 長崎県 | 35.1 | 2812 | 佐賀 | 5.7 | 9.1 | 180 | 171 | 大分 | 30.8 | 全国 | 10.9 | 10.9 | 182 | 群馬 | 243 | 千葉 | 50 | 青森 | 155 | 山口 | 38 | 宮城 | 3 | 大阪 | 10.3 | 茨城 | 0.5 | 27 |
| 28 | | 福島県 | 34.6 | 2821 | 千葉 | 5.6 | 9.0 | 180 | 171 | 静岡 | 30.4 | 長野 | 10.9 | 10.9 | 178 | 和歌山 | 242 | 宮崎 | 50 | 山形 | 155 | 栃木 | 37 | 福島 | 3 | 三重 | 10.1 | 千葉 | 0.5 | 28 |
| 29 | | 滋賀県 | 34.6 | 2823 | 東京 | 5.6 | 8.7 | 180 | 171 | 京都 | 30.3 | 愛媛 | 10.8 | 10.8 | 178 | 和歌山 | 242 | 静岡 | 48 | 広島 | 154 | 熊本 | 37 | 栃木 | 3 | 愛媛 | 9.0 | 富山 | 0.5 | 29 |
| 30 | | 熊本県 | 34.6 | 2847 | 神奈川 | 5.5 | 8.7 | 179 | 171 | 石川 | 30.0 | 千葉 | 10.8 | 10.8 | 172 | 三重 | 236 | 三重 | 46 | 三重 | 149 | 福岡 | 35 | 群馬 | 3 | 宮城 | 9.9 | 長野 | 0.5 | 30 |
| 31 | | 宮崎県 | 34.4 | 2880 | 鳥取 | 5.5 | 8.0 | 179 | 171 | 大阪 | 30.0 | 香川 | 10.8 | 10.8 | 169 | 福井 | 230 | 栃木 | 45 | 茨城 | 148 | 福島 | 34 | 東京 | 3 | 山梨 | 9.9 | 岐阜 | 0.5 | 31 |
| 32 | | 福岡県 | 34.3 | 2945 | 栃木 | 5.4 | 7.5 | 179 | 170 | 岡山 | 30.0 | 岐阜 | 10.6 | 10.6 | 166 | 山梨 | 225 | 埼玉 | 45 | 全国 | 147 | 埼玉 | 34 | 新潟 | 3 | 福井 | 9.6 | 和歌山 | 0.5 | 32 |
| 33 | | 栃木県 | 34.0 | 2973 | 山梨 | 5.3 | 7.5 | 179 | 170 | 全国 | 29.8 | 栃木 | 10.6 | 10.6 | 165 | 栃木 | 223 | 新潟 | 45 | 福井 | 146 | 神奈川 | 34 | 山梨 | 3 | 長野 | 9.6 | 広島 | 0.5 | 33 |
| 34 | | 奈良県 | 34.0 | 2982 | 岡山 | 5.3 | 7.2 | 178 | 170 | 兵庫 | 29.6 | 福島 | 10.5 | 10.5 | 163 | 京都 | 214 | 兵庫 | 45 | 岡山 | 146 | 宮城 | 33 | 長野 | 3 | 長野 | 9.5 | 青森 | 0.4 | 34 |
| 35 | | 山口県 | 33.6 | 2993 | 山形 | 5.1 | 7.1 | 178 | 170 | 香川 | 29.6 | 神奈川 | 10.5 | 10.5 | 161 | 兵庫 | 199 | 和歌山 | 45 | 長野 | 133 | 大分 | 33 | 愛知 | 3 | 和歌山 | 9.3 | 岩手 | 0.4 | 35 |
| 36 | | 佐賀県 | 33.5 | 3007 | 広島 | 5.0 | 6.4 | 178 | 170 | 広島 | 29.1 | 鳥根 | 10.5 | 10.5 | 159 | 宮城 | 198 | 東京 | 44 | 岐阜 | 131 | 宮崎 | 33 | 京都 | 3 | 青森 | 9.2 | 栃木 | 0.4 | 36 |
| 37 | | 山梨県 | 33.3 | 3010 | 山形 | 4.8 | 6.3 | 178 | 170 | 福井 | 29.1 | 石川 | 10.3 | 10.3 | 158 | 茨城 | 198 | 岡山 | 43 | 兵庫 | 128 | 千葉 | 32 | 大阪 | 3 | 栃木 | 9.2 | 群馬 | 0.4 | 37 |
| 38 | | 石川県 | 33.2 | 3059 | 新潟 | 4.8 | 6.0 | 178 | 170 | 埼玉 | 29.0 | 大分 | 10.3 | 10.3 | 156 | 長野 | 198 | 長崎 | 41 | 宮城 | 118 | 和歌山 | 32 | 兵庫 | 3 | 神奈川 | 9.0 | 神奈川 | 0.4 | 38 |
| 39 | | 北海道 | 33.1 | 3059 | 岐阜 | 4.8 | 5.9 | 169 | 169 | 富山 | 28.3 | 奈良 | 10.1 | 10.1 | 150 | 大阪 | 184 | 茨城 | 39 | 京都 | 115 | 岡山 | 31 | 奈良 | 3 | 兵庫 | 8.9 | 新潟 | 0.4 | 39 |
| 40 | | 岐阜県 | 33.0 | 3088 | 石川 | 4.7 | 5.9 | 177 | 169 | 滋賀 | 28.3 | 佐賀 | 10.1 | 10.1 | 145 | 宮城 | 183 | 富山 | 39 | 千葉 | 113 | 岡山 | 29 | 岡山 | 3 | 岩手 | 8.8 | 静岡 | 0.4 | 40 |
| 41 | | 高知県 | 32.5 | 3105 | 三重 | 4.7 | 5.7 | 177 | 169 | 愛媛 | 27.7 | 鹿児島 | 10.1 | 10.1 | 143 | 奈良 | 180 | 福井 | 38 | 静岡 | 110 | 長野 | 28 | 沖縄 | 3 | 千葉 | 8.8 | 愛知 | 0.4 | 41 |
| 42 | | 愛知県 | 32.1 | 3107 | 滋賀 | 4.7 | 5.7 | 177 | 169 | 千葉 | 26.7 | 広島 | 10.1 | 10.1 | 140 | 茨城 | 140 | 東京 | 36 | 大阪 | 110 | 山梨 | 23 | 新潟 | 8.8 | 奈良 | 0.4 | 42 | | |
| 43 | | 福井県 | 31.9 | 3138 | 長野 | 4.6 | 4.5 | 177 | 168 | 東京 | 26.1 | 静岡 | 10.1 | 10.1 | 135 | 岡山 | 171 | 神奈川 | 36 | 東京 | 109 | 鹿児島 | 23 | 茨城 | 2 | 愛知 | 8.4 | 山口 | 0.4 | 43 |
| 44 | | 徳島県 | 31.9 | 3229 | 静岡 | 4.6 | 4.5 | 176 | 168 | 神奈川 | 25.9 | 岡山 | 9.6 | 9.6 | 129 | 千葉 | 164 | 大阪 | 34 | 奈良 | 109 | 静岡 | 22 | 埼玉 | 2 | 静岡 | 7.7 | 埼玉 | 0.4 | 44 |
| 45 | | 群馬県 | 31.7 | 3284 | 愛知 | 4.6 | 4.3 | 176 | 168 | 和歌山 | 25.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

5. 食品ランキング (都道府県庁所在市別) (H21~23年平均)

| 順位 | 卵 | | さけ | | さんま | | いか | | えび | | 豚肉 | | ソーセージ | | ベーコン | | 順位 |
|----|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|----|
| | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | |
| 1 | 鳥取市 | 38,256 | 青森市 | 5,451 | 仙台市 | 3,711 | 青森市 | 5,932 | 堺市 | 3,137 | 青森市 | 23,534 | 青森市 | 6,808 | 那覇市 | 2,089 | 1 |
| 2 | 堺市 | 36,037 | 札幌市 | 4,959 | 青森市 | 3,590 | 鳥取市 | 4,254 | 和歌山市 | 2,959 | 札幌市 | 23,012 | 福井市 | 6,375 | 札幌市 | 2,023 | 2 |
| 3 | 青森市 | 35,606 | 新潟市 | 4,570 | 盛岡市 | 3,376 | 富山市 | 4,141 | 奈良市 | 2,845 | 新潟市 | 22,924 | 山形市 | 6,283 | 秋田市 | 1,901 | 3 |
| 4 | 奈良市 | 34,915 | 盛岡市 | 4,421 | 札幌市 | 3,344 | 札幌市 | 3,881 | 津市 | 2,658 | 秋田市 | 21,825 | 鳥取市 | 6,057 | 長崎市 | 1,895 | 4 |
| 5 | 山口市 | 34,751 | 長野市 | 4,311 | 秋田市 | 3,042 | 山形市 | 3,843 | 山口市 | 2,506 | 川崎市 | 21,458 | 山口市 | 5,985 | 青森市 | 1,878 | 5 |
| 6 | 松江市 | 34,661 | 福島市 | 3,723 | 福島市 | 2,988 | 盛岡市 | 3,795 | 青森市 | 2,487 | 盛岡市 | 21,273 | 札幌市 | 5,784 | 山形市 | 1,774 | 6 |
| 7 | 福島市 | 34,640 | さいたま市 | 3,693 | 水戸市 | 2,830 | 秋田市 | 3,759 | 大分市 | 2,426 | 静岡市 | 21,223 | 広島市 | 5,780 | 山口市 | 1,751 | 7 |
| 8 | 山形市 | 33,805 | 前橋市 | 3,628 | 山形市 | 2,726 | 新潟市 | 3,754 | 鳥取市 | 2,414 | 福島市 | 20,866 | 川崎市 | 5,765 | 佐賀市 | 1,749 | 8 |
| 9 | 松山市 | 33,569 | 千葉県 | 3,609 | 宇都宮市 | 2,230 | 松江市 | 3,704 | 高松市 | 2,409 | 山形市 | 20,534 | 高松市 | 5,724 | 盛岡市 | 1,727 | 9 |
| 10 | 福井市 | 33,343 | 秋田市 | 3,475 | 新潟市 | 2,223 | 金沢市 | 3,532 | 広島市 | 2,401 | 横浜市 | 20,521 | 浜松市 | 5,722 | 福島市 | 1,698 | 10 |
| 11 | 広島市 | 33,187 | 山形市 | 3,439 | 長野市 | 2,188 | 福島市 | 3,396 | 神戸市 | 2,387 | さいたま市 | 20,353 | 盛岡市 | 5,658 | 静岡市 | 1,692 | 11 |
| 12 | 盛岡市 | 32,991 | 甲府市 | 3,416 | 甲府市 | 2,145 | 堺市 | 3,011 | 松山市 | 2,367 | 浜松市 | 20,218 | 静岡市 | 5,624 | 横浜市 | 1,687 | 12 |
| 13 | 新潟市 | 32,744 | 宇都宮市 | 3,361 | さいたま市 | 2,037 | 福井市 | 2,999 | 金沢市 | 2,363 | 甲府市 | 19,737 | 長崎市 | 5,598 | 千葉市 | 1,647 | 13 |
| 14 | 和歌山市 | 32,438 | 仙台市 | 3,282 | 津市 | 2,015 | 静岡市 | 2,968 | 岡山市 | 2,360 | 千葉市 | 19,427 | 秋田市 | 5,597 | 仙台市 | 1,644 | 14 |
| 15 | 金沢市 | 32,252 | 水戸市 | 3,239 | 全国 | 1,957 | 仙台市 | 2,857 | 大阪市 | 2,330 | 仙台市 | 19,069 | 岐阜市 | 5,578 | 岐阜市 | 1,616 | 15 |
| 16 | 大阪市 | 32,248 | 横浜市 | 3,159 | 岐阜市 | 1,924 | 甲府市 | 2,856 | 佐賀市 | 2,311 | 宮崎市 | 18,962 | 福島市 | 5,446 | 新潟市 | 1,614 | 16 |
| 17 | 大津市 | 32,133 | 川崎市 | 3,014 | 横浜市 | 1,891 | 奈良市 | 2,852 | 富山市 | 2,277 | 東京都区部 | 18,844 | 富山市 | 5,430 | 広島市 | 1,568 | 17 |
| 18 | 浜松市 | 32,120 | 全国 | 2,989 | 高松市 | 1,866 | 千葉市 | 2,841 | 名古屋市 | 2,265 | 金沢市 | 18,828 | 名古屋市 | 5,391 | 富山市 | 1,565 | 18 |
| 19 | 大分市 | 32,096 | 東京都区部 | 2,872 | 千葉市 | 1,793 | 浜松市 | 2,838 | 静岡市 | 2,260 | 全国 | 18,708 | 全国 | 5,384 | 浜松市 | 1,530 | 19 |
| 20 | 京都市 | 31,686 | 京都市 | 2,811 | 那覇市 | 1,790 | 宇都宮市 | 2,776 | 京都市 | 2,258 | 水戸市 | 18,673 | 岡山市 | 5,376 | さいたま市 | 1,521 | 20 |
| 21 | 札幌市 | 31,667 | 広島市 | 2,796 | 川崎市 | 1,786 | 京都市 | 2,707 | 川崎市 | 2,225 | 奈良市 | 18,534 | 秋田市 | 5,375 | 熊本市 | 1,506 | 21 |
| 22 | 富山市 | 31,549 | 富山市 | 2,744 | 松山市 | 1,768 | 全国 | 2,651 | 徳島市 | 2,215 | 長野市 | 18,407 | 大分市 | 5,374 | 大分市 | 1,455 | 22 |
| 23 | 全国 | 31,004 | 山口市 | 2,738 | 鳥取市 | 1,761 | 高知市 | 2,637 | 北九州市 | 2,200 | 名古屋市 | 18,063 | 横浜市 | 5,369 | 宇都宮市 | 1,452 | 23 |
| 24 | 岡山市 | 30,965 | 堺市 | 2,722 | 静岡市 | 1,740 | 名古屋市 | 2,537 | 名古屋市 | 2,176 | 那覇市 | 17,973 | 水戸市 | 5,359 | 東京都区部 | 1,452 | 24 |
| 25 | 岐阜市 | 30,820 | 神戸市 | 2,706 | 山口市 | 1,738 | 岐阜市 | 2,529 | 大津市 | 2,175 | 京都市 | 17,910 | 佐賀市 | 5,268 | 水戸市 | 1,428 | 25 |
| 26 | 鹿児島市 | 30,626 | 大津市 | 2,691 | 前橋市 | 1,717 | 和歌山市 | 2,493 | 長崎市 | 2,140 | 鹿児島市 | 17,812 | 仙台市 | 5,264 | 福井市 | 1,419 | 26 |
| 27 | 高知市 | 30,597 | 福井市 | 2,678 | 浜松市 | 1,717 | 水戸市 | 2,466 | 札幌市 | 2,138 | 宇都宮市 | 17,748 | 名古屋市 | 5,182 | 全国 | 1,416 | 27 |
| 28 | 那覇市 | 30,566 | 岐阜市 | 2,663 | 東京都区部 | 1,655 | 津市 | 2,464 | 岐阜市 | 2,072 | 大分市 | 17,697 | 熊本市 | 5,180 | 長野市 | 1,413 | 28 |
| 29 | 長崎市 | 30,562 | 佐賀市 | 2,662 | 広島市 | 1,633 | 大阪市 | 2,439 | 全国 | 1,999 | 広島市 | 17,639 | 甲府市 | 5,178 | 福岡市 | 1,404 | 29 |
| 30 | 津市 | 30,429 | 名古屋市 | 2,648 | 堺市 | 1,630 | 横浜市 | 2,372 | 新潟市 | 1,968 | 堺市 | 17,472 | 津市 | 5,173 | 奈良市 | 1,366 | 30 |
| 31 | 熊本市 | 30,403 | 大阪市 | 2,646 | 岡山市 | 1,581 | 北九州市 | 2,337 | 熊本市 | 1,896 | 大津市 | 17,423 | 金沢市 | 5,164 | 宮崎市 | 1,364 | 31 |
| 32 | 宮崎市 | 30,260 | 奈良市 | 2,634 | 名古屋市 | 1,554 | 佐賀市 | 2,289 | 宮崎市 | 1,887 | 福岡市 | 17,241 | 鹿児島市 | 5,157 | 金沢市 | 1,351 | 32 |
| 33 | 秋田市 | 30,088 | 静岡市 | 2,597 | 奈良市 | 1,541 | 大津市 | 2,273 | 千葉市 | 1,777 | 岡山市 | 17,078 | さいたま市 | 5,059 | 岐阜市 | 1,349 | 33 |
| 34 | 静岡市 | 30,027 | 岡山市 | 2,588 | 金沢市 | 1,536 | 山口市 | 2,263 | 高知市 | 1,754 | 松江市 | 17,046 | 松江市 | 5,036 | 北九州市 | 1,336 | 34 |
| 35 | 北九州市 | 30,023 | 金沢市 | 2,575 | 佐賀市 | 1,520 | 岡山市 | 2,250 | 福岡市 | 1,741 | 前橋市 | 17,022 | 長野市 | 5,028 | 津市 | 1,329 | 35 |
| 36 | 神戸市 | 29,923 | 高松市 | 2,558 | 大津市 | 1,495 | 長野市 | 2,237 | 山形市 | 1,696 | 大阪市 | 16,945 | 前橋市 | 5,021 | 鹿児島市 | 1,328 | 36 |
| 37 | 名古屋市 | 29,885 | 那覇市 | 2,533 | 徳島市 | 1,487 | さいたま市 | 2,209 | 横浜市 | 1,667 | 佐賀市 | 16,939 | 宇都宮市 | 5,008 | 高松市 | 1,305 | 37 |
| 38 | 仙台市 | 29,857 | 津市 | 2,514 | 大分市 | 1,468 | 前橋市 | 2,172 | 甲府市 | 1,659 | 長崎市 | 16,924 | 千葉市 | 5,001 | 甲府市 | 1,294 | 38 |
| 39 | 高松市 | 29,751 | 松江市 | 2,459 | 京都市 | 1,446 | 東京都区部 | 2,095 | さいたま市 | 1,656 | 津市 | 16,866 | 那覇市 | 4,937 | 岡山市 | 1,281 | 39 |
| 40 | 佐賀市 | 29,363 | 浜松市 | 2,454 | 神戸市 | 1,445 | 川崎市 | 2,094 | 川崎市 | 1,653 | 岐阜市 | 16,821 | 京都市 | 4,907 | 名古屋市 | 1,275 | 40 |
| 41 | 長野市 | 29,315 | 鳥取市 | 2,449 | 和歌山市 | 1,436 | 神戸市 | 2,081 | 東京都区部 | 1,647 | 富山市 | 16,781 | 福岡市 | 4,896 | 鳥取市 | 1,226 | 41 |
| 42 | 宇都宮市 | 28,832 | 大分市 | 2,443 | 富山市 | 1,422 | 宮崎市 | 2,037 | 浜松市 | 1,618 | 福井市 | 16,417 | 松山市 | 4,798 | 前橋市 | 1,207 | 42 |
| 43 | 水戸市 | 28,765 | 徳島市 | 2,290 | 松江市 | 1,412 | 徳島市 | 2,020 | 福井市 | 1,589 | 熊本市 | 16,285 | 大阪市 | 4,714 | 松江市 | 1,204 | 43 |
| 44 | 川崎市 | 28,364 | 福岡市 | 2,224 | 大阪市 | 1,258 | 広島市 | 1,948 | 仙台市 | 1,565 | 北九州市 | 15,986 | 東京都区部 | 4,673 | 京都市 | 1,196 | 44 |
| 45 | 千葉市 | 27,519 | 松山市 | 2,211 | 高知市 | 1,203 | 鹿児島市 | 1,945 | 盛岡市 | 1,501 | 神戸市 | 15,979 | 新潟市 | 4,665 | 大津市 | 1,190 | 45 |
| 46 | 甲府市 | 27,490 | 長崎市 | 2,200 | 福井市 | 1,151 | 大分市 | 1,867 | 松江市 | 1,497 | 和歌山市 | 15,973 | 堺市 | 4,642 | 神戸市 | 1,170 | 46 |
| 47 | 横浜市 | 27,466 | 北九州市 | 2,163 | 熊本市 | 1,136 | 高松市 | 1,833 | 長崎市 | 1,455 | 鳥取市 | 15,812 | 高知市 | 4,557 | 和歌山市 | 1,164 | 47 |
| 48 | 前橋市 | 27,438 | 鹿児島市 | 2,150 | 宮崎市 | 1,092 | 長崎市 | 1,798 | 宇都宮市 | 1,422 | 山口市 | 15,716 | 高松市 | 4,510 | 堺市 | 1,130 | 48 |
| 49 | 福岡市 | 27,177 | 和歌山市 | 2,079 | 鹿児島市 | 1,054 | 松山市 | 1,750 | 前橋市 | 1,347 | 松山市 | 15,364 | 神戸市 | 4,482 | 松山市 | 1,128 | 49 |
| 50 | さいたま市 | 26,531 | 宮崎市 | 1,889 | 北九州市 | 1,027 | 熊本市 | 1,696 | 水戸市 | 1,344 | 高松市 | 14,799 | 北九州市 | 4,426 | 大阪市 | 1,073 | 50 |
| 51 | 東京都区部 | 25,851 | 熊本市 | 1,816 | 長崎市 | 910 | 福岡市 | 1,639 | 那覇市 | 1,153 | 高知市 | 14,516 | 和歌山市 | 4,383 | 高知市 | 1,043 | 51 |
| 52 | 徳島市 | 25,754 | 高知市 | 1,538 | 福岡市 | 865 | 那覇市 | 845 | 福島市 | 1,150 | 徳島市 | 14,067 | 徳島市 | 4,366 | 徳島市 | 947 | 52 |

| 順位 | 食用油 | | マーガリン | | カレールウ | | 塩さけ | | たらこ | | 他の魚介加工品 | | 魚介の漬物 | | 梅干し | | 順位 |
|----|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|-------|-------|-------|----|
| | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 金額(円) | 金額(円) | 金額(円) | 金額(円) | 数量(g) | 数量(g) | | | |
| 1 | 青森市 | 11,320 | 神戸市 | 1,760 | 佐賀市 | 2,077 | 新潟市 | 4,442 | 福岡市 | 2,029 | 青森市 | 14,927 | 富山市 | 6,924 | 和歌山市 | 1,639 | 1 |
| 2 | 那覇市 | 11,068 | 堺市 | 1,606 | 鳥取市 | 2,043 | 盛岡市 | 3,926 | 北九州市 | 1,995 | 甲府市 | 14,778 | 青森市 | 6,408 | 札幌市 | 1,323 | 2 |
| 3 | 鹿児島市 | 10,889 | 京都市 | 1,568 | 青森市 | 2,037 | 札幌市 | 3,167 | 青森市 | 1,636 | 新潟市 | 13,758 | 甲府市 | 5,445 | 千葉市 | 1,284 | 3 |
| 4 | 長崎市 | 10,551 | 山口市 | 1,539 | 盛岡市 | 1,990 | 秋田市 | 3,135 | 秋田市 | 1,449 | 札幌市 | 13,385 | 金沢市 | 5,267 | 青森市 | 1,247 | 4 |
| 5 | 佐賀市 | 10,405 | 奈良市 | 1,537 | 山形市 | 1,981 | 青森市 | 2,910 | 長野市 | 1,437 | 前橋市 | 13,060 | 新潟市 | 5,094 | 盛岡市 | 1,080 | 5 |
| 6 | 山形市 | 10,274 | 青森市 | 1,518 | 水戸市 | 1,972 | 富山市 | 2,869 | 新潟市 | 1,388 | 長野市 | 12,949 | 札幌市 | 5,081 | 那覇市 | 1,070 | 6 |
| 7 | 山口市 | 10,160 | 鳥取市 | 1,486 | 福島市 | 1,963 | 福島市 | 2,648 | 前橋市 | 1,208 | 富山市 | 12,878 | 前橋市 | 5,045 | 堺市 | 1,030 | 7 |
| 8 | 水戸市 | 10,000 | 大阪市 | 1,484 | 新潟市 | 1,960 | 長野市 | 2,498 | さいたま市 | 1,204 | 秋田市 | 12,720 | 秋田市 | 4,474 | さいたま市 | 1,024 | 8 |
| 9 | 福島市 | 9,627 | 松江市 | 1,477 | 福井市 | 1,935 | 山形市 | 2,444 | 山形市 | 1,074 | 盛岡市 | 12,512 | 山形市 | 4,431 | 宇都宮市 | 963 | 9 |
| 10 | 広島市 | 9,533 | 大津市 | 1,459 | 秋田市 | 1,904 | 水戸市 | 2,343 | 富山市 | 1,071 | 千葉市 | 12,303 | 長野市 | 4,349 | 秋田市 | 955 | 10 |
| 11 | 宇都宮市 | 9,514 | 広島市 | 1,449 | 富山市 | 1,868 | 甲府市 | 2,275 | 札幌市 | 1,069 | 山形市 | 12,220 | 福島市 | 4,141 | 水戸市 | 945 | 11 |
| 12 | 甲府市 | 9,374 | 岡山市 | 1,431 | 金沢市 | 1,851 | 宇都宮市 | 2,126 | 水戸市 | 1,060 | 福島市 | 12,138 | 盛岡市 | 4,003 | 東京都区部 | 940 | 12 |
| 13 | 大分市 | 9,298 | 和歌山市 | 1,424 | 宮崎市 | 1,835 | 前橋市 | 1,785 | 福島市 | 1,039 | 宇都宮市 | 12,045 | 千葉市 | 3,989 | 福井市 | 911 | 13 |
| 14 | 札幌市 | 9,004 | 富山市 | 1,409 | 徳島市 | 1,832 | 静岡市 | 1,727 | 盛岡市 | 1,007 | 金沢市 | 11,786 | 仙台市 | 3,895 | 神戸市 | 833 | 14 |
| 15 | 長崎市 | 8,901 | 新潟市 | 1,396 | 大津市 | 1,825 | 仙台市 | 1,717 | 甲府市 | 958 | さいたま市 | 11,692 | 宇都宮市 | 3,857 | 奈良市 | 828 | 15 |
| 16 | 盛岡市 | 8,875 | 岐阜市 | 1,389 | 長野市 | 1,824 | さいたま市 | 1,683 | 宇都宮市 | 929 | 静岡市 | 11,642 | 東京都区部 | 3,815 | 佐賀市 | 827 | 16 |
| 17 | 秋田市 | 8,852 | 高松市 | 1,386 | 浜松市 | 1,820 | 千葉市 | 1,634 | 千葉市 | 912 | 東京都区部 | 11,591 | 横浜市 | 3,650 | 長野市 | 824 | 17 |
| 18 | 堺市 | 8,843 | 川崎市 | 1,383 | 京都市 | 1,816 | 鳥取市 | 1,632 | 金沢市 | 893 | 横浜市 | 11,463 | 静岡市 | 3,624 | 広島市 | 821 | 18 |
| 19 | 熊本市 | 8,823 | 長崎市 | 1,380 | 甲府市 | 1,812 | 全国 | 1,601 | 京都市 | 882 | 浜松市 | 11,270 | さいたま市 | 3,578 | 松江市 | 812 | 19 |
| 20 | 仙台市 | 8,817 | 福井市 | 1,356 | 前橋市 | 1,809 | 津市 | 1,600 | 横浜市 | 854 | 水戸市 | 11,000 | 川崎市 | 3,512 | 長崎市 | 812 | 20 |
| 21 | 宮崎市 | 8,803 | 横浜市 | 1,351 | 長崎市 | 1,806 | 金沢市 | 1,572 | 東京都区部 | 843 | 仙台市 | 10,983 | 水戸市 | 3,402 | 仙台市 | 809 | 21 |
| 22 | 松山市 | 8,778 | 金沢市 | 1,323 | 松江市 | 1,803 | 大津市 | 1,523 | 全国 | 835 | 津市 | 10,809 | 福井市 | 3,375 | 山口市 | 809 | 22 |
| 23 | 奈良市 | 8,761 | 北九州市 | 1,308 | 仙台市 | 1,798 | 浜松市 | 1,457 | 仙台市 | 789 | 福井市 | 10,760 | 全国 | 3,019 | 横浜市 | 807 | 23 |
| 24 | 新潟市 | 8,749 | 名古屋市 | 1,304 | 札幌市 | 1,797 | 横浜市 | 1,384 | 福井市 | 757 | 川崎市 | 10,715 | 大津市 | 2,776 | 京都市 | 805 | 24 |
| 25 | 津市 | 8,524 | 全国 | 1,301 | 高松市 | 1,788 | 京都市 | 1,369 | 堺市 | 749 | 大津市 | 10,709 | 浜松市 | 2,559 | 前橋市 | 772 | 25 |
| 26 | 鳥取市 | 8,477 | さいたま市 | 1,285 | 全国 | 1,784 | 堺市 | 1,345 | 川崎市 | 748 | 那覇市 | 10,703 | 名古屋市 | 2,433 | 全国 | 770 | 26 |
| 27 | 松江市 | 8,468 | 長崎市 | 1,270 | 津市 | 1,784 | 福井市 | 1,332 | 山口市 | 709 | 京都市 | 10,216 | 京都市 | 2,361 | 甲府市 | 759 | 27 |
| 28 | さいたま市 | 8,403 | 徳島市 | 1,254 | 川崎市 | 1,780 | 東京都区部 | 1,289 | 広島市 | 707 | 全国 | 10,176 | 岐阜市 | 2,324 | 浜松市 | 759 | 28 |
| 29 | 和歌山市 | 8,344 | 甲府市 | 1,249 | 大分市 | 1,767 | 大阪市 | 1,284 | 大阪市 | 689 | 名古屋市 | 10,083 | 奈良市 | 2,219 | 高松市 | 756 | 29 |
| 30 | 京都市 | 8,233 | 大分市 | 1,238 | さいたま市 | 1,764 | 奈良市 | 1,283 | 大分市 | 660 | 岐阜市 | 9,964 | 高松市 | 2,151 | 静岡市 | 753 | 30 |
| 31 | 全国 | 8,197 | 千葉市 | 1,233 | 宇都宮市 | 1,749 | 川崎市 | 1,281 | 大津市 | 653 | 奈良市 | 9,130 | 堺市 | 2,088 | 川崎市 | 745 | 31 |
| 32 | 北九州市 | 8,154 | 福岡市 | 1,220 | 松山市 | 1,741 | 和歌山市 | 1,197 | 佐賀市 | 644 | 堺市 | 8,976 | 鳥取市 | 2,022 | 福島市 | 742 | 32 |
| 33 | 静岡市 | 8,028 | 前橋市 | 1,199 | 山口市 | 1,729 | 神戸市 | 1,129 | 熊本市 | 641 | 宮崎市 | 7,748 | 神戸市 | 2,000 | 大阪市 | 734 | 33 |
| 34 | 浜松市 | 7,842 | 東京都区部 | 1,199 | 熊本市 | 1,728 | 岡山市 | 1,125 | 神戸市 | 620 | 広島市 | 7,737 | 津市 | 1,934 | 名古屋市 | 730 | 34 |
| 35 | 金沢市 | 7,835 | 松山市 | 1,183 | 千葉市 | 1,719 | 高知市 | 1,087 | 静岡市 | 600 | 大津市 | 7,731 | 福岡市 | 1,901 | 熊本市 | 724 | 35 |
| 36 | 大津市 | 7,713 | 秋田市 | 1,181 | 静岡市 | 1,716 | 岐阜市 | 1,084 | 奈良市 | 582 | 神戸市 | 7,686 | 佐賀市 | 1,833 | 鳥取市 | 714 | 36 |
| 37 | 岡山市 | 7,711 | 静岡市 | 1,153 | 鹿児島市 | 1,691 | 松江市 | 985 | 津市 | 568 | 山口市 | 7,668 | 岡山市 | 1,734 | 北九州市 | 679 | 37 |
| 38 | 大阪市 | 7,664 | 浜松市 | 1,153 | 北九州市 | 1,689 | 山口市 | 927 | 名古屋市 | 567 | 北九州市 | 7,643 | 大阪市 | 1,701 | 岡山市 | 665 | 38 |
| 39 | 高松市 | 7,622 | 佐賀市 | 1,150 | 横浜市 | 1,678 | 広島市 | 897 | 長崎市 | 554 | 高松市 | 7,505 | 鹿児島市 | 1,673 | 鹿児島市 | 665 | 39 |
| 40 | 横浜市 | 7,605 | 熊本市 | 1,132 | 広島市 | 1,676 | 松山市 | 857 | 岐阜市 | 545 | 鹿児島市 | 7,390 | 広島市 | 1,650 | 大津市 | 661 | 40 |
| 41 | 徳島市 | 7,461 | 山形市 | 1,112 | 福岡市 | 1,670 | 佐賀市 | 827 | 宮崎市 | 517 | 福岡市 | 7,365 | 福岡市 | 1,649 | 岐阜市 | 659 | 41 |
| 42 | 川崎市 | 7,407 | 那覇市 | 1,102 | 岡山市 | 1,659 | 名古屋市 | 826 | 浜松市 | 505 | 松江市 | 7,315 | 和歌山市 | 1,612 | 富山市 | 652 | 42 |
| 43 | 千葉市 | 7,337 | 津市 | 1,067 | 奈良市 | 1,654 | 北九州市 | 806 | 岡山市 | 484 | 佐賀市 | 7,133 | 北九州市 | 1,611 | 新潟市 | 630 | 43 |
| 44 | 高知市 | 7,263 | 仙台市 | 1,065 | 岐阜市 | 1,623 | 徳島市 | 759 | 和歌山市 | 437 | 大分市 | 7,131 | 山口市 | 1,563 | 徳島市 | 616 | 44 |
| 45 | 富山市 | 7,134 | 盛岡市 | 1,032 | 堺市 | 1,607 | 大分市 | 739 | 鳥取市 | 436 | 熊本市 | 7,104 | 大分市 | 1,528 | 松山市 | 595 | 45 |
| 46 | 神戸市 | 7,086 | 鹿児島市 | 1,014 | 高知市 | 1,587 | 熊本市 | 700 | 高松市 | 407 | 和歌山市 | 7,097 | 松江市 | 1,496 | 大分市 | 565 | 46 |
| 47 | 前橋市 | 6,944 | 高知市 | 1,011 | 大阪市 | 1,579 | 高松市 | 657 | 鹿児島市 | 403 | 鹿児島市 | 7,027 | 徳島市 | 1,393 | 宮崎市 | 565 | 47 |
| 48 | 岐阜市 | 6,905 | 札幌市 | 992 | 名古屋市 | 1,534 | 鹿児島市 | 590 | 松江市 | 396 | 岡山市 | 6,930 | 熊本市 | 1,339 | 金沢市 | 554 | 48 |
| 49 | 福井市 | 6,866 | 水戸市 | 964 | 東京都区部 | 1,526 | 宮崎市 | 564 | 松山市 | 352 | 高知市 | 6,768 | 長崎市 | 1,283 | 津市 | 546 | 49 |
| 50 | 福岡市 | 6,863 | 宮崎市 | 957 | 神戸市 | 1,487 | 福岡市 | 452 | 高知市 | 333 | 鳥取市 | 6,706 | 松山市 | 1,210 | 高知市 | 513 | 50 |
| 51 | 名古屋市 | 6,620 | 宇都宮市 | 954 | 和歌山市 | 1,483 | 長崎市 | 444 | 徳島市 | 264 | 徳島市 | 6,349 | 高知市 | 1,129 | 山形市 | 507 | 51 |
| 52 | 東京都区部 | 6,423 | 福島市 | 931 | 那覇市 | 1,439 | 那覇市 | 166 | 那覇市 | 154 | 松山市 | 6,007 | 那覇市 | 491 | 福岡市 | 474 | 52 |

| 順位 | 食塩 | | みそ | | 中華そば(外食) | | 中華めん | | カップめん | | 即席めん | | 米 | | ごぼう | | 順位 |
|----|-------|-------|-------|-------|----------|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 金額(円) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(kg) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | | |
| 1 | 山形市 | 4,221 | 盛岡市 | 9,710 | 山形市 | 12,061 | 盛岡市 | 14,418 | 青森市 | 5,541 | 鳥取市 | 4,282 | 浜松市 | 104.4 | 盛岡市 | 2,995 | 1 |
| 2 | 福島市 | 4,018 | 長野市 | 9,704 | 福島市 | 11,690 | 青森市 | 12,524 | 新潟市 | 4,392 | 青森市 | 3,507 | 静岡市 | 101.8 | 佐賀市 | 2,798 | 2 |
| 3 | 新潟市 | 3,687 | 宮崎市 | 9,043 | 宇都宮市 | 9,926 | 山形市 | 11,878 | 秋田市 | 4,300 | 大分市 | 3,505 | 新潟市 | 99.2 | 大分市 | 2,762 | 3 |
| 4 | 青森市 | 3,319 | 山形市 | 8,982 | 秋田市 | 9,601 | 那覇市 | 11,521 | 山形市 | 3,966 | 佐賀市 | 3,471 | 札幌市 | 98.5 | 青森市 | 2,711 | 4 |
| 5 | 盛岡市 | 3,212 | 青森市 | 8,935 | 青森市 | 9,016 | 秋田市 | 10,994 | 富山市 | 3,742 | 山口市 | 3,283 | 富山市 | 96.4 | 北九州市 | 2,579 | 5 |
| 6 | 福井市 | 2,952 | 秋田市 | 8,769 | 仙台市 | 8,910 | 仙台市 | 10,876 | 水戸市 | 3,683 | 高知市 | 3,233 | 福井市 | 94.2 | 広島市 | 2,431 | 6 |
| 7 | 長野市 | 2,947 | 浜松市 | 8,645 | 新潟市 | 8,755 | 札幌市 | 10,449 | 仙台市 | 3,481 | 宮崎市 | 3,180 | 山形市 | 91.4 | 仙台市 | 2,390 | 7 |
| 8 | 秋田市 | 2,940 | 大分市 | 8,195 | 盛岡市 | 8,642 | 堺市 | 10,445 | 札幌市 | 3,466 | 鹿児島市 | 3,153 | 大分市 | 91.2 | 山形市 | 2,390 | 8 |
| 9 | 札幌市 | 2,724 | 熊本市 | 8,103 | 長野市 | 8,423 | 奈良市 | 10,399 | 福島市 | 3,451 | 松江市 | 3,127 | 佐賀市 | 91.2 | 松山市 | 2,356 | 9 |
| 10 | 富山市 | 2,688 | 富山市 | 7,925 | 甲府市 | 7,683 | 前橋市 | 10,367 | 盛岡市 | 3,435 | 新潟市 | 2,953 | 福島市 | 91.0 | 水戸市 | 2,336 | 10 |
| 11 | 甲府市 | 2,620 | 仙台市 | 7,503 | 金沢市 | 7,502 | 川崎市 | 10,348 | 鳥取市 | 3,424 | 徳島市 | 2,947 | 熊本市 | 90.4 | 福島市 | 2,307 | 11 |
| 12 | 全国 | 2,527 | 福島市 | 7,395 | 富山市 | 7,268 | 金沢市 | 10,005 | 前橋市 | 3,330 | 山形市 | 2,935 | 金沢市 | 90.4 | 熊本市 | 2,301 | 12 |
| 13 | 金沢市 | 2,506 | 新潟市 | 7,394 | 福井市 | 6,902 | 神戸市 | 9,889 | 徳島市 | 3,327 | 堺市 | 2,921 | 青森市 | 90.0 | 富山市 | 2,255 | 13 |
| 14 | 山口市 | 2,454 | 静岡市 | 7,355 | 前橋市 | 6,617 | 宇都宮市 | 9,887 | 高知市 | 3,180 | 富山市 | 2,855 | 盛岡市 | 89.7 | 福岡市 | 2,251 | 14 |
| 15 | 前橋市 | 2,437 | 長岡市 | 7,309 | 鹿児島市 | 6,351 | 和歌山市 | 9,886 | 熊本市 | 3,154 | 山口市 | 2,855 | 長崎市 | 89.4 | 新潟市 | 2,240 | 15 |
| 16 | 広島市 | 2,336 | 金沢市 | 6,934 | 静岡市 | 6,235 | さいたま市 | 9,872 | 堺市 | 3,145 | 松山市 | 2,804 | 和歌山市 | 89.1 | 札幌市 | 2,210 | 16 |
| 17 | 水戸市 | 2,275 | 鹿児島市 | 6,752 | 千葉市 | 6,215 | 横浜市 | 9,865 | 全国 | 3,120 | 金沢市 | 2,798 | 那覇市 | 87.8 | 宇都宮市 | 2,176 | 17 |
| 18 | 宮崎市 | 2,225 | 福岡市 | 6,747 | 福岡市 | 6,008 | 岐阜市 | 9,830 | 川崎市 | 3,075 | 仙台市 | 2,794 | 堺市 | 87.6 | さいたま市 | 2,152 | 18 |
| 19 | 和歌山市 | 2,207 | 佐賀市 | 6,587 | 札幌市 | 5,947 | 静岡市 | 9,815 | 静岡市 | 3,064 | 和歌山市 | 2,779 | 津市 | 87.2 | 鹿児島市 | 2,147 | 19 |
| 20 | 大分市 | 2,154 | 札幌市 | 6,574 | 高知市 | 5,944 | 名古屋市 | 9,809 | 大分市 | 3,056 | 奈良市 | 2,737 | 京都市 | 85.1 | 長野市 | 2,121 | 20 |
| 21 | 堺市 | 2,128 | 岐阜市 | 6,550 | 川崎市 | 5,862 | 広島市 | 9,788 | 宇都宮市 | 3,045 | 徳島市 | 2,688 | 宇都宮市 | 84.8 | 堺市 | 2,109 | 21 |
| 22 | 佐賀市 | 2,114 | 北九州市 | 6,499 | 北九州市 | 5,777 | 千葉市 | 9,713 | 金沢市 | 3,042 | 秋田市 | 2,678 | 仙台市 | 84.7 | 宮崎市 | 2,105 | 22 |
| 23 | 津市 | 2,089 | 全国 | 6,451 | 佐賀市 | 5,673 | 全国 | 9,689 | 福井市 | 2,999 | 長崎市 | 2,676 | 奈良市 | 84.4 | 秋田市 | 2,104 | 23 |
| 24 | 浜松市 | 2,077 | 前橋市 | 6,414 | 名古屋市 | 5,649 | 東京都区部 | 9,544 | 鹿児島市 | 2,963 | 盛岡市 | 2,673 | 大阪市 | 84.2 | 甲府市 | 2,097 | 24 |
| 25 | 宇都宮市 | 2,075 | 水戸市 | 6,290 | 全国 | 5,625 | 福島市 | 9,541 | 大阪市 | 2,926 | 大津市 | 2,669 | 北九州市 | 84.0 | 松江市 | 2,068 | 25 |
| 26 | 岡山市 | 2,074 | 宇都宮市 | 6,266 | 岐阜市 | 5,462 | 浜松市 | 9,498 | さいたま市 | 2,905 | 札幌市 | 2,617 | 水戸市 | 83.5 | 山口市 | 2,063 | 26 |
| 27 | 熊本市 | 2,028 | さいたま市 | 6,164 | 水戸市 | 5,412 | 富山市 | 9,464 | 佐賀市 | 2,891 | 京都市 | 2,616 | 大津市 | 82.9 | 岐阜市 | 2,057 | 27 |
| 28 | 徳島市 | 2,004 | 名古屋市 | 6,096 | 長崎市 | 5,295 | 長野市 | 9,436 | 浜松市 | 2,891 | 全国 | 2,584 | 甲府市 | 82.9 | 長崎市 | 2,038 | 28 |
| 29 | さいたま市 | 1,946 | 福井市 | 6,069 | 熊本市 | 5,289 | 大阪市 | 9,287 | 甲府市 | 2,870 | 大阪市 | 2,521 | 全国 | 82.9 | 千葉市 | 2,016 | 29 |
| 30 | 千葉市 | 1,936 | 甲府市 | 5,918 | 浜松市 | 5,242 | 水戸市 | 9,215 | 北九州市 | 2,828 | 北九州市 | 2,518 | 名古屋市 | 82.7 | 浜松市 | 2,014 | 30 |
| 31 | 高松市 | 1,929 | 松江市 | 5,718 | 横浜市 | 5,229 | 岡山市 | 9,209 | 奈良市 | 2,787 | 福井市 | 2,503 | 前橋市 | 81.6 | 全国 | 2,005 | 31 |
| 32 | 仙台市 | 1,893 | 山口市 | 5,703 | さいたま市 | 5,198 | 新潟市 | 9,184 | 岐阜市 | 2,782 | 高松市 | 2,489 | 徳島市 | 81.3 | 前橋市 | 1,995 | 32 |
| 33 | 神戸市 | 1,893 | 川崎市 | 5,645 | 東京都区部 | 5,136 | 甲府市 | 8,867 | 広島市 | 2,777 | 岡山市 | 2,453 | 岐阜市 | 79.6 | 横浜市 | 1,958 | 33 |
| 34 | 静岡市 | 1,889 | 徳島市 | 5,600 | 松江市 | 5,116 | 津市 | 8,823 | 福岡市 | 2,768 | 福岡市 | 2,445 | 松江市 | 78.9 | 高松市 | 1,933 | 34 |
| 35 | 高知市 | 1,876 | 鳥取市 | 5,495 | 宮崎市 | 4,943 | 長崎市 | 8,780 | 鳥取市 | 2,758 | 水戸市 | 2,401 | 山口市 | 78.8 | 大津市 | 1,932 | 35 |
| 36 | 鹿児島市 | 1,850 | 東京都区部 | 5,456 | 鳥取市 | 4,928 | 京都市 | 8,731 | 岡山市 | 2,747 | 川崎市 | 2,397 | 秋田市 | 78.7 | 京都市 | 1,921 | 36 |
| 37 | 名古屋市 | 1,842 | 福岡市 | 5,453 | 那覇市 | 4,894 | 福岡市 | 8,540 | 松江市 | 2,703 | 浜松市 | 2,307 | 長野市 | 78.0 | 和歌山市 | 1,902 | 37 |
| 38 | 長崎市 | 1,815 | 広島市 | 5,226 | 高松市 | 4,632 | 福井市 | 8,466 | 横浜市 | 2,693 | 名古屋市 | 2,297 | 高知市 | 77.0 | 津市 | 1,880 | 38 |
| 39 | 松江市 | 1,803 | 津市 | 5,161 | 大津市 | 4,528 | 鳥取市 | 8,380 | 熊本市 | 2,683 | 横浜市 | 2,293 | 松山市 | 76.4 | 名古屋市 | 1,850 | 39 |
| 40 | 京都市 | 1,784 | 横浜市 | 5,102 | 大分市 | 4,366 | 大津市 | 8,363 | 長崎市 | 2,676 | 岐阜市 | 2,289 | 横浜市 | 76.2 | 川崎市 | 1,839 | 40 |
| 41 | 鳥取市 | 1,776 | 那覇市 | 5,077 | 京都市 | 4,362 | 佐賀市 | 8,293 | 大津市 | 2,660 | 那覇市 | 2,254 | 川崎市 | 76.1 | 金沢市 | 1,834 | 41 |
| 42 | 松山市 | 1,736 | 高知市 | 4,906 | 広島市 | 4,351 | 高松市 | 8,183 | 東京都区部 | 2,654 | 福島市 | 2,252 | 広島市 | 76.1 | 岡山市 | 1,834 | 42 |
| 43 | 那覇市 | 1,712 | 堺市 | 4,802 | 津市 | 4,345 | 松江市 | 8,120 | 千葉市 | 2,637 | 千葉市 | 2,234 | さいたま市 | 75.9 | 奈良市 | 1,822 | 43 |
| 44 | 東京都区部 | 1,651 | 松山市 | 4,800 | 奈良市 | 4,222 | 松山市 | 8,094 | 松江市 | 2,605 | 静岡市 | 2,216 | 静岡市 | 75.4 | 神戸市 | 1,791 | 44 |
| 45 | 横浜市 | 1,641 | 高松市 | 4,654 | 岡山市 | 4,154 | 徳島市 | 7,967 | 京都市 | 2,604 | 甲府市 | 2,192 | 千葉市 | 75.1 | 静岡市 | 1,767 | 45 |
| 46 | 奈良市 | 1,629 | 岡山市 | 4,641 | 神戸市 | 3,976 | 山口市 | 7,919 | 津市 | 2,594 | 津市 | 2,163 | 鹿児島市 | 73.6 | 東京都区部 | 1,760 | 46 |
| 47 | 岐阜市 | 1,610 | 大津市 | 4,638 | 山口市 | 3,806 | 北九州市 | 7,860 | 和歌山市 | 2,560 | 宇都宮市 | 2,160 | 福岡市 | 73.0 | 高知市 | 1,721 | 47 |
| 48 | 福岡市 | 1,559 | 奈良市 | 4,458 | 徳島市 | 3,777 | 宮崎市 | 7,686 | 名古屋市 | 2,496 | 東京都区部 | 2,129 | 鳥取市 | 69.1 | 那覇市 | 1,647 | 48 |
| 49 | 川崎市 | 1,516 | 京都市 | 4,450 | 和歌山市 | 3,259 | 大分市 | 7,496 | 高松市 | 2,460 | 神戸市 | 2,085 | 高松市 | 67.2 | 徳島市 | 1,624 | 49 |
| 50 | 大津市 | 1,456 | 神戸市 | 4,002 | 松山市 | 3,110 | 鹿児島市 | 7,142 | 宮崎市 | 2,424 | 前橋市 | 2,078 | 宮崎市 | 67.1 | 福井市 | 1,618 | 50 |
| 51 | 北九州市 | 1,454 | 和歌山市 | 3,543 | 堺市 | 2,901 | 熊本市 | 7,085 | 那覇市 | 2,320 | 長崎市 | 2,000 | 東京都区部 | 66.9 | 鳥取市 | 1,598 | 51 |
| 52 | 大阪市 | 1,317 | 大阪市 | 3,418 | 大阪市 | 2,823 | 高知市 | 6,384 | 神戸市 | 2,160 | さいたま市 | 1,961 | 岡山市 | 64.4 | 大阪市 | 1,556 | 52 |

| 順位 | たまねぎ | | なす | | もやし | | ほうれんそう | | ピーマン | | キャベツ | | はくさい | | ブロッコリー | | 順位 |
|----|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|----|
| | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | 数量(g) | |
| 1 | 札幌市 | 20,773 | 京都市 | 6,674 | 青森市 | 9,374 | 秋田市 | 6,101 | 奈良市 | 3,245 | 静岡市 | 22,750 | 堺市 | 12,241 | 川崎市 | 5,098 | 1 |
| 2 | 青森市 | 18,797 | 青森市 | 6,605 | 新潟市 | 9,276 | 山形市 | 5,666 | 那覇市 | 3,229 | さいたま市 | 21,735 | 宮崎市 | 11,406 | さいたま市 | 4,993 | 2 |
| 3 | 京都市 | 18,458 | 新潟市 | 6,461 | 山形市 | 9,251 | 盛岡市 | 5,386 | 川崎市 | 3,211 | 長野市 | 21,669 | 大阪市 | 11,341 | 東京都区部 | 4,926 | 3 |
| 4 | さいたま市 | 18,033 | 秋田市 | 6,000 | 秋田市 | 9,117 | 青森市 | 4,729 | さいたま市 | 3,196 | 新潟市 | 20,793 | 和歌山市 | 11,317 | 横浜市 | 4,795 | 4 |
| 5 | 横浜市 | 17,979 | 堺市 | 5,988 | 盛岡市 | 9,033 | さいたま市 | 4,684 | 横浜市 | 3,115 | 宇都宮市 | 20,329 | 奈良市 | 11,217 | 秋田市 | 4,570 | 5 |
| 6 | 盛岡市 | 17,811 | 山形市 | 5,975 | 仙台市 | 8,992 | 千葉市 | 4,552 | 東京都区部 | 3,108 | 川崎市 | 20,187 | 京都市 | 10,867 | 山形市 | 4,498 | 6 |
| 7 | 大分市 | 17,689 | 盛岡市 | 5,715 | 福島市 | 8,656 | 富山市 | 4,483 | 熊本市 | 3,093 | 鹿児島市 | 20,092 | 佐賀市 | 10,361 | 千葉市 | 4,324 | 7 |
| 8 | 堺市 | 17,564 | 仙台市 | 5,565 | 川崎市 | 8,360 | 仙台市 | 4,476 | 千葉市 | 3,007 | 秋田市 | 19,988 | 高知市 | 10,306 | 盛岡市 | 4,278 | 8 |
| 9 | 大阪市 | 17,419 | 横浜市 | 5,560 | 鳥取市 | 8,055 | 福島市 | 4,475 | 京都市 | 2,997 | 横浜市 | 19,937 | 北九州市 | 10,298 | 神戸市 | 4,173 | 9 |
| 10 | 川崎市 | 17,348 | 佐賀市 | 5,559 | 富山市 | 7,982 | 川崎市 | 4,467 | 大分市 | 2,939 | 千葉市 | 19,910 | 徳島市 | 10,066 | 水戸市 | 4,110 | 10 |
| 11 | 鹿児島市 | 17,254 | 東京都区部 | 5,535 | さいたま市 | 7,807 | 新潟市 | 4,460 | 福岡市 | 2,891 | 東京都区部 | 19,102 | 大津市 | 10,052 | 鳥取市 | 4,092 | 11 |
| 12 | 千葉市 | 17,190 | 名古屋市 | 5,487 | 金沢市 | 7,749 | 堺市 | 4,456 | 札幌市 | 2,857 | 東京都区部 | 18,983 | 静岡市 | 9,970 | 奈良市 | 4,042 | 12 |
| 13 | 長崎市 | 17,165 | 金沢市 | 5,391 | 福井市 | 7,566 | 京都市 | 4,397 | 岐阜市 | 2,822 | 堺市 | 18,815 | 新潟市 | 9,879 | 静岡市 | 4,033 | 13 |
| 14 | 奈良市 | 17,131 | さいたま市 | 5,381 | 札幌市 | 7,534 | 神戸市 | 4,326 | 堺市 | 2,770 | 盛岡市 | 18,734 | 大分市 | 9,622 | 大阪市 | 4,008 | 14 |
| 15 | 佐賀市 | 17,053 | 千葉市 | 5,381 | 佐賀市 | 7,442 | 福井市 | 4,315 | 水戸市 | 2,755 | 札幌市 | 18,733 | 札幌市 | 9,490 | 宇都宮市 | 3,990 | 15 |
| 16 | 静岡市 | 16,960 | 富山市 | 5,365 | 横浜市 | 7,227 | 松江市 | 4,306 | 静岡市 | 2,755 | 甲府市 | 18,600 | 神戸市 | 9,277 | 岐阜市 | 3,946 | 16 |
| 17 | 新潟市 | 16,949 | 川崎市 | 5,324 | 東京都区部 | 7,264 | 奈良市 | 4,283 | 広島市 | 2,754 | 大阪市 | 18,514 | 川崎市 | 9,268 | 前橋市 | 3,901 | 17 |
| 18 | 秋田市 | 16,855 | 北九州市 | 5,261 | 前橋市 | 7,235 | 鳥取市 | 4,188 | 盛岡市 | 2,708 | 奈良市 | 18,505 | 高松市 | 9,201 | 新潟市 | 3,841 | 18 |
| 19 | 浜松市 | 16,847 | 大津市 | 5,232 | 千葉市 | 7,196 | 大津市 | 4,175 | 大阪市 | 2,704 | 佐賀市 | 18,409 | 福岡市 | 9,160 | 長野市 | 3,831 | 19 |
| 20 | 北九州市 | 16,636 | 宇都宮市 | 5,213 | 全国 | 7,056 | 東京都区部 | 4,145 | 鳥取市 | 2,660 | 山形市 | 18,226 | 千葉市 | 9,076 | 富山市 | 3,804 | 20 |
| 21 | 福岡市 | 16,617 | 熊本市 | 5,147 | 福岡市 | 6,944 | 静岡市 | 4,133 | 松江市 | 2,635 | 水戸市 | 18,195 | 広島市 | 9,005 | 名古屋市 | 3,784 | 21 |
| 22 | 広島市 | 16,192 | 鳥取市 | 5,127 | 熊本市 | 6,795 | 札幌市 | 4,115 | 名古屋市 | 2,621 | 高松市 | 18,145 | 山口市 | 8,958 | 金沢市 | 3,779 | 22 |
| 23 | 東京都区部 | 16,170 | 和歌山市 | 5,110 | 宇都宮市 | 6,758 | 岐阜市 | 4,110 | 新潟市 | 2,614 | 浜松市 | 18,063 | 浜松市 | 8,925 | 京都市 | 3,775 | 23 |
| 24 | 大津市 | 16,067 | 奈良市 | 4,950 | 大分市 | 6,749 | 佐賀市 | 4,090 | 秋田市 | 2,610 | 長崎市 | 17,907 | 鹿児島市 | 8,910 | 仙台市 | 3,759 | 24 |
| 25 | 水戸市 | 15,920 | 福岡市 | 4,949 | 甲府市 | 6,739 | 宇都宮市 | 3,981 | 神戸市 | 2,602 | 大分市 | 17,906 | さいたま市 | 8,909 | 和歌山市 | 3,735 | 25 |
| 26 | 津市 | 15,694 | 岐阜市 | 4,942 | 名古屋市 | 6,725 | 横浜市 | 3,947 | 宮崎市 | 2,602 | 全国 | 17,833 | 松江市 | 8,747 | 甲府市 | 3,728 | 26 |
| 27 | 那覇市 | 15,628 | 大分市 | 4,929 | 長崎市 | 6,652 | 広島市 | 3,914 | 北九州市 | 2,567 | 北九州市 | 17,823 | 金沢市 | 8,725 | 福島市 | 3,706 | 27 |
| 28 | 福井市 | 15,596 | 大阪市 | 4,871 | 山口市 | 6,617 | 大阪市 | 3,896 | 佐賀市 | 2,557 | 宮崎市 | 17,819 | 鳥取市 | 8,716 | 北九州市 | 3,659 | 28 |
| 29 | 全国 | 15,591 | 徳島市 | 4,781 | 鹿児島市 | 6,608 | 金沢市 | 3,888 | 山形市 | 2,542 | 徳島市 | 17,710 | 岡山市 | 8,668 | 全国 | 3,625 | 29 |
| 30 | 宮崎市 | 15,586 | 福井市 | 4,762 | 広島市 | 6,588 | 前橋市 | 3,881 | 津市 | 2,524 | 熊本市 | 17,691 | 東京都区部 | 8,650 | 長崎市 | 3,622 | 30 |
| 31 | 神戸市 | 15,531 | 広島市 | 4,707 | 岐阜市 | 6,554 | 高知市 | 3,860 | 大津市 | 2,501 | 福岡市 | 17,652 | 横浜市 | 8,485 | 佐賀市 | 3,547 | 31 |
| 32 | 熊本市 | 15,503 | 高知市 | 4,706 | 松江市 | 6,499 | 徳島市 | 3,855 | 全国 | 2,495 | 富山市 | 17,579 | 全国 | 8,419 | 青森市 | 3,501 | 32 |
| 33 | 宇都宮市 | 15,371 | 長野市 | 4,668 | 岡山市 | 6,471 | 甲府市 | 3,830 | 長崎市 | 2,468 | 広島市 | 17,528 | 名古屋市 | 8,365 | 浜松市 | 3,470 | 33 |
| 34 | 富山市 | 15,344 | 静岡市 | 4,638 | 宮崎市 | 6,412 | 名古屋市 | 3,764 | 鹿児島市 | 2,463 | 名古屋市 | 17,442 | 秋田市 | 8,339 | 松江市 | 3,438 | 34 |
| 35 | 徳島市 | 15,327 | 全国 | 4,611 | 長崎市 | 6,348 | 高松市 | 3,752 | 金沢市 | 2,413 | 青森市 | 17,421 | 長崎市 | 8,329 | 大津市 | 3,412 | 35 |
| 36 | 松江市 | 15,164 | 津市 | 4,532 | 津市 | 6,303 | 全国 | 3,672 | 富山市 | 2,408 | 和歌山市 | 17,227 | 津市 | 8,300 | 高知市 | 3,385 | 36 |
| 37 | 高松市 | 15,104 | 福島市 | 4,518 | 水戸市 | 6,266 | 水戸市 | 3,671 | 岡山市 | 2,405 | 京都市 | 17,219 | 富山市 | 8,215 | 広島市 | 3,373 | 37 |
| 38 | 名古屋市 | 15,033 | 神戸市 | 4,435 | 京都市 | 6,180 | 長野市 | 3,629 | 高知市 | 2,403 | 松江市 | 16,987 | 青森市 | 8,156 | 宮崎市 | 3,345 | 38 |
| 39 | 仙台市 | 14,925 | 札幌市 | 4,389 | 那覇市 | 6,149 | 浜松市 | 3,550 | 宇都宮市 | 2,402 | 鳥取市 | 16,915 | 熊本市 | 8,068 | 鹿児島市 | 3,316 | 39 |
| 40 | 金沢市 | 14,549 | 水戸市 | 4,274 | 北九州市 | 6,109 | 那覇市 | 3,544 | 青森市 | 2,395 | 大津市 | 16,789 | 盛岡市 | 7,926 | 札幌市 | 3,277 | 40 |
| 41 | 岡山市 | 14,508 | 浜松市 | 4,270 | 松山市 | 6,010 | 和歌山市 | 3,442 | 長崎市 | 2,377 | 福井市 | 16,561 | 福島市 | 7,847 | 福岡市 | 3,274 | 41 |
| 42 | 和歌山市 | 14,498 | 前橋市 | 4,189 | 大阪市 | 5,891 | 津市 | 3,429 | 浜松市 | 2,375 | 津市 | 16,558 | 宇都宮市 | 7,830 | 高松市 | 3,266 | 42 |
| 43 | 前橋市 | 14,392 | 松江市 | 4,173 | 浜松市 | 5,866 | 北九州市 | 3,373 | 仙台市 | 2,373 | 岡山市 | 16,018 | 仙台市 | 7,715 | 堺市 | 3,250 | 43 |
| 44 | 甲府市 | 14,389 | 山口市 | 4,132 | 静岡市 | 5,840 | 松江市 | 3,283 | 山口市 | 2,191 | 山口市 | 15,935 | 岐阜市 | 7,697 | 熊本市 | 3,237 | 44 |
| 45 | 福島市 | 14,372 | 甲府市 | 4,101 | 奈良市 | 5,838 | 山口市 | 3,226 | 前橋市 | 2,148 | 金沢市 | 15,767 | 甲府市 | 7,615 | 福井市 | 3,195 | 45 |
| 46 | 山形市 | 14,367 | 長崎市 | 4,046 | 大津市 | 5,822 | 福岡市 | 3,142 | 松江市 | 2,133 | 高知市 | 15,639 | 松江市 | 7,415 | 津市 | 3,128 | 46 |
| 47 | 松山市 | 13,934 | 宮崎市 | 4,016 | 高松市 | 5,772 | 岡山市 | 3,130 | 高松市 | 2,073 | 神戸市 | 15,531 | 甲府市 | 7,061 | 松山市 | 3,041 | 47 |
| 48 | 岐阜市 | 13,808 | 高松市 | 3,906 | 堺市 | 5,718 | 大分市 | 3,001 | 高松市 | 2,059 | 岐阜市 | 15,504 | 長野市 | 6,866 | 山口市 | 3,030 | 48 |
| 49 | 長野市 | 13,720 | 松江市 | 3,905 | 徳島市 | 5,679 | 熊本市 | 2,976 | 徳島市 | 2,037 | 福島市 | 15,442 | 前橋市 | 6,770 | 岡山市 | 3,012 | 49 |
| 50 | 山口市 | 13,623 | 岡山市 | 3,667 | 和歌山市 | 5,251 | 熊本市 | 2,771 | 和歌山市 | 2,031 | 仙台市 | 15,408 | 山形市 | 6,647 | 徳島市 | 2,924 | 50 |
| 51 | 鳥取市 | 13,454 | 鹿児島市 | 3,406 | 神戸市 | 5,227 | 宮崎市 | 2,629 | 福井市 | 1,885 | 松江市 | 13,947 | 福井市 | 6,272 | 大分市 | 2,901 | 51 |
| 52 | 高知市 | 13,384 | 那覇市 | 2,196 | 高知市 | 5,029 | 鹿児島市 | 2,504 | 福島市 | 1,845 | 那覇市 | 13,720 | 那覇市 | 5,848 | 那覇市 | 2,700 | 52 |

| 順位 | にんじん | | 果実・野菜ジュース | | 清酒 | | 焼酎 | | ウイスキー | | 炭酸飲料 | | コーヒー飲料 | | スナック菓子 | | 順位 |
|----|-------|--------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|----|
| | 数量(g) | 金額(円) | 数量(ml) | 金額(円) | 数量(ml) | 金額(円) | 数量(ml) | 金額(円) | 数量(ml) | 金額(円) | 数量(ml) | 金額(円) | 数量(ml) | 金額(円) | 数量(円) | 金額(円) | |
| 1 | 那覇市 | 13,291 | 青森市 | 13,471 | 新潟市 | 14,077 | 宮崎市 | 18,558 | 青森市 | 2,666 | 青森市 | 6,021 | 青森市 | 5,563 | 山口市 | 6,852 | 1 |
| 2 | 新潟市 | 11,171 | 徳島市 | 10,099 | 秋田市 | 11,978 | 青森市 | 18,213 | 秋田市 | 1,938 | 札幌市 | 4,614 | 福井市 | 5,402 | 鳥取市 | 6,351 | 2 |
| 3 | さいたま市 | 10,914 | 盛岡市 | 9,412 | 青森市 | 11,520 | 鹿児島市 | 16,686 | 金沢市 | 1,536 | 山形市 | 4,554 | 富山市 | 4,855 | 松江市 | 6,156 | 3 |
| 4 | 盛岡市 | 10,676 | さいたま市 | 9,315 | 福島市 | 10,587 | 秋田市 | 14,412 | 盛岡市 | 1,513 | 盛岡市 | 4,481 | 岐阜市 | 4,825 | 那覇市 | 5,600 | 4 |
| 5 | 長野市 | 10,214 | 仙台市 | 9,285 | 松江市 | 10,532 | 広島市 | 14,278 | 千葉市 | 1,479 | 前橋市 | 4,201 | 岡山市 | 4,453 | 金沢市 | 5,578 | 5 |
| 6 | 静岡市 | 10,200 | 水戸市 | 9,129 | 金沢市 | 10,442 | 札幌市 | 14,139 | 前橋市 | 1,476 | 山口市 | 4,134 | 金沢市 | 4,384 | 青森市 | 5,559 | 6 |
| 7 | 浜松市 | 10,115 | 松山市 | 9,054 | 長野市 | 10,280 | 大分市 | 14,086 | 甲府市 | 1,369 | 東京都区部 | 4,120 | 松山市 | 4,374 | 佐賀市 | 5,224 | 7 |
| 8 | 宇都宮市 | 10,027 | 高松市 | 9,035 | 福井市 | 10,244 | 松江市 | 14,031 | 奈良市 | 1,284 | 秋田市 | 4,095 | 山口市 | 4,316 | 高知市 | 5,218 | 8 |
| 9 | 横浜市 | 9,835 | 北九州市 | 8,998 | 富山市 | 9,810 | 盛岡市 | 13,353 | 山形市 | 1,271 | 那覇市 | 4,087 | 札幌市 | 4,282 | 岐阜市 | 5,125 | 9 |
| 10 | 東京都区部 | 9,522 | 鹿児島市 | 8,917 | 山形市 | 9,612 | 山口市 | 13,085 | 横浜市 | 1,198 | 徳島市 | 4,084 | 高松市 | 4,281 | 熊本市 | 5,094 | 10 |
| 11 | 青森市 | 9,489 | 川崎市 | 8,896 | 仙台市 | 9,495 | 山形市 | 12,939 | 宇都宮市 | 1,083 | 川崎市 | 4,050 | 川崎市 | 4,236 | 高松市 | 4,981 | 11 |
| 12 | 川崎市 | 9,412 | 福島市 | 8,893 | 和歌山市 | 9,392 | 北九州市 | 12,370 | 札幌市 | 1,081 | 宇都宮市 | 3,975 | 徳島市 | 4,158 | 大分市 | 4,976 | 12 |
| 13 | 前橋市 | 9,402 | 横浜市 | 8,868 | 京都市 | 9,349 | 甲府市 | 11,530 | 浜松市 | 972 | 高知市 | 3,963 | 那覇市 | 4,099 | 長野市 | 4,933 | 13 |
| 14 | 福島市 | 9,397 | 富山市 | 8,856 | 盛岡市 | 9,150 | 高知市 | 11,434 | 静岡市 | 938 | 福井市 | 3,940 | 松江市 | 4,086 | 奈良市 | 4,869 | 14 |
| 15 | 鹿児島市 | 9,370 | 福井市 | 8,855 | 山口市 | 8,502 | 熊本市 | 11,227 | 仙台市 | 894 | 佐賀市 | 3,926 | 堺市 | 4,006 | 富山市 | 4,843 | 15 |
| 16 | 千葉市 | 9,270 | 広島市 | 8,834 | 水戸市 | 8,228 | 福岡市 | 10,887 | 岐阜市 | 891 | 福島市 | 3,922 | 大阪市 | 3,990 | 仙台市 | 4,699 | 16 |
| 17 | 金沢市 | 9,238 | 京都市 | 8,621 | 札幌市 | 8,180 | 前橋市 | 10,689 | 東京都区部 | 880 | 熊本市 | 3,922 | 高知市 | 3,849 | 松山市 | 4,657 | 17 |
| 18 | 秋田市 | 9,214 | 宇都宮市 | 8,604 | さいたま市 | 8,135 | 全国 | 10,621 | 全国 | 873 | 横浜市 | 3,919 | 新潟市 | 3,827 | 宮崎市 | 4,650 | 18 |
| 19 | 富山市 | 9,145 | 大阪市 | 8,592 | 津市 | 8,107 | 新潟市 | 10,436 | 福岡市 | 871 | 松山市 | 3,820 | 広島市 | 3,806 | 静岡市 | 4,608 | 19 |
| 20 | 佐賀市 | 9,116 | 奈良市 | 8,566 | 堺市 | 8,063 | 千葉市 | 10,189 | 福島市 | 869 | 高松市 | 3,803 | 盛岡市 | 3,771 | 札幌市 | 4,581 | 20 |
| 21 | 宮崎市 | 9,102 | 千葉市 | 8,492 | 鳥取市 | 7,994 | 宇都宮市 | 9,969 | 大阪市 | 860 | 仙台市 | 3,677 | 全国 | 3,764 | 福井市 | 4,531 | 21 |
| 22 | 水戸市 | 9,055 | 岡山市 | 8,488 | 全国 | 7,937 | 堺市 | 9,699 | 京都市 | 835 | 金沢市 | 3,657 | 鳥取市 | 3,760 | 鹿児島市 | 4,491 | 22 |
| 23 | 松江市 | 9,042 | 全国 | 8,452 | 前橋市 | 7,820 | 佐賀市 | 9,661 | 水戸市 | 796 | 富山市 | 3,654 | 京都市 | 3,741 | 甲府市 | 4,430 | 23 |
| 24 | 仙台市 | 9,036 | 秋田市 | 8,447 | 佐賀市 | 7,798 | 鳥取市 | 9,656 | 長崎市 | 758 | 全国 | 3,630 | 長野市 | 3,683 | 秋田市 | 4,354 | 24 |
| 25 | 大津市 | 8,908 | 浜松市 | 8,429 | 東京都区部 | 7,685 | 長野市 | 9,583 | 富山市 | 757 | 千葉市 | 3,593 | 大津市 | 3,579 | 山形市 | 4,351 | 25 |
| 26 | 奈良市 | 8,865 | 札幌市 | 8,377 | 奈良市 | 7,678 | 和歌山市 | 9,553 | 和歌山市 | 755 | 宮崎市 | 3,557 | 東京都区部 | 3,569 | 福島市 | 4,279 | 26 |
| 27 | 甲府市 | 8,849 | 名古屋市 | 8,355 | 宇都宮市 | 7,605 | 鳥取市 | 9,304 | 新潟市 | 752 | 鳥取市 | 3,549 | 宇都宮市 | 3,561 | 徳島市 | 4,247 | 27 |
| 28 | 福岡市 | 8,819 | 高知市 | 8,320 | 千葉市 | 7,570 | 長崎市 | 9,047 | さいたま市 | 742 | 甲府市 | 3,545 | 津市 | 3,540 | 名古屋市 | 4,229 | 28 |
| 29 | 福井市 | 8,815 | 山形市 | 8,259 | 川崎市 | 7,473 | 那覇市 | 8,957 | 長野市 | 742 | 水戸市 | 3,479 | さいたま市 | 3,531 | 大津市 | 4,225 | 29 |
| 30 | 長崎市 | 8,775 | 東京都区部 | 8,256 | 名古屋市 | 7,396 | 徳島市 | 8,838 | 広島市 | 742 | 新潟市 | 3,468 | 和歌山市 | 3,487 | 新潟市 | 4,219 | 30 |
| 31 | 津市 | 8,688 | 静岡市 | 8,240 | 大津市 | 7,273 | 浜松市 | 8,492 | 徳島市 | 681 | 大阪市 | 3,311 | 水戸市 | 3,418 | 水戸市 | 4,201 | 31 |
| 32 | 広島市 | 8,688 | 岐阜市 | 8,211 | 長崎市 | 7,244 | 松山市 | 8,421 | 松江市 | 663 | 京都市 | 3,298 | 甲府市 | 3,417 | 盛岡市 | 4,200 | 32 |
| 33 | 全国 | 8,663 | 甲府市 | 8,040 | 広島市 | 7,209 | 仙台市 | 8,328 | 佐賀市 | 662 | 岡山市 | 3,283 | 浜松市 | 3,378 | 浜松市 | 4,055 | 33 |
| 34 | 北九州市 | 8,496 | 福岡市 | 8,023 | 大阪市 | 7,070 | 津市 | 8,281 | 川崎市 | 659 | 岐阜市 | 3,272 | 山形市 | 3,346 | 全国 | 4,049 | 34 |
| 35 | 高松市 | 8,480 | 金沢市 | 8,018 | 高松市 | 7,011 | さいたま市 | 8,158 | 福井市 | 607 | 大津市 | 3,263 | 名古屋市 | 3,299 | 宇都宮市 | 3,996 | 35 |
| 36 | 熊本市 | 8,460 | 山口市 | 7,981 | 静岡市 | 6,970 | 大津市 | 8,025 | 岡山市 | 576 | さいたま市 | 3,251 | 秋田市 | 3,266 | 広島市 | 3,915 | 36 |
| 37 | 名古屋市 | 8,383 | 大津市 | 7,978 | 北九州市 | 6,870 | 岡山市 | 7,857 | 神戸市 | 550 | 堺市 | 3,245 | 奈良市 | 3,251 | 京都市 | 3,568 | 37 |
| 38 | 鳥取市 | 8,361 | 松江市 | 7,942 | 徳島市 | 6,788 | 横浜市 | 7,780 | 高知市 | 535 | 浜松市 | 3,107 | 宮崎市 | 3,174 | 横浜市 | 3,548 | 38 |
| 39 | 堺市 | 8,317 | 大分市 | 7,910 | 松山市 | 6,703 | 東京都区部 | 7,613 | 高松市 | 526 | 長野市 | 3,049 | 千葉市 | 3,173 | 川崎市 | 3,540 | 39 |
| 40 | 山口市 | 8,133 | 前橋市 | 7,899 | 浜松市 | 6,663 | 奈良市 | 7,382 | 名古屋市 | 479 | 広島市 | 3,039 | 福島市 | 3,150 | 津市 | 3,499 | 40 |
| 41 | 神戸市 | 7,998 | 神戸市 | 7,841 | 甲府市 | 6,591 | 静岡市 | 7,297 | 北九州市 | 471 | 名古屋市 | 3,024 | 横浜市 | 3,097 | 岡山市 | 3,485 | 41 |
| 42 | 徳島市 | 7,988 | 和歌山市 | 7,792 | 高知市 | 6,447 | 徳島市 | 7,250 | 鳥取市 | 451 | 奈良市 | 2,949 | 神戸市 | 3,071 | さいたま市 | 3,464 | 42 |
| 43 | 大分市 | 7,970 | 堺市 | 7,760 | 横浜市 | 6,354 | 富山市 | 7,056 | 堺市 | 445 | 北九州市 | 2,939 | 前橋市 | 2,973 | 前橋市 | 3,449 | 43 |
| 44 | 山形市 | 7,936 | 長崎市 | 7,744 | 岐阜市 | 6,009 | 水戸市 | 6,835 | 大分市 | 440 | 静岡市 | 2,918 | 仙台市 | 2,859 | 福岡市 | 3,427 | 44 |
| 45 | 京都市 | 7,848 | 那覇市 | 7,662 | 神戸市 | 6,001 | 高松市 | 6,789 | 松山市 | 430 | 和歌山市 | 2,895 | 大分市 | 2,858 | 長崎市 | 3,381 | 45 |
| 46 | 岡山市 | 7,831 | 新潟市 | 7,624 | 大分市 | 5,620 | 大阪市 | 6,699 | 大津市 | 372 | 長崎市 | 2,810 | 佐賀市 | 2,837 | 千葉市 | 3,343 | 46 |
| 47 | 大阪市 | 7,777 | 長野市 | 7,608 | 熊本市 | 5,465 | 福井市 | 6,565 | 山口市 | 367 | 神戸市 | 2,721 | 熊本市 | 2,797 | 東京都区部 | 3,299 | 47 |
| 48 | 松山市 | 7,770 | 宮崎市 | 7,202 | 福岡市 | 4,976 | 京都市 | 6,526 | 熊本市 | 259 | 大分市 | 2,644 | 福岡市 | 2,771 | 堺市 | 3,196 | 48 |
| 49 | 高知市 | 7,631 | 鳥取市 | 7,018 | 岡山市 | 4,887 | 岐阜市 | 6,312 | 津市 | 245 | 松江市 | 2,619 | 北九州市 | 2,662 | 和歌山市 | 2,978 | 49 |
| 50 | 札幌市 | 7,616 | 津市 | 6,940 | 宮崎市 | 6,272 | 神戸市 | 6,272 | 宮崎市 | 238 | 鹿児島市 | 2,608 | 鹿児島市 | 2,505 | 神戸市 | 2,934 | 50 |
| 51 | 岐阜市 | 7,453 | 熊本市 | 6,796 | 鹿児島市 | 1,592 | 金沢市 | 6,188 | 鹿児島市 | 203 | 津市 | 2,559 | 長崎市 | 2,363 | 大阪市 | 2,764 | 51 |
| 52 | 和歌山市 | 7,338 | 佐賀市 | 6,628 | 那覇市 | 1,407 | 名古屋 | 6,042 | 宮崎市 | 170 | 福岡市 | 2,400 | 静岡市 | 2,124 | 北九州市 | 2,711 | 52 |

| 順位 | ようかん | | りんご | | メロン | | オレンジ | | キウイフルーツ | | バナナ | | 順位 |
|----|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|---------|-------|-------|--------|----|
| | 金額(円) | | 数量(g) | | 数量(g) | | 数量(g) | | 数量(g) | | 数量(g) | | |
| 1 | 佐賀市 | 1,603 | 福島市 | 34,202 | 水戸市 | 16,596 | 富山市 | 3,249 | 横浜市 | 2,293 | 鳥取市 | 25,095 | 1 |
| 2 | 宇都宮市 | 1,537 | 長野市 | 31,305 | 札幌市 | 4,983 | 名古屋市 | 2,757 | 富山市 | 2,081 | 千葉市 | 24,823 | 2 |
| 3 | さいたま市 | 1,481 | 青森市 | 31,212 | 秋田市 | 4,907 | 鳥取市 | 2,693 | 東京都区部 | 2,077 | 和歌山市 | 24,697 | 3 |
| 4 | 福井市 | 1,337 | 盛岡市 | 26,987 | 青森市 | 3,666 | 横浜市 | 2,630 | 千葉市 | 2,044 | 富山市 | 24,696 | 4 |
| 5 | 高知市 | 1,299 | 秋田市 | 26,457 | 金沢市 | 3,423 | さいたま市 | 2,491 | さいたま市 | 2,027 | 堺市 | 24,473 | 5 |
| 6 | 福島市 | 1,210 | 山形市 | 18,922 | 新潟市 | 3,255 | 岡山市 | 2,419 | 川崎市 | 2,026 | 広島市 | 24,353 | 6 |
| 7 | 青森市 | 1,192 | 宇都宮市 | 17,121 | 千葉市 | 3,174 | 大津市 | 2,399 | 奈良市 | 1,916 | 金沢市 | 23,460 | 7 |
| 8 | 千葉市 | 1,155 | 前橋市 | 15,103 | 浜松市 | 3,097 | 青森市 | 2,216 | 神戸市 | 1,869 | さいたま市 | 23,239 | 8 |
| 9 | 大津市 | 1,077 | さいたま市 | 14,793 | 熊本市 | 3,050 | 水戸市 | 2,124 | 札幌市 | 1,793 | 京都市 | 23,200 | 9 |
| 10 | 仙台市 | 1,044 | 京都市 | 14,742 | 盛岡市 | 3,041 | 金沢市 | 2,110 | 青森市 | 1,792 | 浜松市 | 23,109 | 10 |
| 11 | 静岡市 | 1,034 | 仙台市 | 14,551 | 岐阜市 | 2,979 | 川崎市 | 2,107 | 津市 | 1,760 | 奈良市 | 22,831 | 11 |
| 12 | 水戸市 | 1,024 | 札幌市 | 14,049 | 名古屋市 | 2,801 | 東京都区部 | 2,105 | 金沢市 | 1,743 | 岐阜市 | 22,730 | 12 |
| 13 | 長野市 | 1,009 | 広島市 | 13,886 | 福井市 | 2,634 | 松江市 | 2,053 | 名古屋市 | 1,732 | 名古屋市 | 22,606 | 13 |
| 14 | 横浜市 | 1,003 | 水戸市 | 13,512 | 鳥取市 | 2,631 | 那覇市 | 2,026 | 前橋市 | 1,646 | 宇都宮市 | 22,523 | 14 |
| 15 | 熊本市 | 992 | 新潟市 | 13,309 | 川崎市 | 2,544 | 甲府市 | 2,021 | 宇都宮市 | 1,638 | 青森市 | 22,267 | 15 |
| 16 | 東京都区部 | 956 | 神戸市 | 13,268 | 全国 | 2,523 | 岐阜市 | 1,998 | 静岡市 | 1,610 | 秋田市 | 22,243 | 16 |
| 17 | 浜松市 | 940 | 千葉市 | 13,262 | 高知市 | 2,403 | 山形市 | 1,959 | 盛岡市 | 1,586 | 高松市 | 22,066 | 17 |
| 18 | 甲府市 | 905 | 浜松市 | 13,172 | 横浜市 | 2,345 | 水戸市 | 1,924 | 千葉市 | 1,578 | 新潟市 | 21,994 | 18 |
| 19 | 新潟市 | 890 | 鳥取市 | 13,102 | 富山市 | 2,331 | 静岡市 | 1,890 | 秋田市 | 1,576 | 徳島市 | 21,989 | 19 |
| 20 | 京都市 | 890 | 富山市 | 13,099 | 宇都宮市 | 2,254 | 広島市 | 1,856 | 岐阜市 | 1,570 | 盛岡市 | 21,885 | 20 |
| 21 | 名古屋市 | 858 | 徳島市 | 13,089 | 大分市 | 2,254 | 高松市 | 1,848 | 新潟市 | 1,542 | 大津市 | 21,855 | 21 |
| 22 | 札幌市 | 830 | 高松市 | 12,879 | 大津市 | 2,225 | 宇都宮市 | 1,829 | 全国 | 1,502 | 大分市 | 21,702 | 22 |
| 23 | 川崎市 | 787 | 全国 | 12,839 | 東京都区部 | 2,167 | 京都市 | 1,824 | 浜松市 | 1,462 | 神戸市 | 21,504 | 23 |
| 24 | 前橋市 | 769 | 奈良市 | 12,820 | 津市 | 2,085 | 盛岡市 | 1,823 | 甲府市 | 1,452 | 津市 | 21,491 | 24 |
| 25 | 全国 | 766 | 金沢市 | 12,558 | 宮崎市 | 2,048 | 全国 | 1,814 | 福島市 | 1,438 | 前橋市 | 21,405 | 25 |
| 26 | 山口市 | 755 | 松江市 | 12,462 | 静岡市 | 2,007 | 北九州市 | 1,813 | 和歌山市 | 1,432 | 松山市 | 21,254 | 26 |
| 27 | 徳島市 | 746 | 津市 | 12,433 | 松江市 | 1,985 | 新潟市 | 1,790 | 鳥取市 | 1,423 | 高知市 | 21,176 | 27 |
| 28 | 秋田市 | 726 | 静岡市 | 12,165 | 鹿児島市 | 1,982 | 奈良市 | 1,734 | 長崎市 | 1,395 | 水戸市 | 21,171 | 28 |
| 29 | 岐阜市 | 713 | 名古屋市 | 12,039 | 仙台市 | 1,950 | 津市 | 1,689 | 仙台市 | 1,394 | 松江市 | 21,157 | 29 |
| 30 | 松山市 | 712 | 大津市 | 11,792 | 山形市 | 1,941 | 神戸市 | 1,671 | 広島市 | 1,373 | 全国 | 20,997 | 30 |
| 31 | 富山市 | 704 | 北九州市 | 11,488 | 前橋市 | 1,878 | 仙台市 | 1,660 | 大阪市 | 1,349 | 岡山市 | 20,746 | 31 |
| 32 | 鳥取市 | 688 | 高知市 | 11,486 | 奈良市 | 1,878 | 大阪市 | 1,652 | 高松市 | 1,323 | 佐賀市 | 20,669 | 32 |
| 33 | 高松市 | 683 | 岐阜市 | 11,428 | 神戸市 | 1,844 | 前橋市 | 1,641 | 大分市 | 1,305 | 横浜市 | 20,403 | 33 |
| 34 | 津市 | 682 | 松山市 | 11,399 | 京都市 | 1,821 | 長野市 | 1,529 | 高知市 | 1,303 | 福井市 | 20,309 | 34 |
| 35 | 盛岡市 | 660 | 横滨市 | 11,387 | 北九州市 | 1,814 | 浜松市 | 1,524 | 福井市 | 1,284 | 山形市 | 20,124 | 35 |
| 36 | 和歌山市 | 638 | 宮崎市 | 11,345 | 長崎市 | 1,789 | 山口市 | 1,486 | 徳島市 | 1,283 | 福岡市 | 20,053 | 36 |
| 37 | 宮崎市 | 616 | 熊本市 | 11,275 | 長野市 | 1,776 | 福井市 | 1,483 | 山口市 | 1,271 | 仙台市 | 20,051 | 37 |
| 38 | 山形市 | 601 | 岡山市 | 11,153 | さいたま市 | 1,775 | 徳島市 | 1,455 | 鹿児島市 | 1,263 | 静岡市 | 20,034 | 38 |
| 39 | 北九州市 | 574 | 甲府市 | 11,068 | 高松市 | 1,760 | 堺市 | 1,364 | 大津市 | 1,253 | 鹿児島市 | 19,962 | 39 |
| 40 | 大分市 | 564 | 佐賀市 | 10,974 | 徳島市 | 1,696 | 福岡市 | 1,355 | 堺市 | 1,252 | 東京都区部 | 19,703 | 40 |
| 41 | 松江市 | 561 | 堺市 | 10,951 | 佐賀市 | 1,649 | 大分市 | 1,345 | 山形市 | 1,239 | 山口市 | 19,621 | 41 |
| 42 | 長崎市 | 535 | 山口市 | 10,795 | 堺市 | 1,596 | 熊本市 | 1,319 | 北九州市 | 1,236 | 熊本市 | 19,391 | 42 |
| 43 | 奈良市 | 532 | 東京都区部 | 10,788 | 大阪市 | 1,487 | 秋田市 | 1,250 | 佐賀市 | 1,235 | 大阪市 | 19,374 | 43 |
| 44 | 神戸市 | 528 | 長崎市 | 10,564 | 松山市 | 1,479 | 札幌市 | 1,220 | 福岡市 | 1,230 | 北九州市 | 19,317 | 44 |
| 45 | 福岡市 | 507 | 福岡市 | 10,425 | 和歌山市 | 1,337 | 和歌山市 | 1,132 | 京都市 | 1,220 | 長崎市 | 19,271 | 45 |
| 46 | 金沢市 | 468 | 鹿児島市 | 9,757 | 甲府市 | 1,271 | 高知市 | 1,132 | 松江市 | 1,143 | 福島市 | 19,214 | 46 |
| 47 | 鹿児島市 | 462 | 大阪市 | 9,692 | 広島市 | 1,201 | 長崎市 | 1,100 | 那覇市 | 1,142 | 長野市 | 18,975 | 47 |
| 48 | 岡山市 | 439 | 福井市 | 9,381 | 福島市 | 1,165 | 佐賀市 | 1,063 | 熊本市 | 1,114 | 札幌市 | 18,950 | 48 |
| 49 | 広島市 | 400 | 大分市 | 9,165 | 福岡市 | 1,139 | 福島市 | 1,055 | 長野市 | 1,072 | 川崎市 | 18,655 | 49 |
| 50 | 大阪市 | 381 | 川崎市 | 9,050 | 山口市 | 1,027 | 鹿児島市 | 900 | 岡山市 | 1,070 | 宮崎市 | 18,352 | 50 |
| 51 | 堺市 | 362 | 和歌山市 | 8,802 | 岡山市 | 972 | 宮崎市 | 648 | 松山市 | 1,052 | 甲府市 | 18,206 | 51 |
| 52 | 那覇市 | 247 | 那覇市 | 7,367 | 那覇市 | 489 | 松山市 | 568 | 宮崎市 | 936 | 那覇市 | 16,195 | 52 |

第2次健康ひらかわ21
〔平川市健康増進計画〕

発 行 : 平川市
担 当 課 : 市民生活部健康推進課〔平川市健康センター内〕
住 所 : 青森県平川市柏木町藤山16番地1
電 話 : 0172-44-1111 (代表)
<http://www.city.hirakawa.lg.jp/>